フィリピン、マレーシア及び
インドネシアにおける
身分関係法制調査研究報告書

平成 29 年 1 月

公益社団法人　商事法務研究会

「フィリピン、マレーシア及びインドネシアにおける
身分関係法制調査研究」委員及び担当分野一覧

総　括	小川富之	福岡大学法科大学院　教授
フィリピン・インドネシア		
	伊藤弘子	名古屋大学大学院法学研究科　特任准教授
フィリピン	立石直子	岐阜大学地域科学部　准教授
フィリピン	望月彬史	弁護士（渥美利之法律事務所）
フィリピン	遠藤隆幸	東北学院大学法学部　准教授
マレーシア	清末愛砂	室蘭工業大学大学院工学研究科　准教授
マレーシア	梅澤　彩	熊本大学大学院法曹養成研究科 准教授
インドネシア	大川謙蔵	摂南大学法学部 講師
インドネシア	新地真之	名古屋大学大学院法学研究科　特任講師

※　所属等は調査実施当時のもの

目　　次

第１章　フィリピン ……1

１．フィリピン共和国概要 ……1
１－１．歴史及び国情 ……1
１－２．統治制度 ……2
１－２－１．国民議会、立法、行政 ……2
１－２－２．司法制度 ……3
１－２－３．シャリーア裁判所（宗教裁判所） ……3
２．フィリピン法 ……4
２－１．家族に関する法律の概要 ……4
２－２．一般法における家族法制の構造 ……5
２－３．一般法における婚姻の成立要件 ……6
２－３－１．総説 ……6
２－３－２．実質的成立要件 ……6
２－３－３．婚姻の形式的成立要件 ……6
２－３－４．婚姻の身分的効果 ……7
２－３－５．婚姻の財産的効果 ……7
２－３－６．婚姻の解消 ……7
２－３－６－１．婚姻無効 ……7
２－３－６－２．精神的不能による無効 ……8
２－３－６－３．婚姻の取消し ……8
２－３－６－４．婚姻無効及び取消しの効果 ……9
２－３－７．法定別居 ……10
２－３－７－１．法定別居の要件 ……10
２－３－７－２．法定別居の効果 ……11
２－３－８．親子関係 ……11
２－３－８－１．実親子関係 ……11
２－３－８－２．養親子関係 ……12
２－３－９．親子間の法律関係 ……13
２－３－９－１．扶養 ……13
２－３－９－２．親権 ……13

２－４．ムスリム法における婚姻の成立要件……14
２－４－１．総説……14
２－４－２．婚姻の実質的成立要件……14
２－４－３．婚姻の形式的成立要件……15
２－４－４．婚姻の身分的効果……15
２－４－５．婚姻の財産的効果……15
２－４－６．婚姻の解消……15
２－４－７．親子関係……16
２－４－７－１．実親子関係……16
２－４－７－２．養親子関係……16
２－４－８．親子間の法律関係……16
２－４－８－１．扶養……16
２－４－８－２．親権……16
３．フィリピンにおける身分法関係の抵触規則（国際私法規定）等について……17
３－１．身分法における本国法主義……17
３－２．日本国内での反致について……17
３－３．フィリピン国内での反致について……17
３－４．婚姻及び離婚について……18
３－４－１．実質的成立要件……18
３－４－２．形式的成立要件……18
３－４－３．フィリピン国外でなされた婚姻の無効・取消しについて……18
３－４－４．離婚……18
３－４－５．養子縁組……19
４．国籍……19
５．身分登録……20
６．成文法の有効性……20

参考資料１　宣誓供述書（在東京　フィリピン大使館の雛形）……22
参考資料２　共同宣誓供述書（在東京　フィリピン大使館の雛形）……23
参考資料３　出生登録申請　雛形……24
参考資料４　出生届書（在東京　フィリピン大使館の雛形）……25
参考資料５　準正子共同宣誓供述書（在東京　フィリピン大使館の雛形）……26
参考資料６　婚姻要件具備証明書（在東京　フィリピン大使館の雛形）……27
参考資料７　婚姻許可書申請用紙（在東京　フィリピン大使館の雛形）……28
参考資料８　婚姻届書（在東京　フィリピン大使館雛形）……30

参考資料９　婚姻登録申請　雛形 ……31
参考資料１０　死亡登録申請　雛形 ……32

第２章　マレーシア ……33

１．マレーシアについて ……33
２．法制度 ……34
２－１．イギリス植民地支配とその影響 ……34
２－２．連邦法と州法との関係 ……34
２－３．家族法制 ……34
２－４．裁判所の構造 ……35
３．婚姻法制について ……36
３－１．関連法令 ……36
３－２．婚姻障害と婚姻の無効 ……36
３－３．婚姻の挙行と登録 ……37
３－４．婚姻の取消し ……38
４．離婚法制について ……39
４－１．関連法令 ……39
４－２．離婚手続と離婚事由 ……39
４－３．離婚提訴禁止期間 ……40
４－４．裁判管轄権 ……40
５．実親子 ……41
５－１．親子関係の成立 ……41
５－２．出生登録 ……41
５－３．法令の有効性について ……42
６．養子縁組 ……42
６－１．養親子関係の成立及び効果 ……42
６－２．養子縁組の登録 ……43
６－３．法令の有効性について ……44
７．未成年後見 ……44
７－１．後見・監護 ……44
７－２．子の父母による未成年後見 ……44
７－３．その他の未成年後見 ……46
８．国籍法制について ……46

８－１．関連法令 ……46
８－２．内国人の定義 ……46
８－３．帰化 ……47
８－４．市民権の放棄と喪失 ……47
８－５．法令の有効性について ……48
９．身分登録法制 ……48
９－１．関連法令 ……48
９－２．身分登録 ……48
９－３．身分証明書の記載内容とその機能 ……48
１０．成文法の有効性 ……49

参考資料１　A）婚姻申請書・宣誓書 ……51
参考資料２　B）マレーシアで出生した者を対象とする市民権確認のための申請書 ……56
参考資料３　C）マレーシア以外の地で出生した者を対象とする市民権確認のための申請書 ……62
参考資料４　D）父母のいずれかがマレーシア市民権を有する子の市民権確認のための申請書、及び特別な事情がある場合の 21 歳未満の子の市民権登録のための申請書 ……69
参考資料５　E）マレーシア市民と婚姻した外国籍の女性による市民権取得の申請書 ……77
参考資料６　F）帰化許可申請書 ……84
参考資料７　G）市民権放棄申告書 ……91
参考資料８　H）子ども用の MyKad 申請書、16 歳以上の子の MyKad 追加登録申請書 ……93

第３章　インドネシア ……95

１．インドネシア共和国概要 ……95
１－１．歴史及び国情 ……95
１－２．統治制度 ……95
１－２－１．国民協議会、立法、行政 ……95
１－２－２．司法制度 ……96
１－２－３．宗教裁判所 ……97
２．インドネシア法 ……98
２－１．歴史 ……98
２－２．法律の構成及び表記 ……98

２－３．家族に関する法律の概要 ……99
３．婚姻 ……100
３－１．婚姻の成立 ……100
３－１－１．婚姻の登録 ……101
３－１－２．婚姻適齢 ……101
３－１－３．複婚 ……102
３－１－４．懐胎婚 ……103
３－１－５．再婚 ……103
３－１－６．インドネシア国外での婚姻 ……103
３－１－７．混合婚 ……103
３－１－８．文民公務員の婚姻 ……104
３－２．婚姻の効力 ……104
３－２－１．財産関係 ……104
３－２－２．身分上の関係 ……105
４．婚姻の解消 ……105
４－１．離婚原因 ……105
４－２．離婚の形式及び手続 ……106
４－３．離婚の効力 ……108
４－４．文民公務員の離婚 ……109
５．親子関係 ……109
５－１．親子関係の成立 ……109
５－２．親子の権利義務 ……110
６．養子縁組 ……110
７．未成年子の法定代理権 ……111
７－１．監護権者 ……111
７－２．後見 ……112
８．国籍法制 ……112
８－１．歴史的概要 ……112
８－２．国籍の取得 ……113
８－２－１．血統に基づく国籍取得 ……113
８－２－２．伝来の国籍取得 ……114
（１）帰化による国籍取得 ……114
（２）身分変動に伴う国籍取得 ……115
８－２－３．国籍の喪失 ……115
８－２－４．重国籍 ……117

９．身分登録 …… 117
１０．成文法の有効性 …… 118

インドネシア身分登録等関連機関及び組織図 …… 119

参考資料１　婚姻届（イスラム関係） …… 132
参考資料２　婚姻届（一般） …… 140
参考資料３　外国用婚姻申請書 …… 144
参考資料４　外国用婚姻証明書 …… 148
参考資料５　婚姻取消申請書 …… 151
参考資料６　婚姻取消証明書 …… 154
参考資料７　離婚届 …… 155
参考資料８　外国用離婚届証明書 …… 157
参考資料９　出生届証明書 …… 159
参考資料１０　出生届（インドネシア国籍用） …… 160
参考資料１１　出生証明書（身元不明子用） …… 161
参考資料１２　死産証明書（外国人用） …… 162
参考資料１３　死亡届（郡庁・市役所用） …… 163
参考資料１４　死亡届（広域用） …… 164
参考資料１５　死亡証明書 …… 165
参考資料１６　死産届（外国人用） …… 166
参考資料１７　認知された子の出産証明書 …… 167
参考資料１８　養子縁組届 …… 168
参考資料１９　インドネシア人による外国人養子縁組届 …… 170

第１章　フィリピン

１．フィリピン共和国概要

１－１．歴史及び国情

フィリピン共和国（以下、「フィリピン」という。）は、1521 年にマゼランが率いる船団が来訪し西欧社会との接点が生まれたが、1565 年からセブ島が、1570 年にマニラがスペイン人に制圧されると、1571 年からスペインの副王領たるメキシコの統治下に置かれ、その後、スペイン植民地として統治を受けた。この時期に移植されたスペイン法は、刑法（Codigo Penal de 1870）、民事訴訟法（Lei de Enjuciameniento Civil）、商法（Codigo de Comercio）、民法（Codigo Civil de 1889）等の分野であるが、アメリカ植民地時代にも引き続き効力が認められた法もあった。マニラがイギリスに占領された時期もあったが（1762～1764 年）、イギリスの関心はどちらかというと清国に向いており、フィリピンを長期的に統治する方針ではなかった。

1898 年にフィリピン・アメリカ側が米西戦争（アメリカ＝スペイン戦争）の勝利をおさめ、米西パリ条約（The Paris Treaty）に基づいてアメリカが統治を開始した。国会や最高裁判所が設置されてフィリピンの共和国としての体制を基礎づくり、アメリカ法の移植を受けた。1935 年に憲法が制定されたが、最高裁判所判事の多くはアメリカ人で、上訴はアメリカの連邦最高裁判所に行うものと定められた。

1942 年から日本軍政が始まったが、統治期間が 3 年と短かったこともあり、日本法の移植はない。第二次世界大戦の終結後、再びアメリカ植民地となり、1946 年にフィリピン共和国として独立を宣言した。1965 年から大統領に就任したマルコスは開発独裁路線を採ったが、1986 年 2 月の二月革命（エドゥサ革命）を機にマルコスが亡命し、再び共和国体制をとっている。

国民の 82.9%はキリスト教徒（ローマカトリックが総人口の 80.9%）、5%がムスリムである[1]。フィリピン周辺は、14 世紀にアラブ人のムスリムにより住民のイスラーム改宗が進み、ムスリム王国が成立した。スペイン及びアメリカの植民地時代にもこれらの国への支配が及ばず、現在までムスリム法が引き続き適用されてきた地域がミンダナオ島及びその近隣の諸島にある。それゆえに、独立後もフィリピン婚姻法の一夫一婦制や離婚禁止等の規定がムスリムには適用されてこなかった[2]。1989 年ミンダナオ自治基本法（An Act Providing for an Organic Act for the

---

[1] アメリカ CIA(中央情報局)の World Factbook によると、2016 年 7 月付の人口推計は 1 億 262 万人。https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/geos/rp.html.（最終確認 2017 年 1 月 25 日）。https://www.psa.gov.ph/content/highlights-philippine-population-2015-census-population.（いずれも、最終確認 2017 年 1 月 25 日）。

[2] スペイン、アメリカの統治下でのムスリム法及び独立後、「ムスリム身分法（The Code of Muslim Personal Laws of the Philippines）」制定までの経緯の詳細は、森正美「フィリピン」柳橋博之編『現代ムスリム家族法』（日本加除出版社、2005 年）241-249 頁、またフィリピン大統領府の公式サイト（National Commission for Culture and the Arts）でも The History of the Muslim in the Philippines において詳細な記述がある。

Autonomous Region in Muslim Mindanao, Republic Act No.6734）が成立し、1990 年にミンダナオ島の一部に、ムスリム・ミンダナオ自治地域（Autonomous Region in Muslim Mindanao;ARMM）が発足した[3]。外交関係や安全保障以外の一定の範囲で自治権が認められ、家族及び不動産に関する事項は、自治地域の法を制定することが認められる[4]（第 5 章第 2 条第 9 項第 4 項）。

フィリピン共和国憲法（The 1987 Constitution of the Republic of the Philippines, 以下、1987 年憲法）[5] 第 2 条 6 節は、政教分離の原則を規定しているが、フィリピンの家族法にはローマカトリックの教会法の影響が強く認められ、婚姻関係を完全に終了させる絶対離婚の制度がない。

これに対して、イスラーム教を信仰するムスリムについては、イスラーム教の流入と共にフィリピンに広まったイスラーム法にフィリピンの慣習法が融合したものであるフィリピンのムスリム法が適用される。フィリピンのムスリム法体系のうち、成文法として「ムスリム身分法(The Code of Muslim Personal Laws (Presidential Decree No.1083)」がある。また、宗教裁判所であるシャリーア[6] 裁判所（後述）も設置されている。

１－２． 統治制度

１－２－１．国民議会、立法、行政

アメリカの統治下であった 1935 年に自治共和国の基本法として憲法が採択された。1943 年に日本の影響の下で新憲法が制定されたが、日本の敗戦と共に廃止され、1935 年憲法が復活し、1946 年にフィリピン共和国が誕生した。その後、フィリピンの憲法は 1973 年、1981 年の改正を経て、1986 年のエドゥサ革命により現行の 1987 年憲法の新体制がとられた。1987 年憲法は連邦制導入

---

http://ncca.gov.ph/subcommissions/subcommission-on-cultural-communities-and-traditional-arts-sccta/central-cultural-communities/the-history-of-the-muslim-in-the-philippines/(最終確認 2017 年 1 月 15 日)。

[3] 2016 年に、バンサモロ暫定統治機構を経て、新たに自治政府を設置するバンサモロ基本法（The Bangsamoro Basic Law）が不成立となり、2017 年 1 月現在、自治政府樹立は不透明な状況である。

[4] 憲法でも第 10 条第 1 項（Article X Local Government General Provisions Section 1）自治区の項目を設け規定している。フィリピン共和国憲法の翻訳及び解説として、萩野芳夫「フィリピン共和国」萩野芳夫・畑博行・畑中和夫編『アジア憲法集（第 2 版）』（明石書店、2007 年）によると、「モスリム・ミンダナオおよびコルディリェラスに、自治区が設置される。自治区は、県、市、町村、および歴史的・文化的特色を明確に共有し、経済的・社会的構造その他の特色において共通な地理的単位をもって構成される。ただし、この憲法および国家主権に反せず、フィリピン共和国領土の一体性を損なわないものでなければならない」728 頁。

[5] 萩野芳夫「フィリピン共和国」689-752 頁。

[6] シャリーアとは、イスラーム法のことである。いわゆる古典イスラーム法として用いる場合もあるが、宗教としてのイスラームが世界各地に広まるにつれて、各地の慣習法や世俗法の影響を受けて発展したものも含めてシャリーアと呼ばれることがあるので注意を要する。フィリピンで用いるシャリーアも同様で、インドネシアのアダット(adat)と同様にフィリピンの慣習法(ada)の中には、各島、コミュニティの慣習と宗教法が合わさり、形成されている。「シャリーア」には多元性があり、シャリーアと慣習法は別個の法体系であるとも言えない。

を目的とする改正が予定されている。国民議会は二院制をとり、上院（Senate）と下院（House of Representatives）により構成される。行政府は、国家元首である大統領及び副大統領で成り、いずれも直接投票により選出される。

１－２－２．司法制度

フィリピンの司法権は、最高裁判所と下級裁判所に帰属する（憲法第８条１節）。下級裁判所は、３つの階層に別れ、第一審裁判所として自治体裁判所（Municipal Trial Courts）、13 の地域裁判所（Regional Trial Courts）、そして控訴裁判所（Court of Appeals）で構成される[7]。自治体裁判所には、首都圏裁判所（Metropolitan Trial Courts; MeTC）、自治体裁判所（Municipal Trial Courts in Cities ; MTCC）がある。 控訴裁判所は、自治体裁判所や地域裁判所からの控訴事件を扱い、不服ある場合には最高裁判所へ上告をすることになる。この他に、シャリーア裁判所（Shari'a Courts）、公務員弾劾裁判所（Sandiganbayan）、租税控訴裁判所（Court of Tax Appeals）等の特別裁判所があるが、シャリーア裁判所については別項で述べる。

１－２－３．シャリーア裁判所（宗教裁判所）

ムスリム身分法の第 137 条に基づき、特別裁判所としてムスリム法が適用されるシャリーア裁判所が設置されている。一般裁判所と同様に、第一審であるシャリーア巡回裁判所（Shari'a Circuit Courts）、第二審であるシャリーア地区裁判所（Shari'a District Courts）を経て上訴は控訴裁判所になされる。控訴裁判所からの上告は最高裁判所を終審とする。シャリーア裁判所の判事は、地域裁判所判事の有資格者で、イスラーム法を修めていなければならない。ムスリム身分法の第 143 条、第 144 条及び第 155 条で管轄に関する規定が置かれているが、シャリーア地区裁判所の専属管轄とされる事項は以下のとおりである[8]。

上訴審理権として、以下がムスリム身分法の第 143 条で定められる。

（１）ムスリム身分法上の子の養育、後見、嫡出性、父子関係、認知。

（２）死亡したムスリムの遺産放棄、分配、相続、遺言検認、遺産管理人・遺言執行人の任命に関わる事項。

（３）不在・死亡宣告、ムスリム登録事項の取消し及び変更請求。

（４）当事者がムスリムで、契約の成立を支配する法を特定せず、慣習的に締結された契約上の訴訟。

---

[7] 知花いづみ「第 5 章フィリピンにおける司法制度の枠組み」今泉慎也編『アジアの司法化と裁判官の役割(調査研究報告書)』(JICA、2012 年)73-104 頁。
http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Download/Report/2011/pdf/114_ch5.pdf(最終確認 2017 年 1 月 15 日)。裁判所ヒエラルキーは、77 頁参照。また、英語文献としては Dr.Raul C. Pangalangan（Ed.）, 'The Philippine Judicial System', Asian Law Series No.5, IDE-JICA, 2001.
http://www.ide.go.jp/English/Publish/Download/Als/05.html(最終確認 2017 年 1 月 15 日)。

[8] 抄訳は、前掲・注（2）森・フィリピン 295-299 頁参照。

（５）上訴処理権の補助となるような職務執行令状、禁止、命令、移送命令書、身柄提出令状その他の補助的令状の請求及び作成。

通常の民事裁判所とシャリーア裁判所の双方に管轄が認められる事項は以下のとおりであり、ムスリムが請求する場合には、シャリーア裁判所に管轄を認める（ムスリム身分法第 143 条第 2 項）。

（１）住居指定、氏名変更、精神的疾患がある者の施設入所に関する請求。

（２）不法侵入・不法監禁以外で、シャリーア裁判所の専属管轄とされるもの以外の人的訴訟及び物的訴訟。

（３）ムスリム及びムスリムの資産に関わる競合権利確認手続及び救済文書を求める特別民事訴訟。

シャリーア巡回裁判所の司法権については、ムスリム身分法の第 155 条で以下のように定められる。

（１）ムスリム身分法で定められる犯罪に関わる事案。

（２）ムスリム間又はムスリム身分法第 13 条に基づき婚姻した夫婦間で生じた婚姻、離婚、婚約破棄、マフル（婚資）、離婚に伴う財産処分・分配、養育費・生活費・慰謝料、婚姻上の権利に対する賠償に関わる民事訴訟。

（３）共有財産に関わる訴訟。

２．フィリピン法

２－１．家族に関する法律の概要

アメリカ植民地時代から現在までのフィリピンにおいて、家族に関する主たる法源は、次のとおりである。

（１）民法典（The Civil Code of the Philippines, Republic Act, No.386, 1949）

（２）児童少年福祉法 （The Child and Youth Welfare Code, Presidential Decree No.603, 1974）

（３）ムスリム身分法（The Muslim Code of Personal Laws, Presidential Decree No.1083, 1977）

（４）家族法（The Family Code of the Philippines, Executive order No.209, 1987）

（５）国際養子縁組法（The Inter-Country Adoption Act of 1995, Republic Act No.8043）

（６）国内養子縁組法（The Domestic Adoption Act of 1998, Republic Act No.8552）

（７）女性と子どもに対する暴力を禁止する法律（The Anti-Violence against Women and their Children Act, Republic Act No.9262）

（８）里親法（The Foster Care Act of 2012 Republic Act No.10165）

児童少年福祉法、国際養子縁組法及び国内養子縁組法の制定により、家族法第 7 章　養子縁組の規定（第 183 条から第 193 条まで）は失効した。したがって、家族法中の養子法規定は、1994

年国際養子法及び 1997 年国内養子法施行前の事案にのみ効力を有する。

民法典、家族法及び養子縁組法は、原則としてフィリピンにおける家族関係に適用される一般法[9]であるが、従来、スペイン法及びアメリカ法に服さず固有法の適用が認められてきた非キリスト教徒州に居住するムスリム間及び非キリスト教徒間の家族関係には、フィリピンの独立当初から時限的に固有法の適用が認められてきた[10]。1977 年にムスリム身分法が制定され、ムスリム同士の婚姻及び離婚、あるいは男性ムスリムと女性非ムスリムの夫婦でムスリム法又はムスリム身分法によりフィリピンで婚姻した夫婦につき（第 13 条第 1 項）、その身分、婚姻、離婚、夫婦及び家族関係、遺言、相続並びに夫婦間の財産関係について適用される（第 7 条（i）項）。ムスリムと非ムスリムがムスリム法、ムスリム身分法又はフィリピンの民法典により婚姻した場合には、ムスリム身分法は適用されず（第 13 条第 2 項）、一般法による。

フィリピンには、イスラーム教と共に広まったイスラーム法と土着の慣習法が混合し、フィリピン固有のムスリム法が成長したが、この一部分が統一され 1977 年に「ムスリム身分法」として制定された。

２－２．一般法における家族法制の構造

フィリピンでは 1950 年に民法典（The Civil Code of the Philippines）が施行されており、家族関係に関する私法的規律は、同法によっていた。その後 1987 年にフィリピン家族法（The Family Code Of The Philippines, Executive Order No.209. 以下「家族法」という。）が施行され、これに対応する民法典の規定は廃止・改正された。すなわち同法が、同国の現行家族関係実体法である。同法は以下の編別によって構成されている。

第１章　婚姻（Marriage）
第２章　法定別居（Legal Separation）
第３章　夫婦間の権利義務（Rights and Obligations between Husband and Wife）
第４章　夫婦の財産関係（Property Relations between Husband and Wife）
第５章　家族（The Family）
第６章　父性及び親子関係（Paternity and Filiation）
第７章　養子縁組（Adoption）
第８章　扶養（Support）
第９章　親権（Parental Authority）

---

[9] フィリピン家族法に関する概説として、ダイアナ・フランコ著、訳伊藤弘子、監修小川富之「フィリピン共和国家族法(1)-(5)」戸籍時報 608 号（11-21 頁）、609 号（40-46 頁）、610 号（36-47 頁、611 号（29-34 頁）、613 号（24-33 頁）がある。本連載の原本の執筆者及び Bergmann/Ferid/Henrich 編著で外国法の解説及び条文訳で知られている加除式出版物である Internationales Ehe-und Kinschaftsrecht のフィリピン（Cieslar/Weishaupt 著・訳）でも、一般法に関する記述のみでムスリム法への言及はほとんどない。実務上、フィリピンのムスリム法が準拠法となる可能性が低いかもしれないが、不統一法国であることには留意すべきである。

[10] 前掲・注（2）森・フィリピン 244-245 頁参照。

第１０章　能力解放及び成年年齢（Emancipation and Age of Majority）
第１１章　特別家事手続（Summary Judicial Proceedings in the Family Law）
第１２章　附則（Final Provision）
以下、家族法を中心に述べる。

２－３．一般法における婚姻の成立要件

２－３－１．総説

家族法第 1 章は婚姻関係について定める。家族法第 1 条は、婚姻の定義を、「男女が法に従い夫婦生活及び家族生活を設立するための、男女間の永続的結合に関する特別な契約である」とする。婚約に関する規律はなく[11]、また内縁・事実婚に関する規定も置かれていない。

２－３－２．実質的成立要件

婚姻の実質的成立要件は以下のとおりである（家族法第 2 条、第 5 条、第 14 条から第 16 条まで、第 21 条)。

（１）当事者が男性と女性であり、それぞれが婚姻を締結しうる意思能力を有していること。
（２）自由意思に基づく婚姻の合意があること。
（３）男女とも 18 歳以上であり、家族法第 37 条及び第 38 条で規定する婚姻障害に該当しないこと。
（４）当事者の年齢が 18 歳以上 21 歳未満の場合には、婚姻につき父母又は後見人の同意があること。
（５）当事者の年齢が 21 歳以上 25 歳未満の場合には、婚姻につき父母又は後見人の助言を得ていること

家族法第 35 条から第 38 条までには婚姻の無効について、第 40 条、第 45 条、第 46 条には婚姻の取消について規定が置かれている。フィリピン法は離婚を認めておらず、実質的に無効・取消規定が婚姻解消規定の役割を担っている。したがって無効・取消規定については、「2 - 3 - 6 婚姻の解消」において解説する。

２－３－３．婚姻の形式的成立要件

婚姻の形式的要件は以下のとおりである（家族法第３条)。

（１）権限ある婚姻吏（solemnizing officer）により式が挙行されること。
（２）当事者が居住する市役所等の地方公共団体から交付された有効な婚姻許可状があること。ただし本法第２章（婚姻許可状要件が免除される婚姻：家族法第 27 条から第 34 条まで）に定められる場合を除く。
（３）婚姻吏の面前に当事者双方が出頭し、かつ、法定の年齢に達した２人以上の証人の前で、

[11] Bergmann/Ferid/Henrich,Philippinen, S.16a によると婚約は単なる事実的な関係にとどまり、これに関連する文献もないようである。

相互に夫妻として受け入れる旨の宣言をすること[12]。

２－３－４．婚姻の身分的効果

婚姻の身分的効果として、夫婦は同居し、相互に敬愛し誠実を尽くし、かつ、扶助しなければならないとする（家族法第 68 条）。

２－３－５．婚姻の財産的効果

婚姻前に夫婦財産契約を締結することができる。夫婦財産契約によって剰余共同制及び別産制を選択することができる。財産契約を締結しない限り、完全共有制が適用される（家族法第 106 条）。

２－３－６．婚姻の解消

フィリピン法では、かつて絶対離婚の制度を有していたが、1950 年の民法典制定に伴い絶対離婚制度を廃止し、それに代わり法定別居制度を導入した。同制度は現行家族法に受け継がれている（家族法第 2 章第 55 条から第 67 条まで）。したがって、現在のところフィリピン法は離婚を認めていない。そのため、婚姻の解消に関して家族法が規律するのは、以下の「婚姻無効」、「婚姻取消」、「法定別居」の三種である。

２－３－６－１．婚姻無効

無効事由は以下のとおりである。なお、無効の申立てに関し出訴期限は設けられていない（家族法第 39 条）。

（１）当事者が 18 歳未満の場合、父母又は後見人の同意がある場合も無効である。

（２）婚姻挙行権限のない者によって婚姻が締結された場合。ただし、当事者の一方又は双方が、その者に権限がなかったことにつき善意であった場合にはこの限りでない。

（３）婚姻許可状なく婚姻が締結された場合。ただし、本法第 2 章（婚姻許可状要件が免除される婚姻：家族法第 27 条から第 34 条まで）に定められる場合を除く。

（４）重婚又は一夫多妻婚の場合

（５）人違いの場合

（６）家族法第 53 条によって無効とされる婚姻[13]

（以上、家族法第 35 条）

（７）近親婚の場合（家族法第 37 条、第 38 条第 1 号から第 8 号まで）[14]

---

[12] これに加え、当事者双方は婚姻に先立ち、認可を得た婚姻カウンセラーによる婚姻カウンセリングを受けなければならない（ダイアナ・F・フランコ、前掲・注（9）戸籍時報 608 号 16 頁）。

[13] 婚姻無効及び婚姻取消しの判決は、民事登録されることを要する。当該登録がなされない場合には、第三者に対する効力が生じない（家族法第 52 条）。当該登録がなされないまま無効・取消判決を獲得した当事者が再婚しても、当該再婚は無効となる（家族法第 53 条）。

ｉ）尊属・卑属間の婚姻

ⅱ）父母の一方を異にする場合を含め、兄弟姉妹間の婚姻[15]

ⅲ）傍系血族間で、嫡出子・非嫡出子を問わず、4 親等までの傍系血族関係にある者の婚姻

ⅳ）継親子関係にある者の婚姻

ｖ）義理の親と姻族で、かつ、尊属と卑属の関係にある者の婚姻

ⅵ）養親子関係にある者の婚姻

ⅶ）死亡した養親の生存配偶者とその養子との婚姻

ⅷ）死亡した養子の生存配偶者とその養親との婚姻

ⅸ）養子と養親の嫡出子との婚姻

ｘ）同一の養親を有する養子間の婚姻

（８）婚姻のために自己又は相手の配偶者を殺害した場合（家族法第 38 条第 9 号）

２－３－６－２．精神的不能による無効

家族法第 36 条は、以下のように規定する。「婚姻時、夫婦間の本質的義務を履行できないほどの心理的不能があるものによってなされた婚姻は、婚姻の儀式の後にその事実が明らかになった場合であっても、無効である」とする。本条における「本質的義務」とは同法典の第 67 条から第 71 条（夫婦間の義務）、第 220 条、第 221 条（子の身上に関する権利義務）、第 225 条（子の財産に関する権利義務）に規定されているものとされる[16]。1987 年の 227 号行政指令（Executive Order No.227）によると、「心理的不能」には、著しい未熟、尋常ならざるほどの低い知性、同性愛が含まれる[17]。さらに同概念は単なる医学的意味のみならず、「本条における義務に従うつもりがない」という規範的な評価を含むものであるとされる[18]。

そのため、本条は、フィリピンにおいて、事実上離婚規定としての役割を担っているとされる[19]。しかし一方で、一連の最高裁判所の判断により、「心理的不能」についての解釈が厳格になされている。そのため、離婚類似の制度としての意義はそれほど大きいものではないようである[20]。

２－３－６－３．婚姻の取消し

家族法第 45 条、第 46 条は婚姻の取消原因について規定する。婚姻の取消事由は以下のとおりである。

---

[14] ｉ）、ⅱ）は家族法第 37 条に基づき近親婚として無効となるが、ⅲ）からｘ）は同法第 38 条に基づき公序良俗違反として婚姻の無効原因となる。

[15] ｉ）、ⅱ）いずれも嫡出子・非嫡出子を問わない。

[16] ダイアナ・F・フランコ、前掲・注（9）戸籍時報 609 号 41-42 頁。

[17] Bergmann/Ferid/Enrich Philippinen S.27.

[18] 大谷美紀子監修・外国人ローヤリングネットワーク編著「LNF フィリピン法調査プロジェクト報告書」23 頁。

[19] 大谷美紀子監修・外国人ローヤリングネットワーク編、前掲・注（15）「LNF フィリピン法調査プロジェクト報告書」23 頁。

[20] 当該最高裁判所の判断について詳しくは、ダイアナ・F・フランコ、前掲・注（7）戸籍時報 609 号 41-46 頁参照。

【家族法第 45 条】

（1）当事者が 18 歳以上 21 歳未満であり、父母、後見人又はその他の法定代理人の同意なく婚姻した場合。ただし、当事者が 21 歳に達し自由意思により同居し、夫婦として生活している場合を除く。

（2）当事者の一方に精神障害がある場合。ただし、精神障害のある当事者の精神状況が回復し、その後自由意思で他方と同居し夫婦として生活している場合を除く。

（3）一方の詐欺により婚姻した場合。ただし，当事者がその事実を完全に知った後も自由意思で一方と同居し夫婦として生活している場合を除く。

（4）一方の暴力、強迫、及び不当な影響力の行使により婚姻した場合。ただし、強迫が止んだ後も自由意思で一方と同居し夫婦として生活している場合を除く。

（5）婚姻継続のための身体的能力を欠き、それが継続的で治癒しないものである場合。

（6）一方が伝染性の性病に罹患しており、それが重大で治癒しないものであること。

【家族法第 46 条】

以下の場合には、上記（3）の詐欺を構成するものとする。すなわち以下の場合にも、婚姻は取消しうるものとなる。

（1）道徳的退廃に関する犯罪で確定判決を受けていたことを隠していた場合。

（2）婚姻当時、妻が夫以外の男性の子を懐胎していたことを隠していた場合。

（3）当事者が、疾病の性質にかかわらず、婚姻時に伝染性の性病に罹患していたことを隠していた場合。

（4）薬物中毒、アルコール中毒、同性愛を婚姻当時に隠していた場合。

これら（1）から（4）までの要件以外にも、性格、健康、地位、資産及び貞操につき詐称していた場合には、詐欺同様、婚姻取消しの原因となる。

家族法第 45 条の個々の取消原因（同条（1）から（6）まで）には、それぞれ請求期限が定められている。（1）については、当事者が 21 歳に達してから 5 年間である。（2）については、当事者が死亡するまでいつでも請求可能である。（3）・（4）については、詐欺の発見又は暴力等が止んでから 5 年間、（5）・（6）については婚姻から 5 年間となっている。

2－3－6－4．婚姻無効及び取消しの効果

〔身分的効果〕

前婚当事者は家族法第 52 条の要件を具備した後、すなわち婚姻無効及び取消等の登記がなされた場合、再婚をすることができる。当該要件を具備しない場合には、再婚は無効である（家族法第 53 条）。

〔子の身分への効果〕

婚姻無効判決によって婚姻が無効となった場合又は家族法第 36 条により当初から無効とされる婚姻の前に、子が懐胎・出生した場合には、子の身分は嫡出子となる（家族法第 54 条）。家族法第 53 条によって無効とされた再婚による懐胎・出生子についても同様である。子の嫡出身分を保護する趣旨である。

〔財産的効果〕

婚姻無効、取消しにより婚姻関係は解消するが、夫婦の間に嫡出子として出生した子の扱い及び財産関係の清算が問題となる。家族法第 50 条は、配偶者間の財産清算、共有物分割、子の監護教育、養育費について、婚姻無効の確定判決において定めることができるとする。ただし、先行する司法手続において、当該問題につき判決が確定している場合にはこの限りではない。共有財産の債権者には清算手続についての通知が送付される。また、共有物分割に当たり、住居及びその土地の帰属は裁判所で判断されることになる。

共有物分割に当たり、嫡出推定が及ぶ子に対しては金銭・財産及び保証金の支払いがなされる。ただし、当事者間で合意がある場合には、この限りでない。当該養育費の支払いによっては、相続権は影響を受けない。婚姻取消、婚姻無効を宣言したことに基づく財産の引渡しは、法定相続分の前渡しとみなされる（家族法第 51 条）。

婚姻取消・無効の宣言、財産分与、法定相続分の前渡しは登記しなければならず、当該登記がなければ第三者に対抗することができない（家族法第 52 条）。

２－３－７．法定別居

２－３－７－１．法定別居の要件

家族法第 55 条は法定別居について規定する。法定別居とは俗に、「ベッドと食卓を別にすること」と呼ばれ、婚姻関係を残しつつ別居を認める制度である。相対離婚としての意味を持つ。法定別居は裁判所の判決をもってのみ認められる。法定別居事由は以下のとおりである。

（１）申立人、子又は申立人の連れ子に対する身体的暴力及び重大な虐待行為。

（２）申立人の宗教の変更又は政治的見解の変更を強要するために、身体的暴力又は心理的圧力を加えること。

（３）申立人、子又は申立人の連れ子に売春や不貞を勧めたこと。

（４）相手方が服役６年以上の確定判決を受けたこと。刑の免除がなされた場合も含む。

（５）相手方の薬物中毒、アルコール中毒。

（６）相手方の同性愛。

（７）重婚。重婚をなしたのが国内であると海外であるとを問わない。

（８）不貞行為又は性的倒錯。

（９）申立人の殺害を企てたこと。

（１０）合理的理由のない１年以上の遺棄。

ただし、以下の場合には法定別居の申立は棄却されうる（家族法第 56 条）。

（１）申立人が相手方の犯罪又は行為を容認した場合。

（２）申立人が相手方の犯罪又は行為の実行について同意をしていた場合。

（３）当事者間に犯罪又は行為の実行に関する合意があった場合。

（４）両当事者に法定別居事由がある場合。

（５）両当事者が、法定別居判決を獲得するために通謀をしていた場合。

（６）出訴期間（５年）を徒過している場合。

２－３－７－２．法定別居の効果

法定別居の効果は家族法第 63 条に規定される。法定別居判決によって、（１）夫婦は別居する権利を有することになるが、婚姻関係はなお維持される。したがって、再婚をすることはできない。（２）夫婦共有財産は解消されるが、有責配偶者は当該共有財産から獲得された利益の持分を得るいかなる権利も有しない。当該持分は同法第 43 条第 2 項によって没収される。（３）未成年子の監護権は同法第 213 条によって、無責配偶者に与えられる。（４）有責配偶者は無責配偶者の財産について、相続権を喪失する。さらに無責配偶者がなした遺言につき、有責配偶者に有利な条項は法律上撤回されたものとみなされる。

また、同法第 64 条により、無責配偶者は有責配偶者に有利な贈与を撤回することができる。また保険の受取人指定についても、約款上撤回不可とされている場合であっても、撤回することができる。出訴期限は判決確定後から 5 年である。

２－３－８．親子関係

２－３－８－１．実親子関係

〔嫡出の子〕

実親子関係には、嫡出の子と嫡出でない子があり、父母の婚姻中に懐胎又は出生した子は嫡出の子である（家族法第 163 条）。また、生殖補助医療により出生した子の実親子関係について、配偶者間人工授精（Artificial Insemination of Husband: AIH）及び非配偶者間人工授精（Artificial Insemination of Donor:AID）による出生子の親子関係の規定を設けている。すなわち、夫又は夫以外の提供者の精子による人工授精の結果懐胎した子は、子の出生前に各当事者が署名入りの書面により親子関係を認め、子の出生証明書と共に身分登録機関において登録されることにより、当該夫婦間の嫡出の子とする（家族法第 164 条第 2 項）。

民法典では、嫡出でない子の保護のために、家族法第 54 条で、婚姻取消し宣言又は家族法第 36 条の婚姻完全無効宣言前に懐胎又は出生した子を嫡出の子とみなす。家族法第 53 条に規定される婚姻無効・取消し宣言及びその手続き後になされた後婚の夫婦間の子も嫡出の子とみなす。

嫡出性に疑いがある場合、すなわち物理的に夫婦間の子たりえない場合（家族法第 166 条第 1 項）、科学的に夫の子でないことが証明された場合（同条第 2 項）、及び人工授精による出生子につき人工授精の際の合意が錯誤・詐欺・強迫によりなされたものであった場合（同条第 3 項）に

は、夫又はその相続人が、原則として子の出生を知った時又は出生登録から 1 年以内に嫡出性否認の訴えを提起することにより、異議をとなえることができる（家族法第 166 条から第 171 条まで)。

一般に、父母とされる者達の婚姻中に出生した子及び婚姻中に懐胎し、離婚後に出生した子を嫡出の子と認めるが、嫡出の子としての地位あるいは父子関係は、（１）出生登録又は確定判決、（２）父母が連名のうえで嫡出親子関係を認める文書、（３）公然と継続的に嫡出の子としての地位を有していること、（４）裁判所法等の特別法による手続によって証明することができる（家族法第 172 条)。

嫡出の子は、父母の姓を使用する権利を有する。また、父母、その尊属又は兄弟に対する扶養請求権及び民法で定める相続権を得る（家族法第 174 条)。家族法第 167 条は、母が子の嫡出性否認をした、あるいは母が姦通罪の判決を受けた場合でも、引き続き法律婚から出生した嫡出の子としての身分を維持することが明文で定められた。

嫡出でない子は、原則として母の姓を称し、母の親権に服するが、2004 年の法改正（共和国法第 9255 号）で、嫡出でない子であっても父からの承認等を受けていれば、父の姓の使用が認められることとなった（家族法第 176 条)。父母の婚姻外で懐胎し出生した子は、出生後に父母が有効に婚姻することにより、準正により嫡出の子となりえる（家族法第 177 条及び 178 条)。準正の効果は出生時に遡って生じ（家族法第 180 条)、嫡出の子と同様の相続権を有する（同法第 179 条)。

２－３－８－２．養親子関係

養子縁組に関する法源として、家族法第 183 条から第 193 条までに置かれた要件、方式及び効果の他に、1975 年児童少年福祉法、1995 年国際養子縁組法、1998 年国内養子縁組法及び 2002 年里親法がある。フィリピンでは、スペインから移植された養子縁組制度は家、あるいは親のための制度であったため、家族法の改正と特別法により徐々に子の福祉の観点が養子縁組制度に導入されてきた。現行法である 1987 年家族法で定める養子縁組は、養子本人（10 歳以上）と養親及びその近親の合意により成立し、養子縁組の取消しが行われた場合には実親の親権が回復し、さらに養子縁組によって実親その他の血族の法定代理人としての地位を喪失しない(家族法第 189 条第 3 項）制度である。これに対して、児童少年福祉法、国際養子縁組法及び国内養子縁組法は、いずれも子どもの保護と最善の利益の観点から国家及び専門機関・専門家が強力に関与して養子縁組のマッチングを図る制度を構築している。養子縁組の決定手続は裁判所の家事部に特化されているが、国際的・国内的な養子縁組のいずれも政府機関（社会福祉局）の関与と監視システムが重視されている。特別法の制定により、家族法中の養子縁組に関する規定中、特別法に抵触する規定が改正され、外国人にも養子縁組が認められるようになった。ただし、子どもが馴染んでいるフィリピンの社会で、血族や親族により養育されることが推奨され、コミュニティの中、あるいは国内より子どもに望ましい養育環境であるか否かを確認することが重要であるとされてい

る[21]。

２－３－９．親子間の法律関係

２－３－９－１．扶養

家族法で定める扶養の範囲は、衣食住、医療、教育、移動等、家族に必要な全てとされる（家族法第 194 条）。教育には職業訓練、移動には通学・通勤費用も含む（家族法第 195 条）。

２－３－９－２．親権

親権及び親としての責任は、監護下にある子に対する親としての自然の権利・義務によるもので、子の市民としての意識と能力を育み、道徳、精神、身体、及び福祉を向上させることが含まれるとされる（家族法第 209 条）。

児童少年福祉法第 17 条で共同親権を規定し、現行の家族法も第 211 条が父母は、その間の子に対して共同で親権を行使すると定めるが、父母が一致しない場合には父の決定を優先すると規定する。

父母は、監護下にある夫婦間の子の財産につき共同で管理するが、夫婦が一致しない場合には、父の意思が優先される（家族法第 225 条）。父母が死亡、不在、不適格の場合には、原則として祖父母が親権を代理行使する（家族法第 214 条、第 216 条）。祖父母が複数いる場合には、この内から裁判所が選任し、祖父母がいない場合には、21 歳以上の長兄又は姉、兄又は姉がいない場合には、子の実際の監護に当たっている 21 歳以上の者が親権を代理行使する（家族法第 216 条）。

子が遺棄・虐待されている場合には、家長、孤児院、その他の施設に委ねる決定をすることができる。子どもの保護及び里親、養親とのマッチング等の手続は、児童少年福祉法と里親法に基づき、社会福祉局（Department of Social Welfare and Development, 旧名 Department of Social Welfare）主導で行われる。

なお、虐待に関しては、2004 年に女性と子どもに対する暴力を禁止する法律[22]（The Anti-Violence against Women and their Children Act, Republic Act No.9262）が制定されている。この法律は、いわゆる女性法、子ども法の分野で公法的な色彩の強い法律であるため、一般的な家族関係法と分類されないことが多いが、家族法、婚姻法及び特別法と併せて、女性・子どもの保護を図るものである。

---

[21] 例えば、国際養子縁組法の第 2 条で、従来フィリピンでは外国人による養子収養が認められていなかったが、国家が、各々の国際養子縁組が、その子どもの最善の利益と基本的権利の保護に資するということが証明できる場合に限り国際的養子縁組を認めるのだと規定されている。

[22] 女性と子どもに対する暴力を禁止する法律の詳細は、ダイアナ・F・フランコ著、前掲・注（9）戸籍時報 611 号 31-33 頁参照。

２−４．ムスリム法における婚姻の成立要件

２−４−１．総説

フィリピンにおけるムスリムの人口は、国民総数に比して 5%程度と言われるが、自治区があるミンダナオ島を中心とした地域に居住し、ミンダナオ島の人口では 20%に至る。一般的にムスリムが、異教徒との通婚を避ける傾向にあるため、いわゆるフィリピン法のテキスト等における法律情報でもムスリム法に言及がなされないことが多い。しかしフィリピンにはムスリム成文法があり、さらにフィリピンのムスリム法は土着の慣習法と混合しているため、いわゆる古典イスラーム法のテキストに書かれているムスリム法と大きく異なる可能性がある。換言すれば、フィリピンのムスリム身分法では、古典イスラーム法を基礎としつつフィリピンで発展したムスリム法としての一般的な規定を置くが、この法には所属学派の法や慣習法への配慮が明文で規定されている。すなわち、ムスリムである当事者が、ムスリム身分法に直接規定されていないムスリム法及び慣習法の適用を欲する場合には、その法を事実として証明することにより、適用を受けることができる（ムスリム身分法第 5 条）。この結果、ムスリム成文法で規定されている分野でさえ全てのムスリムに統一的に適用されるのではなく、いわば当事者とその親族以外に適用されるべき法の内容が分からないほど、細分化され複雑な状況にあると言える。なお、インドネシアと同様に、フィリピンでも土着の慣習法をアダットと呼ぶが、表記は ada となされることが多いようである。

ムスリムは、古典イスラーム法で異教徒との婚姻が禁じられているため、一般的に異教徒との通婚を避ける。しかし、民法第 78 条及び第 79 条には、一種の人際法的規則が明文で設けられている。すなわち、非キリスト教徒州（non Christian province）に居住する非キリスト教徒同士の婚姻には、その固有法の適用を認め、一般法で定める方式を要しない（民法第 78 条）。また、夫となる者がキリスト教徒である場合の婚姻には常に民法典を適用し、夫となる者が非キリスト教徒である場合には、妻となる女性がキリスト教徒である場合であっても当事者の合意で夫の固有法の適用を選択することができる（民法第 79 条）。

なお、フィリピンでは、かねてより議論があるものの、絶対離婚の制度を導入していない。しかし、ムスリムについては、ムスリム法で絶対離婚が認められている。

２−４−２．婚姻の実質的成立要件

ムスリム身分法における婚姻の成立要件は、婚姻契約者の法的能力[23]、申込と承諾により婚姻当事者の自由な意思に基づく合意が形成されること[24]及び後見人の同意[25]と証人２名の立会い、マ

---

[23] イスラーム法では、学派により差異があるが一般的に婚姻締結に関する能力として、成年に達していること（生殖能力があること）、熟慮と行為能力を備えていることが求められる。

[24] 婚姻の申込は男性側から女性の婚姻後見人を通じてなされ、一般的にはイスラーム法では婚姻当事者が直接相対して婚姻の合意をすることを想定していない。

[25] 婚姻後見人の権限は、当事者が所属する学派および婚姻当事者である女性が処女か非処女かによっても異なる。

フル（婚資）の約定である。

婚姻最低年齢は男女ともに 15 歳以上である（ムスリム身分法第 16 条）。15 歳以下であっても、12 歳以上で初潮を迎えている女性について、その後見人の申立によりシャリーア地区裁判所は婚姻の許可を与えることができる（ムスリム身分法第 16 条第 2 項）。

暴力、脅迫、詐欺、虚偽の陳述等により婚姻同意が得られた場合には、この婚姻は無効とされる。

婚姻障害は、ムスリム法上の婚姻禁止関係（血族・姻族・乳きょうだい（兄弟姉妹））である。婚姻禁止関係に当たる者との婚姻は最初から不存在である。

再婚は禁じられない。ただし、女性のみ、イッダ（待婚期間）が課される。死別の場合のイッダは夫の死亡後 4 か月と 10 日、離別の場合 3 回の月経終了までとするが、妻である女性が懐胎している場合には、分娩までイッダが延長される。イッダの期間中は、夫に扶養義務が課される。イッダ期間中に女性が再婚した場合、この婚姻は無効である。

ムスリム身分法第 27 条は、ムスリムの男性に 4 人までの女性との複婚を認め、刑事法上の重婚罪から除外する。ただし、古典イスラーム法と同様に、その妻達の平等取扱いの義務がある。

２－４－３．婚姻の形式的成立要件

婚姻の申込と承諾が、当事者双方と 2 人の証人の立会いのもとでなされなければならない。

婚姻意思の宣言は、3 部の書面を作成の上で当事者と証人が署名し、各当事者が 1 部ずつを保管し、さらに残りの 1 部は巡回登録局に登録する。

２－４－４．婚姻の身分的効果

夫婦には相互に同居し、尊敬し、貞節を守り、扶け合い、支え合う義務がある。夫は住居を定め、妻には家事をする義務がある。

２－４－５．婚姻の財産的効果

財産関係につき挙式前又は挙式時、ムスリム身分法の定めにより、そして慣習に基づき定めることができる。妻は婚姻前からの自分の財産の所有権や管理権を失わない。夫の同意がなくとも自己の財産の処分をすることができる。

２－４－６．婚姻の解消

和解のための手段を尽くしても和合に至ることができない場合には、離婚が認められる。フィリピンのムスリム法では、一般的に古典イスラーム法で認められる離婚の類型が認められるが、夫の一方的な離婚宣言により婚姻を解消させる制度であるタラーク離婚も認められている。ただし、タラーク離婚にはさまざまな類型・解釈があるものの、フィリピンでは一般的に非月経期間中に一度妻を拒絶することで効力を生ずるとされている。

裁判離婚は、シャリーア裁判所に管轄がある。妻の請求による婚姻解消（faskh）は、次のいず

れかの事由がある場合、裁判離婚の請求をすることができる（ムスリム身分法第 53 条)。①6 か月以上の連続的な夫の不在又は扶養義務の遅滞、②1 年以上の服役判決を夫が受けた場合、③6 か月以上、正当な理由なく夫が夫婦の義務を履行しない、④夫の性的不能、⑤婚姻継続が家族に害になると認め得るような夫の精神異常あるいは治癒不可能な疾病への罹患、⑥夫の甚だしい非行、⑦その他、ムスリム法により婚姻解消請求原因が認められる場合である。夫の非行として認められるのは、常習的な妻への暴力、品行の悪い人物との交際を続け妻にも非道徳的な生活を強要する、妻の固有財産の処分の強要、妻達の平等取扱いの義務を怠る等である（ムスリム身分法第 53 条)。ムスリム法では、夫にも裁判離婚請求を認めるが、男性にはタラーク離婚によらしめるほうが簡便であるため、裁判離婚をする者は少ない。

２－４－７．親子関係

２－４－７－１．実親子関係

子の懐胎時に父母が有効に婚姻をしていた場合には、親子関係は合法とされる。子は父と母の姓を名乗ることができるほか、扶養及び相続権を獲得する。

父とされる者が、公共の場で実子承認し、父子として成立不可能でない年齢差である場合には、ムスリム法上、父子関係を認める。ただし、この場合に子は父子間での相互の相続権は得るが、父の親族との間には相続権を有しない（ムスリム身分法第 63 条)。

２－４－７－２．養親子関係

古典イスラーム法において養子縁組に関する規定は存在しないが、フィリピンでは、養子に合法的な子としての地位と権利を認める。したがって、ムスリムであっても、慣習法による養子縁組は有効に成立させうる。

２－４－８．親子間の法律関係

２－４－８－１．扶養

衣食住、その他、医療費や教育費を含め、親（父）が負担する。

２－４－８－２．親権

古典イスラーム法では、父が単独の親権者であるが、フィリピンのムスリム身分法では、父母は共同で親権を行使すると定める（ムスリム身分法第 71 条)。ただし、不一致の場合には、父の決定が優先される。

母は、婚姻外で出生した子の親権を有する。

未成年子の財産の管理は、原則として父が行う。父がいない場合には母が管理するが、資産が 500 ペソ以上の価値がある場合には、保証人を立てなければならない。法定後見人又は遺言指定管財人がいない場合には、裁判所が後見人を任命する（ムスリム身分法第 75 条)。

親権の喪失につきムスリム身分法第 77 条で規定している。親権は原則として子が成人に達するまで認められる。未亡人が子の親権者とされる場合も、この女性が再婚する場合には、再婚相手が子の尊属に当たらない場合には、親権及び監護権を喪失する。また裁判所は、親権者が子に冷酷であったり非道徳的な命令をしたり放置する場合には、親権を剥奪又は親権停止決定をすることができる。

父母の離婚に際して、子が 7 歳以下である場合には、母が監護権を得る。成年に達した未婚の娘は父と、成年に達した息子は母と同居する（ムスリム身分法第 78 条）。

３．フィリピンにおける身分法関係の抵触規則（国際私法規定）等について

３－１．身分法における本国法主義

フィリピンにおいては、身分法に関係する抵触規則（成文法）は、民法及び家族法等に存在する。民法第 15 条[26]は、家族の権利義務又は人の身分、地位及び行為能力に関する法律は、フィリピン市民が外国に居住している場合においても、その者を拘束すると規定している[27]。

同規定は一方的抵触規則であるが、身分関係、地位、行為能力における準拠法につき、当事者の本国法主義を採用しているものと考えられている[28]。

３－２．日本国内での反致について

日本の国際私法である法の適用に関する通則法では、身分関係につき、行為能力、婚姻の成立及び効力、親子関係の成立、養子縁組等の準拠法決定においては、当事者の本国法主義を採用している。

このうち、行為能力、婚姻の成立（実質的要件及び方式）、親子関係の成立、養子縁組については、日本国内において当事者の本国法が準拠法とされる場合に、法の適用に関する通則法第 41 条に基づき、反致（による日本法の適用）の成否が検討されることになる。

しかし、日本国内において、法の適用に関する通則法により、これらの問題（婚姻の方式を除く）につき、フィリピン法が本国法として指定された場合、同国民法第 15 条が、フィリピン人につきフィリピン法を適用する旨定めていることから、反致による日本法の適用はないものと考えられている[29]。

３－３．フィリピン国内での反致について

フィリピン国内に住所を有し死亡した米国人（カリフォルニア州）の遺言による相続につき、反

---

[26] Melencio S. Sta.Maria Jr.,*Persons and family relations law,* 6th *ed.,*Rex Book Store, 2015, p.22.
[27] 加藤文雄『新版渉外家事事件整理ノート』新日本法規出版、2008 年、142、240 頁。
[28] 婚姻の実質的成立要件につき各当事者の本国法によるとの立場をとるものとして、J.N.ノリエド著、奥田康弘訳『フィリピン家族法』中の「訳者解説２（奥田執筆）」、明石書店、2007 年、27 頁。
[29] 前掲・注（27）参照。

致を認め、法定地法であるフィリピン法を適用した事案が存在する[30]。同事案では、同国民法第16 条（財産の所在地法）ではなく、被相続人の本国法が準拠法であるとし、「本国法」はカリフォルニア州法と決定した上で、同州民法第 946 条[31]が所有者の住所地法によると規定していることから、被相続人の住所地法であるフィリピン法によるとした。上記事案の存在から、フィリピンは、反致否認主義を採用しているとは言い難い。

３－４．婚姻及び離婚について

３－４－１．実質的成立要件

フィリピン家族法第 26 条第 1 項ただし書が､フィリピン法上の婚姻障害事由を列挙しており、同国民法第 15 条が当事者の本国法主義を採用している。そこで、実質的成立要件については、法の適用に関する通則法第 24 条第 1 項と同様に、各当事者の本国法によるものと解される[32]。

３－４－２． 形式的成立要件

フィリピン家族法第 26 条第 1 項本文[33]が、フィリピン国外において挙行された婚姻は、挙行地国の法律に従っており、その国において有効であるときは、我が国においても有効とすると規定しており、方式につき挙行地法を採用している[34]。

３－４－３．フィリピン国外でなされた婚姻の無効・取消しについて

フィリピン国外においてなされた婚姻の無効・取消についても、フィリピン家族法第 26 条第 2 項本文から、婚姻挙行地法が準拠法とされる[35]。

３－４－４．離婚

フィリピンではフィリピン人同士の離婚が認められていない（ムスリム間での離婚を除く[36]）。そこで、フィリピン家族法第 26 条第 2 項が、フィリピン人と外国人との婚姻が有効に成立している場合であって、その後、外国において外国人配偶者によって離婚が有効に成立し、外国人配偶者が再婚する資格を得た場合は、フィリピン人配偶者もフィリピン法に従い、再婚する資格を取得すると規定していることから、同条項に基づく訴えをフィリピン国内の裁判所に提起し、同外国判決を承認する旨の判決を得て、フィリピン人は、同国内で再婚する資格を得ることが可能と

---

30 Aznar v. Garcia G.R, No.L16749(1963).

31 裁判所が当事者に適用されるべき法と指定したアメリカ法は、以下で確認できる。
https://leginfo.legislature.ca.gov/faces/codes_displayText.xhtml?lawCode=CIV&division=2.&title=1.&part=3.&chapter=&article=（最終確認 2017 年 1 月 24 日）

32 前掲・注（26）185-186 頁。

33 前掲・注（26）168 頁。

34 前掲・注（27）参照。

35 前掲・注（26）196-197 頁。

36 外国人ローヤリングネットワーク著「LNF フィリピン法調査プロジェクト報告書フィリピンにおける外国離婚判決の承認および婚姻無効・取消しについて」(資料) 2016 年。

なる。

３－４－５．養子縁組

養子縁組（成立、有効性）については、養子縁組締結地の法を準拠法とする[37]。したがって、フィリピン国内での養子縁組を行う場合、管轄地である同国実質法により成否が判断される。

フィリピン国外で成立した養子縁組については、縁組締結地において有効であれば、フィリピン国内でも承認され、同国の身分登録制度においても登録可能である。

なお、従前、児童少年福祉法に基づき、外国人については、フィリピン国内において養子縁組を締結することが可能であった。フィリピン家族法第 184 条第 3 項では、外国人の養子縁組を制限する原則をとっている。ただし、これは前述のように、特別法で国家が介入した養子縁組制度を導入したため、改正後の同条第 3 項（a）ないし（c）に該当する場合及び国際養子縁組法での養子縁組が制度化されている。

４．国籍

フィリピンは、スペインの植民地であったが、1898 年から 50 年弱のアメリカ合衆国の統治時代にアメリカ法の影響を受けた。1902 年のフィリピン法(The Philippines Bill of 1902, 32 U.S.Stat.691)によって、1899 年 4 月 11 日にスペイン国民(subject)であった者はアメリカの国民（national）とされ、その庇護を受けた。

フィリピンの市民権法は、血統主義を採用し、1987 年憲法で子に国籍を伝える権利における男女平等が定められたことから、現在は父母両系血統主義を採る。

1987 年憲法の第 4 章第 1 条及び第 2 条（Article IV, Citizenship, Section 1 and 2 of the 1987 Constitution of the Republic of the Philippines）に国籍(citizenship)に関する一般的な規定を置く。まず第 1 条では、憲法制定のときにフィリピン市民であった者（第 1 項)、父又は母がフィリピン市民である者（第 2 項)、1973 年 1 月 17 日以前にフィリピン人を母として出生し、成年に達した後にフィリピン市民権を選択した者（第 3 項)、そしてフィリピンに帰化した者（第 4 項）を挙げる。

第 2 条は生来の市民（Natural-born citizen）について定める。生来の市民とは、出生のときから、フィリピン市民権取得のための、又は取得のための補完的な行為をすることなく当然にフィリピン市民権が認められる者である。第 1 条第 3 項に基づいてフィリピン市民権の選択をした者も生来の市民とみなされる。

第 5 条で、複数の国家に対する忠誠は国家利益に有害であるため、別に法律で定めるとしているが、現在は重国籍を認めており、2003 年に国籍の喪失及び再取得に関する法（The Philippine Citizenship Retention and Re-acquisition Law of 2003 (RA 9225)）が制定され、外国への帰化に

[37] 国際養子縁組法　第 10 条。

よりフィリピン国籍を喪失した者が、この法に基づく手続をすることによりフィリピン国籍を回復し、結果として重国籍になることを許容している。

５．身分登録

フィリピンには、日本の戸籍制度に該当するような包括的な身分関係を扱う身分登録制度は存在しない。いわゆる出生・死亡及び婚姻の登録は Civil Registry と呼ばれ、統計局(Philippine Statistics Authority)が所轄官庁である。身分登録の根拠法は、婚姻法（The Marriage Law, Republic Act No.3613）及び民事的地位の登録に関する法律(The Law on Registry of Civil Status, Republic Act No.3753)を中心とする一般法[38]とムスリム身分法第 6 編に規定されている。いずれも、出生、死亡、婚姻につき登録官事務所又は巡回登録官へ届け出て、登録される。登録内容は、同係官又は事務所により発行される証明書に記載され、公証力が認められる。ムスリムについては、同様に離婚及び改宗も登録及び証明の対象となる。

６．成文法の有効性

（１）フィリピン憲法→1935 年法は廃止。現行法は 1987 年憲法。

（２）フィリピン諸島における民政事項の処理等に関する暫定法第 4 条（1902 年）→格別に廃止の手続はとられていないが、宗主国の移行に伴う扱いに関する法であり有効性が現在問題になることは少ないと思われる。

（３）フィリピン群島民の将来の政治上の身分に関するアメリカ合衆国民の目的を宣言し同群島に対し一層の自治を与えるための法律第2条→同上。

（４）フィリピン市民権の喪失及び回復を規定する法律（1936年10月21日法律第63号）→有効。

（５）フィリピン市民を母とする者がフィリピン市民権を選択する権利を申告する方式を規定する法律（1941年6月6日法律第625号）→有効。

（６）帰化によるフィリピン市民権の取得を規定し、法律第2927号及び第3448号を廃止する法律（1939年6月17日法律第473号）→有効。

（７）帰化のための追加規定を設ける法律（1950年6月16日法律第530号）→有効。

（８）パリ条約第９節（1898年12月10日平和条約）→スペインからアメリカへ移譲された際の講和条約。廃止されてはいない。

（９）フィリピン共和国憲法第3節市民権→廃止。

（１０）簡易帰化者の推薦のための3人委員会に関する大統領書簡（1975年7月9日及び1976年12月29日の改正を含む1975年4月11日大統領指令第270号）→有効。

（１１）国籍の再取得に関する大統領布告（1975年6月5日布告第725号）→有効。

---

[38] 婚姻法及び民事的地位の登録に関する法律以外に、大統領令第 856 号、同第 1083 号、共和国法第 9048 号法、同第 9255 号法、同第 9858 号法、同第 101272 号法がある。
https://psa.gov.ph/civilregistration/civil-registration-laws.(最終確認 2017 年 1 月 25 日)。

（１２）大統領指令第270号による国籍の付与に関する大統領布告（1976年4月20日布告第923号による改正を含む1975年12月3日布告第836号）→有効。

（１３）フィリピン共和国憲法第4節市民権（1987年2月2日施行）→有効。現行法。

（１４）フィリピン民法を制定し施行する法律（1949年6月18日法律共和国法第386号）→有効。

（１５）フィリピン家族法（2004年2月24日公布共和国法第9255号）→有効。

（１６）フィリピン新家族法施行後も効力を有する養子に関する法令（1974年12月10日大統領命令第603号）→有効。

（１７）1995年フィリピン国際養子縁組法（1995年共和国法第8043号、1998年2月25日施行）→有効。

（１８）1998年フィリピン国内養子縁組法（1998年共和国法第8552号、1998年2月25日施行）→有効。

（１９）国際養子縁組に関する規則及び細則（1995年12月26日）→有効。

（２０）1998年国内養子縁組法を施行するための規則（1998年12月8日）→有効。

（２１）児童少年福祉法（1974年12月10日大統領命令第603号）→有効。

（２２）2003年改正国籍留保と国籍再取得に関する法律（2003年共和国第9225号）→有効。

以下の各種届出書・証明書を添付する。

【一般的に用いられるもの】

１．宣誓供述書（在東京　フィリピン大使館の雛形）

２．共同宣誓供述書（在東京　フィリピン大使館の雛形）

【出生】

３．出生登録申請　雛形

４．出生届書（在東京　フィリピン大使館の雛形）

【準正子】

５．準正子共同宣誓供述書（在東京　フィリピン大使館の雛形）

【婚姻】

６．婚姻要件具備証明書（在東京　フィリピン大使館の雛形）

７．婚姻許可書申請用紙（在東京　フィリピン大使館の雛形）

８．婚姻届書（在東京　フィリピン大使館雛形）

９．婚姻登録申請　雛形

【死亡】

１０．死亡登録申請　雛形

以　上

The Consular Section of the Philippine Embassy in Tokyo, Japan assumes no responsibility for the contents of this document

Notarial Form 1(a) / GA

SINUMPAANG SALAYSAY

(Affidavit)

Ako, si _____, mamamayang Pilipino,
I, citizen of the Philippines

_____, may sapat na gulang at wastong pag-iisip, na kasalukuyang nakatira sa
[dalaga/binata/kasal/balo/diborsyado/napawalang-bisa ang kasal], of legal age and sound mind, presently residing at

_____

matapos manumpa sang-ayon sa batas, ay malaya at kusang-loob na nagsasabi:
after having been sworn in accordance with law, do hereby depose and say:

Bilang patunay sa lahat ng ito, ako ay lumalagda ngayong ika-_____ dito sa Tokyo, Japan.
In witness whereof, I have hereunto affixed my signature this here in Tokyo, Japan.

_____
Lagda ng Nanunumpa at Nagsasalaysay / *Affiant's Signature*

==========

Embahada ng Pilipinas sa Tokyo, Japan }
Seksyong Konsular }S.S.

PINANUMPAAN at **NILAGDAAN** sa aking harapan dito sa Tokyo, Japan, ngayong ika- _____, ng siyang nagsasalaysay, matapos ipakita ang kanyang [_____] na may bilang _____, na ipinagkaloob noong _____ sa _____.

Dokumento Blg :_____
SVC Blg :_____
Serye ng :_____
Resibo Blg :_____
Singil :_____

The Consular Section of the Philippine Embassy in Tokyo, Japan assumes no responsibility for the contents of this document.
Notarial Form 1(a2) / JOINT GA

PINAGSAMANG SALAYSAY

(Joint Affidavit)

Kami, sina _____, mamamayang Pilipino,
We, citizen of the Philippines

at _____, mamamayan ng _____,
and citizen of

kapwa nasa hustong gulang at wastong pag-iisip, na kasalukuyang nakatira sa
both of legal age and sound mind, presently residing at

_____

matapos manumpa sang-ayon sa batas, ay malaya at kusang-loob na nagsasabi:
after having been sworn in accordance with law, do hereby depose and say:

_____
_____
_____
_____
_____
_____
_____
_____
_____
_____
_____
_____
_____
_____
_____
_____
_____
_____
_____
_____
_____

Bilang patunay sa lahat ng ito, kami ay lumalagda ngayong ika-_____, dito sa Tokyo, Japan.
In witness whereof,we have hereunto affixed our signature this , here in Tokyo, Japan.

_____	_____
Lagda / *(Signature)*	Lagda / *(Signature)*
Numero ng Pasaporte:_____	Numero ng Pasaporte:_____
Petsa ng Pagkawalang-saysay:_____	Petsa ng Pagkawalang-saysay_____
Maykapangyarihang Nagkaloob:_____	Maykapangyarihang Nagkaloob:_____

==========

Embahada ng Pilipinas sa Tokyo, Japan }
Seksyong Konsular }S.S.

PINANUMPAAN at **NILAGDAAN** sa aking harapan dito sa Tokyo, Japan, ngayong _____

Dokumento Blg :_____
SVC Blg :_____
Serye ng :_____
Resibo Blg :_____
Singil :_____

Revised 15.08.2011/BDL

THIS FORM IS NOT FOR SALE

Republic of the Philippines
Philippine Statistics Authority

PSA-CRS

OFFICE OF THE CIVIL REGISTRAR GENERAL
APPLICATION FORM - BIRTH CERTIFICATE

IMPORTANT: PLEASE READ GENERAL INSTRUCTIONS BEFORE FILLING OUT THE FORM

1. Please PRINT letters in the spaces provided. Please CHECK (✓) appropriate box(es).
2. A valid ID is required for both owner & requester of document.
3. An authorization is required from representative upon filing of the application.

Request for: ☐ **BIRTH CERTIFICATE** ☐ **AUTHENTICATION** ☐ **BIRTH CARD** ☐ **CDLI**

Number of copies: ☐ One ☐ Two Others (Specify) :_____

Birth Reference No. BReN (if known) _____ - _____ - _____ Sex: Male ☐ Female ☐

OWNER'S PERSONAL INFORMATION (For married female, please use maiden name)

Last Name

First Name

Middle Name

Date of Birth
MONTH DAY YEAR

Place of Birth
City / Municipality
Province

Please specify country if born abroad only:
Country

NAME OF FATHER

Last Name

First Name

Middle Name

MAIDEN NAME OF MOTHER

Last Name

First Name

Middle Name

REGISTERED LATE?
Check (✓) appropriate box ☐ No ☐ Yes When: _____

Requester's Tax Identification No. (TIN) (if known)

PLEASE TURN TO BACK PAGE →

FOR PSA USE ONLY
TRANSACTION NUMBER:

PURPOSE: Choose one and check (✓) appropriate box

☐ Claim Benefits / Loan ☐ Employment (Local) ☐ School Requirements
☐ Passport / Travel (Specify Country:_____) ☐ Others (Specify):
☐ Employment (Abroad) (Specify Country:_____) _____

REQUESTER'S INFORMATION

Last Name, First Name M.I.

Mailing Address
House No. Street Name / Barangay

City / Municipality

Province

Tel. No.

NOTE: AUTHORIZATION and ID of the document owner together with the requester's ID are required if the requester is NOT any of the following:

a. the owner of the document;
b. his/her parent;
c. his/her spouse;
d. his/her direct descendant;
e. his/her legal guardian/institution-in-charge, if minor.

I understand that as per PD 603 (Child & Youth Welfare Code), birth certificate documents, if available in this office, cannot be released to me without proper authorization from the owner of the document, his/her parent (if minor), his/her spouse, his/her direct descendant, or his/her authorized guardian/institution-in-charge.

_____
Signature of Requester

FOR PSA USE ONLY

	MONTH	DAY	YEAR
Date of Filing			
Date of Release			

Remarks:

Converted? ☐ Y ☐ N

For CDLI request only:
CDLI type: _____
☐ Proper :_____pages
☐ Attachment :_____pages

Received by :_____ Date of Receipt :_____

THIS FORM IS NOT FOR SALE

参考資料 3 出生登録申請 雛形

参考資料４　出生届書（在東京　フィリピン大使館の雛形）

REPUBLIC OF THE PHILIPPINES
DEPARTMENT OF FOREIGN AFFAIRS

NOT FOR SALE
FA FORM NO.40
(REVISED JUNE 2013)

REPORT OF BIRTH

DATE OF REPORT (day-month-year) _____

CHILD BORN ABROAD OF FILIPINO PARENT/S
THIS FORM IS NOT FOR SALE. DO NOT LEAVE ANY SPACES BLANK. INDICATE N/A IF NOT APPLICABLE.

Foreign Service Post: **TOKYO, JAPAN**

DETAILS OF CHILD'S BIRTH

1. CHILD'S LAST NAME _____
2. CHILD'S FIRST NAME _____
3. CHILD'S MIDDLE NAME _____
4. PLACE OF BIRTH _____
5. DATE OF BIRTH (day-month-year) _____
6. TIME OF BIRTH _____ ( ) AM ( ) PM
7. SEX : ( ) MALE ( ) FEMALE
8. CIVIL STATUS OF PARENTS: ( ) MARRIED ( ) NOT MARRIED

DETAILS OF BIRTH PARENTS (at the time of child's birth)

	INFORMATION ON BIRTH FATHER	INFORMATION ON BIRTH MOTHER
9. LAST NAME		
10. FIRST NAME		
11. MIDDLE NAME		
12. NAME BEFORE MARRIAGE		
13. CITIZENSHIP		
14. DATE OF BIRTH (day-month-year)		
15. PLACE OF BIRTH		
16. OCCUPATION		
17. RELIGION		
18. HOME ADDRESS		
19. NATURALIZED (IF FOREIGN BORN)		
20. DATE AND PLACE OF REGISTRATION AS PHILIPPINE CITIZEN (day-month-year/country)		

21. DATE OF MARRIAGE (day-month-year) _____
22. NUMBER OF PREVIOUS CHILDREN _____
23. SIGNATURE OF PARENT, PHYSICIAN OR NURSE OVER PRINTED NAME _____
24. PLACE OF MARRIAGE _____
25. NUMBER OF CHILDREN NOW LIVING _____

WHEN REPORTED BY MAIL, USE THIS PORTION IN THE PRESENCE OF TWO WITNESSES:

Declared in our presence this _____ day of _____ at _____.

First Witness: _____

Address: _____

Second Witness: _____

Address: _____

WHEN REPORTED IN PERSON, USE THIS PORTION:

Subscribed and sworn to before me this _____ day of _____

at the Embassy of the Philippines in Tokyo, Japan.

SEAL REPUBLIC OF THE PHILIPPINES

EMBASSY OF THE REPUBLIC OF THE PHILIPPINES

The foregoing information was furnished by (father, mother, physician, nurse) and supported by (affidavit, physician's certificate, certificate from local authorities). This report has been executed in quadruplicate, copy issued to parents, copy transmitted to the Department of Foreign Affairs (DFA) in Manila, copy transmitted to the Civil Registrar General through the DFA and copy placed in the files of this Office.

Date: _____

Doc. No. _____

Service No. _____

O.R. No. _____

Fee Paid: _____

Book No. _____

Series of _____

SEAL REPUBLIC OF THE PHILIPPINES

The Consular Section of the Philippine Embassy in Tokyo, Japan assumes no responsibility for the contents of this document.

Notarial Form 1(f) / LEGITIMATION

PINAGSAMANG SALAYSAY ng LEHITIMASYON

(Joint Affidavit of Legitimation)

Kami, sina _____, mamamayang Pilipino,
We, citizen of the Philippines

at _____, mamamayan ng _____, kapwa nasa hustong gulang
and citizen of , both of legal age and sound mind

at wastong pag-iisip, na kasalukuyang nakatira sa _____
presently residing at

matapos manumpa sang-ayon sa batas, ay malaya at kusang-loob na nagsasabi:
after having been sworn in accordance with law, do hereby depose and say:

(1) Na kami ang siyang tunay na mga magulang ni _____, na
That we are the true biological parents of

ipinanganak sa _____, noong _____
who was born in on

(2) Na ang rehistro ng kapanganakan ng aming anak ay naitala sa tanggapan ng _____
That the birth of our child was duly registered and recorded at the office of

noong _____.
on

(3) Na kami ay nakasal sa _____ noong _____, na
That we were married at on

pinatutunayan ng kalakip na _____ na inisyu ng
as evidenced by the attached issued by

_____ noong _____.

(4) Na nang mga panahong pinagbuntis at sinilang ang bata, _____ upang kami ay
That at the time of conception and birth of our child for us to be legally married

makasal dahil _____ang estado sibil ng ama ng bata, at _____ ang estado sibil ng ina.
as the father's civil status was while the mother's civil status was

(5) Na ang salaysay na ito ay kusang-loob naming ginawa para sa pagkilala kay_____
(That we are executing this affidavit for recognizing

bilang aming nalehitimong anak.
as our legitimated child.

Bilang patunay sa lahat ng ito, kami ay lumalagda ngayong ika-_____, dito sa Tokyo, Japan.
In witness whereof,we have hereunto affixed our signature this , here in Tokyo, Japan.

_____	_____
Lagda / *(Signature)*	Lagda / *(Signature)*
Numero ng Pasaporte:_____	Numero ng Pasaporte:_____
Petsa ng Pagkawalang-saysay:_____	Petsa ng Pagkawalang-saysay_____
Maykapangyarihang Nagkaloob:_____	Maykapangyarihang Nagkaloob:_____

==========

Embahada ng Pilipinas sa Tokyo, Japan }
Seksyong Konsular }S.S.

PINANUMPAAN at **NILAGDAAN** sa aking harapan dito sa Tokyo, Japan, ngayong _____

Dokumento Blg :_____
SVC Blg :_____
Serye ng :_____
Resibo Blg :_____
Singil :_____

Revised 15.08.2011/BDL

参考資料６　婚姻要件具備証明書（在東京　フィリピン大使館の雛形）

The Embassy of the Republic of the Philippines (Consular Section)
Tokyo, Japan

Female	Male
Attach PHOTO Here 4.5 x 3.5 cm	Attach PHOTO Here 4.5 x 3.5 cm

APPLICATION FOR LEGAL CAPACITY TO CONTRACT MARRIAGE / CERTIFICATION

1. Last Name : _____
   (Apelyido)

   First Name : _____
   (Unang Pangalan)

   Middle Name : _____
   (Panggitnang Pangalan)

2. Date of Birth : _____ Age : _____

3. Place of Birth : _____ Sex : _____
   (Male / Female)

4. Civil Status : _____ If divorced : 1st , 2nd , 3rd and more
   (Single, Divorced, Widowed, Annulled)

5. Father's Name : _____

6. Mother's Name : _____

7. Japan Address : _____

8. Telephone / Cellphone No. in Japan : _____

9. Philippine Address : _____

10. Name of Fiance/e : _____

11. Citizenship of Fiance/e : _____

12. Civil status of Fiance/e : : _____
    (Single, Divorced, Widowed, Annulled)

I solemnly swear that the foregoing statements are true to the best of my knowledge and belief.

_____ Date

_____ **Signature**

**********For Official Use Only (Do not write below this line)**********

Please submit the following:

_____

_____

_____

( ) LCCM ( ) CERTIFICATION

Affidavit of Civil Status Yes / No

Affidavit of Undertaking Yes / No

CPNI Yes / No

Number of Translation/s _____

Personally Appeared on _____

Delivery Method: **Mailing** / **Pick-up**

Regular / **Expedite**

Queue No.

参考資料７　婚姻許可書申請用紙（在東京　フィリピン大使館の雛形）

EMBASSY OF THE REPUBLIC OF THE PHILIPPINES
Tokyo, Japan

APPLICATION FOR MARRIAGE LICENSE

(In accordance with Art.10, Executive Order 209)
Revised 3.15.2010

TPE Form 2-MLC

PANUTO: Isulat ng maayos at malinaw ang mga hinihinging impormasyon mula Section I-VI. Sagutin lamang ang nasa kahon sa Section IV-V kung nararapat. Ipinaaalam sa aplikante na sa embahada gagawin ang kasal, alinsunod sa makukuhang iskedyul matapos ang pagsusuri sa inyong aplikasyon.

Nais kong kumuha ng lisensya sa pagpapakasal alinsunod sa umiiral na batas ng Pilipinas at sa pamamagitan ng aplikasyong ito ay nagsasabi na taglay ko ang lahat ng kwalipikasyon upang makapagpakasal. Aking nilalahad ang mga sumusunod:

I - Impormasyon Tungkol Sa Aplikante

Affix your Photo here

1a) Apelyido *(Surname)*: _____

1b) Pangalan *(Given Name)*: _____

1c) Panggitnang Pangalan *(Middle Name)*: _____

1d) Pook ng Kapanganakan *(Place of Birth)*: _____

1e) Araw ng Kapanganakan ____ (Araw) _____ (Buwan) _____ (Taon) [____] (Edad)

1f) Pagkamamamayan *(Citizenship)* _____

1g) Estado Sibil *(Civil Status)*:

☐ Napawalang Bisa ang Kasal *(Annulled)* ☐ Binata / Dalaga *(Single)*
☐ Diborsyada / Diborsaydo *(Divorced)* ☐ Biyudo / Biyuda *(Widower/Widow)*

Saan, kailan at paano napawalang bisa ang dating kasal?_____

1h) Tirahan *(Address)*

_____ (*Prefecture [**ken/to**]*) _____ (*Ward [**ku**]*) _____ (*City [**shi**]*)

_____ (*Town [**machi**]*) _____ *(Block/Street/Building Name)*

ZIP Code: ☐☐☐ ☐☐☐☐ Telepono: _____ Fax: _____

II - Impormasyon Tungkol Sa Mga Magulang

AMA INA

2a) _____ Pangalan *(Name)* _____ (2d)

2b) _____ Pagkamamamayan *(Citizenship)* _____ (2e)

2c) _____ Tirahan *(Address)* _____ (2f)

III - Impormasyon Tungkol sa Pakakasalan

3a) Pangalan ng Kasintahan: _____

3b) **Antas ng Relasyon Sa Pakakasalan**:
☐ hindi magkamag-anak, at walang ugnayan ayon sa ipinagbabawal sa ika-37 at ika-38 na Artikulo ng Bagong Batas Pampamilya ng Pilipinas

☐ _____

IV - Impormasyon Tungkol sa Tagapangalaga

Sagutin lamang ito kung ulilang lubos at may edad 21-anyos pababa

4a) Pangalan ng Tagapangalaga *(Guardian's Name)*: _____

4b) Tirahan *(Address)*: _____

4c) Pagkamamamayan *(Citizenship)*: _____

V - Pahintulot at Payo

Sagutin lamang ito kung nasa edad mula 18-25 anyos

5a) Ang pahintulot (para sa aplikante na may edad 18-21 anyos) o payo (para sa aplikante na may edad 21-25 anyos) para sa pagpapakasal kay _____ ay ibinigay ni _____, na siya kong (ama/ina/nakatatandang kapatid/tagapangalaga), na pinatutunayan ng kanyang (affidavit/pagpunta at kasulatan).

VI - Panunumpa

Ako ay lubos na nanunumpa sa abot ng aking kaalaman, na ang salaysay na ito at ang mga dokumento at impormasyong nilalaman dito ay wasto at pawang mga katotohan. Batid ko ang mga kaukulang batas ng Pilipinas at inaako ang magiging kaparusahan sa paglabag sa mga ito.

6a) _____
Pangalan at Lagda ng Aplikante

==========

NILAGDAAN at **SINUMPAAN** sa aking harapan ngayong ika-____ ng buwan ng _____, taong _____, dito sa Tokyo, Japan, matapos ipamalas sa akin ang kanyang (pasaporte/_____) na may bilang _____ na ipinagkaloob noong _____ sa _____.

Doc. No. : _____
Svc No. : _____
O.R. No : _____
Fee Paid : _____

_____

Requirements For Marriage License Application (Contracting Parties are Both Filipinos)

[ENGLISH]

Case A: For single applicants aged 26 years and over:

1. NSO-issued authentic birth certificate in security paper + 1 photocopy.
2. NSO-issued Certificate of Non-Availability of Record of Marriage (CENOMAR) +1 photocopy. The CENOMAR will only be acceptable for marriage license applications within 6 months from the date of issue by NSO.
3. Valid passport and photocopy of the data page.
4. Two (2) passport-sized pictures.

Case B: For single applicants between 18-20 years of age:

1. All of the requirements for Case A.
2. Affidavit of Parental Consent (**executed before 2 witnesses**) and 1 photocopy. The affidavit must pass through the DFA authentication procedures if it is to be sourced from the Philippines).
3. Marriage counseling certificate issued by a minister, counselor, or qualified religious authority.

Case C: For single applicants between 21-25 years of age:

1. All of the requirements of Case A.
2. Affidavit of Parental Advice, executed by the contracting parties, together with the written advice of their parents, if the advice given is in writing.
3. Marriage counseling certificate issued by a minister, counselor, or qualified religious authority.

Case D: Applicants With Previous Marriage:
(All docs of Case A except CENOMAR)

For applicants whose previous marriages have been annulled or divorced, you are required to present sufficient proof of the dissolution of marriage / divorce, duly recorded by NSO and recognized under Philippine law.

Applicants whose former spouses have died need to present sufficient proof of marriage to and death of former spouse.

Fees:
Affidavit (ML application) = JPY 3,250 x 2 = 6,500
Solemnization Fee = JPY 7,800
Total = JPY 14,300

Note: *The prescribed fees are subject to change. The embassy reserves the right to change the applicable fees without notice*

[TAGALOG]

Case A: Para sa mga may edad 26-anyos pataas at hindi pa dating nakasal:

1. Tunay na Rehistro ng Kapanganakan mula sa NSO (nasa security paper) at 1 kopya nito.
2. Tunay na Sertipikasyon Na Walang Rehistro ng Kasal (CENOMAR) mula sa NSO at 1 kopya nito. Tatanggapin lamang ang CENOMAR kung ang pagsusumite ng papeles ay may 6 na buwan mula sa araw ng pagkakaloob ng NSO ng CENOMAR.
3. Pasaporteng hindi paso at kopya ng pahina na may detalye ng pinagkalooban.
4. Dalawang litratong pampasaporte ang sukat.

Case B: Para sa aplikanteng 18-20 anyos at hindi pa kailan man nakasal:

1. Lahat ng kailangan para sa Case A.
2. Sinumpaang Pahintulot ng Magulang (na may 2 saksi), at kopya nito. Kailangang dumaan sa proseso ng awtentikasyon ng DFA ang affidavit kung ito ay magmumula sa Pilipinas.
3. Katunayan o sertipikasyon ng paglahok sa "marriage counseling" na mula sa isang kwalipikadong ministro, o pari, imam, at mga taong-simbahan.

Case C: Para sa aplikanteng 21-25 anyos at hindi pa kailan man nakasal:

1. Lahat ng kailangan para sa Case A.
2. Sinumpaang Salaysay ng Pagkakuha ng Payo ng Magulang, kung saan ilalahad ng magpapakasal na sila ay pinayuhan ng magulang patungkol sa kanilang pagpapakasal, kalakip ang payong ibinigay ng magulang (kung ito'y nakasulat / o sinumpaan sa harap ng kwalipikadong opisyal).
3. Katunayan o sertipikasyon ng paglahok sa "marriage counseling" na mula sa isang kwalipikadong ministro, o pari, imam, at mga taong-simbahan.

Case D: Para sa mga aplikanteng may dating kasal: (Lahat ng kailangan sa Case A maliban sa CENOMAR)

Para sa mga aplikanteng may dating kasal na napawalang-bisa or diborsyado/diborsyada, kailangang makapagpakita ng kaukulang mga dokumento na nagpapatunay na napawalang-bisa ang dating kasal o pagkilala ng diborsyo, na pawang rehistrado sa NSOat kinakatigan ng pamahalaan alinsunod sa mga batas na umiiral sa Pilipinas.

Para sa mga biyudo/biyuda, kailangang magpakita ng kaukulang dokumento na magpapatunay ng kasal sa, at pagkamatay ng dating asawa.

Apidabit (Aplikasyon ng lisensiya): JPY 3,250 x 2 = 6,500
Bayad sa Pagpapakasal: JPY 7,800
Kabuuang Bayad: JPY 14,300

Paalala: Ang kaukulang bayad ay maaaring magbago ng walang naunang pasabi. Karapatan ng embahada na baguhin ang bayad alinsunod sa mga umiiral na regulasyon, patakaran, batas at iba pang kalakarang ligal ng Pilipinas na pinahihintulutan ng Pamahalaan.

参考資料８　婚姻届書（在東京　フィリピン大使館雛形）

REPUBLIC OF THE PHILIPPINES
DEPARTMENT OF FOREIGN AFFAIRS

NOT FOR SALE
FORM PRESCRIBED BY FSC 75-94
(REVISED JUNE 2013)

REPORT OF MARRIAGE

OF A PHILIPPINE CITIZEN ABROAD

THIS FORM IS NOT FOR SALE. DO NOT LEAVE ANY SPACES BLANK. INDICATE N/A IF NOT APPLICABLE.

DATE OF REPORT (day-month-year) _____

Foreign Service Post: **TOKYO, JAPAN**

PARTICULARS OF CONTRACTING PARTIES

	HUSBAND	WIFE
1. LAST NAME		
2. FIRST NAME		
3. MIDDLE NAME		
4. DATE OF BIRTH (day-month-year)		
5. AGE		
6. PLACE OF BIRTH		
7. CITIZENSHIP		
8. RESIDENCE		
9. CIVIL STATUS	( ) SINGLE ( ) DIVORCED ( ) WIDOWER ( ) ANNULLED	( ) SINGLE ( ) DIVORCED ( ) WIDOW ( ) ANNULLED
10. RELIGION		
11. OCCUPATION		

PARTICULARS OF CONTRACTING PARTIES

	HUSBAND'S PARENTS	WIFE'S PARENTS
12. FATHER'S FULL NAME		
13. CITIZENSHIP		
14. MOTHER'S FULL NAME		
15. CITIZENSHIP		
16. NAME OF WITNESS 1		
17. RESIDENCE		
18. NAME OF WITNESS 2		
19. RESIDENCE		

20. DATE OF MARRIAGE _____ 21. PLACE OF MARRIAGE _____

22. NAME OF SOLEMNIZING / OFFICIATING OFFICER N/A

23. TITLE OF SOLEMNIZING / OFFICIATING OFFICER N/A

We/I solemnly swear under penalty of law that the statements made on this report are true and correct, and the attached supporting documents are authentic; and we/I hereby set our hand/s this _____ day of _____ at Philippine Embassy - Tokyo, Japan.

Signature of Husband: _____ Signature of Wife: _____

EMBASSY OF THE REPUBLIC OF THE PHILIPPINES

The marriage was today registered with the Embassy / Consulate under No. _____ of the Civil Registry Book. This report has been executed in a quadruplicate, copy furnished the contracting parties, copy transmitted to the Department of Foreign Affairs (DFA) in Manila, copy transmitted to the Civil Registrar through the DFA, and copy placed in the files of this Embassy/Consulate together with the following supporting documents:

( ) MARRIAGE CERTIFICATE ( ) COPIES OF PASSPORTS OF CONTRACTING PARTIES

Date: _____

Doc. No. _____

Service No. _____

O.R. No. _____

Fee Paid: _____

Book No. _____

Series of _____

SEAL

REPUBLIC OF THE PHILIPPINES

THIS FORM IS NOT FOR SALE

Republic of the Philippines
Philippine Statistics Authority

OFFICE OF THE CIVIL REGISTRAR GENERAL

APPLICATION FORM - MARRIAGE CERTIFICATE

PSA-CRS

IMPORTANT: PLEASE READ GENERAL INSTRUCTIONS BEFORE FILLING OUT THE FORM

Please PRINT letters in the spaces provided. Please CHECK (✓) appropriate box(es).

Request for: ☐ **MARRIAGE CERTIFICATE** ☐ **AUTHENTICATION** ☐ **CDLI**

Number of copies: ☐ One ☐ Two Others (Specify) :_____

Birth Reference No. of Husband (BReN (if known)) ___ - ___ - ___

Birth Reference No. of Wife (BReN (if known)) ___ - ___ - ___

NAME OF HUSBAND

Last Name

First Name

Middle Name

Husband's Tax Identification No. (TIN) (if known) ___ - ___ - ___

MAIDEN NAME OF WIFE

Last Name

First Name

Middle Name

Wife's Tax Identification No. (TIN) (if known) ___ - ___ - ___

Date of Marriage: MONTH DAY YEAR

Place of Marriage: City / Municipality

Province

Please specify country if married abroad only: Country

REGISTERED LATE? Check (✓) appropriate box ☐ No ☐ Yes When: _____

PLEASE TURN TO BACK PAGE →

FOR PSA USE ONLY

TRANSACTION NUMBER:

PURPOSE: Choose one and check (✓) appropriate box

☐ Claim Benefits / Loan ☐ Employment (Local) ☐ School Requirements

☐ Passport / Travel (Specify Country:_____) ☐ Others (Specify):

☐ Employment (Abroad) (Specify Country:_____) _____

REQUESTER'S INFORMATION

Last Name, First Name M.I.

Mailing Address: House No. Street Name / Barangay

City / Municipality

Province

Tel. No.

FOR PSA USE ONLY

	MONTH	DAY	YEAR
Date of Filing			
Date of Release			

Remarks:

Converted? ☐ Y ☐ N

For CDLI request only:

CDLI type: _____

☐ Proper :_____pages

☐ Attachment :_____pages

Received by :_____ Date of Receipt :_____

THIS FORM IS NOT FOR SALE

参考資料 9 婚姻登録申請 雛形

参考資料１０　死亡登録申請　雛形

THIS FORM IS NOT FOR SALE

Republic of the Philippines
Philippine Statistics Authority
OFFICE OF THE CIVIL REGISTRAR GENERAL

PSA-CRS

APPLICATION FORM - DEATH CERTIFICATE

IMPORTANT: PLEASE READ GENERAL INSTRUCTIONS BEFORE FILLING OUT THE FORM

Please PRINT letters in the spaces provided. Please CHECK (✓) appropriate box(es).

Request for: ☐ DEATH CERTIFICATE ☐ AUTHENTICATION ☐ CDLI

Number of copies: ☐ One ☐ Two Others (Specify) :_____

Birth Reference No. BReN (if known) ____ - _____ - ___ Sex: Male ☐ Female ☐

Last Name

First Name

Middle Name

Date of Death MONTH DAY YEAR

Place of Death City / Municipality

Province

Please specify country if died abroad only: Country

REGISTERED LATE? Check (✓) appropriate box ☐ No ☐ Yes When: _____

Requester's Tax Identification No. (TIN) (if known)

PURPOSE: Choose one and check (✓) appropriate box

☐ Claim Benefits / Loan ☐ Employment (Local) ☐ School Requirements

☐ Passport / Travel (Specify Country:_____) ☐ Others (Specify)

☐ Employment (Abroad) (Specify Country:_____) _____

PLEASE TURN TO BACK PAGE →

FOR PSA USE ONLY
TRANSACTION NUMBER:

REQUESTER'S INFORMATION

Last Name, First Name M.I.

Mailing Address House No. Street Name / Barangay

City / Municipality

Province

Tel. No.

FOR PSA USE ONLY

	MONTH	DAY	YEAR
Date of Filing			
Date of Release			

Remarks:

Converted? ☐ Y ☐ N

For CDLI request only:
CDLI type: _____
☐ Proper :_____pages
☐ Attachment :_____pages

Received by :_____ Date of Receipt :_____

THIS FORM IS NOT FOR SALE

第２章　マレーシア

１．マレーシアについて

東南アジアに位置するマレーシアは、1957 年 8 月 31 日にマラヤ連邦（以下「マレーシア」という。）としてイギリスから独立した国家である。その後、1963 年 9 月 16 日にマレーシア連邦[1][2]となり現在に至っている。1963 年のシンガポール、サバ、サラワクの加盟により連邦を構成する州が 14 州となったが、1965 年にシンガポールが分離独立し、13 州となった。マレー半島にある 11 州は西マレーシア、ボルネオ島にある 2 州（サバ州とサラワク州）は東マレーシアとも呼ばれている。これらの州の他、クアラルンプール（西マレーシア）、プトラジャヤ（西マレーシア）、ラブアン（東マレーシアの島）が連邦政府直轄地として指定されている。首都はクアラルンプールであるが、近郊のプトラジャヤが新行政首都として建設され、行政機構の移転化が進められている。ASEAN（東南アジア諸国連合）加盟国でもある。

マレーシアは国王（Yang di-Pertuan Agong）を最高元首とする立憲王制に基づく議会内閣制（二院制）を採用している。9 州の統治者（州元首／Sultan）や州元首が存在しない州の知事によって構成される「統治者会議」（Conference of Rulers / Majis Raja-Raja）が、国王（5 年任期）を州元首の中から選出する。連邦憲法（Federal Constitution）により国王の権限としては、首相を始めとする国務大臣の任命権、国会の召集・解散権、国軍の統率権、非常事態宣言権等が認められている。しかし、これらの権限の多くは首相や内閣の助言に基づいて行使されるため、実際のところ名目上の権限となっている[3]。

マレーシアの総人口（外国籍人口を含む）は、約 3,170 万（2016 年現在。外国籍の割合は 10.3%）である[4]。その民族構成は、マレー系（68.6%）、華人（23.4%）、インド系（7%）、その他（1.0%）となっている[5]。したがって、宗教的にはムスリム（イスラーム教徒）が 7 割近く（マレー系及びインド系の一部）を占め、連邦宗教もイスラームとされている[6]。また公用語はマレー語である。

---

[1] イギリスから独立した 1957 年 8 月 31 日を記念し、毎年 8 月 31 日は「ハリ・メルデカ」（Hari Merdeka／独立記念日）（祝日）とされている。

[2] マレーシア連邦が結成された 1963 年 9 月 16 日を記念し、毎年 9 月 16 日は「マレーシア・デー」（Malaysia Day／マレーシア連邦結成記念日）（祝日）とされている。

[3] 桑原尚子「第 9 章　マレーシア」、鮎京正訓編『アジア法ガイドブック』（名古屋大学出版会、2009 年）250 頁。

[4] Department of Statistics, Malaysia, *Current Population Estimates, Malaysia, 2014-2016*, http://www.dosm.gov.my/v1/index.php?r=column/cthemeByCat&cat=155&bul_id=OWlxdEVoYlJCS0hUZzJyRUcvZEYxZz09&menu_id=L0pheU43NWJwRWVSZklWdzQ4TlhUUT09（2017 年 1 月 21 日最終アクセス）。

[5] 同上

[6] 連邦憲法上、マレーシア市民を含む住民には他の宗教の実践も認められている。

２．法制度

２－１．イギリス植民地支配とその影響

マレーシアはかつてイギリスの植民地であったことから、イングランド法の影響を強く受けている。植民地時代は、イングランド法の他に各宗教や民族に基づいたパーソナル・ロー（personal laws）[7]として、イスラーム法、ヒンドゥー教徒法、華人の慣習法、先住民[8]の慣習、キリスト教徒の儀式等に基づく法制度が並存していた。現在でもイングランド法を母法として制定された成文法が多数存在する。適用できる成文法が存在しない場合には、コモン・ロー（common law：一般法）とエクイティ（equity：コモン・ローの代替として個別的救済が集積されたことにより確立された法原則）を適用できる（1956 年民事法（第 67 号法）（Civil Law Act 1956）第 3 条）（以下「民事法」という。）。

２－２．連邦法と州法との関係

連邦国家であるマレーシアでは、連邦と各州にそれぞれ行政権と司法権が認められている。したがって、連邦憲法が最高法規ではあるが、その下で連邦法としての一般法と各州が制定する州法が存在している。連邦法と州法の規定が一致しない場合、連邦法が州法（イスラーム法／シャリーアを含む。）を優越する（同憲法第 75 条）。刑事法と民事法（家族法を含む。）の分野は原則として連邦側に管轄が認められ、イスラーム法、先住民のパーソナル・ロー及び慣習は州側に管轄権が認められている。連邦法として制定された個別法は、州法がその採用を認めている場合にムスリムにも適用される。

２－３．家族法制

1982 年に連邦法の 1976 年婚姻･離婚改正法（第 164 号法）（Law Reform (Marriage and Divorce Act 1976)）（以下「婚姻・離婚改正法」という。） が施行されるまで、マレーシアには統一された婚姻・離婚法制は存在していなかった。ただし、同法は統一法ではあるが、その適用対象は原則としてマレーシアにドミサイル（英米法上の住所概念）を有するムスリム以外の市民であり、ムスリムには各州が管轄するイスラーム法が適用される。先住民（西マレーシアの先住民を含む。）は、婚姻・離婚改正法に基づく婚姻又は 1919 年サバ州キリスト教徒婚姻令（サバ州第 24 章法）（Sabah Christian Ordinance 1919[Sabah Cap.24]）若しくはサラワク州教会・民事婚令（サラワク州第 92 章法）（Church and Civil Marriages Ordinances[Sarawak Cap.92]）に基づく婚姻を当事者が選択していない限り、婚姻・離婚改正法の適用は受けない。婚姻・離婚改正法の制定と施行により、ムスリム以外の婚姻に一夫一妻制が採用された。

婚姻・離婚改正法は家族法の重要分野を取り扱う連邦法であるが、養子縁組、扶養及び相続に

---

[7] パーソナル・ローとは、特定の集団（特定の宗教の信徒から構成される集団等）への帰属に基づいて適用される法のことを指す。

[8] サバ州とサラワク州には多数の先住民が住む。主な先住民として、サラワク州のイバン族とサバ州のカダザン・ドゥスン族を挙げることができる。

関する規定はない。同法以外の家族関連の主な連邦法としては例えば、次のものを挙げることができる。

① 子の監護や後見：1961 年未成年後見法（第 351 号法）（Guardianship of Infants Act 1961[Act 351]）

② 扶養：1950 年既婚女性と子ども（扶養）法（第 263 号法）(Married Women and Children(Maintenance) Act 1950[Act 263])、1968 年既婚女性と子ども（扶養の強制）法（第 356 号法）（Married Women and Children (Enforcement of Maintenance) Act [Act 356]）

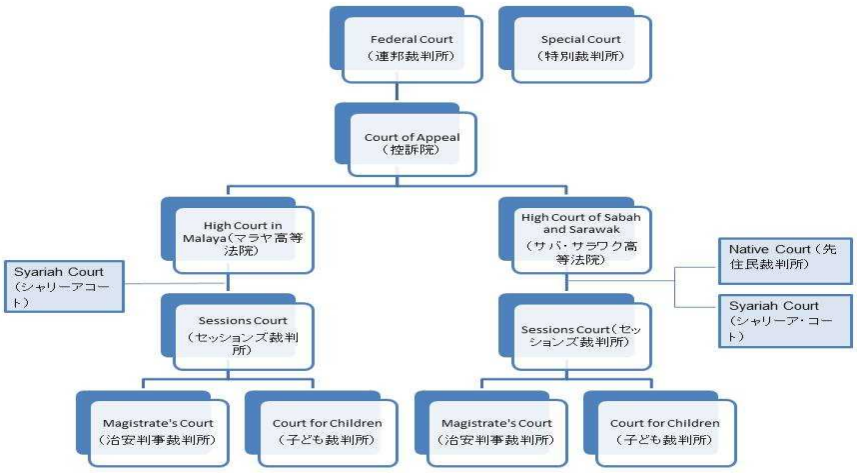
③ 養子縁組：1952 年養子縁組法（第 257 号法）（Adoption Act 1952[Act 257]）

連邦憲法第 75 条第 2 項に基づき、各州は同憲法の第 9 別表の第 2 リストの中で指定されている項目に関し、独自の州法を制定することが認められている。その中には相続、遺言、婚姻、離婚、扶養、養子縁組、後見等にかかるイスラーム家族法の立法も含まれる。現在、連邦政府直轄地のクアラルンプールとラブアンを含む全州に独自のイスラーム家族法（Islamic Family Law Enactment／Administration of the Islamic Family Law Enactment）が存在している。

なお、マレーシア家族法制の詳細については、モガナ・スンタリ・スブラマニアム「続・マレーシア家族法（1）－（10）」（訳：清末愛砂、監修：小川富之・伊藤弘子）『戸籍時報』（735－738 号、740 号、742－744 号、747－748 号）を参考されたい。

２－４．裁判所の構造

マレーシアの裁判所の全体構造を示すと次の図のようになる。



モガナ・スンタリ・スブラマニアム氏作成（邦訳は本報告書執筆者による）

特別裁判所（Special Court）は、連邦憲法第 182 条に基づいて 1993 年に設置された三審制の裁判所である。同裁判所は、国王又は各州の統治者による犯罪行為を裁くこと、および国王と各州の統治者による、又はこれらの者に対する民事上の事案を取り扱う。

先住民裁判所（Native Court）は、サラワク州とサバ州の先住民のために設置されている。先

住民のパーソナル・ローに基づく司法制度である。これらの州ではイギリスの植民地支配以前から、パーソナル・ローに基づく司法が運用されてきた。連邦憲法第 153 条第 1 項は国王に対し、マレー人同様にこれらの州の先住民に認められている特別な地位を保護することを義務づけている。サバ州では三審制、サラワク州では六審制となっている。

シャリーア・コート（Syariah Court／イスラーム法廷）は、人口の 7 割近くを占めるムスリムのために設置された裁判所であり、その構造は次の図の通りである。

モガナ・スンタリ・スブラマニアム氏作成（邦訳は本報告書執筆者による）

３．婚姻法制について

３－１．関連法令

婚姻法制に係る法令（連邦法）は、全 109 か条から構成される婚姻・離婚改正法である。ここでは、同法に基づく婚姻法制（一夫一妻制。ただし同法施行前に成立した複婚は無効とされない）を解説する。同法の中で、婚姻法制は「第 3 章　婚姻」（Marriage）（第 9 条から第 21 条まで）、「第 4 章　婚姻の登録」（Registration of Marriages）（第 27 条から第 34 条まで）、「第 5 章　婚姻の挙行と登録に係る罰則と雑則」（Penalties and Miscellaneous Provisions Relating to the Solemnization and Registration of Marriages）（第 35 条から第 46B 条まで）及び「第 6 章　離婚」（Divorce）のうちの「婚姻の無効」（Nullity of Marriage）（第 67 条から第 75 条まで）で規定されている。

婚姻・離婚改正法はマレーシアのドミサイルを有するムスリム以外の市民に適用される法令である。婚姻時にムスリムではなかった婚姻の当事者が同法の下で婚姻した後にイスラームに改宗した場合であっても、引き続き同法の適用を受ける。

３－２．婚姻障害と婚姻の無効

婚姻・離婚改正法上の婚姻の成立要件は、(1) 当事者の自由意思に基づく同意（第 22 条第 6 項）、(2) 当事者が婚姻適齢に達していること（第 10 条）、(3) 婚姻が禁止されている親族関係にないこと（第 11 条）、に加え、(4) 重婚ではないこと（第 5 条）、(5) 婚姻の一方当事者が男性、他方当事者が女性であること（第 69 条 d 号）となっている。

婚姻最低年齢は原則として男女ともに満 18 歳であるが、各州の主席大臣（Chief Minister）からの許可がある場合に限り、16 歳に達している女性は婚姻が認められる（婚姻・離婚改正法第 10 条）。婚姻最低年齢に達した当事者が 21 歳未満である場合は、父（父が死亡している場合は母）からの書面での同意が必要とされる（婚姻・離婚改正法第 12 条）。

婚姻が禁止されている親族関係とは、(1) 直系血族（祖父母、親、子又は孫等）、(2) 配偶者であった者の直系血族、(3) 直系血族の配偶者であった者、(4) 養子縁組した者、(5) 異父母の兄弟姉妹関係にある者（嫡出の場合、嫡出でない場合ともに）である。また、ヒンドゥー教に基づいて婚姻する場合、男性は姪（自分の姉妹の娘）との婚姻、女性はおじ（自分の母の兄弟）との婚姻が認められる。

婚姻の成立要件を満たさない婚姻は無効（void）とされる（婚姻・離婚改正法第 69 条）。婚姻の当事者は自らの婚姻無効判決を求める訴えを裁判所に提起できる（婚姻・離婚改正法第 68 条）。他方当事者の死後でも、生存当事者は婚姻無効判決を求める訴えを提起できる。無効が認められると、挙行の時点から当該婚姻の効力は生じなかったものとして取り扱われる。婚姻の無効判決以後、離婚及び婚姻の無効・取消登録簿への登録がなされると、手続が終了する（婚姻・離婚改正法第 107 条）。

３－３．婚姻の挙行と登録

婚姻の挙行場所は、(1) 婚姻登録事務所（婚姻・離婚改正法第 22 条第 1 項 a 号）、(2) 婚姻登録事務所以外の婚姻許可書を発行することができる場所（同項 b 号）、(3) 教会、寺院、その他宗教や慣習に基づいて指定される場所（同項 c 号）、(4) 在外公館等（婚姻・離婚改正法第 26 条）となっている。これらの場所で挙行された婚姻は婚姻登録官により登録される（婚姻・離婚改正法第 25 条第 1 項、第 26 条第 2 項、第 27 条）。

婚姻登録事務所で婚姻を挙行する場合の手続は次のように進められる（婚姻・離婚改正法第 14 条、第 15 条、第 16 条、第 17 条、第 23 条、第 25 条第 1 項、第 27 条）。なお、これが最も迅速で、一般的な方式である。

（１）婚姻を望む当事者は各自、婚姻登録事務所（手続開始前に連続 7 日間居住している地区を管轄する婚姻登録事務所）[9]に行く。そこで婚姻申請書（申請書は参考資料 A 参照）に記入・署名し、婚姻成立要件を充足することを示した宣誓書（宣誓書は参考資料 A 参照）とともに婚姻登録官に提出し、居住の事実を告知する。

（２）婚姻登録官は、①自らが挙行許可書を交付する日（告知日から 21 日経過すれば、いつでも同許可書を交付できる）又は②告知日から 3 か月経過する日のいずれか早い日まで告知を公示する。この間、何人でも挙行許可書の交付差止めを申し立てることができる。

（３）挙行許可書交付後に、婚姻登録事務所で所定の方式に従った婚姻が挙行される。

（４）婚姻の挙行後、婚姻登録官が婚姻登録簿に当該婚姻を登録する。

---

[9] 婚姻の両当事者が同じ地区に居住している場合、一方当事者による告知だけで済む。

婚姻登録事務所以外の婚姻許可書を発行することができる場所で婚姻を挙行する場合、次の手続により進められる（婚姻・離婚改正法第 21 条第 1 項、同条第 3 項・第 4 項・第 5 項、第 27 条）。

（1）婚姻を望む当事者は、婚姻障害が存在しないことを示した宣誓供述書を各州の主席大臣に提出する。

（2）主席大臣は、当事者による婚姻に対する同意があることを確信した後に、婚姻許可書の交付と婚姻の挙行地の指定を行う。

（3）婚姻の挙行後、当該婚姻の登録がなされる（婚姻登録事務所での婚姻登録と同様）。

宗教的儀式や慣習等に基づく婚姻の挙行は次の手続により進められる（婚姻・離婚改正法第 22 条第 1 項 c 号、同条第 3 項、第 24 条第 2 項、第 25 条第 1 項、第 27 条）。

（1）婚姻を望む当事者は、補助婚姻登録官（聖職者ほか）に任命された者に婚姻障害が存在しないことを示した宣誓供述書を送る。

（2）補助婚姻登録官は各宗教の慣例や慣習等に沿って、婚姻を挙行する。

（3）婚姻の挙行後、当該婚姻の登録がなされる（婚姻登録事務所での婚姻登録と同様）。

外国で婚姻・離婚改正法に基づいて挙行される婚姻は、内務大臣により婚姻登録官として任命された在外マレーシア公館で勤務する外交官により挙行される（婚姻・離婚改正法第 28 条第 4 項）。この場合、同外交官は先に（1）婚姻の当事者のうち、少なくとも一方がマレーシア市民であること、（2）婚姻の両当事者が同法に基づく婚姻能力を有すること、（3）婚姻の当事者の一方がマレーシアにドミサイルを有していない場合、当該当事者がドミサイルを有する地区で当該婚姻の挙行の有効性が認められること、（4）婚姻の告知が在外マレーシア公館内の婚姻登録事務所と各当事者がマレーシア国内で最後に居住していた地区を管轄する婚姻登録事務所で少なくとも 21 日公示されたこと、の 4 点を確認しておく必要がある（婚姻・離婚改正法第 26 条第 1 項）。

３－４．婚姻の取消し

婚姻・離婚改正法第 70 条は、取消し得べき（voidable）婚姻事由を規定している。それらは、（1）一方当事者に婚姻の完成能力（床入り）が欠如していた場合（婚姻・離婚改正法第 70 条 a 号）、（2）被告が婚姻の完成を故意に拒否した場合（同条 b 号）、（3）一方当事者が同意していない婚姻の場合（同条 c 号）、（4）婚姻挙行時に一方当事者が精神障害を有していた場合（同条 d 号）、（5）婚姻挙行時に被告が性病を罹っていた場合（同条 e 号）、（6）婚姻挙行時に妻（被告）が夫（原告）以外の子を懐胎していた場合（同条 f 号）である。

婚姻の当事者はこうした事由に基づき、裁判所に対し婚姻取消判決を求める訴えを提起できる。なお、一方当事者が同意していない婚姻の場合の「同意」とは、具体的には（1）強迫や錯誤による同意、（2）精神的障害により十分な判断能力を有さない者から得た同意、（3）その他（otherwise）の方法で得た同意を指す（婚姻・離婚改正法第 70 条 c 号）。「その他」とは、例えば、詐欺や不実表示等を意味する。婚姻の取消が認められると、婚姻取消判決の期日以降の婚姻が無効とされる

（婚姻・離婚改正法第 73 条第 2 項）。婚姻取消判決以後に、離婚及び婚姻の無効・取消登録簿へ登録されると手続が終了する（婚姻・離婚改正法第 107 条）。

４．離婚法制について

４－１．関連法令

離婚法制にかかる法令（連邦法）は、婚姻法制同様、婚姻・離婚改正法である。同法において、離婚法制は主には「第 6 章　離婚」（Divorce）（第 47 条から第 75 条まで）のうち、「婚姻の無効」（第 67 条から第 75 条まで）を除いた条項に基づいて規定されている。なお、第 64 条から第 66 条までは、法定別居（Judicial Separation）に係る条項である。

４－２．離婚手続と離婚事由

婚姻の当事者が婚姻の解消（離婚）を望むときは、法定の離婚事由に基づいて、離婚の訴えを裁判所に提起する必要がある。審理の結果、先に 3 か月有効の仮判決が出され（婚姻・離婚改正法第 61 条第 1 項）、その期間が過ぎると確定判決の申立てが可能となる（同条第 2 項）。確定判決以後、離婚及び婚姻の無効・取消登録簿への登録がなされると、手続が終了する（婚姻・離婚改正法第 107 条）。

婚姻・離婚改正法は、（1）配偶者によるイスラームへの改宗（第 51 条）、（2）当事者間の同意（第 52 条）、（3）婚姻の破綻（第 53 条）、（4）死亡推定（第 63 条）の 4 つを離婚事由として定めている。

配偶者によるイスラームへの改宗は、当事者の一方が改宗していない場合及び改宗から 3 か月以上が経過している場合に限り、離婚事由として認められる（婚姻・離婚改正法第 51 条第 1 項）。当事者間の同意に基づく離婚は、（1）自由意思に基づく同意、（2）妻への財産分与と子の支援・養育・監護に対する給付の取決めがなされているときに、両当事者が共同で離婚の訴えを提起できる。

婚姻の破綻については、婚姻・離婚改正法第 54 条が破綻の証明に必要とされる 4 種類の事実を規定している。それらは、（1）原告にとって、不貞行為を行った被告との共同生活が耐え難いものである（第 54 条第 1 項 a 号）、（2）被告の挙動ゆえに、原告は被告との共同生活を合理的に期待できない（同項 b 号）、（3）離婚の訴えが提起される直前に、被告により原告が少なくとも 2 年間継続的に遺棄されている（同項 c 号）及び（4）離婚の訴えが提起される直前に、婚姻の両当事者が少なくとも 2 年間継続的に別居している（同項 d 号）、となる。婚姻の破綻を理由とする離婚の場合、婚姻の両当事者は訴えを提起する前に、コンシリエーション機関（conciliatory body：両当事者の和解を促す機関）に照会することが求められる。同機関によって、両当事者間のリコンシリエーション（reconciliation：和解）が困難であると認められた場合に、裁判所に対して離婚の訴えを提起できる（婚姻・離婚改正法第 106 条第 1 項）。ただし、次の事情があるときはこの限りではない。それらは、（1）所在が分からない被告による遺棄の場合、（2）被告が外国に居住しており、離婚の訴えの日から 6 か月以内にマレーシアに入国する可能性が低い場合、（3）被告が

コンシリエーション機関への出頭を故意に拒否している場合、(4) 被告が 5 年以上の禁固刑に処されている場合、(5) 被告が不治の精神病を患っていると原告が主張している場合、(6) コンシリエーション機関への照会を実行不可能にさせる例外的状況があることを裁判所が確信する場合である（婚姻・離婚改正法第 106 条第 1 項 i－vi 号)。

死亡推定は、(1) 婚姻の他方当事者が 7 年間継続して原告から離れていること及び (2) 7 年という期間内に原告が他方当事者の生存を信じるに足るだけの理由を見付けることができなかった、という事実（原告の主張が反証されるまでの事実）が存在するときに認められる（婚姻・離婚改正法第 63 条第 2 項)。

４－３．離婚提訴禁止期間

婚姻の成立から 2 年間は、原則として離婚の訴えを提起することは認められない（婚姻・離婚改正法第 50 条第 1 項)。しかし、「例外的状況又は例外的苦難（exceptional circumstances or hardship)」がある場合はこの限りではない（婚姻・離婚改正法第 50 条第 2 項)。同法では「例外的状況又は例外的苦難」の意味を明確に定義していない。したがって、裁判所がこれらを判断する際には、同法の母法がイングランド法の 1973 年婚姻事件法（1973 年第 18 号法）(Matrimonial Causes Act 1973 [1973 Chapter 18])にあることに鑑み、イングランドの判例法に依拠することになろう。

４－４．裁判管轄権

離婚に関する裁判管轄権は、高等法院が有している。高等法院は、(1) 婚姻・離婚改正法の下で登録された婚姻又は登録されたとみなされた婚姻である(婚姻･離婚改正法第 48 条第 1 項 a 号)、(2) 一夫一妻制を定める法により成立した婚姻である（同項 b 号）及び (3) 離婚の訴えを提起する際に婚姻の両当事者のドミサイルがマレーシアにある（同項 c 号）ことの 3 点を満たす場合に、裁判管轄権が認められる。とりわけ、これらの要件のうち、(3) の両当事者のドミサイルに係る要件が重要である。

マレーシアにはドミサイルに関する成文法が定められていないため、ドミサイルに関する何らかの問題が生じた場合には、民事法第 3 条[10]が規定するようにコモン・ローに従って判断されることになる。ただし、マレーシアには従属ドミサイルの概念が残っていることに注意する必要がある。すなわち、女性のドミサイルは、婚姻により夫のドミサイルに統一されることになる。また、夫の死亡又は離婚が成立しない限り、それは統一されたままになる。したがって、夫が妻を遺棄するような形で海外に移住した場合、又はマレーシアから夫のみが追放されドミサイルを海外に移すことになった場合には、従属ドミサイルの考えにより、妻のドミサイルも併せて移ることになる。そうなると、マレーシアに残された妻が、婚姻・離婚改正法第 48 条第 1 項の下で離婚の訴えを提起することができないという問題が生ずる。その救済措置として、婚姻・離婚改正法第 49

[10] 民事法第 3 条は、国内に成文法が存在しない場合のコモン・ローの適用を認めている。

条第１項は、これらの二つの場合に関して、高等法院に裁判管轄権を認めている[11]。

５．実親子

５－１．親子関係の成立

コモン・ローの下では、父母の婚姻中に出生した子は、嫡出子（legitimate）となる。子の母が婚姻中に妊娠し、その離婚後に子が出生した場合又は子の父母が婚姻外の関係にあるときに子の母が妊娠し、父母の婚姻中に子が出生した場合にも、子は嫡出子となる。

上記以外の婚姻外の関係で出生した子は、嫡出でない子（illegitimate）となる。ただし、1961 年嫡出に関する法（1961 年第 60 号法）（Legitimacy Act 1961 (Revised 1971) [Act 60]）（以下「嫡出に関する法」という。）第 3 条第 1 項により、子の生物学上の父が子の母と婚姻し、婚姻により子を自身の嫡出子であると認める場合には、子は嫡出子となる。

また、1952 年養子縁組法（1952 年第 257 号法）（Adoption Act 1952 [Act 257]）（以下「養子縁組法」という。）に基づく養子縁組が成立した場合、養子は養親の嫡出子とみなされ、養親の生物学上の子と同様の権利を有する（養子縁組法第 9 条）。その他、子の嫡出性に争いがある場合の関係法としては、1950 年証拠法（1950 年第 56 号法）（Evidence Act 1950 [Act56]）がある。

コモン・ローの下においては、嫡出でない子は、その母とのみ関係を有し、生物学上の父とは全くの無関係となる。嫡出に関する法第 6 条第 1 項は、嫡出子にのみ、その父母の財産に関する権利を認め、同法第 9 条は、扶養等における嫡出子の権利について定める。このように、嫡出に関する法は、有効な婚姻から生まれてきた子の嫡出性とこれに起因する権利について規律している。したがって、同法には嫡出でない子の権利に関して規定する条文はほとんどない。ただし、嫡出に関する法第 11 条は、嫡出でない子とその母の相続に関し規定している。

なお、イスラーム法の下では、子の母が婚姻中に妊娠し、かつ、父母の婚姻中に子が出生した場合にのみ、子は嫡出子となる。ムスリムの子にとって、嫡出性の問題は、ナサブ（nasab／系譜）を含む重要な問題となる。子が嫡出子の場合、その系譜は父のものとなり、子が嫡出でない子の場合には、母の系譜だけとなる。イスラーム法の下では、嫡出でない子は、生物学上の父とは全くの無関係となる。子が嫡出子である場合、子は名前、扶養、相続、後見等について、父母の双方に対する権利を有する。

その他、子の後見及び監護については、「**７．未成年後見**」で扱う。

５－２．出生登録

出生登録については、1957 年出生及び死亡登録法（1957 年第 299 号法。1983 年改正）（Births and Deaths Registration Act 1957 [Act 299]）（以下「出生・死亡登録法」という。）の第 2 章（第 7 条から第 17 条まで）に規定がある。出生・死亡登録法第 7 条第 1 項に基づき、マレーシアで出生した全ての子の出生は、登録地域の登録官により登録される必要がある。ただし、子が棄児等

[11] 婚姻・離婚改正法第 49 条第 1 項に基づいて妻が離婚の訴えを提起するときは、手続の開始時およびその直前の 2 年間の妻の常居所がマレーシアであったことが条件となる（同法第 49 条第 1 項 b 号）。

の場合で出生した場所に関する情報が得られないときには、その出生は子が発見された地域の登録官により出生登録がなされる（出生・死亡登録法第 7 条第 1 項）。なお、華人系の出生登録については出生・死亡登録法第 7 条第 3 項に規定があり、当該子及びその父母の名を中国語（漢字）で表記することも認められている。

子の出生に関する情報を提供することが認められているのは、子の父及び母、子の出生に立ち会った者、子に対する責任を有している（having charge）者等である（出生・死亡登録法第 7 条第 2 項 a 号－d 号）。前記子の出生に関する情報は、子の出生から 14 日以内に、登録官に対して提供されなければならない（出生・死亡登録法第 8 条）。新生児の棄児等の場合には、その発見者が 14 日以内に、登録官に対して情報提供をする義務がある（出生・死亡登録法第 9 条）。

出生・死亡登録法第 13 条は、嫡出でない子の父に関して規定する。同条によると、嫡出でない子の父母が共同で登録申請をした場合を除き、嫡出でない子の父は、子の出生に関する情報提供義務を課せられず、子の父として名も記載されない。

その他、子の氏については出生・死亡登録法第 13A 条に、出生証明書の発行については同法第 14 条に規定がある。

５－３．法令の有効性について

サラワク州「1957 年出生、死亡登録法」（マレーシア共和国第 299 号　1983 年改正）及び「1961 年嫡出に関する法（1961 年第 60 号法　1971 年改正）」は現在まで有効である。

６．養子縁組

６－１．養親子関係の成立及び効果

養子縁組は、養子縁組法に基づき、養親希望者が裁判所に養子縁組の申立てを行い、裁判所による養子縁組命令（adoption order）が出されることにより成立する（養子縁組法第 3 条）。

養子縁組は、原則として、婚姻夫婦によりなされる必要がある。養子縁組法第 2 条によると、養子となる者は、未婚の 21 歳に達しない者である（離婚経験を有する単身女性で 21 歳に達しない者を含む）。また、養子縁組法第 4 条は、養子縁組命令を出す際の要件について定めている。これによると、ムスリムでない子を養子とする場合、養親となる者の一方が少なくとも 25 歳に達しており、養子となる者よりも少なくとも 21 歳以上年長であることが求められる（養子縁組法第 4 条 1 項 a 号）。ただし、養親となる者が養子のとなる者の兄・姉・祖父母・おじ・おば等の親戚（relative）である場合、養親となる者が少なくとも 21 歳に達していればよい（養子縁組法第 4 条第 1 項 b 号）。また、養親となる者が養子となる者の父又は母である場合には、年齢による制限はない（養子縁組法第 4 条第 1 項 c 号）。なお、養親となる者が単身の男性で養子となる者が女児である場合には、裁判所が特段の事情があると認める場合を除き、養子縁組命令は出されない（養子縁組法第 4 条第 2 項）。

また、養子縁組命令に先行して、養子となる者が、養親となる者の下で、継続して、少なくとも 3 か月間にわたり世話（care）を受けていることを要する（養子縁組法第 4 条 4 項 a 号）。その

他、養親となる者について、その収入による制限はない。

養子縁組に対する同意については、養子縁組法第 5 条に規定がある。同条によると、養子縁組命令は、養子となる者の父母又は後見人の養子縁組に対する同意が必要である（養子縁組法第５条第１項)。ただし、養子となる者の父母による遺棄や虐待等がある場合、養子となる者の扶養に対する責任を有する者が継続的して責任を怠っている場合又は放棄している場合、同意権者が行方不明等その他の理由により同意できない場合等においては、裁判所は、これらの者の同意なくして養子縁組命令を出すことができる（養子縁組法第５条第１項 a 号－d 号)。その他、養子縁組命令を出すのに際し、裁判所が考慮すべき事項については養子縁組法第 6 条及び同法第 7 条に規定がある。

養子縁組手続は、平均して6か月から9か月で終了する。養子縁組に関する審理は、判事室（judge's chambers）において内密に実施される。裁判所は、第1回目の審理において、子の福祉を調査するために社会福祉省（Social Welfare Department）の社会福祉主事（social welfare officer）を訴訟後見人（court appointed guardian）として選任する暫定命令（interim order）を出すことができる（養子縁組法第17条)。前記訴訟後見人は、養親となる者及び養子となる者の家庭環境の調査のほか、養親となる者及び養子となる者に対しインタビュー調査を行い、裁判所に対し、養子縁組申請の許否に関する報告を行う。第2回目の審理では、裁判所は前記報告書を検討し、子の最善の利益の観点に基づいて養子縁組申請の許否を決定する。裁判所は、養親となる者及び養子となる者に対してその意思確認をするために審問をすることができる。

養子縁組の効果は養子縁組法第9条に規定されている。養子縁組命令が出されると、養子は、養親の法律上の婚姻から生まれてきたものとみなされ、養親と養子の間には嫡出の親子関係が成立する。この結果、養子の実親が有する養子の将来的な監護、扶養及び教育等に関する（後見人の選任、婚姻への同意を含む。）全ての権利、責任、義務は消滅し、養親に移行する。これにより、養親は養子に関する全ての権利、責任、義務を履行することができる（養子縁組法第９条第1項)。また、1959年遺言法（1959年第346号法）（Wills Act 1959 (Revised 1988) [Act 346]）及び1958年遺産分配法（1958年第300号法）（ Distribution Act 1958 (Revised 1983) [Act 300]）における相続に関する権利も養子の実親から養親に移行する。

６－２．養子縁組の登録

養子縁組は、1952年養子縁組登録法（1952年第253号法）（Registration of Adoptions Act 1952 [Act 253]）に基づき登録される。養子縁組申請が認められた場合、当該養子縁組を登録するために養子縁組命令の写しが内務省（Ministry of Home Affairs）管轄の国民登録局（National Registration Department）に送付される。国民登録局は、養子のオリジナルの出生証明書を取り消し、新しい出生証明書を再発行する。新しい出生証明書は、嫡出子と同様に、養親を父母とする新しい名前で作成され、養子の実親はこれを見ることができないとされる。

６－３．法令の有効性について

サラワク州養子縁組法（サラワク州法第 91 号。1942 年 1 月 1 日制定。）は現在まで有効である。

７．未成年後見

７－１．後見・監護

西マレーシア（マレー半島）における子の後見（guardianship）及び監護（custody）に関する主たる法は、1961 年未成年後見法（1961 年第 351 号法）（Guardianship of Infants Act [Act 351]）（以下「未成年後見法」という。）及び婚姻・離婚改正法である。

子の定義は、法により異なる。たとえば、1971年成年年齢法（1971年第21号法）（Age of Majority Act 1971 [Act 21]）第2条、婚姻・離婚改正法における「子どもの保護」（婚姻・離婚改正法第8章）の対象となる子（婚姻・離婚改正法第87条）[12]、及び2001年子ども法（2001年第611号法）（The Child Act 2001 [Act 611]）では、子の年齢を18歳に達しない者としている。これに対して、未成年後見法では、第2条第 1 項において、未成年者を成年に達しない者と規定し、同条第2項a号において、ムスリムについては18歳、ムスリム以外の者については21歳が成年年齢としている。なお、未成年後見法は、連邦法であるところ、その採用を認めた州法を有する州においてのみ、ムスリムに対しても適用される（未成年後見法第1条第3項）。

後見とは、未成年者（被後見人）に代わり成人（後見人）が法的責任を負うものである。監護とは、子に対して認められる諸権利を意味し、世話や監督（control）を含む。ただし、裁判所は、監護と世話及び監督を分属させることができる（例えば、Wakeham 事件（[1954] 1 WLR 366）では、子の監護権を父に付与する一方、子の世話と監督を母に認めた。）。

未成年後見法では、未成年者の後見人には監護権が付与されており、未成年者の扶養、教育及び健康に対する責任が生ずる（未成年後見法第 3 条）。また、未成年者の財産に関する後見人の責務については、未成年後見法第 4 条に規定がある。

７－２．子の父母による未成年後見

1999 年未成年後見（修正法）（Guardianship of Infants (Amendment) Act 1999[Act 351]）（以下「未成年後見修正法」という。）の施行（1999 年 10 月 1 日）により、未成年者の監護及び財産の管理については、父母の双方に同等の権利と権限が与えられている（未成年後見修正法第 5 条第 1 項）。未成年後見修正法が成立する以前は、通常は、父が当然に未成年者の後見人になるとされていた（改正前の未成年後見法第 5 条）。現在では、父母が同居している間の子の後見及び監護は、父母が共同で行使するものとされている。

なお、父母の後見に服するのは、嫡出子のみである。嫡出でない子については、その母の後見に服する。父母が別居又は離婚した際の共同監護の許否については、裁判所が決定することとなる。また、共同監護の場合の後見については、共同後見の許否についても、裁判所が決定する。

---

[12] ただし、婚姻・離婚改正法全体における未成年者の定義は 21 歳に達しない者とされる（婚姻・離婚改正法第 21 条第 2 項）。

父母の離婚後の未成年後見について、婚姻・離婚改正法の第8章（第87条から第101条まで）に規定がある。同法が保護の対象とする子は、18歳に達しない「婚姻の子」（child of the marriage）である（婚姻・離婚改正法第87条）。ここでいう婚姻の子とは、夫婦の間に出生した子、一方配偶者の子で、かつ、他方配偶者が家族構成員として認めた子を指し、ここでいう子には、養子縁組法に基づき夫婦の一方が養子縁組をした嫡出でない子を含む（養子縁組法第2条第1項）。

裁判所は、婚姻・離婚改正法第88条により、父母離婚後の監護命令（order for custody）を出す権限を有する。婚姻・離婚改正法第88条第2項は、子の監護者を決定する際の裁判所の考慮事項について規定している。同項によると、裁判所は子の福祉を最優先の考慮事項（paramount consideration）とし、この観点から子の父母の意向を検討する必要があり（同項a号）、子が独立した意見を表明できる年齢に達している場合には、子の福祉の観点からその意向を検討する必要がある（同項b号）。ただし、7歳に達していない子については、反証の無い限り、子の監護者は母とされる。裁判所が子の監護者を母とすることが子の福祉に反すると考える場合には、監護者とされることはない（婚姻・離婚改正法第88条第3項）。

監護命令は、原則として、ある者に対する子の養育及び教育に関する全ての事項を決定する監護権を付与するものであるとするが（婚姻・離婚改正法第89条第1項）、必要に応じて条件を付すことができる。具体的な条件としては、（a）子の居所、子の教育方針及び宗教的な養育環境に関する条件、（b）一時的に子を第三者の世話及び監督下におくこと、（c）裁判所が合理的であるとみなす回数又は期間に、子が、監護権の無い親又は監護権のない親の家族構成員あるいは死亡した親の家族構成員を訪問（visit）すること、（d）裁判所が合理的であるとみなす回数又は頻度で、監護権の無い親又は監護権のない親の家族構成員あるいは死亡した親の家族構成員に対して子との面会交流権（right of access）を付与すること、（e）監護者に対し、子をマレーシア国外へ連れ出すことを禁ずること[13]である（同条第2項a号－e号）。

子の扶養については、法律上の親子関係がある以上、子が親の監護下にある場合はもちろん、他の第三者の監護下にある場合でも、親は子の扶養に関する義務を負う。婚姻・離婚改正法第93条は、裁判所による扶養命令（order maintenance）について規定する。婚姻・離婚改正法第93条第1項では、男性に対する扶養命令を規定する。婚姻・離婚改正法第93条によると、（a）男性が合理的な理由なしに子の養育費の支払いを拒否又は怠っている（neglected）場合、（b）男性が妻及び妻が責任を有している子を遺棄した場合、（c）婚姻事件訴訟係属中、（d）第三者に対して子の監護権を付与する命令がなされた場合に、扶養命令が出される。ただし、裁判所が合理的であると判断する場合には、女性に対しても扶養料の支払命令又は扶養への寄与を命ずることができる（同条第2項）。

上記のような裁判所の監護及び扶養に関する命令は、原則として子が18歳に達するまで継続するものであるが、子に身体障害又は精神障害がある場合には、その障害がなくなるまで継続する（婚姻・離婚改正法第95条）。

また、裁判所は、子の監護又は扶養に係る問題について、第三者の助言が有用であると考えられ

[13] マレーシアはハーグ条約（国際的な子の奪取の民事上の側面に関する条約）の締約国ではない（2016年11月現在）。

る場合には、第三者に対し助言を求めるべきものとされている（婚姻・離婚改正法第100条）。ここでいう第三者とは、公務員であるか否かを問わず、子の福祉について訓練を受けている者又は子の福祉に関する経験を有している者である。ただし、裁判所は、前記第三者の助言に拘束されない（婚姻・離婚改正法第100条）[14]。

７－３．その他の未成年後見

未成年者の父又は母のいずれか一方が死亡した場合、生存親が単独で又は死亡した親により選任された者と共同で、未成年者の後見人を務める。死亡した親により選任された後見人が行方不明である場合や就職を拒否した場合、裁判所は生存親と共同で後見人となる者を別途選任することができる（未成年後見法第 6 条）。

８．国籍法制について

８－１．関連法令

国籍（市民権）法制にかかる法令は、連邦憲法である。同憲法のうち「第 3 編　市民権」（Part III Citizenship）（第 14 条から第 31 条まで）が国籍法制を取り扱っている。第 3 編は、第 1 章（市民権の取得／Acquisition of Citizenship）、第 2 章（市民権の喪失／Termination of Citizenship、第 3 章（補足事項／Supplemental）から構成されている。また、関連規則として 1964 年市民権規則（Citizenship Rules 1964）がある。

８－２．内国人の定義

連邦憲法上、内国人の法的定義は（1）マレーシア連邦結成記念日（1963 年 9 月 16 日）よりも前に出生したマレーシア市民（連邦憲法第 14 条第 1 項 a 号）及び（2）同記念日以後に出生し、同憲法第 2 別表第 2 編で明記する資格要件のいずれかを満たす者（連邦憲法第 14 条第 1 項 b 号）と定められている。

連邦憲法第 14 条第 1 項 b 号が言及する上記の資格要件（5 種類に分類されている）のうち、主なものは次のとおりである（連邦憲法第 2 別表第 2 編）。

① マレーシアで出生した者のうち、出生時に少なくとも父母のいずれかがマレーシア市民権又は永住権の保持者である場合。

② マレーシア以外の地で出生した者のうち、出生時に（1）父がマレーシア市民であるか、又は父がマレーシア（マレーシア連邦結成記念日よりも前に父がサバ州・サラワク州で出生している場合も含む）で出生しているかのいずれかの場合、（2）父がマレーシア又はマレーシアを構成するいずれかの州の職務についている場合。

③ マレーシアで出生したが、無国籍である場合。

---

[14] 具体的には、子どもの問題を専門的に扱う心理学者、医療関係者又は社会福祉士等の専門家であるとされる。ラサマニ・カンディア著（桑原尚子訳・小川富之監修）「マレーシア家族法」『戸籍時報』603 号、38 頁。

これらの法的定義や要件資格を満たす者は、市民権の確認と市民権証明を求めて内務省（Ministry of Home Affairs）管轄の国民登録局に申請することができる（申請書は参考資料 B と C 参照）。市民権の確認がなされると、市民権証明が発行される。

子の市民権に関しては、少なくとも父母のいずれかがマレーシア市民である（又は父母のいずれかが死亡時にマレーシア市民であった）21 歳未満の子の場合、親又は後見人（guardian）による申請に基づき、連邦政府がその子を市民として登録する（連邦憲法第 15 条第 2 項）（申請書は参考資料 D 参照）。また、特別な事情が認められる場合には、連邦政府には 21 歳未満の者を市民として登録する権限が付与されている（連邦憲法第 15A 条）（申請書は参考資料 D 参照）。18 歳以下の子は連邦憲法第 1 別表に基づく宣誓（国王と連邦への忠誠）をするまで、市民登録は認められない（連邦憲法第 18 条第 1 項）。

また、マレーシア市民である男性と婚姻した女性は、婚姻が継続している場合は、申請により市民権の取得が認められる（連邦憲法第 15 条第 1 項）。取得に当たっては、(1) 当人が申請前にマレーシアに 2 年にわたって居住し、永住する意思を有していること（同項 a 号）及び (2) 当人が善良であること（同項 b 号）が条件とされる（申請書は参考資料 E 参照）。

８－３．帰化

連邦政府は帰化許可申請に基づき、21 歳以上の者にマレーシア市民権を付与することができる（連邦憲法第 19 条第 1 項、同条第 2 項［特別な事情がある場合］）。申請に当たっては、(1) 申請前の 12 年間のうち少なくともマレーシアに総計 10 年間居住しており（連邦憲法第 19 条第 1 項 a 号、同条第 2 項 a 号、同条第 3 項）、市民権が付与されると同国に永住する意思があること（同条第 1 項 a 号、同条第 2 項 a 号）、(2) 当人が善良であること（同条第 1 項 b 号、同条第 2 項 b 号）及び (3)（公用語である）マレー語についての十分な知識を有すること（同条第 1 項 c 号、第 2 項 c 号）が条件とされる。帰化許可証明の発行日が帰化許可日すなわち市民権取得日とされる（申請書は参考資料 F 参照）。

８－４．市民権の放棄と喪失

マレーシアでは二重国籍は認められていない（ただし、21 歳未満の者を除く）。21 歳以上のマレーシア市民のうち、行為能力者は、他国の市民権（国籍）を取得した場合又はその見込みが高い場合には、マレーシア市民権を自ら放棄することが認められている（連邦憲法第 23 条第 1 項）。ただし、既婚女性の場合は 21 歳以上とする年齢制限の適用は受けない（連邦憲法第 23 条第 3 項）。市民権の放棄は、放棄を望む当人が申告し、連邦政府が登録することでなされる（連邦憲法第 23 条第 1 項）（申告書は参考資料 G 参照）。また、マレーシア市民が他国の市民権を取得した場合、連邦政府にはその者のマレーシア市民権の剥奪を命ずることが認められている（連邦憲法第 24 条第 1 項）。

８－５．法令の有効性について

マレーシア連邦憲法第 3 編市民権（1963 年憲法）は現在まで有効である。

９．身分登録法制

９－１．関連法令

身分登録に係る法令は 1959 年国民登録法（1959 年第 78 号法）（National Registration Act 1959[Act 78]）であるが、その実務は関連規則である 1990 年国民登録規則（National Registration Regulations 1990）（以下「国民登録規則」という。）に基づく。本稿では身分登録の取扱い機関である国民登録局の英語版ホームページ（http://www.jpn.gov.my/en/_［2017 年 1 月 21 日最終アクセス］）を参考にしながら解説する。

９－２．身分登録

1959 年国民登録法第 5 条は、マレーシアに居住する全ての者の身分登録を義務付けている。マレーシア市民は 12 歳に達すると、”MyKad”[15] と呼ばれる身分証明書の発行申請をしなければならない（国民登録規則第 3 条）（申請書は参考資料 H 参照）。申請時にはその子の親又は後見人（guardian）の同席が求められる。16 歳になるまでに子ども用の MyKad の取得がなされなかった場合、追加登録（late registration）が求められる（申請書は参考資料 H 参照）。18 歳に達すると、大人用の MyKad へ切り替えなければならない（国民登録規則第 18 条）。身分証明書は市民のみならず、永住権者（MyPR）[16]も所持している。

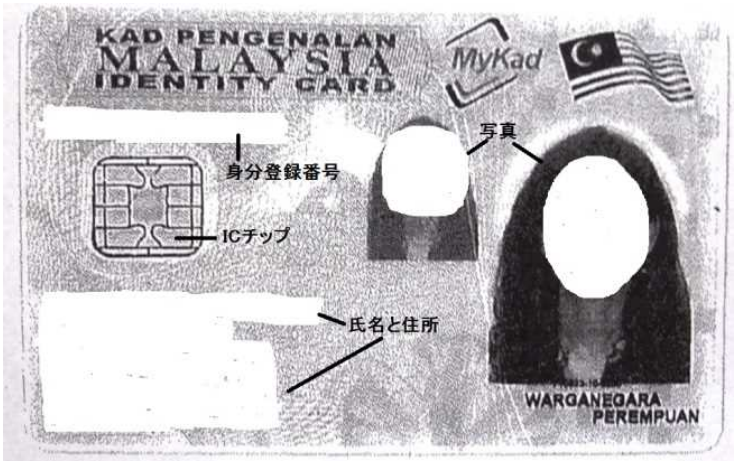
９－３．身分証明書の記載内容とその機能

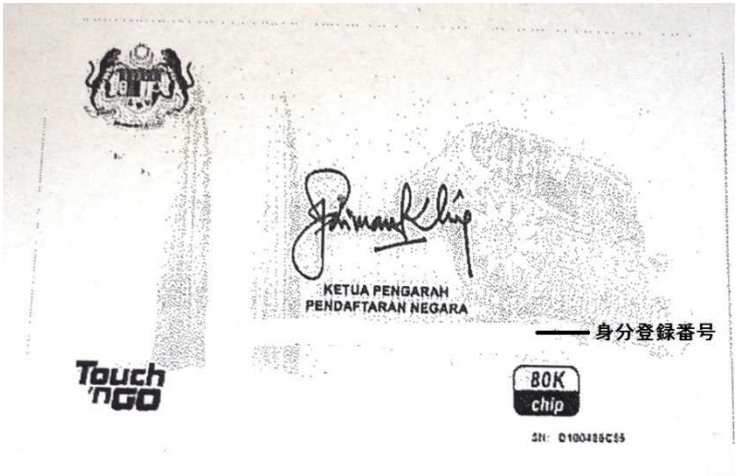
IC チップを埋め込んだ MyKad は、政府機関が必要とする市民の身分情報（氏名、民族、市民権、宗教［ムスリムの場合のみ］、指紋の他、運転免許やパスポート（マレーシアの出入国時に利用）等の情報を含んだ IC カード方式の身分証明書である。また MyKad を使って、高速道路や駐車場等での料金の支払いもできる。このように政府機関と民間機関が連携したハイテクな身分証明書である。しかし、個人のプライバシーの保護が懸念されるところでもある。

MyKad の表面には本人の写真（2 枚）のほか、①身分登録番号、②氏名、③登録住所が記載されている。実物のコピーの表（一枚目）と裏（二枚目）は以下の通りである。

---

[15] MyKad の”My”は英語の my（自分の）を指すが、”Kad”はマレー語のカードを意味する。
[16] MyPR の”My”は英語の my を、PR は同じく英語の永住権者（Permanent Resident）を指す。





１０． 成文法の有効性

(1) サラワク州「1957 年出生、死亡登録法」（マレーシア共和国第 299 号　1983 年改正）及び「1961 年嫡出に関する法」（1971 年改正）は現在まで有効である。

(2) サラワク州養子縁組法（サラワク州法第 91 号　1942 年 1 月 1 日制定）は現在まで有効である。

(3) マレーシア連邦憲法第 3 編市民権（1963 年憲法）は現在まで有効である。

以下の各種届出書・証明書を添付する。

１．A）婚姻申請書・宣誓書

２．B）マレーシアで出生した者を対象とする市民権確認のための申請書

３．C）マレーシア以外の地で出生した者を対象とする市民権確認のための申請書

４．D）父母のいずれかがマレーシア市民権を有する子の市民権確認のための申請書及び特別な事情がある場合の 21 歳未満の子の市民権登録のための申請書

５．E）マレーシア市民と婚姻した外国籍の女性による市民権取得の申請書

６．F）帰化許可申請書

７．Ｇ）市民権放棄申告書

８．Ｈ）子ども用の MyKad 申請書、16 歳以上の子の MyKad 追加登録申請書

以　上

参考資料１　A）婚姻申請書・宣誓書

JPN.KC02

JABATAN PENDAFTARAN NEGARA MALAYSIA

BORANG PERMOHONAN, PEMBERITAHUAN PERKAHWINAN DAN AKUAN BERKANUN/BERTULIS

Akta Membaharui Undang-undang (Perkahwinan dan Perceraian) 1976
[Seksyen 14, 16, 21(1), 22(3), 26]

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

Kod Pejabat Pendaftaran/Kod Pendaftar

No. Permohonan

Tarikh Permohonan

Tarikh Perkahwinan

JENIS PERMOHONAN

[ ]-01 Pemberitahuan Perkahwinan dan Akuan Bertulis
[ ]-02 Permohonan Mengupacarakan Perkahwinan Mengikut Istiadat Ugama, Adat atau Kelaziman
[ ]-03 Permohonan Bagi Suatu Lesen Perkahwinan tanpa Memerlukan Pemberitahuan Perkahwinan dan Perakuan untuk Perkahwinan
[ ]-04 Pemberitahuan Perkahwinan dan Akuan Bertulis Bagi Pengupacaraan Di luar Negeri

JENIS LESEN DISERTAKAN

[ ]-01 Borang JPN.KC01A [ ]-02 Borang JPN.KC01B [ ]-03 Borang JPN.KC01C
[ ]-04 Borang JPN.KC01D [ ]-05 Borang JPN.KC01E

ARAHAN

1. Sila isikan borang ini dengan menggunakan dakwat HITAM/BIRU.
2. Sila gunakan "HURUF BESAR".
3. Sila tandakan (✓) pada kotak-kotak bertanda (*).
4. Potong mana-mana yang tidak berkenaan pada yang bertanda (**).
5. Bahagian A, B dan C diisi oleh pemohon.

Peringatan untuk pemohon

1. Seseorang yang memohon untuk berkahwin mestilah telah tinggal di sesuatu daerah perkahwinan tidak kurang daripada TUJUH HARI (Perkahwinan di Jabatan Pendaftaran Negara sahaja).
2. Jika kedua-dua pihak kepada perkahwinan tinggal DI SATU DAERAH PERKAHWINAN YANG SAMA maka mereka hendaklah mengisi dan menandatangani borang ini di hadapan Pendaftar Perkahwinan di daerah tersebut.
3. Jika kedua-dua pihak kepada perkahwinan tinggal DI DAERAH PERKAHWINAN BERLAINAN maka tiap-tiap pihak dikehendaki mengisi dan menandatangani borang ini di hadapan Pendaftar Perkahwinan di daerah perkahwinan yang berkenaan di mana ia tinggal.
4. UMUR MINIMUM BAGI LELAKI DAN PEREMPUAN IALAH 18 TAHUN. Perempuan berumur genap 16 tahun tetapi di bawah 18 tahun boleh juga berkahwin dengan syarat terlebih dahulu memperolehi lesen daripada Ketua Menteri.
5. Seseorang yang belum genap umur 21 tahun adalah dikehendaki, sebelum berkahwin, mendapat persetujuan bertulis:
   (a) dari bapanya; atau
   (b) jika orang itu adalah tak sah taraf atau bapanya telah mati, dari ibunya atau
   (c) jika orang itu adalah seorang anak angkat, dari bapa angkatnya, atau jika bapa angkatnya telah mati, dari ibu angkatnya; atau
   (d) jika kedua-dua ibubapanya (ibubapa sebenar atau ibubapa angkat) telah mati, dari orang mengambil tempat ibubapanya sebelum ia mencapai umur itu; atau
   (e) dari mahkamah.
6. Perakuan perlu dibuat di hadapan Majistret atau Pesuruhjaya Sumpah oleh kedua-dua pasangan.
7. Permohonan yang tidak memerlukan pemberitahuan perkahwinan atau perakuan untuk perkahwinan perlu mendapatkan lesen.

Perhatian

1. Peringatan 1 hingga 5 digunakan untuk permohonan perkahwinan yang diuruskan oleh Jabatan Pendaftaran Negara dan perwakilan Malaysia di luar negeri.
2. Peringatan 4,5 dan 6 digunakan untuk permohonan perkahwinan diuruskan oleh Gereja/Kuil/Persatuan.
3. Peringatan 4, 5, 6 dan 7 digunakan untuk permohonan perkahwinan yang diuruskan oleh Jabatan Pendaftaran Negara dan Perwakilan Malaysia di Luar Negeri untuk perkahwinan tanpa memerlukan pemberitahuan perkahwinan dan perakuan untuk perkahwinan.

Kepada Pendaftar/Penolong Pendaftar Perkahwinan di .....

Kami/Saya memohon/memberitahu mengenai perkahwinan yang dicadangkan di antara kami/saya seperti yang diperihal dalam borang ini.

(A) MAKLUMAT PERIBADI LELAKI

1. No. Kad Pengenalan

2. No. Dokumen Pengenalan Lain

3. Jenis Dokumen Pengenalan Lain

4. Negara Pengeluar Dokumen

5. Nama

Gambar Lelaki (32mm x 38mm)

6. Nama Bapa

7. Alamat

8. Poskod

9. Bandar

10. Negeri

11. No. Telefon

12. Tarikh Kelahiran

Hari / Bulan / Tahun

13. Warganegara

14. Negara Domisil

15. Agama*

1 Islam 2 Kristian 3 Buddha 4 Hindu 5 Tiada Ugama 6 Lain Ugama (Nyatakan)_____

16. Pekerjaan

17. Taraf Perkahwinan*

1 Belum Kahwin 3 Duda

18. No. Sijil Mati/No. Sijil Perceraian**

19. Tarikh Daftar Sijil Mati/Sijil Perceraian**

Hari / Bulan / Tahun

20. Tempat Daftar Sijil Mati/Sijil Perceraian**

(B) MAKLUMAT PERIBADI PEREMPUAN

21. No. Kad Pengenalan

22. No. Dokumen Pengenalan Lain

23. Jenis Dokumen Pengenalan Lain

24. Negara Pengeluar Dokumen

25. Nama

Gambar Perempuan (32mm x 38mm)

26. Nama Bapa

27. Alamat

28. Poskod

29. Bandar

30. Negeri

31. No. Telefon

32. Tarikh Kelahiran

Hari / Bulan / Tahun

33. Warganegara

34. Negara Domisil

35. Agama*

1 Islam 2 Kristian 3 Buddha 4 Hindu 5 Tiada Ugama 6 Lain Ugama (Nyatakan)_____

36. Pekerjaan

37. Taraf Perkahwinan*

1 Belum Kahwin 4 Janda 5 Balu

38. No. Sijil Mati/No. Sijil Perceraian**

39. Tarikh Daftar Sijil Mati/Sijil Perceraian **

Hari / Bulan / Tahun

40. Tempat Daftar Sijil Mati/Sijil Perceraian**

(C) TEMPAT PENGUPACARAAN YANG DICADANGKAN

41. Daerah Perkahwinan

(D.1) **AKUAN BAGI PERKAHWINAN DI JABATAN PENDAFTARAN NEGARA atau KEDUTAAN MALAYSIA DI LUAR NEGERI

Kami/saya** dengan sesungguhnya mengaku bahawa

(a) Kami/saya** telah tinggal dalam daerah perkahwinan _____ selama tempoh tujuh hari sebelum sahaja daripada pemberitahuan ini diberi;

(b) (i) Kami/saya** pihak lelaki/perempuan** adalah berumur 21 tahun atau lebih;
atau
(ii) Kami/saya** pihak lelaki/perempuan** adalah berumur di bawah 21 tahun dan seorang duda/balu/janda**;
atau
(iii) Kami/saya** pihak lelaki/perempuan** adalah berumur di bawah 21 tahun dan belum berkahwin;
dan
persetujuan orang yang berkenaan untuk perkahwinan pihak lelaki/perempuan** menurut seksyen 12 telah diberi secara bertulis dan dilampirkan bersama-sama ini/tidak diperlukan**.

(c) Pihak perempuan tidak berumur di bawah 16 tahun;

(d) Tiada apa-apa rintangan yang sah terhadap perkahwinan ini; dan

(e) Tiada seorang daripada pihak-pihak kepada perkahwinan ini masih berkahwin di bawah sesuatu undang-undang, agama, adat atau kelaziman dengan seseorang yang lain daripada orang yang dicadang hendak dikahwini ini.

Segala butir-butir yang diberi dalam borang ini sepanjang pengetahuan dan kepercayaan kami/saya** adalah benar dan kami/saya** faham bahawa jika dalam permohonan ini kami/saya** membuat sesuatu kenyataan palsu, kami/saya** boleh apabila sabit kesalahan, dihukum penjara selama tempoh tidak lebih daripada tiga tahun atau denda tidak lebih daripada tiga ribu ringgit ataupun kedua-dua di bawah seksyen 38, Akta Membaharui Undang-undang (Perkahwinan dan Peceraian), 1976.

....
Tandatangan Lelaki Tandatangan Perempuan

Dengan ini saya mengesahkan bahawa

**(a) Akuan di atas telah diterjemahkan dengan sepatutnya di hadapan saya oleh _____
(Nama Jurubahasa)
kepada yang membuat akuan ini dalam bahasa _____ yang difahami oleh yang membuat akuan ini.

**(b) Terjemahan di atas tidak dikehendaki.

....
Tandatangan Jurubahasa Nama dan tandatangan Pendaftar Perkahwinan dan Cop Rasmi

....
Tarikh Tarikh

(D.2) **AKUAN BERKANUN BAGI PERKAHWINAN DI GEREJA/KUIL/PERSATUAN atau LESEN DI BAWAH SEKSYEN 21(1)

Kami/saya** dengan sesungguhnya mengaku bahawa

(a) (i) Kami/saya** pihak lelaki/perempuan adalah berumur 21 tahun atau lebih;
atau
(ii) Kami/saya** pihak lelaki/perempuan adalah berumur di bawah 21 tahun dan seorang duda/balu/janda**;
atau
(iii) Kami/saya** pihak lelaki/perempuan adalah berumur di bawah 21 tahun dan belum berkahwin;
dan
persetujuan orang yang berkenaan untuk perkahwinan pihak lelaki/perempuan menurut seksyen 12 telah diberi secara bertulis dan dilampirkan bersama-sama ini/tidak diperlukan.

(b) Pihak perempuan tidak berumur di bawah 16 tahun;

(c) Tiada apa-apa rintangan yang sah terhadap perkahwinan ini; dan

(d) Tiada seorang daripada pihak-pihak kepada perkahwinan ini masih berkahwin di bawah sesuatu undang-undang, agama, adat atau kelaziman dengan seseorang yang lain daripada orang yang dicadang hendak dikahwini ini.

Kami/saya** membuat akuan ini dengan kepercayaan bahawa apa-apa yang tersebut dalam Borang ini adalah benar serta menurut peruntukan-peruntukan Akta Berkanun 1960.

Diperbuat dan dengan sebenar-benarnya diakui oleh yang tersebut namanya di atas,

iaitu (1) _____ (1) .....
Tandatangan Lelaki

iaitu (2) _____

di _____

di dalam Negeri _____ (2) .....
Tandatangan Perempuan

pada _____ haribulan _____, _____

Di hadapan saya,

.....
Tandatangan Majistret/Pesuruhjaya Sumpah**
dan Cop Rasmi

(E) PENGESAHAN SIARAN PEMBERITAHUAN OLEH JABATAN PENDAFTARAN NEGARA (UNTUK UPACARA DI KEDUTAAN)

Saya, _____ mengesahkan bahawa Pemberitahuan Perkahwinan itu telah
(Nama Pendaftar Perkahwinan)
disiarkan di Pejabat Pendaftar daerah perkahwinan saya selama tidak kurang daripada 21 hari dan tiada sesuatu kaveat atau bantahan telah diterima.

..... Tarikh

..... Tandatangan Pendaftar Perkahwinan dan Cop Rasmi

Daerah Perkahwinan: .....

Negeri: .....

(F) PENGELUARAN PERAKUAN UNTUK PERKAHWINAN (OLEH KEDUTAAN)

Saya, _____ telah mengeluarkan
(Nama Pendaftar Perkahwinan)
Perakuan Untuk Perkahwinan No. _____ setelah berpuas hati bahawa

(a) satu atau kedua-dua pihak kepada perkahwinan itu adalah Warganegara Malaysia;

(b) tiap-tiap satu pihak berkeupayaan untuk berkahwin mengikut Akta ini;

(c) jika salah satu pihak tidak berdomisil di Malaysia, perkahwinan yang dicadangkan itu, jika diupacarakan, akan dianggap sebagai sah dalam negeri di mana pihak itu berdomisil;

(d) Pemberitahuan Perkahwinan yang dicadangkan itu telah diberi sekurang-kurangnya 21 hari dan tidak lebih daripada 3 bulan dahulunya dan Pemberitahuan itu telah disiarkan di Pejabat ini dan Pejabat Pendaftar Daerah Perkahwinan di _____ dan _____ Malaysia dan tiada sesuatu kaveat atau bantahan telah diterima.

..... Tarikh

..... Tandatangan Pendaftar Perkahwinan Kedutaan/ Suruhanjaya Tinggi/Konsul Malaysia** dan Cop Rasmi

(G) PENGESAHAN PERKAHWINAN

42. No. Resit Bayaran Daftar

43. Tarikh dikeluarkan
Hari / Bulan / Tahun

44. Jumlah Bayaran Daftar
RM

45. No. Perakuan Untuk Perkahwinan

45A. No. Resit Bayaran Perakuan

45B. Jumlah Bayaran Perakuan
RM
RM

46. Kod Pendaftar Perkahwinan Yang Mengupacarakan

47. No. Kad Pengenalan

48. Nama

49. Tarikh Diupacarakan
Hari / Bulan / Tahun

50. No. Daftar Perkahwinan

Saya mengesahkan bahawa perkahwinan di antara pihak yang tersebut telah diupacarakan.

..... Tandatangan Pendaftar Perkahwinan/Penolong Pendaftar Perkahwinan** dan Cop Rasmi

JD105883—PNMB., K.L.

JPN.WN03

JABATAN PENDAFTARAN NEGARA MALAYSIA

№ 157740

BORANG PERMOHONAN PENGESAHAN TARAF

PERLEMBAGAAN PERSEKUTUAN
[Seksyen 1(1)(b) dan (c) Bahagian I Jadual Kedua,
Seksyen 1(a) Bahagian II Jadual Kedua dan Perkara 30(1) dan (3)
-Kaedah 25, 26 dan 27A]

Borang E

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

Nombor permohonan	Pejabat Pendaftaran	No. sijil yang dikeluarkan

JENIS PERMOHONAN

[ ]-01 **PERMOHONAN BAGI PERAKUAN PENDAFTARAN KELAHIRAN ORANG YANG DILAHIRKAN DI DALAM PERSEKUTUAN YANG SEKURANG-KURANGNYA SALAH SEORANG DARIPADA IBU BAPANYA PADA MASA KELAHIRAN ITU SAMA ADA WARGANEGARA ATAU PEMASTAUTIN TETAP DI PERSEKUTUAN**

[ ]-02 **PERMOHONAN OLEH ORANG YANG BERKENAAN DENGAN KEWARGANEGARAANNYA TERDAPAT KERAGUAN SAMA ADA MENGENAI FAKTA ATAU UNDANG-UNDANG**

Lekatkan gambar orang yang hendak didaftarkan

FEE

Fee hendaklah dibayar semasa membuat permohonan.

ARAHAN

1. Sila gunakan pen dan tulis dengan kemas dalam bahasa kebangsaan menggunakan **HURUF BESAR**.
2. Jawab SEMUA soalan. Jika tidak terpakai tandakan "TIADA".
3. Tandakan (√) di mana yang dikehendaki.
4. Lekatkan gambar orang yang hendak didaftarkan.
5. Jika anda ingin memasukkan maklumat lanjut gunakan kertas yang telah disediakan dalam borang ini.
6. Permohonan hendaklah dihantar sendiri oleh pemohon ke Pejabat Pendaftaran Negara.
7. Kegagalan untuk **melengkapkan borang ini dengan tepat boleh menyebabkan kelewatan dalam memproses permohonan**.
8. Orang yang namanya tertulis dalam perakuan hendaklah melengkapkan borang ini.
9. Jika anda memohon bagi pihak kanak-kanak yang berumur di bawah 21 tahun sebagai ibu bapanya, sila lengkapkan borang bagi pihak kanak-kanak itu.
10. Bukti dokumen yang berikut hendaklah disertakan bersama permohonan. HANYA DOKUMEN YANG ASAL SAHAJA DITERIMA:
    - (i) Kad pengenalan pemohon.
    - (ii) Sijil kelahiran orang yang hendak didaftarkan.
    - (iii) Kad pengenalan orang yang hendak didaftarkan.
    - (iv) Dokumen perjalanan orang yang hendak didaftarkan.
    - (v) Permit masuk orang yang hendak didaftarkan.
    - (vi) Sijil kewarganegaraan ibu bapa orang yang hendak didaftarkan.
    - (vii) Sijil kelahiran atau kad pengenalan ibu bapa orang yang hendak didaftarkan.
    - (viii) Sijil perkahwinan ibu bapa orang yang hendak didaftarkan.
    - (ix) Dokumen perjalanan ibu bapa orang yang hendak didaftarkan.
    - (x) Perintah mahkamah mengenai penjagaan (jika berkenaan).

CONTOH

A BUTIR-BUTIR MENGENAI PEMOHON

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

1. Nama penuh

2. Nama lain (jika ada)

3. Nombor kad pengenalan

4. Jantina

L Lelaki P Perempuan

5. Alamat kediaman

Poskod

6. Alamat pos (jika berlainan daripada di atas)

Poskod

7. Bangsa Melayu Cina India Lain-lain (nyatakan) _____

8. Agama Islam Buddha Hindu Kristian Lain-lain (nyatakan) _____

9. Pertalian antara pemohon dengan orang yang hendak didaftarkan

Bapa Ibu Bapa angkat Ibu angkat Penjaga (semenjak .....)

10. Jika pemohon bukan ibu bapa sebenar orang yang hendak didaftarkan, berikan sebab

CONTOH

B BUTIR-BUTIR MENGENAI ORANG YANG HENDAK DIDAFTARKAN

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

11. Nama penuh

12. Jantina [L] Lelaki [P] Perempuan

13. Alamat kediaman sekarang

Poskod

14. Tarikh lahir

Hari / Bulan / Tahun

15. Tempat lahir

Bandar

Negara

16. Nombor sijil kelahiran

17. Nombor sijil pengangkatan (jika ada)

18. Nombor kad pengenalan (jika ada)

19. Bangsa [ ] Melayu [ ] Cina [ ] India [ ] Lain-lain (nyatakan) _____

20. Agama [ ] Islam [ ] Buddha [ ] Hindu [ ] Kristian [ ] Lain-lain (nyatakan) _____

21. Pasport dan permit masuk yang dikeluarkan kepada orang yang hendak didaftarkan

Maklumat	Pasport	Permit masuk
Nombor		
Tarikh dikeluarkan		
Tempat dikeluarkan		
Tarikh tamat tempoh		

22. Butir-butir kewarganegaraan mana-mana negara yang dipegang (selain daripada Malaysia)

Adakah anda memiliki kewarganegaraan mana-mana negara lain? [T] Tidak [Y] Ya, berikan butir-butir

Kewarganegaraan lain

Tarikh diperolehi

Hari / Bulan / Tahun

Diperolehi melalui (contohnya, kelahiran, perkahwinan, keturunan, permohonan, dsb.)

CONTOH

C MAKLUMAT MENGENAI IBU BAPA ORANG YANG HENDAK DIDAFTARKAN

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

Berikan butir-butir mengenai ibu bapa orang yang hendak didaftarkan

Butir-butir	Bapa	Ibu
Nama		
Tempat lahir		
Tarikh lahir		
Nombor sijil kelahiran		
Negara kewarganegaraan		
Nombor sijil kewarganegaraan		
Tarikh sijil kewarganegaraan dikeluarkan		
Nombor kad pengenalan		
Nombor pasport		
Nombor permit masuk		
Tarikh/tempat pasport dikeluarkan		
Tarikh/tempat permit masuk dikeluarkan		
Tarikh perkahwinan		
Tempat perkahwinan		
Kewarganegaraan yang dipegang semasa kelahiran orang yang hendak didaftarkan		
Tarikh kewarganegaraan itu diperolehi		
Taraf imigresen di Malaysia semasa orang yang hendak didaftarkan itu dilahirkan (contohnya, pemastautin tetap, pekerja asing, pelawat, pelajar dsb.)		
Pekerjaan semasa orang yang hendak didaftarkan itu dilahirkan		
Majikan semasa orang yang hendak didaftarkan itu dilahirkan		
Alamat majikan semasa orang yang hendak didaftarkan itu dilahirkan		

CONTOH

D AKUAN

a) Saya mengaku bahawa saya adalah * pemohon atau/bapa/ibu/penjaga kepada orang yang hendak didaftarkan.

b) Saya mengaku bahawa semua maklumat yang saya berikan dalam borang ini adalah lengkap, benar dan betul dalam setiap butiran. Saya faham dengan sepenuhnya bahawa jika saya membuat kenyataan palsu secara sedar, apabila disabitkan, saya boleh dipenjarakan selama dua tahun atau didenda sebanyak RM1000 atau kedua-duanya.

Di hadapan saya,

Tandatangan atau cap ibu jari kanan
* pemohon/orang yang hendak didaftarkan

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tandatangan dan nama Pendaftar Warganegara

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

* Potong mana-mana yang tidak perlu

KEGUNAAN PEJABAT SAHAJA

1. Cap ibu jari kiri dan kanan orang yang hendak didaftarkan

Cap ibu jari kiri	Cap ibu jari kanan

2. Bukti dokumen yang telah dilihat

No.	Dokumen	Salinan fotostat diterima oleh
1.	Kad pengenalan pemohon	
2.	Sijil kelahiran orang yang hendak didaftarkan	
3.	Kad pengenalan orang yang hendak didaftarkan (jika ada)	
4.	Pasport orang yang hendak didaftarkan	
5.	Permit masuk orang yang hendak didaftarkan	
6.	Sijil kewarganegaraan ibu bapa orang yang hendak didaftarkan	
7.	Sijil kelahiran atau kad pengenalan ibu bapa orang yang hendak didaftarkan	
8.	Sijil perkahwinan ibu bapa orang yang hendak didaftarkan	
9.	Dokumen perjalanan ibu bapa orang yang hendak didaftarkan	
10.	Perintah mahkamah mengenai penjagaan (jika berkenaan)	

3. Dokumen di atas diperiksa oleh

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tandatangan dan nama

4. Keputusan permohonan ☐ L Diluluskan ☐ G Tidak diluluskan

Permohonan tidak diluluskan kerana berikut:

_____

_____

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tandatangan dan nama Pendaftar Warganegara

5. Pengeluaran sijil

Nombor sijil ☐

Tarikh dikeluarkan ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tandatangan dan nama Pendaftar Warganegara

CONTOH

JD104903 — PNMB., K.L.

PERMOHONAN PENGESAHAN TARAF
PERKARA 14

Isi dan lengkapkan Borang E
Sediakan 3 keping gambar berwarna berukuran pasport orang yang hendak didaftarkan (Subjek).
Bayaran pendaftaran permohonan RM 2.00.

SEDIAKAN DOKUMEN ASAL DAN FOTOSTAT SATU SALINAN.

☐ 1. Sijil lahir atau Cabutan terbaru Sijil Lahir subjek, Ibu/bapa dan adik beradik.
(Jika lahir di luar negara sediakan terjemahan dalam bahasa Malaysia atau Inggeris oleh Mahkamah Konsul / Penterjemah Awam).

☐ 2. Kad Pengenalan subjek, Ibu/bapa dan adik beradik.

☐ 3. Sijil Nikah / kahwin ibu bapa.
Penting:
Sijil nikah Indonesia hendaklah mendapat pengesahan daripada pihak kedutaan Indonesia terlebih dahulu sebelum memasukkan permohonan).

☐ 4. Sijil Warganegara ibu bapa.

☐ 5. Permit Masuk / Pasport ibu/bapa dan subjek.

☐ 6. Dokumen bukti persekolahan subjek (Jika bersekolah).

PERINGATAN:

Pemohon dan subjek wajib hadir dihadapan Pendaftar Warganegara / Pegawai Konsul semasa pendaftaran permohonan.

Semua salinan fotostat hendaklah dalam kertas saiz A4

ALAMAT:

BAHAGIAN KEWARGANEGARAAN,
IBU PEJABAT,
JABATAN PENDAFTARAN NEGARA, MALAYSIA
ARAS 1, NO 20, PERSIARAN PERDANA, PRESINT 2,
PUSAT PENTADBIRAN KERAJAAN PERSEKUTUAN,
62551, WILAYAH PERSEKUTUAN PUTRAJAYA

TEL: 03-8880-7000 / 03-8880-8161
FAX: 03-8880-8236

CONTOH

PENGESAHAN CAP IBU JARI TANGAN ORANG YANG HENDAK DIDAFTARKAN

Dengan ini saya mengesahkan cap ibu jari kiri dan kanan di bawah

adalah kepunyaan.....

CAP IBU JARI KIRI	CAP IBU JARI KANAN

CAP IBU JARI KIRI	CAP IBU JARI KANAN

Cop Rasmi

.....
Tandatangan dan nama
Pegawai Konsul / Pendaftar Warganegara

JPN.WN02

JABATAN PENDAFTARAN NEGARA MALAYSIA

№ 045686

BORANG PERMOHONAN DAFTAR KELAHIRAN LUAR NEGARA

PERLEMBAGAAN PERSEKUTUAN
[Perkara 1(b), (c) dan (d) Bahagian II Jadual Kedua – Kaedah 27]

Borang D

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

Nombor permohonan	Pejabat Pendaftaran	No. sijil yang dikeluarkan

JENIS PERMOHONAN

[ ]-01 **PERMOHONAN BAGI PENDAFTARAN DI KONSULAT PERSEKUTUAN ATAU DENGAN KERAJAAN PERSEKUTUAN BAGI KANAK-KANAK YANG LAHIR PADA ATAU SELEPAS HARI MALAYSIA DI LUAR PERSEKUTUAN YANG BAPANYA PADA MASA KELAHIRAN ITU IALAH SEORANG WARGANEGARA**

Lekatkan gambar kanak-kanak

FEE

Fee hendaklah dibayar semasa membuat permohonan.

ARAHAN

1. Sila gunakan pen dan tulis dengan kemas dalam bahasa kebangsaan menggunakan **HURUF BESAR**.
2. Jawab SEMUA soalan. Jika tidak terpakai tandakan "TIADA".
3. Tandakan (√) di mana yang dikehendaki.
4. Lekatkan gambar kanak-kanak.
5. Jika anda ingin memasukkan maklumat lanjut gunakan kertas yang telah disediakan dalam borang ini.
6. Permohonan ini hendaklah hanya dibuat dalam tempoh satu tahun dari tarikh kelahiran kanak-kanak atau dalam tempoh yang lebih lama sebagaimana yang Kerajaan Persekutuan boleh benarkan dalam mana-mana hal yang khusus.
7. Permohonan hendaklah dihantar sendiri oleh pemohon ke Konsulat Persekutuan atau Pejabat Pendaftaran Negara.
8. **Kegagalan untuk melengkapkan borang ini dengan tepat boleh menyebabkan kelewatan dalam memproses permohonan.**
9. Salah seorang ibu atau bapa boleh memohon bagi pihak anaknya.
10. Jika ibu bapa warganegara Malaysia telah meninggal dunia, permohonan boleh dibuat oleh penjaga.
11. Bukti dokumen yang berikut hendaklah disertakan bersama permohonan. HANYA DOKUMEN YANG ASAL SAHAJA DITERIMA:
    - (i) Sijil kelahiran kanak-kanak.
    - (ii) Kad pengenalan ibu bapa.
    - (iii) Sijil kelahiran ibu bapa.
    - (iv) Sijil perkahwinan ibu bapa.
    - (v) Dokumen perjalanan ibu bapa pada masa kanak-kanak dilahirkan.
    - (vi) Perintah mahkamah mengenai penjagaan (jika ada).
    - (vii) Sijil kematian ibu bapa warganegara Malaysia (jika berkenaan).

CONTOH

A BUTIR-BUTIR MENGENAI PEMOHON

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

1. Nama penuh (seperti dalam kad pengenalan, jika ada)

2. Nama lain (jika ada)

3. Nombor kad pengenalan

4. Alamat kediaman

Poskod

5. Alamat pos (jika berlainan daripada di atas)

Poskod

6. Pertalian antara pemohon dengan kanak-kanak

☐ Bapa ☐ Ibu ☐ Bapa angkat ☐ Ibu angkat ☐ Penjaga (semenjak.....)

7. Jika pemohon bukan ibu bapa sebenar kanak-kanak berikan sebab:

B BUTIR-BUTIR MENGENAI KANAK-KANAK

8. Nama seperti dalam sijil kelahiran

9. Nombor sijil kelahiran

10. Tarikh lahir / / (Hari, Bulan, Tahun)

11. Tempat lahir

12. Jantina L Lelaki P Perempuan

13. Bangsa ☐ Melayu ☐ Cina ☐ India ☐ Lain-lain (nyatakan) _____

CONTOH

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

14. Agama ☐ Islam ☐ Buddha ☐ Hindu ☐ Kristian ☐ Lain-lain (nyatakan)_____

15. Kemasyarakatan negara sekarang

16. Kewarganegaraan negara sekarang

17. Butir-butir mengenai pendidikan
Butir-butir yang direkodkan dalam rekod pendidikan

Rekod/Sijil	Tahun/Tempoh		Peringkat kelulusan tertinggi yang dicapai	Nama sekolah/ institusi
	Dari	Hingga		

18. Butir-butir mengenai dokumen perjalanan yang dikeluarkan

Jenis dokumen	Nombor	Tarikh dikeluarkan	Tempat dikeluarkan	Tarikh tamat

19. Berikan sebab tidak mendaftarkan kelahiran dalam tempoh dua belas bulan dari tarikh lahir

C BUTIR-BUTIR MENGENAI BAPA KANAK-KANAK

20. Nama seperti dalam kad pengenalan

21. Nama lain (jika ada)

22. Nombor kad pengenalan

23. Alamat di Malaysia

Poskod

24. Pekerjaan

25. Tempat lahir

26. Bangsa ☐ Melayu ☐ Cina ☐ India ☐ Lain-lain (nyatakan)_____

27. Agama ☐ Islam ☐ Buddha ☐ Hindu ☐ Kristian ☐ Lain-lain (nyatakan)_____

28. Taraf perkahwinan ☐ Berkahwin ☐ Bercerai ☐ Berpisah

Tarikh perkahwinan ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐ (Hari / Bulan / Tahun) Nombor sijil perkahwinan

CONTOH

29. Adakah bapa kanak-kanak dalam perkhidmatan Persekutuan atau Negeri semasa kanak-kanak dilahirkan? T Tidak Y Ya, jika demikian berikan butir-butir

Jabatan

Jawatan

30. Adakah bapa kanak-kanak itu seorang warganegara Malaysia semasa kanak-kanak itu dilahirkan? T Tidak Y Ya

31. Adakah bapa kanak-kanak itu memegang warganegara mana-mana negara lain? T Tidak Y Ya, berikan butir-butir

Negara

Tarikh diperolehi / / (Hari Bulan Tahun)

Bagaimana diperolehi (contohnya, melalui kelahiran di-dalam negara, naturalisasi, keturunan, permohonan, dsb.)

32. Butir-butir mengenai pasport

Nombor pasport semasa

Nombor pasport pada masa kanak-kanak itu dilahirkan

Tempat dikeluarkan

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

D BUTIR-BUTIR MENGENAI IBU KANAK-KANAK

33. Nama seperti dalam kad pengenalan

34. Nama lain (jika ada)

35. Nombor kad pengenalan

36. Tarikh lahir / / (Hari Bulan Tahun)

37. Tempat lahir

38. Adakah ibu kanak-kanak warganegara Malaysia semasa kanak-kanak itu dilahirkan? T Tidak Y Ya

39. Adakah ibu kanak-kanak itu memegang warganegara mana-mana negara lain? T Tidak Y Ya, berikan butir-butir

Negara

Tarikh diperolehi / / (Hari Bulan Tahun)

Bagaimana diperolehi (contohnya, lahir di dalam negara, naturalisasi, perkahwinan, dsb.)

40. Butir-butir mengenai pasport

Nombor pasport semasa

Tempat dikeluarkan

Nombor pasport pada masa kanak-kanak itu dilahirkan

CONTOH

E AKUAN

(a) Saya mengaku bahawa saya ialah *bapa/ibu/penjaga kepada kanak-kanak itu.

(b) Saya dengan ini mengaku bahawa semua maklumat yang saya berikan dalam borang ini adalah lengkap, benar dan betul dalam setiap butiran. Saya faham dengan sepenuhnya bahawa jika saya membuat kenyataan palsu secara sedar, apabila disabitkan, saya boleh dipenjarakan selama dua tahun atau didenda sebanyak RM1000 atau kedua-duanya.

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tandatangan atau cap ibu jari kanan pemohon

Saya mengesahkan bahawa pemohon telah menandatangani permohonan ini di hadapan saya dan saya mengesahkan bahawa kanak-kanak itu hadir di hadapan saya.

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tandatangan dan nama Pegawai Konsul/Pendaftar Warganegara

* Potong mana-mana yang tidak perlu.

KEGUNAAN PEJABAT SAHAJA

1. Cap ibu jari kiri dan kanan kanak-kanak

Cap ibu jari kiri	Cap ibu jari kanan	Cap ibu jari kiri	Cap ibu jari kanan

2. Bukti dokumen yang dilihat

No.	Dokumen	Salinan fotostat diterima oleh
1.	Kad pengenalan ibu bapa	
2.	Sijil kelahiran kanak-kanak	
3.	Pasport ibu bapa pada masa kanak-kanak itu dilahirkan	
4.	Sijil perkahwinan ibu bapa	
5.	Perintah mahkamah mengenai penjagaan	
6.	Sijil kematian ibu bapa warganegara Malaysia (jika berkenaan)	

3. Dokumen di atas diperiksa oleh

Tandatangan dan nama

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

CONTOH

4. Keputusan permohonan

L	Lulus	G	Tidak diluluskan

Permohonan tidak diluluskan kerana berikut:

_____

_____

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tandatangan dan nama Pegawai Konsul/Pendaftar Warganegara

5. Pengeluaran sijil

Nombor sijil ☐

Tarikh dikeluarkan ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tandatangan dan nama Pegawai Konsul/Pendaftar Warganegara

CONTOH

PERMOHONAN PENGESAHAN TARAF
PERKARA 14

Isi dan lengkapkan Borang E
Sediakan 3 keping gambar berwarna berukuran pasport orang yang hendak didaftarkan (Subjek).
Bayaran pendaftaran permohonan RM 2.00.

SEDIAKAN DOKUMEN ASAL DAN FOTOSTAT SATU SALINAN.

- [ ] 1. Sijil lahir atau Cabutan terbaru Sijil Lahir subjek, Ibu/bapa dan adik beradik.
(Jika lahir di luar negara sediakan terjemahan dalam bahasa Malaysia atau Inggeris oleh Mahkamah Konsul / Penterjemah Awam).
- [ ] 2. Kad Pengenalan subjek, Ibu/bapa dan adik beradik.
- [ ] 3. Sijil Nikah / kahwin ibu bapa.
Penting:
Sijil nikah Indonesia hendaklah mendapat pengesahan daripada pihak kedutaan Indonesia terlebih dahulu sebelum memasukkan permohonan).
- [ ] 4. Sijil Warganegara ibu bapa.
- [ ] 5. Permit Masuk / Pasport ibu/bapa dan subjek.
- [ ] 6. Dokumen bukti persekolahan subjek (Jika bersekolah).

PERINGATAN:

Pemohon dan subjek wajib hadir dihadapan Pendaftar Warganegara / Pegawai Konsul semasa pendaftaran permohonan.

Semua salinan fotostat hendaklah dalam kertas saiz A4

ALAMAT:

BAHAGIAN KEWARGANEGARAAN,
IBU PEJABAT,
JABATAN PENDAFTARAN NEGARA, MALAYSIA
ARAS 1, NO. 20, PERSIARAN PERDANA, PRESINT 2,
PUSAT PENTADBIRAN KERAJAAN PERSEKUTUAN,
62551 WILAYAH PERSEKUTUAN PUTRAJAYA

TEL: 03-8880-7000 / 03-8880-8161
FAX: 03-8880-8236

CONTOH

PENGESAHAN CAP IBU JARI TANGAN ORANG YANG HENDAK DIDAFTARKAN

Dengan ini saya mengesahkan cap ibu jari kiri dan kanan di bawah

adalah kepunyaan.....

CAP IBU JARI KIRI	CAP IBU JARI KANAN

CAP IBU JARI KIRI	CAP IBU JARI KANAN

Cop Rasmi

.....
Tandatangan dan nama
Pegawai Konsul / Pendaftar Warganegara

参考資料４　D）父母のいずれかがマレーシア市民権を有する子の市民権確認のための申請書、及び特別な事情がある場合の21歳未満の子の市民権登録のための申請書

JPN. WN01B

JABATAN PENDAFTARAN NEGARA MALAYSIA

№ 042157

BORANG PERMOHONAN KEWARGANEGARAAN

PERLEMBAGAAN PERSEKUTUAN
[Perkara 15 (2), (3) dan 15A - Kaedah 10, 11 dan 12]

Borang B

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

Nombor permohonan [ ]　Pejabat Pendaftaran [ ]　No. sijil yang dikeluarkan [ ]

JENIS PERMOHONAN

[ ] - 01 **PERMOHONAN BAGI PENDAFTARAN SEBAGAI WARGANEGARA MALAYSIA OLEH SEORANG DI BAWAH UMUR 21 TAHUN YANG SEKURANG-KURANGNYA SALAH SEORANG DARIPADA IBU BAPANYA (ATAU PADA MASA KEMATIAN) SEORANG WARGANEGARA**

[ ] - 02 **PERMOHONAN BAGI PENDAFTARAN SEBAGAI WARGANEGARA MALAYSIA OLEH SEORANG DI BAWAH UMUR 21 TAHUN DALAM KEADAAN KHAS**

Lekatkan gambar orang yang hendak didaftarkan

FEE

Fee hendaklah dibayar semasa membuat permohonan.

ARAHAN

1. Sila gunakan pen dan tulis dengan kemas dalam bahasa kebangsaan menggunakan **HURUF BESAR.**
2. Jawab SEMUA soalan. Jika tidak terpakai tandakan "TIADA".
3. Tandakan (√) di mana yang dikehendaki.
4. Lekatkan gambar orang yang hendak didaftarkan.
5. Jika anda ingin memasukkan maklumat lanjut gunakan kertas yang telah disediakan dalam borang ini.
6. Permohonan hendaklah dihantar sendiri oleh pemohon ke Pejabat Pendaftaran Negara.
7. **Kegagalan untuk melengkapkan borang ini dengan tepat boleh menyebabkan kelewatan dalam memproses permohonan.**
8. Mana-mana orang yang di bawah umur 21 tahun yang lahir di luar Malaysia boleh didaftarkan dengan syarat sekurang-kurangnya salah seorang daripada ibu bapanya ialah warganegara Malaysia semasa dilahirkan.
9. Permohonan boleh dibuat oleh salah seorang daripada ibu bapa. Jika ibu bapa warganegara Malaysia telah meninggal dunia, permohonan boleh dibuat oleh penjaga.
10. Bukti dokumen berikut hendaklah disertakan bersama permohonan. HANYA DOKUMEN YANG ASAL SAHAJA DITERIMA.
    - (i) Kad pengenalan pemohon.
    - (ii) Sijil kelahiran orang yang hendak didaftarkan.
    - (iii) Permit masuk orang yang hendak didaftarkan.
    - (iv) Dokumen perjalanan orang yang hendak didaftarkan.
    - (v) Sijil kelahiran adik-beradik orang yang hendak didaftarkan.
    - (vi) Kad pengenalan ibu bapa/penjaga orang yang hendak didaftarkan.
    - (vii) Sijil kewarganegaraan ibu bapa orang yang hendak didaftarkan.
    - (viii) Sijil perkahwinan ibu bapa orang yang hendak didaftarkan.
    - (ix) Perintah mahkamah mengenai penjagaan (jika berkenaan).
    - (x) Surat kelulusan oleh Kerajaan Persekutuan (jika berkenaan).

CONTOH

A BUTIR-BUTIR MENGENAI PEMOHON	UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

1. Nama penuh (seperti dalam kad pengenalan, jika ada)

2. Nombor kad pengenalan

3. Alamat Kediaman

Poskod

4. Pertalian antara pemohon dengan orang yang hendak didaftarkan

☐ Bapa ☐ Ibu ☐ Bapa angkat ☐ Ibu angkat ☐ Penjaga (semenjak .....)

5. Jika pemohon bukan ibu bapa sebenar orang yang hendak didaftarkan berikan sebab:

B BUTIR-BUTIR MENGENAI ORANG YANG HENDAK DIDAFTARKAN

6. Nama seperti dalam kad pengenalan/sijil kelahiran/pasport

7. Nama lain (jika ada)

8. Nombor kad pengenalan (jika ada)

9. Tempat lahir

10. Tarikh lahir / /
Hari Bulan Tahun

11. Bangsa ☐ Melayu ☐ Cina ☐ India ☐ Lain-lain (nyatakan) _____

12. Agama ☐ Islam ☐ Buddha ☐ Hindu ☐ Kristian ☐ Lain-lain (nyatakan) _____

CONTOH

13. Jika lahir di luar Malaysia, berikan butir-butir

Tarikh ketibaan pertama	Hari / Bulan / Tahun
Tempat ketibaan	
Nombor pasport	
Negara yang mengeluarkan pasport	
Negara bermastautin sebelum tiba di Malaysia	
Nombor permit masuk	

14. Butir-butir mengenai pendidikan
Butir-butir yang direkodkan dalam rekod pendidikan

Rekod/Sijil	Tahun/Tempoh		Peringkat kelulusan tertinggi yang dicapai	Nama sekolah/ institusi
	Dari	Hingga		

15. Pekerjaan orang yang hendak didaftarkan (jika ada)

Pekerjaan	
Bekerja sendiri	
Jenis perniagaan/ profesion	
Nama majikan	
Alamat majikan	

16. Adakah anda memegang kewarganegaraan mana-mana negara lain? T Tidak Y Ya, berikan butir-butir

Negara _____ Tarikh diperolehi Hari / Bulan / Tahun

Cara diperolehi (contohnya, dilahirkan dalam negara, keturunan, naturalisasi, dsb.)

17. Pernahkah anda sebelum ini memohon untuk diberikan kewarganegaraan Malaysia? T Tidak Y Ya, berikan butir-butir

Tempat permohonan

Adakah permohonan 1 Ditolak 2 Ditangguh

Tarikh permohonan Hari / Bulan / Tahun

18. Jika anda menjawab "Ya" pada soalan No. 17, sudahkah anda mendapatkan surat kelulusan dari Kerajaan Persekutuan bagi permohonan ini?

T Tidak Y Ya

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

CONTOH

C KELAKUAN ORANG YANG HENDAK DIDAFTARKAN

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

19. Pernahkah orang yang hendak didaftarkan disabitkan dengan atau didapati bersalah atas apa-apa kesalahan?

T ☐ Tidak Y ☐ Ya

20. Pernahkah orang yang hendak didaftarkan dikurung di dalam penjara atau di dalam institusi psikiatrik melalui perintah mahkamah?

T ☐ Tidak Y ☐ Ya

21. Jika jawapan adalah "Ya" bagi soalan No. 19 dan 20, berikan butir-butir:

Kesalahan	Amaun didenda	Tempoh hukuman/tahanan		Negara	Jumlah bulan/ hari ditahan
		Dari	Hingga		

D MAKLUMAT MENGENAI IBU DAN BAPA

Butir-butir	Bapa	Ibu
Nama		
Bangsa		
Negara kelahiran		
Nombor kad pengenalan (jika ada)		
Kewarganegaraan sekarang atau kewarganegaraan semasa kematian		
Tarikh kewarganegaraan itu diperolehi		
Nombor sijil kewarganegaraan		
Kewarganegaraan semasa kelahiran orang yang hendak didaftarkan		
Tempat bermastautin		
Tarikh perkahwinan		
Tempat perkahwinan		

E MAKLUMAT MENGENAI ADIK BERADIK

Nama	Jantina	Kewarganegaraan	Negara kelahiran	Negara bermastautin

F PERMOHONAN DI BAWAH KEADAAN KHAS

Jika permohonan sijil kewarganegaraan dibuat di bawah Perkara 15A Perlembagaan Persekutuan, nyatakan sebab:

CONTOH

G AKUAN

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

a. Saya mengesahkan bahawa saya adalah *bapa/ibu/penjaga kepada orang yang hendak didaftarkan.

b. Saya dengan ini mengaku bahawa semua maklumat yang saya berikan dalam borang ini adalah lengkap, benar dan betul dalam setiap butiran. Saya faham dengan sepenuhnya bahawa jika saya membuat kenyataan palsu secara sedar, apabila disabitkan, saya boleh dipenjarakan selama dua tahun atau didenda sebanyak RM1000 atau kedua-duanya.

Di hadapan saya,

Tandatangan atau cap ibu jari kanan pemohon

Tandatangan dan nama Pendaftar Warganegara

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Cap jari orang yang hendak didaftarkan

Kanan

Kiri

* Potong mana-mana yang tidak perlu.

KEGUNAAN PEJABAT SAHAJA

1. Bukti dokumen yang telah dilihat

No.	Dokumen	Salinan fotostat diterima oleh
1.	Kad pengenalan pemohon	
2.	Sijil kelahiran orang yang hendak didaftarkan	
3.	Permit masuk orang yang hendak didaftarkan	
4.	Dokumen perjalanan orang yang hendak didaftarkan	
5.	Sijil kelahiran adik beradik orang yang hendak didaftarkan	
6.	Salinan kad pengenalan adik beradik orang yang hendak didaftarkan (jika ada)	
7.	Sijil kewarganegaraan ibu bapa orang yang hendak didaftarkan	
8.	Sijil perkahwinan ibu bapa orang yang hendak didaftarkan	
9.	Bukti penjagaan orang yang hendak didaftarkan (jika ada)	
10.	Surat kelulusan di bawah Perkara 18(2) Perlembagaan Persekutuan (jika berkenaan)	

2. Dokumen di atas diperiksa oleh

Tandatangan dan nama

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

CONTOH

3. Keputusan permohonan

L	Diluluskan	G	Tidak diluluskan

Permohonan tidak diluluskan kerana berikut:

_____

_____

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tandatangan dan nama Pendaftar Warganegara

4. Pengeluaran sijil

Nombor sijil ☐

Tarikh dikeluarkan ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tandatangan dan nama Pendaftar Warganegara

CONTOH

ID104292—PNMB., K.L.

PERMOHONAN KEWARGANEGARAAN
PERKARA 15A

Isi dan lengkapkan Borang B
Sediakan 2 keping gambar berwarna berukuran pasport orang yang hendak didaftarkan (Subjek).
Bayaran Pendaftaran Permohonan RM 10.00.

1. DOKUMEN ORANG YANG HENDAK DIDAFTARKAN (ASAL & FOTOSTAT SATU SALINAN)

- ☐ a) Kad Pengenalan (Jika ada)
- ☐ b) Sijil Kelahiran / Sijil Anak Angkat
  Jika lahir di luar negara sediakan terjemahan dalam bahasa Melayu atau Inggeris oleh Mahkamah / Konsul / Penterjemah Awam.
- ☐ c) Permit Masuk (Jika ada)
- ☐ d) Passport Perjalanan (Jika Ada)
- ☐ e) Dokumen bukti persekolahan subjek (Jika bersekolah)
- ☐ f) Nyatakan sebab mohon warganegara dalam keadaan khas di ruangan F dalam borang permohonan.

2. DOKUMEN PEMOHON IBU / BAPA (ASAL & FOTOSTAT SATU SALINAN)

- ☐ a) Kad Pengenalan
- ☐ b) Sijil Kelahiran (Jika ada)
- ☐ c) Sijil Warganegara (Jika ada)
- ☐ d) Sijil Nikah / Sijil Perkahwinan
- ☐ e) Passport Perjalanan (Jika ada)

PERINGATAN:
Pemohon dan subjek hendaklah hadir dihadapan Pendaftar Warganegara semasa mendaftarkan permohonan dan wajib berpakaian kemas.

Semua salinan fotostat hendaklah dalam kertas saiz A4

ALAMAT:

BAHAGIAN KEWARGANEGARAAN,
IBU PEJABAT,
JABATAN PENDAFTARAN NEGARA,
MALAYSIA
ARAS 1, NO. 20, PERSIARAN PERDANA,
PRESINT 2,
PUSAT PENTADBIRAN KERAJAAN PERSEKUTUAN,
62551 WILAYAH PERSEKUTUAN PUTRAJAYA

TEL: 03-8880-7000
FAX: 03-8880-8236

CONTOH

PERMOHONAN KEWARGANEGARAAN
PERKARA 15(2)

Isi dan lengkapkan Borang B
Sediakan 2 keping gambar berwarna berukuran pasport orang yang hendak didaftarkan (Subjek).
Bayaran Pendaftaran Permohonan RM 10.00.

1. DOKUMEN ORANG YANG HENDAK DIDAFTARKAN (ASAL & FOTOSTAT SATU SALINAN)

- ☐ a) Kad Pengenalan (Jika ada)
- ☐ b) Sijil Kelahiran / Sijil Anak Angkat
- ☐ c) Permit Masuk (Jika ada)
- ☐ d) Passport Perjalanan (Jika Ada)
- ☐ e) Dokumen bukti persekolahan subjek (Jika persekolah)

2. DOKUMEN PEMOHON IBU / BAPA (ASAL & FOTOSTAT SATU SALINAN)

- ☐ a) Kad Pengenalan
- ☐ b) Sijil Kelahiran (Jika ada)
- ☐ c) Sijil Warganegara (Jika ada)
- ☐ d) Sijil Nikah / Sijil Perkahwinan
- ☐ e) Passport Perjalanan (Jika ada)

3. DOKUMEN PENJAGA (ASAL & FOATOSTAT SATU SALINAN)

- ☐ a) Kad Pengenalan

PERINGATAN:

Pemohon dan subjek wajib hadir dihadapan Pendaftar Warganegara semasa pendaftaran permohonan.

Semua salinan fotostat hendaklah dalam kertas saiz A4

ALAMAT:

BAHAGIAN KEWARGANEGARAAN,
IBU PEJABAT,
JABATAN PENDAFTARAN NEGARA,
MALAYSIA
ARAS 1, NO. 20, PERSIARAN PERDANA,
PRESINT 2,
PUSAT PENTADBIRAN KERAJAAN PERSEKUTUAN,
62551 WILAYAH PERSEKUTUAN PUTRAJAYA

TEL: 03-8880-7000
FAX: 03-8880-8236

CONTOH

JPN.WN01A

JABATAN PENDAFTARAN NEGARA MALAYSIA

№ 033601

BORANG PERMOHONAN KEWARGANEGARAAN

PERLEMBAGAAN PERSEKUTUAN
[Perkara 15 (1), 16 dan 16A - Kaedah 9, 13 dan 14]

Borang A

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

Nombor permohonan	Pejabat Pendaftaran	No. sijil yang dikeluarkan

JENIS PERMOHONAN

[ ]-01 **PERMOHONAN BAGI PENDAFTARAN SEBAGAI WARGANEGARA MALAYSIA OLEH SEORANG PEREMPUAN YANG BERKAHWIN DENGAN WARGANEGARA MALAYSIA**

[ ]-02 **PERMOHONAN BAGI PENDAFTARAN SEBAGAI WARGANEGARA MALAYSIA OLEH SEORANG YANG LAHIR DI DALAM PERSEKUTUAN SEBELUM HARI MERDEKA**

[ ]-03 **PERMOHONAN BAGI PENDAFTARAN SEBAGAI WARGANEGARA MALAYSIA OLEH SEORANG YANG BERMASTAUTIN DI SABAH/ SARAWAK PADA HARI MALAYSIA**

Lekatkan gambar pemohon

Lekatkan gambar suami/isteri (jika berkenaan)

CONTOH

FEE

Fee hendaklah dibayar semasa membuat permohonan.

ARAHAN

1. Sila gunakan pen dan tulis dengan kemas dalam bahasa kebangsaan menggunakan **HURUF BESAR**.
2. Jawab SEMUA soalan. Jika tidak terpakai tandakan "TIADA".
3. Tandakan (√) di mana yang dikehendaki.
4. Lekatkan gambar pemohon dan jika berkenaan, gambar suami/isteri.
5. Jika anda ingin memasukkan maklumat lanjut gunakan kertas yang telah disediakan dalam borang ini.
6. Permohonan hendaklah dihantar sendiri oleh pemohon ke Pejabat Pendaftaran Negara.
7. **Kegagalan untuk melengkapkan borang ini dengan tepat boleh menyebabkan kelewatan dalam memproses permohonan.**
8. Bukti dokumen yang berikut hendaklah disertakan bersama permohonan. HANYA DOKUMEN YANG ASAL SAHAJA DITERIMA:
   (i) Sijil kelahiran pemohon.
   (ii) Kad pengenalan pemohon (jika ada).
   (iii) Permit masuk pemohon (jika ada).
   (iv) Dokumen perjalanan yang dipunyai oleh pemohon dalam masa 5 tahun yang lalu.
   (v) Surat Kelulusan oleh Kerajaan Persekutuan (jika berkenaan).
   (vi) Kad pengenalan suami/isteri (jika ada).
   (vii) Sijil perkahwinan (jika berkenaan).

A BUTIR-BUTIR MENGENAI PEMOHON

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

1. Nama penuh (seperti dalam kad pengenalan, jika ada)

2. Nama lain (jika ada)

3. Nombor kad pengenalan

4. Alamat kediaman

Poskod

5. Alamat pos (jika berlainan daripada alamat di atas)

Poskod

6. Tarikh lahir ___ / ___ / ____ (Hari / Bulan / Tahun)

7. Tempat lahir

Negara kelahiran

8. Jantina [L] Lelaki [P] Perempuan

9. Bangsa [ ] Melayu [ ] Cina [ ] India [ ] Lain-lain (nyatakan) _____

10. Agama [ ] Islam [ ] Buddha [ ] Hindu [ ] Kristian [ ] Lain-lain (nyatakan) _____

11. Taraf perkahwinan [ ] Bujang [ ] Berkahwin [ ] Bercerai [ ] Berpisah

12. Pekerjaan

B BUTIR-BUTIR MENGENAI KEWARNEGARAAN DAN KEMASTAUTINAN ANDA

13. Negara bermastautin sebelum tiba di Malaysia

14. Adakah anda memegang mana-mana kewarganegaraan lain? [T] Tidak [Y] Ya, Negara mana? _____

15. Tarikh dan tempat ketibaan pertama di Malaysia

___ / ___ / ____ (Hari / Bulan / Tahun)

No. permit masuk

16. Nombor pasport semasa

17. Bilakah anda diberikan pemastautin tetap Malaysia

___ / ___ / ____ (Hari / Bulan / Tahun)

CONTOH

18. Pernahkah anda sebelum ini memohon untuk diberikan kewarganegaraan Malaysia?

T ☐ Tidak Y ☐ Ya, berikan butir-butir

Tempat permohonan

Tarikh permohonan

Adakah permohonan

1 ☐ Ditolak 2 ☐ Ditangguh

20. Jika anda menjawab "Ya" bagi soalan No. 19, sudahkah anda mendapat surat kelulusan dari Kerajaan Persekutuan bagi permohonan ini?

T ☐ Tidak Y ☐ Ya

19. Pernahkah anda sebelum ini menjadi warganegara Malaysia?

T ☐ Tidak Y ☐ Ya, berikan butir-butir

Tarikh diperolehi ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Cara diperolehi (contohnya, lahir di Malaysia, perkahwinan, permohonan, naturalisasi, dsb.)

Nombor kewarganegaraan ☐☐☐☐☐☐☐

Tarikh anda terhenti menjadi warganegara Malaysia
☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Sebab terhenti menjadi warganegara Malaysia

1 ☐ Penolakan 2 ☐ Pelucutan

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

21. Pernahkah anda membuat perjalanan dari Malaysia ke negara lain dalam masa 5 tahun yang lalu?

T ☐ Tidak Y ☐ Ya, berikan butir-butir setiap perjalanan dalam masa 5 tahun yang lalu

Negara yang dilawati	Tujuan perjalanan	Tarikh berlelah	Tarikh kembali

C BUTIR-BUTIR MENGENAI ANAK-ANAK ANDA

Nama	Jantina	Tarikh lahir	Tempat lahir

22. Adakah semua anak di atas tinggal bersama anda di Malaysia

T ☐ Tidak Y ☐ Ya

23. Adakah semua anak di atas pemastautin tetap Malaysia?

T ☐ Tidak Y ☐ Ya

D KELAKUAN

24. Pernahkah anda disabitkan dengan atau didapati bersalah atas apa-apa kesalahan?

T ☐ Tidak Y ☐ Ya

25. Pernahkah anda dikurung di dalam penjara atau di dalam institusi psikiatrik melalui perintah mahkamah?

T ☐ Tidak Y ☐ Ya

26. Jika anda jawab "Ya" bagi soalan No. 24 dan 25, berikan butir-butir

Kesalahan	Amaun didenda	Tempoh hukuman/tahanan		Negara	Jumlah bulan/ hari ditahan
		Dari	Hingga		

CONTOH

E BUTIR-BUTIR MENGENAI IBU DAN BAPA

BUTIR-BUTIR	BAPA	IBU
Nama penuh		
Nama sebelum berkahwin (jika ada)		
Tarikh lahir		
Tempat lahir		
Negara kewarganegaraan		
Nombor sijil kewarganegaraan (jika ada)		

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

F BUTIR-BUTIR MENGENAI SUAMI/ISTERI

27. Nama penuh suami/isteri anda

28. Butir-butir kelahiran suami/isteri

Tarikh lahir ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐ (Hari / Bulan / Tahun)

Negara kelahiran

29. Nombor kad pengenalan suami/isteri anda ☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐

30. Bangsa ☐ Melayu ☐ Cina ☐ India ☐ Lain-lain (nyatakan) _____

31. Agama ☐ Islam ☐ Buddha ☐ Hindu ☐ Kristian ☐ Lain-lain (nyatakan) _____

32. Butir-butir perkahwinan anda

Tarikh perkahwinan ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐ (Hari / Bulan / Tahun)

Tempat perkahwinan

33. Adakah suami/isteri anda mempunyai kewarganegaraan mana-mana negara lain?

T ☐ Tidak Y ☐ Ya, berikan butiran

Negara

Tarikh diperolehi ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐ (Hari / Bulan / Tahun)

Cara diperolehi (contohnya, kelahiran, naturalisasi, permohonan, dsh.)

34. Alamat kediaman suami/isteri anda di Malaysia sekarang

Poskod ☐☐☐☐☐

G AKUAN

Saya mengaku bahawa saya berkelakuan baik dan semua maklumat yang saya berikan dalam borang ini adalah lengkap, benar dan betul dalam setiap butiran. Saya faham sepenuhnya jika saya membuat kenyataan palsu secara sedar, apabila disabitkan, saya boleh dipenjarakan selama dua tahun atau didenda sebanyak RM1000 atau kedua-duanya.

Tandatangan atau cap ibu jari kanan pemohon

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐ (Hari / Bulan / Tahun)

Di hadapan saya,

Tandatangan dan nama Pendaftar Warganegara

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐ (Hari / Bulan / Tahun)

Kanan

Kiri

CONTOH

KEGUNAAN PEJABAT SAHAJA

1. Bukti dokumen yang telah dilihat

No.	Dokumen	Salinan fotostat diterima oleh
1.	Kad pengenalan pemohon	
2.	Sijil kelahiran pemohon	
3.	Permit masuk pemohon	
4.	Dokumen perjalanan pemohon	
5.	Surat kelulusan di bawah Perkara 18(2) Perlembagaan Persekutuan	
6.	Kad pengenalan suami/isteri	
7.	Sijil perkahwinan pemohon	

2. Dokumen di atas diperiksa oleh

Tandatangan dan nama

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

3. Keputusan Lembaga Bahasa

Tarikh Peperiksaan ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Keputusan: L ☐ Lulus G ☐ Gagal

4. Keputusan permohonan L ☐ Diluluskan G ☐ Tidak diluluskan

Permohonan tidak diluluskan kerana berikut:

_____

_____

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tandatangan dan nama Pendaftar Warganegara

5. Pengeluaran sijil

Nombor sijil ☐

Tarikh dikeluarkan ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tandatangan dan nama Pendaftar Warganegara

CONTOH

JD104356—PNMB., K.L.

PERMOHONAN KEWARGANEGARAAN
PERKARA 15(1)

Isi dan lengkapkan Borang A
Sediakan 2 keping gambar berwarna berukuran pasport
orang yang hendak didaftarkan (Subjek). 1 kpg gmbr suami
Bayaran Pendaftaran Permohonan RM 10.00.

1) **DOKUMEN PEMOHON (ASAL & FOTOSTAT SATU SALINAN)**
   - ☐ a) Kad Pengenalan
   - ☐ b) Sijil Kelahiran / Sijil Anak Angkat / Permit Masuk
   - ☐ c) Passport Perjalanan (Jika Ada)
   - ☐ d) Sijil Nikah / Sijil Perkahwinan (Didaftar mengikut Undang-Undang Malaysia)

2) **DOKUMEN SUAMI (ASAL & FOTOSTAT SATU SALINAN)**
   - ☐ a) Kad Pengenalan
   - ☐ b) Sijil Kelahiran / Sijil Warganegara

3) **DOKUMEN ANAK-ANAK (FOTOSTAT SATU SALINAN)**
   - ☐ a) Kad Pengenalan (Jika ada)
   - ☐ b) Sijil Kelahiran (Jika ada)
   - ☐ c) Permit Masuk / Passport Perjalanan (Jika ada)

4) **DOKUMEN IBU BAPA & ADIK BERADIK (FOTOSTAT SATU SALINAN)**
   - ☐ a) Kad Pengenalan (Jika ada)
   - ☐ b) Sijil Kelahiran / Sijil Warganegara (Jika ada)

PERINGATAN:

Pemohon dan suami wajib hadir dihadapan Pendaftar Warganegara semasa pendaftaran permohonan.

Semua salinan fotostat hendaklah dalam kertas saiz A4

ALAMAT:

BAHAGIAN KEWARGANEGARAAN,
IBU PEJABAT,
JABATAN PENDAFTARAN NEGARA,
MALAYSIA
ARAS 1, NO. 20, PERSIARAN PERDANA,
PRESINT 2,
PUSAT PENTADBIRAN KERAJAAN
PERSEKUTUAN,
62551 WILAYAH PERSEKUTUAN
PUTRAJAYA

TEL: 03-8880-7000
FAX: 03-8880-8236

CONTOH

PERMOHONAN KEWARGANEGARAAN
PERKARA 16

Isi dan lengkapkan Borang A
Sediakan 2 keping gambar berwarna berukuran pasport orang yang hendak didaftarkan (Subjek).
Bayaran Pendaftaran Permohonan RM 10.00.

1) DOKUMEN PEMOHON (ASAL & FOTOSTAT SATU SALINAN)

- ☐ a) Kad Pengenalan
- ☐ b) Sijil Kelahiran
- ☐ c) Passport Perjalanan (Jika Ada)
- ☐ d) Sijil Nikah / Sijil Perkahwinan

2) DOKUMEN IBU BAPA (FOTOSTAT SATU SALINAN)

- ☐ a) Kad Pengenalan / Sijil Kematian (Jika ada)
- ☐ b) Sijil Kelahiran / Sijil Warganegara (Jika ada)

3) DOKUMEN ISTERI, ANAK-ANAK & ADIK BERADIK (FOTOSTAT SATU SALINAN)

- ☐ a) Kad Pengenalan (Jika ada)
- ☐ b) Sijil Kelahiran (Jika ada)

PERINGATAN:

Subjek wajib hadir dihadapan Pendaftar Warganegara semasa pendaftaran permohonan.

Semua salinan fotostat hendaklah dalam kertas saiz A4

ALAMAT:

BAHAGIAN KEWARGANEGARAAN,
IBU PEJABAT,
JABATAN PENDAFTARAN NEGARA,
MALAYSIA
ARAS 1, NO. 20, PERSIARAN PERDANA,
PRESINT 2,
PUSAT PENTADBIRAN KERAJAAN
PERSEKUTUAN,
62551 WILAYAH PERSEKUTUAN PUTRAJAYA

TEL: 03-8880-7000
FAX: 03-8880-8236

CONTOH

参考資料６　Ｆ）帰化許可申請書

JPN.WN01C

JABATAN PENDAFTARAN NEGARA MALAYSIA

No. 097441

BORANG PERMOHONAN KEWARGANEGARAAN

PERLEMBAGAAN PERSEKUTUAN
[Perkara 19 (1) dan (2) - Kaedah 15 dan 17]

Borang C

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

Nombor permohonan | Pejabat Pendaftaran | No. sijil yang dikeluarkan

JENIS PERMOHONAN

[ ]-01 **PERMOHONAN BAGI PERAKUAN NATURALISASI SEBAGAI WARGANEGARA MALAYSIA OLEH SESEORANG YANG BERMASTAUTIN DI MALAYSIA**

[ ]-02 **PERMOHONAN BAGI PERAKUAN NATURALISASI SEBAGAI WARGANEGARA MALAYSIA DALAM KEADAAN KHAS**

Lekatkan gambar pemohon

FEE

Fee hendaklah dibayar semasa membuat permohonan.

ARAHAN

1. Sila gunakan pen dan tulis dengan kemas dalam bahasa kebangsaan menggunakan **HURUF BESAR**.
2. Jawab SEMUA soalan. Jika tidak terpakai tandakan "TIADA".
3. Tandakan (√) di mana yang dikehendaki.
4. Lekatkan gambar pemohon.
5. Jika anda ingin memasukkan maklumat lanjut gunakan kertas yang telah disediakan dalam borang ini.
6. Permohonan hendaklah dihantar sendiri oleh pemohon ke Pejabat Pendaftaran Negara.
7. **Kegagalan untuk melengkapkan borang ini dengan tepat boleh menyebabkan kelewatan dalam memproses permohonan.**
8. Permohonan ini tidak boleh digunakan oleh seseorang di bawah umur 21 tahun.
9. Penyokong hendaklah seorang warganegara Malaysia yang berumur 21 tahun atau lebih. Suami/isteri, saudara-mara peguambela dan peguamcara dan agen yang diupah tidak boleh menjadi penyokong.
10. Bukti dokumen yang berikut hendaklah disertakan bersama permohonan. HANYA DOKUMEN YANG ASAL SAHAJA DITERIMA:
    - (i) Kad pengenalan pemohon.
    - (ii) Sijil kelahiran pemohon.
    - (iii) Permit masuk pemohon.
    - (iv) Dokumen perjalanan yang dipunyai oleh pemohon dalam masa 12 tahun yang lalu.
    - (v) Sijil perkahwinan pemohon (jika ada).
    - (vi) Kad pengenalan suami/isteri pemohon (jika ada).
    - (vii) Kad pengenalan atau sijil kelahiran anak pemohon.
    - (viii) Sijil kelahiran atau kad pengenalan ibu bapa pemohon (jika ada).
    - (ix) Kad pengenalan penyokong.
    - (x) Surat kelulusan oleh Kerajaan Persekutuan (jika berkenaan).

CONTOH

A MAKLUMAT MENGENAI PEMOHON

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

1. Nama penuh (seperti dalam kad pengenalan, jika ada)

2. Nama lain (jika ada)

3. Nombor kad pengenalan (jika ada)

4. Alamat kediaman

Poskod

5. Alamat pos (jika berlainan daripada di atas)

Poskod

6. Tarikh lahir ___ / ___ / ___ (Hari / Bulan / Tahun)

7. Tempat lahir

Bandar

Negara

8. Jantina [L] Lelaki [P] Perempuan

9. Bangsa [ ] Melayu [ ] Cina [ ] India [ ] Lain-lain (nyatakan) _____

10. Agama [ ] Islam [ ] Buddha [ ] Hindu [ ] Kristian [ ] Lain-lain (nyatakan) _____

11. Taraf perkahwinan [ ] Bujang [ ] Berkahwin [ ] Bercerai [ ] Berpisah

12. Pekerjaan sekarang

13. Negara bermastautin sebelum tiba di Malaysia

14. Adakah anda memegang apa-apa kewarganegaraan lain? [T] Tidak [Y] Ya, negara mana? _____

15. Maklumat ketibaan pertama di Malaysia

Tarikh ketibaan pertama ___ / ___ / ___ (Hari / Bulan / Tahun)

Tempat ketibaan

Nombor pasport

Negara yang mengeluarkan pasport

Nombor permit masuk

16. Nombor pasport semasa

17. Bilakah anda diberikan pemastautin tetap Malaysia? ___ / ___ / ___ (Hari / Bulan / Tahun)

CONTOH

18. Pernahkah anda sebelum ini memohon untuk diberikan kewarganegaraan Malaysia?

T ☐ Tidak Y ☐ Ya, berikan butir-butir

Tempat permohonan

Tarikh permohonan

Adakah permohonan

1 ☐ Ditolak 2 ☐ Ditangguh

20. Jika ada menjawab "Ya" bagi soalan No. 19, sudahkah mendapat surat kelulusan dari Kerajaan Persekutuan bagi permohonan ini?

1 ☐ Tidak 2 ☐ Ya

19. Pernahkah anda sebelum ini menjadi warganegara Malaysia?

T ☐ Tidak Y ☐ Ya, berikan butir-butir

Tarikh diperolehi ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐ (Hari / Bulan / Tahun)

Cara diperolehi (contohnya, kelahiran di Malaysia, naturalisasi, keturunan, dsb.)

Nombor kewarganegaraan ☐☐☐☐☐☐☐

Tarikh anda terhenti menjadi warganegara Malaysia ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐ (Hari / Bulan / Tahun)

Sebab terhenti menjadi warganegara Malaysia

1 ☐ Penolakan 2 ☐ Perlucutan

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

21. Pernahkah anda membuat perjalanan dari Malaysia ke negara lain bagi tempoh lebih dari enam bulan dalam masa 12 tahun yang lalu?

T ☐ Tidak Y ☐ Ya, berikan butir-butir setiap perjalanan bagi tempoh lebih daripada 6 bulan

Negara yang dilawati	Tujuan perjalanan	Tarikh bertolak	Tarikh kembali

22. Maklumat dokumen perjalanan yang dipunyai dalam masa 12 tahun yang lalu

Jenis dokumen	Nombor	Tarikh dikeluarkan	Tarikh tamat tempoh	Tempat dikeluarkan

CONTOH

B MAKLUMAT MENGENAI SUAMI/ISTERI

23. Nama penuh suami/isteri anda

24. Nombor kad pengenalan suami/isteri anda ☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐

25. Maklumat kelahiran suami/isteri Tarikh lahir ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐ (Hari / Bulan / Tahun) Negara kelahiran

26. Bangsa ☐ Melayu ☐ Cina ☐ India ☐ Lain-lain (nyatakan) _____

27. Agama ☐ Islam ☐ Budha ☐ Hindu ☐ Kristian ☐ Lain-lain (nyatakan) _____

28. Maklumat perkahwinan anda Tarikh perkahwinan ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐ (Hari / Bulan / Tahun) Tempat perkahwinan

29. Adakah suami/isteri anda memegang kewarganegaraan mana-mana negara lain?

T ☐ Tidak Y ☐ Ya, berikan butir-butir

Tarikh diperolehi ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐ (Hari / Bulan / Tahun)

Negara

Cara diperolehi (contohnya, kelahiran, naturalisasi keturunan, perkahwinan, permohonan, dsb.)

30. Alamat kediaman suami/isteri anda di Malaysia sekarang

Poskod

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

C MAKLUMAT MENGENAI ANAK-ANAK ANDA

Nama	Jantina	Tarikh lahir	Tempat lahir

31. Adakah semua anak di atas tinggal di Malaysia dengan anda?

T Tidak Y Ya

32. Adakah semua anak di atas pemastautin tetap Malaysia?

T Tidak Y Ya

D MAKLUMAT MENGENAI IBU DAN BAPA

MAKLUMAT	BAPA	IBU
Nama penuh		
Nama sebelum berkahwin (jika ada)		
Tarikh lahir		
Tempat lahir		
Negara kewarganegaraan		
Nombor sijil kewarganegaraan (jika ada)		

E MAKLUMAT MENGENAI HARTA

Butir-butir harta tak alih (contohnya, tanah, rumah)	Nombor hakmilik

F PERMOHONAN DI BAWAH KEADAAN KHAS

33. Jika permohonan sijil dibuat di bawah Perkara 19(2) Perlembagaan Persekutuan, nyatakan sebab:

CONTOH

G KELAKUAN

34. Pernahkah anda disabitkan dengan atau didapati bersalah atas apa-apa kesalahan?

T ☐ Tidak Y ☐ Ya

35. Pernahkah anda dikurung di dalam penjara atau di dalam institusi psikiatrik melalui perintah mahkamah?

T ☐ Tidak Y ☐ Ya

36. Jika anda jawab "Ya" bagi soalan No. 34 dan 35, berikan butir-butir:

Kesalahan	Amaun didenda	Tempoh hukuman/tahanan		Negara	Jumlah bulan/ hari ditahan
		Dari	Hingga		

H AKUAN

Saya mengesahkan bahawa saya berkelakuan baik dan saya telah bermastautin di Malaysia selama tidak kurang daripada 10 tahun dan semua maklumat yang diberikan dalam borang ini adalah lengkap, benar dan betul dalam setiap butiran. Saya faham dengan sepenuhnya bahawa jika saya membuat kenyataan palsu secara sedar, apabila disabitkan, saya boleh dipenjarakan selama dua tahun atau didenda sebanyak RM1000 atau kedua-duanya.

Tandatangan atau cap ibu jari kanan pemohon

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Di hadapan saya,

Tandatangan dan nama Pendaftar Warganegara

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

I MAKLUMAT MENGENAI PENYOKONG

Maklumat	Penyokong pertama	Penyokong kedua
Nama seperti dalam kad pengenalan		
Nombor kad pengenalan		
Pekerjaan		
Hubungan dengan pemohon		
Bilangan tahun mengenali pemohon		

J AKUAN PENYOKONG

1. Saya dengan ini mengaku bahawa
   (a) Saya adalah warganegara Malaysia;
   (b) Saya bukan peguambela dan peguamcara atau ajen yang diupah atau saudara kepada pemohon;
   (c) Saya tidak pernah disabitkan dengan atau didapati bersalah atas apa-apa kesalahan; dan
   (d) Saya tidak pernah dikurung di dalam penjara atau di dalam institusi psikiatrik melalui perintah mahkamah.

2. Saya akui kebaikan dan kesetiaan pemohon dan bersedia untuk memberi keterangan penuh mengenai pengetahuan dan pengenalan saya dengan pemohon.

Tandatangan penyokong pertama

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tandatangan penyokong kedua

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

Kanan

Kiri

CONTOH

KEGUNAAN PEJABAT SAHAJA

1. Bukti dokumen yang telah dilihat

No.	Dokumen	Salinan fotostat diterima oleh
1.	Kad pengenalan pemohon	
2.	Sijil kelahiran pemohon	
3.	Permit masuk pemohon	
4.	Pasport pemohon	
5.	Sijil perkahwinan pemohon	
6.	Kad pengenalan suami/isteri pemohon	
7.	Kad pengenalan atau sijil kelahiran anak pemohon	
8.	Sijil kelahiran atau kad pengenalan ibu bapa pemohon (jika ada)	
9.	Kad pengenalan penyokong	
10.	Surat kelulusan di bawah Perkara 18(2) Perlembagaan Persekutuan (jika berkenaan)	

2. Dokumen di atas diperiksa oleh

Tandatangan dan nama

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

3. Keputusan Lembaga Bahasa

Tarikh peperiksaan ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Keputusan: L ☐ Lulus G ☐ Gagal

4. Keputusan permohonan L ☐ Diluluskan G ☐ Tidak diluluskan

Permohonan tidak diluluskan kerana berikut:

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tandatangan dan nama Pendaftar Warganegara

5. Pengeluaran sijil

Nombor sijil

Tarikh dikeluarkan ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tarikh ☐☐ / ☐☐ / ☐☐☐☐
Hari Bulan Tahun

Tandatangan dan nama Pendaftar Warganegara

CONTOH

JD104357 - PNMB., K.L.

PERMOHONAN KEWARGANEGARAAN
PERKARA 19(1)

Isi dan lengkapkan Borang C
Sediakan 2 keping gambar berwarna berukuran pasport orang yang hendak didaftarkan (Subjek).
Bayaran Pendaftaran Permohonan RM 10.00.

1) **DOKUMEN PEMOHON (ASAL & FOTOSTAT SATU SALINAN)**
   - ☐ a) Kad Pengenalan / Cabutan rekod Kad Pengenalan
   - ☐ b) Sijil Kelahiran (Jika lahir di Persekutuan selepas September 1962)
   - ☐ c) Permit Masuk (Jika lahir di luar Malaysia)
   - ☐ d) Passport Perjalanan (Jika Ada)
   - ☐ e) Sijil Nikah / Sijil Perkahwinan

2) **DOKUMEN IBU BAPA, ISTERI, ANAK-ANAK & ADIK BERADIK (FOTOSTAT SATU SALINAN)**
   - ☐ a) Kad Pengenalan / Sijil Kematian (jika ada)
   - ☐ b) Sijil Kelahiran / Sijil Warganegara (Jika ada)

3) **DOKUMEN 2 ORANG PENYOKONG (FOTOSTAT SATU SALINAN).**
   - ☐ a) Kad Pengenalan.
   - ☐ b) Sijil Lahir.
   - ☐ c) Sijil warganegara.

   Penyokong telah dikenali oleh pemohon tidak kurang dari 10 tahun dan berumur 21 keatas. Penyokong tidak perlu hadir semasa pendaftaran

PERINGATAN:

Subjek wajib hadir dihadapan Pendaftar Warganegara semasa pendaftaran permohonan.

Semua salinan fotostat hendaklah dalam kertas saiz A4

ALAMAT:

BAHAGIAN KEWARGANEGARAAN,
IBU PEJABAT,
JABATAN PENDAFTARAN NEGARA,
MALAYSIA
ARAS 1, NO. 20, PERSIARAN PERDANA,
PRESINT 2,
PUSAT PENTADBIRAN KERAJAAN PERSEKUTUAN,
62551 WILAYAH PERSEKUTUAN PUTRAJAYA

TEL: 03-8880-7000
FAX: 03-8890-8236

CONTOH

Untuk Kegunaan Rasmi	

PERLEMBAGAAN PERSEKUTUAN
[Perkara 23 – Kaedah 36]

Borang K

AKUAN PELEPASHAKAN KEWARGANEGARAAN MALAYSIA

Saya, yang bertandatangan di bawah dengan butir-butir mengenai saya seperti berikut, sebagai warganegara Malaysia melalui *kuatkuasa undang-undang/permohonan/pendaftaran/naturalisasi sijil bernombor ..... yang dilampirkan bersama ini, dan sempurna akal dan juga sebagai seorang *warganegara/atau yang akan menjadi seorang warganegara ..... dengan ini mengaku bahawa saya melepashakkan kewarganegaraan Malaysia saya.

BUTIR-BUTIR MENGENAI PEMBUAT AKUAN

1. Nama penuh .....
(Huruf Besar)
2. Nama lain (jika ada) .....
(Huruf Besar)
3. Nombor kad pengenalan ..... Tempat dikeluarkan .....
4. Alamat .....
5. Jantina .....
6. Tarikh lahir .....
7. Tempat lahir .....
8. Bangsa .....
9. Agama .....

*Dibuat dan ditandatangani oleh .....
di..... di dalam Negeri .....
pada.....haribulan.....20.....

*Dibuat dan ditandatangani oleh .....
di (bandar atau kampung..... di dalam (nyatakan di sini nama negeri tempat akuan itu dibuat jika di luar Malaysia) .....
pada.....haribulan.....20.....

.....
Tandatangan Pembuat Akuan

CONTOH

Saya dengan ini mengesahkan bahawa *tandatangan/cap ibu jari .....

.....

orang tersebut di atas iaitu dari alamat .....

telah *ditandatangannya/dicap ibu jarinya .....

di hadapan saya pada ..... haribulan ..... 20 ..... dan *mengikut

pengetahuan saya atau mengikut maklumat yang telah diberikan kepada saya oleh orang yang dipercayai

dan dihormati, iaitu .....

dari alamat .....

dan ..... dari alamat .....

.....

dan maklumat itu sesungguhnya saya percaya adalah sebenarnya *tandatangan/cap ibu jari

.....

dan dia telah mengaku di hadapan saya .....
bahawa dia cukup umur atau dia seorang perempuan bersuami yang berumur kurang daripada dua puluh satu tahun dan bahawa dia telah membuat akuan ini dengan rela hatinya.

Disaksikan dengan tandatangan saya .....

pada ..... haribulan ..... 20.....

.....
***Majistret/Jaksa Pendamai/Peguambela dan Peguamcara/Notari Awam atau Pesuruhjaya Sumpah*

UNTUK KEGUNAAN RASMI

Akaun pelepashakan didaftarkan.

Pelepashakan kewarganegaraan dicatatkan dalam nombor daftar ..... dalam daftar orang yang memperolehi kewarganegaraan Malaysia dengan perjalanan undang-undang (dan dalam cabutan).*

Pelepashakan kewarganegaraan dicatatkan pada *Keratan / Naskah asal dan keratan

nombor sijil kewarganegaraan .....

Bertarikh ..... pada ..... haribulan ..... 20 .....

.....
Pendaftar Besar Warganegara Malaysia

Peringatan:

Fee adalah dikenakan untuk pendaftaran ini.

* Potong mana-mana yang tidak diperlukan.

** Masukkan nama dan kelayakan orang yang mengesahkan sumpah, iaitu Majistret, Jaksa Pendamai, Peguambela dan Peguamcara, Notari Awam atau Pesuruhjaya Sumpah.

CONTOH

JPN. KP01

JABATAN PENDAFTARAN NEGARA MALAYSIA

BORANG PERMOHONAN KAD PENGENALAN

ARAHAN

1. Sila isikan borang ini dengan menggunakan dakwat **HITAM/BIRU.**
2. Sila gunakan **"HURUF BESAR"**.
3. Sila tandakan (√) pada kotak-kotak yang bertanda (*).
4. Potong mana-mana yang tidak berkenaan pada yang bertanda (**).
5. Sila isikan borang ini dengan keterangan yang betul dan lengkap.

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

Kod Pejabat Pendaftaran

No. Resit

Tarikh Permohonan / /

No. Permohonan

Kategori Permohonan　　Jenis Permohonan

A　MAKLUMAT ASAS PERMOHONAN

1. No. Kad Pengenalan/Dokumen Lain Pemohon**

2. Jenis Dokumen Lain

3. No. Kad Pengenalan/Dokumen Lain Penganjur**(Jika Berkenaan)

4. Jenis Dokumen Lain (Jika Berkenaan)

B　MAKLUMAT PEMOHON

5. Tarikh Lahir
Hari / Bulan / Tahun

6. Jantina*
L Lelaki　P Perempuan

7. KP Sabah/Sarawak*
H Sabah　K Sarawak

8. Nama Penuh

9. Alamat

10. Poskod

11. Bandar

12. Negeri

13. No. Telefon

14. Keturunan

15. Agama*
1 Islam　2 Kristian　3 Buddha　4 Hindu　5 Lain-lain, Nyatakan _____

16. Negeri/Negara Kelahiran**

17. Status Perkahwinan

UNTUK KEGUNAAN PEJABAT

Gambar Pemohon　　Cap Ibu Jari Kiri　　Cap Ibu Jari Kanan

C MAKLUMAT PENUKARAN KAD KUASA POLIS/TENTERA (Jika Berkenaan)

18. Perkhidmatan*

L ☐ Polis P ☐ Tentera

19. No. Polis/Tentera**

20. Tarikh Berhenti/Bersara**

Hari / Bulan / Tahun

D MAKLUMAT IMIGRESEN (Jika Berkenaan)

21. Penduduk*

W ☐ Warganegara T ☐ Penduduk Tetap S ☐ Penduduk Sementara

22. Pemilik Permit Masuk*

1 ☐ Ibu 2 ☐ Bapa 3 ☐ Sendiri

23. No. Permit Masuk/No. Perakuan Taraf**

24. Tarikh Dikeluarkan

Hari / Bulan / Tahun

25. No. Rujukan Imigresen Malaysia

26. No. Pasport

27. Tarikh Pasport Dikeluarkan

Hari / Bulan / Tahun

28. Tarikh Rujukan Imigresen

Hari / Bulan / Tahun

29. Negara Pengeluar Pasport

30. Tarikh Sah Laku

Hari / Bulan / Tahun

E AKUAN PEMOHON (Bagi permohonan kanak-kanak berumur 12 tahun, ruang ini hendaklah diisikan oleh ibu/bapa/penjaga)

Dengan ini saya, No. Kad Pengenalan/Dokumen Lain**

Nama

31. Pertalian* (Jika Berkenaan)

1 ☐ Ibu 2 ☐ Bapa 3 ☐ Penjaga

membuat akuan bahawa segala maklumat yang diberikan dalam borang ini adalah benar dan betul.

32. Tarikh Permohonan

Hari / Bulan / Tahun

Tandatangan/Cap Ibu Jari

33. Pejabat Kutipan

34. Bayaran Permohonan RM .00

35. Bayaran Denda (Jika Berkenaan) RM .00

36. Bayaran Proses (Jika Berkenaan) RM .00

F KEGUNAAN PEJABAT

37. Catatan

38. Kediaman Terhad*

Y ☐ Ya T ☐ Tidak

35. Diterima dan disemak oleh

36. Nama, Tandatangan dan Cop Rasmi Pegawai yang Meluluskan

(Dilarang menulis di bawah garisan ini)

JD114557—PNMB., K.L.

第３章　インドネシア

１．インドネシア共和国概要

１－１．歴史及び国情

インドネシア共和国（以下、「インドネシア」という。）の歴史は、7 世紀後半にスマトラにおいて仏教国スリウィジャヤ王国が興り、8 世紀に中部ジャワにおいて仏教国シャイレンドラ王朝が興り、13 世紀にイスラーム文化、イスラーム教が渡来したとされる。その後、1598 年にオランダの商船隊が西部ジャワのバンテン港に渡来し、1602 年にジャワにおいて東インド会社がオランダにより設立される。1799 年にオランダがインドネシアを直接統治下に置くが、1942 年から 1945 年にかけては日本軍が占領を行っている。1945 年 8 月 17 日インドネシアの独立が宣言されるが、1945 年から 1949 年にかけてオランダとの間で独立戦争がなされ、1949 年にオランダがインドネシア独立を承認する。なお、1999 年に住民投票によって、当時のインドネシアの一部であった東ティモールが独立をしている。

インドネシアは、面積 189 万平方キロメートル、人口約 2 億 5500 万人、首都はジャカルタにあり、インドネシア語を言語としている。人口構成は、0 歳から 14 歳が 25.42%、15 歳から 24 歳が 17.03%、25 歳から 54 歳が 42.35%、55 歳から 64 歳が 8.4%、65 歳以上が 6.79%とされる[1]。民族の大半はマレー系といわれ、約 300 の民族がいるとされる。信仰する宗教の割合は、イスラーム教 88.1%、キリスト教 9.3%（プロテスタント 6.1%、カトリック 3.2%）、ヒンズー教 1.8%、仏教 0.6%、儒教 0.1%、その他 0.1%とされている。ムスリムが大多数であるが、イスラーム教が国教とされているわけではない。各民族はそれぞれに独自の言語及び慣習を有し、多くのアダット法と呼ばれる慣習法と、イスラーム法などの宗教法が存在している。これらの法は、国家法と併存しており、多元的法体系を形作っている[2,3]。

１－２．統治制度[4]

１－２－１．国民協議会、立法、行政

インドネシアの現行の統治制度は、1999 年から 4 回にわたる憲法改正により大きく変更されている。まず国民協議会があり、そのもとに、立法・司法・行政機関が位置している。それらには

---

[1] CIA The World Factbook, https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/（2016 年 11 月閲覧）参照。

[2] 島田弦「インドネシア」鮎京正訓編『アジア法ガイドブック』131 頁（名古屋大学出版会、2009 年）以下参照。また、小林寧子「インドネシア　展開するイスラーム」130 頁以下（名古屋大学出版会、2008 年）も参照。

[3] 以上のインドネシアの情報につき、外務省 HP「国・地域（インドネシア）」http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/indonesia/（2016 年 11 月閲覧）参照。

[4] 以下のインドネシアの統治制度全般に関しては、総務省大臣官房企画課「インドネシアの行政」諸外国の行政制度等に関する調査研究 No.16（2008 年）参照。

大統領、国民代表議会、会計検査院及び最高裁判所がある（裁判所については１－２－２．参照）。

国民協議会は、憲法改正以前には国権の最高機関としての地位を有し、主権を行使することとなっており、さらに、正副大統領の選出権限、大統領の罷免提案権限を有していた。しかし、現在では最高機関としての地位は有さず、大統領は国民の直接選挙で選出され、大統領の罷免についても、まず国民代表議会が提起し、その内容につき憲法裁判所の判断を仰ぎ、その承認があれば初めて国民協議会で審議される形となった。すなわち、国民協議会自体は大統領罷免の最終判断と憲法の改正が主な役割となっている[5]。

大統領は国家元首であり、行政の長としての機関である。現在は立法権を与えられておらず、また、議会が承認した法案に対する拒否権も有していない。ただし、大統領は国会に対して議案提出権を持っている。また、内閣を通じた政令及び大統領令を発令することができる。ただし、法令の序列としては、高くない（２－２．参照）。インドネシアでは、この大統領により大臣等が指名される大統領内閣制を採用している。すなわち、内閣は大統領の補佐機関としての役割を有し、内閣は議会ではなく大統領に対して責任を負い、大統領は各大臣を解任することができる。各省の行政事務については、大統領令で定められている。

国民代表議会は、法律の作成、国家予算の決定、法令の執行及び予算実施の監視を行っている。大統領との関係では、大統領が国策大綱に反したと判断されるときには、大統領に対して譴責決議を提出し、勧告を行うこともできる。この勧告が二度なされ、それでも大統領が従わない場合には、臨時国民協議会を招集され、その後に、大統領の罷免についての手続に入ることになる。これ以外にも、国民協議会が採択した命令や法律を執行する役割を持つ。

会計検査院は、最高検査機関として、外部監査機関としての独立性を保障され、国家の財務管理及び説明責任についての調査権限が付与されている。

１－２－２．司法制度

インドネシアでは、4 つの裁判所系列が存在する。第一に、通常裁判所系列があり、民事及び刑事に関する事項の管轄を有する。第二に、行政裁判所系列があり、行政処分や行政決定に対する取消し請求に関する事項の管轄を有する。第三に、宗教裁判所系列があり、イスラーム教徒間の家族法やイスラーム金融に関する管轄を有する。第四に、軍事裁判所系列があり、国軍隊員の職務上の事件について管轄を有する[6]。最高裁判所は、これら 4 つの裁判所系列についての全ての破棄審を行う。確定判決に対しての再審も最高裁判所が行う。法律より下位の法令について、司法審査権及び国家高等機関への意見提出権も有している。これ以外に、憲法裁判所が存在する。ここでは、違憲立法審査権、機関訴訟、政党解散に関する請求、選挙結果に関する訴え、国民代表議会の提起する大統領罷免に関する請求についての管轄を有する[7]。

---

[5] 島田・前掲注（2）135 頁以下参照。

[6] 島田弦「調査研究報告書―インドネシア民事訴訟に関する法律規定および実務との比較」3 頁（法務省 HP「2012 年度調査報告（インドネシア・東ティモール・カンボジア）」 http://www.moj.go.jp/housouken/housouken05_00054.html （2017 年 1 月閲覧））。

[7] 島田・前掲注（2）137 頁以下参照。

１－２－３．宗教裁判所

上述のように、4 つの裁判所系統がある中で、家族に関連する法律問題について管轄を有するのは、通常裁判所系統と宗教裁判所である。これらのうち、宗教裁判所はもともと司法省に属していたが、インドネシア独立後に宗教省が設置されたことに伴い、宗教省宗教裁判局の管轄下に置かれた。その後、現在では法律 1999 年第 35 号（法律の表現方法は２－２．参照）により、全ての裁判所が 2004 年において最高裁判所の管轄下に置かれることになった[8]。

後述する婚姻に関連する法規範が整備されていく過程で、実体法的な部分が整理されてきたものの、その問題を審理するための裁判所としての組織や機能に関する法律が欠けていたことから、宗教裁判所の司法機関としての地位が弱かった。それらを整備するために、「宗教裁判に関するインドネシア共和国法律 1989 年第 7 号（以下「宗教裁判所法」という。）」が制定され、それに基づいて、全国一律の組織編成、職員配置、訴訟手続などが明確にされた[9]。

宗教裁判所は、宗教裁判所法により、イスラーム教を信仰する者同士についての第一審を扱うこととなっている。その内容としては、婚姻、イスラーム法に基づいてなされる相続・遺贈・贈与及び寄進・喜捨についてである（宗教裁判所法第 49 条）[10]。その婚姻については、宗教裁判所法注釈第 49 条（２）（注釈については２－２．参照）によると、以下のものが宗教裁判所の管轄となる。

・複婚をする許可
・親、後見人又は直系親族に意見の相違がある場合の 21 歳未満の者が婚姻をする許可
・婚姻法規定適用免除
・婚姻阻止
・婚姻登録官による婚姻拒絶
・婚姻取消
・夫又は妻の義務怠慢の訴え
・タラークよる離婚（タラーク離婚自体は、婚姻施行令第 14 条注釈及びイスラム法集成（コンピラシ）第 117 条で明記されているもので、夫が一方的に妻に離婚宣言をし、それにより離婚が認められる制度である。この宣言を 3 回発することで離婚が成立する。ただし、タラークに関する制限につき、４．を参照。）
・離婚訴訟
・共有財産処分
・子の親権
・責任を有すべき父親がそれを果たせない場合は、母親が子の養育並びに教育費用を負担すること

---

[8] ユイス・ヌールラエラワティ（小川富之監修・伊藤弘子＝堀井穂子訳）「インドネシア家族法（１）」戸籍時報 717 号 3 頁以下（2014 年）参照。
[9] 小林寧子「インドネシア」柳橋博之編『現代ムスリム家族法』93 頁以下（日本加除出版、2007 年）参照。
[10] 宗教裁判所法の内容については、小林・前掲注（9）165 頁以下参照。

・夫による元妻への扶養料供与の義務の決定又は元妻への義務の決定
・子が嫡出か非嫡出かに関する判決
・監護権停止に関する判決
・後見人権限の停止
・後見人権限が停止された場合、裁判所による別の後見人の任命
・18 歳未満の子が両親を亡くし、かつ、両親による後見人指名がない場合における後見人の任命
・後見下にある子の財産に損害を惹起した後見人に対する損害賠償義務の負担
・子の出自決定（親子関係の確定等）
・混合婚（通婚ともいわれる）をするための説明供与拒絶に関する判決
・婚姻に関するインドネシア共和国法律 1974 年第 1 号以前に成立した婚姻又は他の規定に従ってなされた婚姻の有効性に関する証明

２．インドネシア法

２－１．歴史[11]

インドネシアの法は、大きく分けて、土着の慣習法（アダット法）、イスラーム法を中心とする宗教法、西洋法及び独立以降に制定された法がある。これらは、現在のインドネシア法に対しても影響を及ぼしており、それぞれが現在の法制度の中で併存している状態である。インドネシアを植民地化していたオランダは、植民地支配をするにあたり、オランダ人にはオランダ法を適用しつつ、それ以外の地域については現地の法の適用を認めていた。

1815 年のイギリス＝オランダ協定以降、オランダは植民地住民を人種集団に分類し、それぞれに異なる法体系を適用することとした。そこでは、ヨーロッパ人にはオランダ本国法に準拠する制定法を、インドネシア現地についてはアダット法を、そして、中国系・アラブ系・インド系などの住民からなる外来東洋人については、各アダット法及び制定法を適用することとした。現在ではこのような分類は廃止されているが、このような背景を基として、私法分野に関しては、オランダ植民地法が継承されており、1847 年に公布された民法典[12]が効力を有している。ただし、婚姻等、家族に関連する法律は後述２－３．で述べるとおり、独自の規律がなされている。

２－２．法律の構成及び表記

法規の序列は法律 2011 年第 12 号によると、①憲法、②法律、③法律に準ずる政令、④政令、⑤大統領令、⑥地方自治体条例とされる。下位にある法令は上位法令に反することはできないものの、実質的には矛盾することもあるという。

法律の表記は、「…に関する法律 X 年第 X 号」と表記される。例えば、後に確認する婚姻に関

[11] 島田・前掲注（2）133 頁以下参照。
[12] インドネシア民法典については、日本インドネシア協会訳『インドネシア共和国民法典』（日本インドネシア協会、1968 年）を参照。

連する法律である「婚姻に関するインドネシア共和国法律 1974 年第 1 号」のような表記がなされる。各法律の構成は、表題、前文、本文、注釈から成っている。前文には立法趣旨と根拠法令が記載されている。注釈部分は、法律の一部として同時に公布されるものであるが、法律は官報によって公布され、注釈は官報補遺によって公布される。この注釈部分も本文に準じて裁判規範として扱われる。

さらに、インドネシアの法律は、法律以外に下位法令による実施規則を必要とすることが多い。例えば、前述の「婚姻に関するインドネシア共和国法律 1974 年第 1 号」については、「婚姻に関する法律 1974 年第 1 号の施行に関するインドネシア共和国政令 1975 年第 9 号」が実施規則となる。この実施規則においても、後述するように、婚姻登録の方法といった実際の法律の運用に必要な事項が記載されている[13]。

２－３．家族に関する法律の概要[14]

２－１．のように、オランダ法の導入以後も、家族法に関しては複数の人的・地域的に適用範囲の異なる法規範が併存していた。そして、1974 年より、家族問題に関する以下のような法規範が成立し、効力を有している。

・婚姻に関するインドネシア共和国法律 1974 年第 1 号（以下「婚姻法」という。）
・婚姻に関する法律 1974 年第 1 号の施行に関するインドネシア共和国政令 1975 年第 9 号（以下「婚姻法施行令」という。）
・文民公務員の婚姻及び離婚の許可に関するインドネシア共和国政令 1983 年第 10 号（以下「公務員婚姻離婚令」という。）
・宗教裁判所法（前述、１－２－３．参照）
・文民公務員の婚姻及び離婚の許可に関するインドネシア共和国政令 1983 年第 10 号の改定に関するインドネシア共和国政令 1990 年第 45 号（以下「公務員婚姻離婚改定令」という。）

これらに加え、以下の法規範が存在する。

・イスラーム法集成（Kompilasi Hukum Islam：以下「コンピラシ」という。）

前者の各法規範は、全ての国民（又は文民公務員）に適用される。特に、婚姻法は婚姻だけに限らず、婚姻、婚姻の解消、親子関係などについても規定されている。これらの内容の細則については、婚姻法施行令が定めている。規定されていない部分について問題が生じた場合には、宗

[13] これらの法律の形式等につき、島田・前掲注（2）139 頁・141 頁以下、及び、小林・前掲注（9）112 頁参照。
[14] 小林・前掲注（9）93 頁以下参照。

教裁判所の裁判官がそれぞれ、イスラーム古典法[15]に示された法原理に基づいて判断をする事態も生じている[16]。

後者のコンピラシは、インドネシア共和国大統領令 1991 年第 1 号での使用が指示されたものであり、宗教裁判所においてムスリムに限定して適用される法的指針である。内容としては、婚姻、親子関係、後見、婚姻の解消、相続などが含まれる。これは、正確には法ではないが、裁判官が対象分野について参照するように宗教省から強く奨励されているものである[17]。

以上に挙げた法規範の中に、養子縁組に関する規定はない。また、イスラーム法では養子縁組が認められていない。そこで、養子縁組及び国際養子縁組については以下の規範に規定がある。

・子の福祉に関する法律 1979 年第 4 号

・子の保護に関する法律 2002 年第 23 号（以下「子ども保護法」という。）

・子の保護に関する法律 2002 年第 23 号の改正に関する法律 2014 年第 35 号（以下「子ども保護改正法」という。）

・住民管理に関する法律 2006 年第 23 号

・住民管理に関する法律 2006 年第 23 号の改正に関する法律 2013 年第 24 号

・養子縁組の実現又は履行に関する政府令 2007 年第 54 号（以下「縁組履行令」という。）

・養子縁組要件に関する社会省令 2009 年第 110 号（以下「縁組要件令」という。）

３．婚姻

３－１．婚姻の成立

婚姻法の主要原則はその注釈によると、婚姻登録の義務付け、一夫一婦の原則、婚姻適齢の設定、婚姻問題への裁判所の介入及び婚姻における男女同権の確立にあるとされる。さらに、婚姻法第 2 条第 1 項において、「婚姻は、それぞれの宗教及び信仰の法に従って締結された場合に有効」とされていることから、当事者の宗教も婚姻等について一定の意義を持っている。

コンピラシでは、婚姻は宗教上の義務とされ（コンピラシ第 2 条）、婚姻をするには、夫、妻、婚姻後見人、証人二人及び申込みと承諾が必要となる（コンピラシ第 14 条）[18]。ここでいう婚姻後見人とは、イスラーム法及びムスリム間の婚姻に特徴的な制度で、通常は父又は父系の祖父等の父系男性親族が婚姻の同意を行う制度である。親族後見人（ワリー・ナサブ）又は法定後見人（ワリー・ハキム：７－２．の後見とは異なる）のうちのどちらかが女性につけられる（コンピ

---

[15] 数百年前に、当時のムスリム学者がイスラーム法の四大学派（マーリク、シャーフィーイ―、ハナフィー、ハンバル）に沿って解釈した規則や意見のことである。

[16] ユイス・ヌールラエラワティ（小川富之監修・伊藤弘子＝堀井穂子訳）「インドネシア家族法（２）」戸籍時報 719 号 40 頁以下（2014 年）。

[17] これらの法令の翻訳については、小林・前掲注（9）112 頁以下にあり、本稿でもそれに依拠している。

[18] イスラーム古典法では、ムスリムの男女の一方が他方に証人の面前で婚姻を申込み、他方がそれを承諾することで成立する。証人はムスリム男性二人又はムスリム男性一人とムスリム女性二人の組み合わせで構成される。古典法では婚姻登録は成立要件ではないが、コンピラシ上では必要とされている。

ラシ第 19 条、第 20 条）。親族後見人は、第一に、父、父方の祖父及びそれに続く者、第二に、同父母兄弟又は同父兄弟並びにその男系子孫の親族集団、第三に、父親の同父母兄弟、同父兄及びその男系子孫、第四に、祖父の同父母兄弟、祖父の同父兄弟及びその男系子孫の内から、上記序列に従って選ばれる（コンピラシ第 21 条）。法定後見人は、親族後見人がいない場合等に選任される（コンピラシ第 23 条）。この法定後見人は、宗教大臣によって任命された婚姻後見人又は同大臣によって任命された官吏である（コンピラシ第 1 条 b 号）。

３－１－１．婚姻の登録

婚姻登録は婚姻法以前に、「法律 1946 年第 22 号」（The Lao No. 22 of 1946 on 21 November 1946）により婚姻、離婚及び和合調停についての規則が定められたものの、この法律は行政及び手続的な規則でしかなかった[19]。この法律で婚姻登録の義務化がなされている。その後、婚姻法で婚姻登録義務が強化された。婚姻法第 2 条において、「各婚姻は現行の法規則に従って登録される。」とある。この登録とは、婚姻法解釈の総説部分４．ｂ．によると、「それぞれの婚姻は現行法規定に従って登録されなければならないことが明記されている。」とある。コンピラシ第 4 条においても「婚姻は婚姻に関する法律 1974 年第 1 号第 2 条第 1 項に基づいて、イスラーム法に従って締結された場合に有効である。」とされ、かつ、コンピラシ第 5 条において「婚姻はすべて登録されなければならない」とされたことから、現行法で、婚姻の登録は必須のものとなった。ただし、婚姻法により挙行された婚姻が未登録であったとしても、宗教的には婚姻としての効力が否定はされない[20]。

登録について、婚姻登録官に支払うべき費用がなく、登録を怠っている者も多いとされる。未登録婚について、宗教裁判所が未登録婚について婚姻の効力を認めることも可能とされる[21]。ただし、実際にその効力を認められた婚姻は、婚姻法制定以前に挙行された者が大半であるとされる。その場合、事後的に登録がなされることもある。この未登録婚を適法化する手続として、イスバ・ニカ（itsbat mikah）がある（コンピラシ第 7 条第 2 項、第 3 項）。

なお、コンピラシにおいて、行政上の登録による証明書でしか、婚姻、復縁などは証明できないとされている（コンピラシ第 7 条第 2 項）。

３－１－２．婚姻適齢

婚姻適齢として、男は 19 歳、女は 16 歳に達している必要がある（婚姻法第 7 条第 1 項、コンピラシ第 15 条）。この婚姻適齢の設定は、不安定な婚姻生活の発生を防ぐとともに、出生率の上昇を食い止めようとする人口対策とも相まっているとされる（婚姻法注釈総説 4.d.参照）[22]。ただ

---

[19] ユイス（２）・前掲注（16）39 頁。
[20] ユイス・ヌールラエラワティ（小川富之監修・伊藤弘子＝堀井穂子訳）「インドネシア家族法（３）」戸籍時報 720 号 31 頁（2014 年）。なお、ムスリムを対象とした婚姻法の草案が国会に提出されている。
[21] ユイス（３）・前掲注（20）32 頁。
[22] 小林・前掲注（9）97 頁。

し、当事者がイスラーム法上の思春期やイスラーム法上の婚姻同意能力が認められる年齢に達していても、21 歳未満である場合には、男女ともにその両親の同意が必要である（婚姻法第 6 条第 2 項、コンピラシ第 15 条第 2 項）。しかし、裁判所の許可があればイスラーム法上の思春期以前であっても、当事者の監護権者による裁判所への請求に基づき、必要と認められる場合には、裁判所が婚姻挙行許可を与えている[23]。この点、婚姻法第 7 条第 2 項には、「本条第 1 項（婚姻適齢）から逸脱がある場合、裁判所、又は、男性当事者及び女性当事者双方の親に指名された係官に対して、適用免除を申請することができる。」とある。これは、コンピラシよりも古典イスラーム法理を優先して裁判官が婚姻を認めているからとされる。

３－１－３．複婚

婚姻法においても複婚は認められている。婚姻法第 3 条第 1 項において、「原則として、一つの婚姻において、一人の男性は一人の妻のみを有することが許される。一人の女性は一人の夫のみを有することが許される。」とあるが、同条第 2 項で「裁判所は、関係当事者によって請求されるならば、一人の夫が複婚をするための許可を与えることができる。」とあり、裁判所の許可が必要となったものの、複婚は有効である。

婚姻法上、複婚が認められるにはいくつかの要件がある。第一に、上に述べたように、裁判所の許可が必要である。裁判所が許可を与える要件として、妻が妻としての義務を遂行できないこと、妻が治癒不能な身体的障害や疾患を負っていること及び妻が子孫を出産できないことが挙げられており、これらのうち一つが満たされていればよい（婚姻法第 4 条第 2 項）[24]。第二に、妻及び妻たちからの複婚の同意、夫が妻や子について、生活上の必要物等を保障しうること並びに夫が妻たち及び子を公平に取り扱えることが要件として挙げられている(婚姻法第 5 条第 1 項)[25]。

コンピラシ上も第 55 条以下に規定があり、複婚が認められている。基本的には婚姻法上の規定と同じである（コンピラシ第 56 条、第 57 条、第 58 条）。人数としては、妻を 4 人まで有することができるとされる（コンピラシ第 55 条第 1 項）。ただし、婚姻法と異なりコンピラシ第 59 条には、妻が同意を与えない場合に、夫となる者が妻たちと子を公平に扱うことができ（コンピラシ第 55 条第 2 項の要件）、かつ、「妻が妻としての義務を遂行できないこと、妻が治癒不能な身体的障害や疾患を負っていること及び妻が子を孫を出産できないこと」（コンピラシ第 57 条の要件）という鉤括弧内の一つの理由に基づいていれば、宗教裁判所は複婚の許可を与えることができるとされている。ただし、妻の控訴・上告は妨げられてはいない。また、宗教裁判所の許可のない複婚は婚姻取消しの対象である（コンピラシ第 71 条 a 号)。

---

[23] ユイス（３）・前掲注（20）32 頁。
[24] ユイス（３）・前掲注（20）33 頁。
[25] なお、同条 2 項において、妻から心神喪失等で同意がもらえない、2 年以上の音信不通などの場合に関する例外規定がある。

３－１－４．懐胎婚

コンピラシには懐胎婚の規定があり、婚姻外で懐胎した女性は、懐胎させた男性と婚姻しうる（コンピラシ第 53 条第 1 項）。この婚姻は、その子の出生を待つ必要はない（同条第 2 項）。

３－１－５．再婚

かつて離婚した夫と妻が再婚し、さらに二度目の離婚をした場合には、この両者の間では当事者それぞれの宗教及び信仰の法が別段の定めを設けない限り、再度の婚姻はできない（婚姻法第 10 条）。コンピラシでも同じく、3 回のタラークで離婚された元妻との再婚、リアーン（li'an）[26] された元妻との再婚が禁止されている（コンピラシ第 43 条、第 70 条 c 号、第 120 条、第 162 条参照）。

３－１－６．インドネシア国外での婚姻

インドネシア国籍者同士又はインドネシア国籍者と他国籍者との間で、インドネシア国外で成立した婚姻は、その婚姻が成立した国における有効な法に従って締結され、かつ、インドネシア国籍者に関しては、婚姻法の規定に違反していなければ、有効な婚姻と認められる（婚姻法第 56 条第 1 項）。この場合、婚姻証明書は、その夫婦がインドネシア領内に戻ってから 1 年以内に、居住地の婚姻登録所に登録されなければならない（同条第 2 項）。

３－１－７．混合婚

混合婚とは、「国籍の相違及び一方がインドネシア国籍であるがゆえに、インドネシアで異なる法律に従う二人の者同士の婚姻を意味する。」とされている（婚姻法第 57 条）。それゆえ、同じ宗教に属さないインドネシア人同士の婚姻は、混合婚には含まれない[27]。婚姻法第 2 条第 1 項において、「婚姻は、それぞれの宗教及び信仰の法に従って締結された場合に有効」とされていることから、この場合には、いずれの法に従って婚姻を行うのかが問題となっている。ただし、実際にインドネシアにおいて、イスラーム教が他宗教との婚姻を認めていないので、異教徒間の合法的な婚姻はほとんど生じず、あまり問題とならないと言われている[28]。コンピラシ上も、異宗教間での混合婚は、男女ともに非ムスリムとの婚姻が禁止されており（コンピラシ第 40 条 c 号、第 44 条）、宗教の違いは婚姻阻止事由でもある（コンピラシ第 61 条）。

混合婚がなされると、現行のインドネシア共和国国籍法で定められた方式に従って、夫若しくは妻はインドネシア国籍を取得することができ、又は、インドネシア国籍を喪失することができ

---

[26] リアーンは、イスラームの婚姻解消の 1 つで、夫は妻の姦淫を、妻は潔白を神にかけて誓い、婚姻解消が認められる。夫婦間に出生した子につき夫は父子関係から生じる権利を一切失う。

[27] 佐々木彩「インドネシア国際家族法の現在」東洋法学 56 巻 1 号 313 頁（2012 年）。同稿、及び、大村芳昭「インドネシア婚姻法と家族法の統一」中央学院大学法学論叢 54 頁以下（1998 年）において、「混合婚」の意義の変遷が書かれている。

[28] なお、ユイス（２）・前掲注（16）42 頁では、ムスリム女性とイスラーム教に改宗予定とされた男性との婚姻についての事例が記載されている。その男性が実際には改宗していなかったことから、周囲の圧力により、婚姻無効の手続がとられたとのことである。

る（婚姻法第 58 条）。インドネシアでの混合婚は、婚姻法に従ってなされる（婚姻法第 59 条第 2 項）。ただし、各当事者に有効な法で定められた婚姻要件が満たされていることが証明されない限り、婚姻の成立は認められない（婚姻法第 60 条第 1 項）。

３－１－８．文民公務員の婚姻

文民公務員は、特別に社会の模範となるように高い規律を課すとされ、そのために設けられた規律が公務員婚姻離婚令である（公務員婚姻離婚令前文）。

男性文民公務員も複婚が禁止されているわけではないが、厳格な規制がある。複婚をしようとする場合、以下に掲げる、関係する部署の上級官吏の許可が必要である（公務員婚姻離婚令第 4 条第 1 項）。ここでいう官吏とは、1．大臣、2．最高検察官、3．非省庁の政府団体幹部職員、4．国家高等機関事務局幹部職員、5．第 1 級地方自治体首長・知事、6．国有銀行幹部職員、7．国有企業幹部職員、8．地方自治体公有銀行幹部職員、9．地方自治体公有企業幹部職員である（公務員婚姻離婚令第 2 条 b 号）。女性文民公務員は、相手方の身分が公務員・非公務員を問わず複婚の相手となることは認められていない(同条第 2 項､公務員婚姻離婚改定令第 4 条第 2 項改正部分)。

法的に婚姻手続をしていない文民公務員男女の同棲は禁止され（公務員婚姻離婚令第 15 条第 1 項）、これに反している場合には上司の警告がなされ（同条第 2 項）、それにも応じない場合には、名誉解任の懲戒規定が存在する（公務員婚姻離婚令第 16 条、公務員婚姻離婚改定令第 16 条改正部分）。

３－２．婚姻の効力

３－２－１．財産関係

婚姻法によると、婚姻中に取得された財産は共有となる（婚姻法第 35 条）。これはインドネシアの慣習法（アダット法）を受け入れた結果である。ただし、夫・妻が各自持参した財産、贈与又は遺産として取得した財産は、夫婦の間で別段の定めがない限り、各自の管理下に置かれることとなる（同条第 2 項）。共有財産については、当事者双方の合意に基づいて処分することができる（婚姻法第 36 条第 1 項）。各自が持参した債務については、単独での処分等が可能である（同条第 2 項）。

夫婦が婚姻中に得た財産は、離婚によって夫婦関係が解消された場合には、夫婦のそれぞれが適用を受ける法に従って規律される（婚姻法第 37 条）。ただし、この財産も均等分割することとなるとされる[29]。

コンピラシにおいても、同様の規定が第 85 条・第 86 条に存在する。ただし、一方が、賭博、酩酊、浪費などで共有財産に損害をもたらし又は危険にさらす行為をする場合には、夫又は妻は、離婚訴訟請求なしに、かつ、裁判所による夫婦共有財産・夫所有の財産・妻所有の財産の管理を保障するために必要となる事項を定めることなく、宗教裁判所に共有財産の差押えの執行を請求

[29] ユイス（４ユイス・ヌールラエラワティ（小川富之監修・伊藤弘子＝堀井穂子訳）「インドネシア家族法（４）」戸籍時報 721 号 5 頁（2014 年）。

しうる（コンピラシ第 95 条第 1 項）。この財産について、離婚の場合には、生存している配偶者はその半分の権利を有し（コンピラシ第 96 条）、生前離婚の場合にも、婚姻時に契約で別段の定めがなければ（コンピラシ第 29 条第 1 項）、各自は共有財産の半分について権利を有する（コンピラシ第 97 条）。

３－２－２．身分上の関係

婚姻法上、妻の権利及び地位は家庭生活と社会の共同生活において夫と同等とされ（婚姻法第 31 条第 1 項）、各自は法的行為をする権利を有する（同条第 2 項）。ただし、夫は家長、妻は主婦とされている（同条第 3 項）。夫婦は互いに貞操義務がある（婚姻法第 33 条）。夫には妻を保護し、家庭生活の必要物全てを能力に応じて与える義務があり（婚姻法 34 条第 1 項）、妻には、最善を尽くして家事を遂行する義務を負わせている（同条第 2 項）。各自のこれらの義務が履行されない場合、他方配偶者は、裁判所に訴えを提起することができる（同条第 3 項）。

これらの義務は、基本的にコンピラシにおいても規定されている（コンピラシ第 77 条以下参照）。夫の義務として具体化されているものもあり、夫は収入に応じて、①妻の扶養料・衣類・住居、②家庭の費用、妻及び子の治療費、③子の教育費について負担する（コンピラシ第 80 条第 4 項）。妻も、「イスラーム法で正当化される範囲内で夫に心身ともに尽くすこと」が義務付けられ（コンピラシ第 83 条第 1 項）、この義務を履行しない場合には、夫に対して不服従とみなされる（コンピラシ第 84 条第 1 項）。妻が夫に不服従な場合、夫は①②に関する義務が停止される（コンピラシ第 80 条第 7 項）。ただし、コンピラシ第 84 条第 2 項により①②の義務について、「子の利益に関する事項を除き」という文言があることから、妻の不服従があったとしても、子に対する義務は免責されない。このような、婚姻法にはない規定がコンピラシ上には存在している。

４．婚姻の解消

婚姻は、死亡、離婚又は裁判所判決に基づいて解消される（婚姻法第 38 条、コンピラシ第 113 条）。このうち、離婚はタラークによるもの又は離婚訴訟によるものに分類される。宗教裁判所法廷外でのタラークは無効とされている（婚姻施行令第 14 条～第 18 条。婚姻施行令自体では明確ではないが、婚姻施行令第 14 条注釈でタラークのことと言及されている。）[30]。

４－１．離婚原因

離婚しようとする者は、ムスリムか否かにかかわらず、裁判所に出頭し申請しなければならない（婚姻法第 40 条第 1 項、コンピラシ第 114 条、宗教裁判所法第 65 条）。裁判所は申請の受理後遅くとも 30 日以内に申請者を原告、その配偶者を被告として聴聞を行う[31]。

---

[30] なお、裁判所に持ち込まれる離婚事件には、純粋に裁判所で解決するために提訴されるものと、事実上離婚は成立しているが、法的効力を確認するために裁判所に持ち込まれる事例の二種類がある。ユイス（４）・前掲注（29）7 頁。

[31] ユイス（４）・前掲注（29）7 頁。

婚姻法によると、裁判所は和合調停を試み、それが成功しなかった場合に紛争を法廷へと移行させる（婚姻法第 39 条第 1 項、コンピラシ第 115 条）。離婚請求原因については、婚姻法第 39 条注釈により以下のものとされている。

・夫又は妻の不道徳的な性的関係、アルコール・麻薬・賭博などの常習者となったこと。
・他方の当事者の許可なく、かつ、正当な理由もなく又は能力以外の別の理由で継続して 2 年間他方を遺棄したこと。
・当事者の一方が、婚姻後 5 年以上の拘禁刑を受けたこと。
・一方の当事者が他方の当事者に対し、安全を脅かす残虐行為又は重大な虐待を行ったこと。
・夫又は妻としての義務を果たすことを妨げるような身体的障害又は疾患のあること。
・夫婦間に絶えず対立や口論が生じ、再び関係改善が見込まれないこと。

コンピラシにおいても基本的に婚姻法と同じ規定である。コンピラシでは上記の離婚請求原因に加えて、さらに以下のものが加えられている。

・条件付離婚（タリクッ・タラーク）[32]への違反。
・改宗又は背教（コンピラシ第 116 条 g 号、h 号）。

これらの二つの離婚請求原因は、夫による一方的な離婚宣言と、イスラーム教義上の婚姻解消原因である配偶者の改宗を穏便に導入するために加えられたものとされる[33]。

死亡離婚以外の婚姻解消は、離婚判決、タラーク宣言、フルウ[34]又はタリクッ・タラーク判決の形態をとる宗教裁判所判決の離婚証明書でのみ証明することができる（コンピラシ第 8 条）。

４－２．離婚の形式及び手続

離婚訴訟は原則として、夫又は妻若しくはその代理人によって、被告の居住地を管轄区域とする裁判所に提起される（婚姻法施行令第 20 条第 1 項）。被告の居住地が不明若しくは発見できない又は住所不定の場合は、離婚訴訟は原告の居住地の裁判所に提起される（同条第 2 項）。被告が海外に居住している場合、離婚訴訟は原告の居住地で提起される。裁判所はその請求を現地のインドネシア共和国代表部を通じて被告に通知を行う（同条第 3 項）。４－１．にある、遺棄を理由とする離婚は、原告の居住地の裁判所に提起される（婚姻法施行令第 21 条第 1 項）。裁判所長は離婚が成立したことについての証明書を作成し、その証明書は、離婚成立地の婚姻登録官に対し

---

[32] 夫になろうとする男性が婚姻契約後に読み上げる契約であり、婚姻証明書の中に記載されており、将来、ある特定の状況が生じた場合にはタラークを実行するという契約である（コンピラシ第 1 条 e 号）。
[33] ユイス（４）・前掲注（29）7 頁。
[34] フルウとは、妻の請求に基づいて身請け金をその夫に与え、かつ、その同意に基づいて生じる離婚のことである（コンピラシ第 1 条 i 号）。

て離婚登録のために送達される（婚姻法施行令第 17 条）。裁判所書記官又は裁判所係官は、法的効力を有する離婚訴訟の判決の写しを、証紙なしで、その離婚が成立した地の登録官に送達する義務があり、かつ、登録官は離婚判決をそのための登録簿に記載する（婚姻法施行令第 35 条第 1 項）。

また、宗教裁判所法では、タラークによる離婚（婚姻法施行令第 14 条以下、コンピラシ第 118 条以下、宗教裁判所法第 66 条以下）、妻又はその代理人からの離婚請求である「訴訟離婚」（コンピラシ第 132 条、宗教裁判所法第 73 条以下）及び夫と妻の双方が提起できる「姦通事由による離婚」（宗教裁判所法第 87 条以下）についての手続が規定されている[35]。

第一のタラークによる離婚は、被請求人の居住地を管轄区域とする裁判所に提起されるが、被請求人が意図的に請求人の許可なしに共に定めた住居を離れた場合は除かれる（宗教裁判所法第 66 条第 2 項）。被請求人が国外に居住している場合は、請求は請求人の居住地を管轄区域とする裁判所に提起される（同条第 3 項）。請求人及び被請求人が国外に居住している場合、請求は両者の婚姻成立地を管轄区域とする裁判所及び中央ジャカルタ宗教裁判所に提起される（同条第 4 項）。監護権、子の扶養料、妻の扶養料及び共有財産に関する請求はタラーク離婚請求と同時に又はタラーク宣言後に提起することができる（同条第 5 項）。法廷で離婚が明言された時点で、離婚が成立する（婚姻法施行令第 18 条、コンピラシ第 123 条）。タラークについて裁判所が決定し、それが確定すると、裁判所書記官等が原告と被告の居住地を管轄区域とする婚姻登録官宛に、登録簿に記載するために 30 日以内に送達を行う。離婚が国外で成立した場合には、決定の写しが 1 部、両者のインドネシアでの婚姻登録地の婚姻登録官に送達される。書記官は、法的効力を有する決定が当事者に通知されてから遅くとも 7 日以内に、当事者に離婚証明書として離婚証を送達する義務を負う（以上につき、宗教裁判所法第 72 条→第 84 条）。古典的イスラーム法では全く認められなかった、このタラーク許可決定に対する妻の不服申立ても認められている（宗教裁判所法第 70 条第 2 項、コンピラシ第 130 条）。

第二の妻の側からの離婚請求は、原告の居住地を管轄区域とする裁判所に提起されるが、原告が意図的に被告の許可なしに共同の住居を離れた場合を除く（コンピラシ第 132 条第 1 項、宗教裁判所法第 73 条第 1 項）。被告が国外に居住している場合は、宗教裁判所長は現地のインドネシア共和国代表部を通じて被告に対して訴訟を通知する（コンピラシ第 132 条第 2 項）。原告が国外に居住している場合は、被告の居住地を管轄区域とする裁判所に提起される（宗教裁判所法第 73 条第 2 項）。原告及び被告が国外に居住している場合は、訴訟は両者の婚姻成立地を管轄区域とする裁判所又は中央ジャカルタ宗教裁判所に提起される（同条第 3 項）。判決が確定すると、裁判所書記官等が原告と被告の居住地を管轄区域とする婚姻登録官宛に、登録簿に記載するために 30 日以内に送達を行う。離婚が国外で成立した場合には、判決書の写しを 1 部、両者のインドネシアでの婚姻登録地の婚姻登録官に送達される。書記官は、法的効力を有する判決が当事者に通知されてから遅くとも 7 日以内に、当事者に離婚証明書として離婚証を送達する義務を負う（宗教裁

[35] 小林・前掲注（9）105 頁。

判所法第 84 条)。被告が所在不明又は住所不定の場合、被告に対する召喚は宗教裁判所の掲示版に訴状を掲示し又は宗教裁判所が指定する新聞若しくは他のマスメディアを通して公告する方法でなされる（コンピラシ第 139 条第 1 項)。被告が国外に居住している場合は、現地のインドネシア共和国代表部を通じて召喚の通知がなされる（コンピラシ第 140 条)。

第三の姦通事由による離婚は、夫及び妻の双方からの離婚請求が可能である（宗教裁判所法第 87 条)。ただし、夫の場合には古典的イスラーム法のリアーン、妻は訴訟法により処理がなされる（宗教裁判所法第 88 条)。これは、妻側の主張の場合には、夫の場合よりも証明が困難になっているとされる[36]。

これ以外に、フルウによって離婚訴訟を提起した妻は、居住地の宗教裁判所に対して、事由を添えて請求を提出する（コンピラシ第 148 条第 1 項）。

４－３．離婚の効力

コンピラシにおいて、婚姻がタラークにより解消された場合、夫は適切な慰謝料（mut'ah：ムトア）[37]を元妻に給付する必要がある（コンピラシ第 149 条 a 号)。このムトアの額は、夫の能力に合わせて適切に定められる（コンピラシ第 160 条)。夫は離婚が確定するまでの期間又は待婚期間中に経済的支援、住居及び衣服を提供する義務を負う（コンピラシ第 149 条 b 号)。ただし、妻が取消不可能な離婚[38]によって離婚された場合又は妻が夫に無断で避妊をしていた場合は、それらの義務は生じない（同条 b 号但書)。妻が夫に不服従である場合には、扶養請求は却下される（コンピラシ第 152 条)。

婚姻を解消された妻は、一定の待婚期間が設定されるが、床入り前で、かつ、夫の死亡によらない婚姻解消である場合は除かれる（コンピラシ第 153 条第 1 項)。婚姻を解消された女性に対しては、幾つかの形で待婚期間が定められている。

- 死亡による婚姻解消の場合は床入り前であっても、待婚期間は 130 日（コンピラシ第 153 条第 2 項 a 号）
- 離婚による婚姻解消の場合、月経のある者は非月経期間 3 回（最短 90 日)、月経のない者は 90 日（同項 b 号）
- 女性が懐胎中に離婚により婚姻が解消された場合は、出産まで（同項 c 号）
- 女性が懐胎中に死亡により婚姻が解消された場合は、待婚期間は出産まで（同項 d 号）
- 女性と元夫が床入り前に離婚により婚姻が解消された場合、待婚期間なし（同条第 3 項）

期日算定について、幾つかの規定がある。離婚によって解消された婚姻は、確定された法的効

---

[36] 小林・前掲注（9）105 頁。

[37] ムトアとは、元夫からタラークを宣言された妻に対する金品及び他の形態での贈与品のことである（コンピラシ第 1 条 j 号）。

[38] 通常のタラークの場合、一定の条件下で夫は離婚を取り消して、妻と復縁することが可能である。しかし、タラークが 3 回宣言された場合は、取消しが不可能となる。

力を有する宗教裁判所の判決が言い渡された時点から起算される（コンピラシ第 153 条第 4 項）。かつて月経があり、待婚期間中に授乳のために月経がない妻に対する待婚期間は非月経期 3 回であり（同条第 5 項）、非月経の理由が授乳ではない場合、待婚期間は 1 年間であり、1 年以内に再び月経があった場合は、待婚期間は 3 回の非月経期とされる（同条第 6 項）。妻が取消し可能なタラークを宣言され、その後、コンピラシ第 153 条第 2 項 b 号、同条第 5 項及び同条第 6 項に述べられた待婚期間中に夫が死亡した場合は、待婚期間は元夫が死亡した時から 4 か月と 10 日間とされる（コンピラシ第 154 条）。フルウ、裁判離婚及びリアーンによって婚姻を解消された女性の待婚期間は、タラーク待婚が適用される（コンピラシ第 155 条）。

４－４．文民公務員の離婚

文民公務員の婚姻と同様に、離婚に関しても文民公務員には一定の要件が課されている。

離婚をしようとする文民公務員は事前に上級官吏に許可を得ることが必要である（公務員婚姻離婚令第 3 条）。男性文民公務員には夫が婚姻法で認められる身体的瑕疵（かし）を理由とする離婚は許可されない（公務員婚姻離婚令第 7 条第 2 項）。ただし、女性文民公務員が夫の身体的瑕疵（かし）を理由とする離婚請求に関する規定は存在しない。男性文民公務員は婚姻法にはない離婚後の妻への扶養義務が課されている（公務員婚姻離婚令第 8 条）。

５．親子関係

５－１．親子関係の成立

婚姻法では、嫡出性の有無で法律上の親子関係が確定し、これにより、親子間の権利義務関係が発生する。婚姻関係にある父母から生まれた子が嫡出子とされる（婚姻法第 42 条）。婚姻中に生まれた子は、子の懐胎時期が婚姻前であっても嫡出子として認められる[39]。嫡出子は、父母及びその親族との間に法律上の親族関係を有する。嫡出でない子は、母とその親族との間にだけ親族関係が生ずる（婚姻法第 43 条第 1 項）。夫は、妻の不貞行為及びその結果として子が生まれたことを証明することで、婚姻中に妻が分娩した子の嫡出性を否定することができる（婚姻法第 44 条第 1 項）。これは、裁判所が関係者の請求に基づいて判断を下す（同条第 2 項）。

コンピラシにおいて、嫡出子とは有効な婚姻中又はその結果出生した子である（コンピラシ第 99 条 a 号）。ここには生殖補助の規定もあり、「法的に婚姻した夫婦の、夫の精子及び妻の卵子からの体外授精児」は嫡出子とされている（同条 b 号）。婚姻外で出生した子は、その母及び母の親族とのみ親族関係を有する（コンピラシ第 100 条）。子の嫡出性を否認する夫は、妻がそれを否定しなければ、リアーンによって否認を確認しうる（コンピラシ第 101 条）。妻から出生した子を否認しようとする夫は、その出生から 180 日以内もしくは婚姻解消から 360 日以内に、又は妻が子を出産し、かつ、宗教裁判所に訴訟を請求可能な地にあることを認識した後に、宗教裁判所に提起する（コンピラシ第 102 条第 1 項）。これらの期間を過ぎた場合、否認の訴えは認められない（同

[39] ユイス・ヌールラエラワティ（小川富之監修・伊藤弘子＝堀井穂子訳）「インドネシア家族法（５）」戸籍時報 722 号 30 頁（2014 年）。

条第 2 項)。

未登録婚を適法化する手続であるイスバ・ニカ（３－１－１．参照）がなされると、宗教婚を挙行した夫婦から生まれた子は自動的に嫡出子の身分を取得する。ただし、このイスバ・ニカは、任意的手続であり、他方当事者が手続に同意しない限り、イスバ・ニカはなしえない。この場合には、父子関係が認められないこととなる[40]。

子の嫡出性は、所轄機関が発給する出生証明書でのみ公的に証明される（婚姻法第 55 条第 1 項）。証明書がない場合、裁判所が証拠に基づいて身分に関する決定を下し（同条第 2 項）、その決定が下されると、その裁判所の管轄区域にある出生登録機関がその子の出生証明書を発行する（同条第 3 項）。これらの規律はコンピラシにおいても同じである（コンピラシ第 103 条）。

５－２．親子の権利義務

婚姻法上、夫には家庭生活の必要物全てを能力に応じて与える義務がある（婚姻法第 34 条第 1 項）。親は、その子について最善を尽くして扶養・教育をする義務があり、この義務は、子が婚姻するか経済的に自立できるようになるまで継続する（婚姻法第 45 条)。子も、成人となれば、親及び直系尊属が助力を必要とした場合には、その能力に応じて扶養する義務がある（婚姻法第 46 条第 2 項)。

コンピラシにおいても同じであり（コンピラシ第 77 条以下）、夫婦は、子の心身並びに知性の成長及び宗教教育に関して、養育し面倒を見る義務を負う（コンピラシ第 77 条第 3 項）。夫は収入に応じて、家庭の費用、子の治療費及び子の教育費について負担する（コンピラシ第 80 条第 4 項）。子の自立及び成人年齢としては、その子が心身に障害がないことであり、未婚である場合は 21 歳までとされている（コンピラシ第 98 条第 1 項）。

婚姻法第 41 条 b 号で、子の扶養義務は離婚後も継続する。コンピラシにおいても第 156 条 d 号において、夫はその経済状況に応じて子を扶養する義務を負う。

６．養子縁組

養子に関しては、クルアーン[41] 33 章 4 節、5 節、37 節、40 節により認められていないので、コンピラシにおいては規定されていない。養子縁組自体は、法律により認められている（届出用紙等につき、９．参照)。

子ども保護法では、その第 39 条から第 41 条までに養子縁組に関する規定がある。養子縁組は、子の最善利益のためになされ得るものであり、慣習、伝統及び現行法の規定に基づく必要がある（子ども保護法第 39 条第 1 項)。これらの伝統に根差した幅広い慣習に基づいた養子縁組については、各宗教や規範とも矛盾しているものもある。ただし、このような養子縁組はその特定の地域にのみ実施されているものであり、多くの縁組は国家法によりなされている。

---

[40] ユイス（５）・前掲注（39）29 頁。

[41] クルアーンとは、イスラーム教の聖典でイスラーム法の主たる法源の 1 つである。かつてはコーランとも表記されていたが、近年は原語に近くクルアーンと表記されている。

養子縁組がなされたとしても、養子と実親との親子関係は維持される（同条第 2 項）。養親となろうとする者は、子と同じ宗教を信仰する必要がある（同条第 3 項）。外国人がインドネシア人を養子とする国際養子縁組についてももちろん可能である[42]。しかし、このように宗教上の規定があることから、例えば、ムスリムの子又はムスリムと推定される子はムスリムの外国人とのみ養子縁組をすることとなる。ただし、外国人による養子縁組は、その子とインドネシア人との間で養子縁組をすることができない場合に限り認められる（同条第 4 項）。また、子の出自が不明確な場合、子の信仰する宗教は大多数の人が信仰する宗教とされる（同条第 5 項）。

縁組が成立した後にも、養親は、養子に対しその出自について伝える義務がある（子ども保護法第 40 条第 1 項）。子の出自を伝えるには、子の成長状況を考慮しなければならないとされる（同条第 2 項）。

７．未成年子の法定代理権

７－１．監護権者[43]

婚姻法において、18 歳未満又は未婚の子（未成年子）は、親が監護権を剥奪されていない限り親の監護権に服する。監護権は、父母が平等に有し、離婚後もそれは変わらない。親が、裁判所内外での全ての法的行為について、その子を代理する（婚姻法第 47 条第 2 項）。ただし、それらの子が所有する不動産については、その子にとって必要とされるものでない限り、その権利を譲渡したり抵当に入れたりすることは認められない（婚姻法第 48 条）。父母の間で子の監護について争いがあると、裁判所がこの問題について判断する（婚姻法第 41 条 a 号）[44]。

コンピラシにおいても、親は裁判所の内外での全ての法的行為について子を代理する（コンピラシ第 98 条第 2 項）。両親にその能力がなければ、宗教裁判所が近親者の 1 名をその義務の履行のために指名を行う（同条第 3 項）。

離婚が生じた場合、コンピラシでは、12 歳未満の子については母に監護権が与えられ、12 歳以上の子については父母のいずれかを監護権者として指定するとされる（コンピラシ第 105 条、第 156 条 b 号）。監護権者である母が死亡した場合には、優先度の高い者から順に、母方の女性尊属、父、父方の女性尊属、その子の姉、母方の傍系血族の女性及び父方の傍系血族の女性に、その子の監護権が認められる（コンピラシ第 156 条 a 号）。

監護者が、扶養料や監護費を十分有するにもかかわらず、子の心身の安全を保障できない場合は、当該家族の請求によって、宗教裁判所は監護を、同じく監護権を有する他の親族に移管することができる（同条 c 号）。この監護費と扶養料は、21 歳まで父親の能力に応じて責任を有する（同条 d 号）。また、裁判所は、父の能力を考慮し、父の元にない子の養育及び教育の費用を決定する

---

[42] ユイス氏への聞き取り調査の結果として、外国人が養親として縁組をするには、少なくともインドネシアに 2 年の居住が要件とされるという。また、裁判所への申請と許可も必要となるとのことである。

[43] 子の監護とは、子が成人するか又は自立できるようになるまで養育、扶養、及び、教育をする活動のことである（コンピラシ第 1 条 g 号）。

[44] ユイス（５）・前掲注（39）30 頁。

こともできる（同条 f 号）。

監護権は、他方の親、子の直系尊属、成人した実の兄弟姉妹又は権限を有する係官の要請により、剥奪されうる。その原因としては、子に対する義務について懈怠していること及び監護権者が不行跡であることが挙げられている（婚姻法第 49 条第 1 項）。監護権が剥奪されても、養育する義務は継続される（同条第 2 項）。

７－２．後見

後見とは、両親のない又は存命中ではあるが法的行為を行う能力がない親を持つ子の利益のために、またその名の下に、代理人として法的行為を行うために与えられた権限のことであり、監護権者と同様、子に対する代理人でもある（コンピラシ第 1 条 h 号）。18 歳未満又は未婚で監護権に服していない子には、後見人がつけられる。後見は、その子及びその子の財産について行われる（婚姻法第 50 条）。

後見人は、監護権者の一人が、その生前に遺言書又は二人の証人の面前で口頭により指名することにより選任される（婚姻法第 51 条第 1 項）。後見人は、可能な限りその子の親族又は成人で、かつ、健全・公正・誠実な思考を有し、品行方正である者から選ばれる（同条第 2 項）。後見人は、その任務を開始するとき、後見下にある子の財産を登記し、その財産の変更を全て記録する義務がある（同条第 4 項）。後見においても、それらの子が所有する不動産については、その子にとって必要とされるものでない限り、その権利を譲渡したり抵当に入れたりすることができない（婚姻法第 52 条→同法第 48 条）。

後見権も、監護権と同じく剥奪される（婚姻法第 53 条第 1 項→同法第 49 条）。後見権が剥奪されると、裁判所が他の者を後見人に任命する（婚姻法第 53 条第 2 項）。

コンピラシにおいても基本的に同じ規律である（コンピラシ第 107 条以下）。

８．国籍法制

８－１．歴史的概要

オランダ植民地時代のインドネシアでは、原則として出生地及び居住地に基づいてオランダ人か先住民かを区別したが、1949 年まではインドネシアで出生したオランダ系住民にもオランダ国籍（subject）が与えられていた。独立は 1949 年のハーグ協定（The Dutch-Indonesian devolution agreement of 1949）で承認され、1946 年にオランダとインドネシアの間に結ばれた協定で国籍に関する条項も設けられた（Law No.3/1956。その改正法として Law No.6/1947,Law No.8/1947, Law No.11/1948）。ただし、実効性の見地からすると 1958 年に制定された国籍法（Law No.62/1958 on Citizenship of the Republic of Indonesia）が、インドネシアで初めての包括的な国籍法である。また、1958 年法に先んじて、1955 年には中国との間に重国籍に関する条約（The Sino-Indonesian Treaty on Dual Nationality of 22 April 1955）が締結されている。この他に、無国籍者の地位に関する条約（The Convention relating to the Status of Stateless Persons, 1954）、既婚婦人の国籍に関する条約（The Convention on the Nationality of Married Women,

1957)、女子差別撤廃条約（The Convention on the Elimination of all forms of Discrimination Against Women, 1979)、難民条約（The Convention Relating to the Statues of Refugees, 1951)、無国籍条約（The Convention Relating to the Status of Stateless Persons, 1954） 等にも加盟している。

国内的法源として、1945 年に日本支配から解放され、独立宣言を発表した後に旧ソビエト憲法を基にインドネシア憲法を作成した。長年独裁政治を行ってきたスハルトが 1998 年に退陣すると、総選挙を経て 1999 年に第一次憲法改正を行い、次いで 2000 年、2001 年及び 2002 年に四回にわたる憲法改正が実施された。憲法第 10 章（国民及び住民）は、2000 年の第 2 次改正の対象にされ、第 26 条第 1 項で、国民を、「生来のインドネシア民族の者及び国民に関する法律により承認された他の民族の者」と定義し、国籍法で具体的な定めを置いている。憲法改正にともない、1958 年国籍法も改正を受け、現行法であるインドネシア共和国の国籍に関する法律 2006 年第 12 号（Law No.12/2006 on Citizenship of the Republic of Indonesia：以下「国籍法」という。）[45]が 2006 年 8 月 1 日に施行された。

1958 年国籍法は、国籍の得喪に関して一般的に規律し、父系血統主義を採用し原則として重国籍を認めなかった。2006 年改正で、子の血統主義に基づくインドネシア国籍取得につき男女平等の見地から母からの取得を認め、重国籍が制限付で容認された。

子ども保護法（Law No.23/2002 on Child Protection）は、第 5 章に子の身分に関する章を置き、その第 1 部は身分証明に関する規定である。そこでは、全ての子どもに出生のときから出生証明書が与えられ、そこに名が記載される（子ども保護法第 27 条第 1 項、第 2 項)。出生証明書の交付を受けている者に対しては、国家が最低レベルの生活を保障する(子ども保護法第 28 条)。国際結婚について、そこで出生した子については、父母両系血統主義を採り（子ども保護法第 29 条)、父母が離婚する場合には、子がその姓を選択するか、裁判所が決定することができる。

以下、現行法におけるインドネシア国籍の得喪について確認する。その際、本文中に参照する条文は、特に断りのない限り 2006 年の国籍法の条文である。婚姻法との関係では、３－１－７．を参照。

８－２．国籍の取得

８－２－１．血統に基づく国籍取得

インドネシアでは、国籍の生来取得について、原則として血統主義を採用している。2006 年の改正で父母両系血統主義へ変更された。インドネシア人との親子関係に基づき生来国籍として国籍を取得するための要件は国籍法第 4 条に以下のように規定されている。

①インドネシア政府と外国との間の協定に基づき、本法施行以前にインドネシア国民となった

[45] 英文の条文は、インドネシア政府の公式訳ではないが、国連高等難民弁務官事務所（UNHCR）のサイトで確認できる。1958 年法は http://www.refworld.org/docid/3ae6b4ec8.html、2006 年法は http://www.refworld.org/docid/4538aae64.html.（2017 年 1 月 20 日最終確認）。

者（第 1 項）。

②インドネシア人夫婦の嫡出の子（第 2 項）。

③インドネシア人を父、その妻である外国人を母とする嫡出の子（第 3 項）。

④外国人を父、その妻であるインドネシア人を母とする嫡出の子（第 4 項）。

⑤インドネシア人を母、その夫を父とする嫡出の子として出生したが、父が無国籍者である、あるいは父の本国法によれば当然には当該外国の国籍を与えられない子（第 5 項）。

⑥インドネシア人を父として、その婚姻により外国人である妻が懐胎したが、父の死後 300 日以内に出生した子（第 6 項）。

⑦インドネシア人を母とする婚外子（第 7 項）。

⑧外国人を母とする婚外子で、その者が 18 歳未満で未婚のうちにインドネシア人男性が母に対して自分が父であることを主張した場合（第 8 項）。

⑨インドネシア共和国内で出生し、出生のときに父及び母の国籍が明らかでない子（第 9 項）。

⑩インドネシア共和国内で新生児として発見され、その両親が明らかでない子（第 10 項）。

⑪インドネシア共和国内で出生した子で、出生のときに両親が共に無国籍又はその所在が不明である子（第 11 項）。

⑫インドネシア共和国の領域外で出生した子で、出生した国の法によれば、インドネシア人の父母の間の子にも、当該国の国籍が当然に与えられる場合（第 12 項）。

⑬父母にインドネシア国籍が与えられたが、その忠誠宣言の前に父母が死亡した子（第 13 項）。

８－２－２．伝来の国籍取得

(1) 帰化による国籍取得

国籍法第 8 条以下に帰化に関する規定が置かれ、具体的な帰化許可の要件は同法第 9 条で以下のように定められている。

①18 歳に達しているか、あるいは既婚であること。

②申請に先立ち 5 年間継続的に申請者がインドネシア領域内に居住していること。

③身体的及び精神的に健康であること。

④インドネシア語を話し、パンチャシラ原則及び 1945 年憲法を理解していること。

⑤犯罪の訴追を受けたことも 1 年以上の実刑判決を受けたこともないこと。

⑥インドネシア国籍取得に伴い、他の国の国籍も喪失すること。

⑦定職に就いている又は安定した所得があること。

⑧帰化許可申請手数料の支払い。

帰化許可を申請する者は、帰化許可申請書を政府規則で定められる申請料と共に大臣に提出する。大臣は申請書の受領から 3 か月以内に書面を大統領に送らなければならない（国籍法第 10 条、第 11 条）。大統領は帰化許可申請を審査し、帰化許否を決定する（国籍法第 13 条第 1 項）。帰化

許可申請は申請が大統領に到達してから 3 か月以内に許否が決定され、さらに帰化許可申請者に対しては大統領令が発布されてから 14 日以内に帰化許可が伝えられなければならない（同条第 3 項）。

帰化許可申請が却下される場合には、その理由と共に帰化許可申請がなされてから 3 か月以内に帰化許可申請却下が伝えられなければならない（同条第 4 項）。帰化許可に関する大統領令は、帰化許可申請者がインドネシアへの忠誠宣言をした日から効力を生じる（国籍法第 14 条第 1 項）。

国籍法第 20 条にインドネシア国家に資する外国人の帰化に関する規定を置く。ただし、当該外国人が重国籍になる場合は、帰化を認めない。

（2）身分変動に伴う国籍取得

（a）インドネシアへの帰化者である夫婦の子で、18 歳未満又は未婚であり、かつ、インドネシア領域内に居住している者は、両親の国籍変動に伴って自動的にインドネシア国籍を取得する（国籍法第 21 条第 1 項）。

（b）インドネシア人の配偶者である外国人は、係官の面前で行うインドネシア国籍取得宣言に基づいてインドネシア国籍を取得する（国籍法第 19 条第 1 項）。ただし、この国籍取得宣言に先んじてインドネシア国内に継続的に 5 か月以上又は中断を挟みながら 10 年以上の期間居住していなければならない。また、この国籍取得宣言によって重国籍となる場合は、国籍取得が認められない（同条第 2 項）。このような外国人配偶者が、重国籍となることを避けるためにインドネシア国籍取得宣言を拒否する場合には、国籍に代わり、永住権を与えることができる（同条第 3 項）。

（c）養子縁組の場合、5 歳未満の外国国籍の子で、法定の手続によりインドネシア国民の子として収養された子は、インドネシア国籍を取得する（国籍法第 21 条第 2 項）。ただし、当該養子縁組により、子が重国籍となる場合には、国籍法第 6 条に基づく国籍選択手続をしなければならない。

インドネシア人の婚外子で、18 歳未満で、かつ、未婚の者が、外国人男性の養子となる場合、この子は引き続きインドネシア国民と認められる（国籍法第 5 条 a 号）。5 歳未満のインドネシア人が外国人の養子となる場合も同様である（同条 b 号）。また、このような子が内外の重国籍者となる場合には、国籍法第 6 条で定める国籍選択手続をしなければならない（国籍法第 6 条第 2 項、第 3 項）。

８－２－３．国籍の喪失

当事者が内外の重国籍者であり、明示・黙示の外国国籍選択によりインドネシア国籍を喪失させる場合が国籍法第 23 条において以下のように規定されている。

①自らの意思による外国国籍取得に基づく喪失（国籍法第 23 条 a 号）。

②内外国の重国籍者であり、外国国籍の取得を拒まなかった又はその機会があったにも関わらず放棄しなかった場合（同条 b 号）。

③18 歳以上である又は既婚者で、かつ、外国に居住している者が、自らの意思に基づいた国籍離脱である旨の自発的な離脱承認宣言をする場合。ただし、当事者が無国籍にならないこと（同条 c 号）。

④大統領の事前の許可を得ずに自らの意思により外国の軍隊に入隊した場合（同条 d 号）。

⑤インドネシア法で国民に限り就業が認められると定められる職種に、外国籍を有する者がその本国において自らの意思により就いた場合（同条 f 号）。

⑥外国又は外国の一部の領域に、自らの意思で忠誠宣言をした場合（同条 g 号）。

⑦原則として外国の国民を対象とする国民投票に、義務がないにも関わらず自らの意思で参加した場合（同条 h 号）。

⑧第三国からは有効な国籍証明書として認められる外国の旅券若しくは旅券に相当する旅行書面や文書を、自らの名で有する場合（同条 i 号）。

⑨インドネシア共和国の領域外に 5 年間、公的な業務によるものではなく継続的に居住し、5 年間の期限が切れる前にインドネシア国民でありつづける意思を宣言することを拒んだ場合（同条 j 号）。

親の国籍得喪に伴う子どもの国籍の変動の有無に関する規定が、国籍法第 25 条で定められている。すなわち、①父のインドネシア国籍喪失は自動的には 18 歳未満あるいは未婚の子に効力を及ぼさない（国籍法第 25 条第 1 項）。②母のインドネシア国籍喪失は、父との法律的な親子関係が確定していない子が、18 歳未満又は未婚の場合には、自動的には効力を及ぼさない（同条第 2 項）。③離婚した母のインドネシア国籍喪失は、18 歳未満あるいは未婚の子に効力を及ぼさない（同条第 3 項）。ただし、親の国籍得喪により子が重国籍となる場合には、この子は、18 歳に達した時又は婚姻する際に、国籍法第 6 条に基づきいずれかの国籍を選択するか決めなければならない（同条第 4 項）。

インドネシア国籍の女性が、外国人男性と婚姻し、当該外国の法で妻の国籍が夫の国籍と同一であるべきとされる場合には、この女性はインドネシア国籍を婚姻に伴い当然に喪失する（国籍法第 26 条第 1 項）。同様に、インドネシア国籍の男性が、外国人女性と婚姻し、当該外国の法で夫の国籍が妻の国籍と同一であるべきとされる場合には、この男性は、当然にインドネシア国籍を喪失する（同条第 2 項）。婚姻の際に、国籍法第 26 条第 1 項及び第 2 項の規定に基づくインドネシア国籍の喪失をする可能性がある者がインドネシア国籍を留保するためには、そのインドネシア人が居住する国を管轄する在外公館の吏員に、国籍選択を書面で届け出ることができる（同条第 3 項）。また、その文書は婚姻から 3 年以内に限定して届け出ることができる（同条第 4 項）。

インドネシア人の外国人配偶者は、その婚姻解消によっても当然にはインドネシア国籍を喪失しない（国籍法第 27 条）。

国籍を喪失した者が、インドネシア国籍の再取得をする場合には、国籍法第 9 条、第 18 条及び第 22 条の帰化手続による。

８－２－４．重国籍

父母両系血統主義が採用されたことから、インドネシア人の子が重国籍になる場合が増え、国籍の選択制度も併せて規定されている。すなわち、国籍法第 4 条及び第 5 条に基づき、血統、帰化又は養子縁組によって子が重国籍となる場合には、18 歳に達するまで又は婚姻の際までに、子はいずれかの国籍を選択しなければならない（国籍法第 6 条第 1 項）。国籍の選択は書面で、本法規則で定められる書類と共に係官に提出しなければならない（同条第 2 項）。国籍の選択は、子が 18 歳に達した又は子本人の婚姻から 3 年以内に行われなければならない（同条第 3 項）とされている。

９．身分登録

インドネシア独立後、宗教裁判所が宗教省に移管されたことにより、婚姻、離婚及び和合調停について幾つかの法改正が行われ、婚姻登録が義務化された（３－１－１．参照）。そして、全国民について一律に政府が任命する婚姻登録官がこれを処理することとなった。その後、1954 年法律第 32 号により 1954 年 10 月 26 日以降、ムスリムに管轄を有する婚姻登録官局は、宗教省の下位機関である地方の最寄りの宗務所（Jawatan Agama Daerah、現在は Kantor Urusan Agama、通称 KUA）が登録手続を行い、非ムスリムの婚姻登録官局は、司法省の下位機関である市民登録局（Kantor Catatan Sipil）が登録手続を行う。その後、１－２－３．のように、宗教裁判所が最高裁判所の下位機関に属することになったが、宗務所は未だ宗教省の下位機関に属したままとなっている。

この身分登録等の組織図「インドネシア身分登録等関連機関及び組織図」及び以下の各届出書・証明書を添付する。

・「１．婚姻届（イスラム関係）」
・「２．婚姻届（一般）」
・「３．外国用婚姻申請書」
・「４．外国用婚姻証明書」
・「５．婚姻取消申請書」
・「６．婚姻取消証明書」
・「７．離婚届」
・「８．外国用離婚届証明書」
・「９．出生届証明書」
・「１０．出生届（インドネシア国籍用）」
・「１１．出生証明書（身元不明子用）」
・「１２．死産証明書（外国人用）」
・「１３．死亡届（郡庁・市役所用）」
・「１４．死亡届（広域用）」
・「１５．死亡証明書」

・「１６．死産届（外国人用)」
・「１７．認知された子の出産証明書」
・「１８．養子縁組届」
・「１９．インドネシア人による外国人養子縁組届」

１０．成文法の有効性

憲法改正により国籍法の法源は改正を受け、現行法は下記（４）と（５）である。

（１）インドネシア共和国国籍法（1976 年 4 月 5 日改正）
（２）暫定規則（1958 年）
（３）インドネシア合衆共和国並びにオランダ王国の国籍の所属決定に関する協定（1949 年 12 月 21 日協定）
（４）インドネシア共和国国籍に関する法律 2006 年第 12 号（2006 年 8 月 1 日）
（５）インドネシア国籍取得の届出の方法に関する大臣令（2006 年 9 月 26 日）

以　上

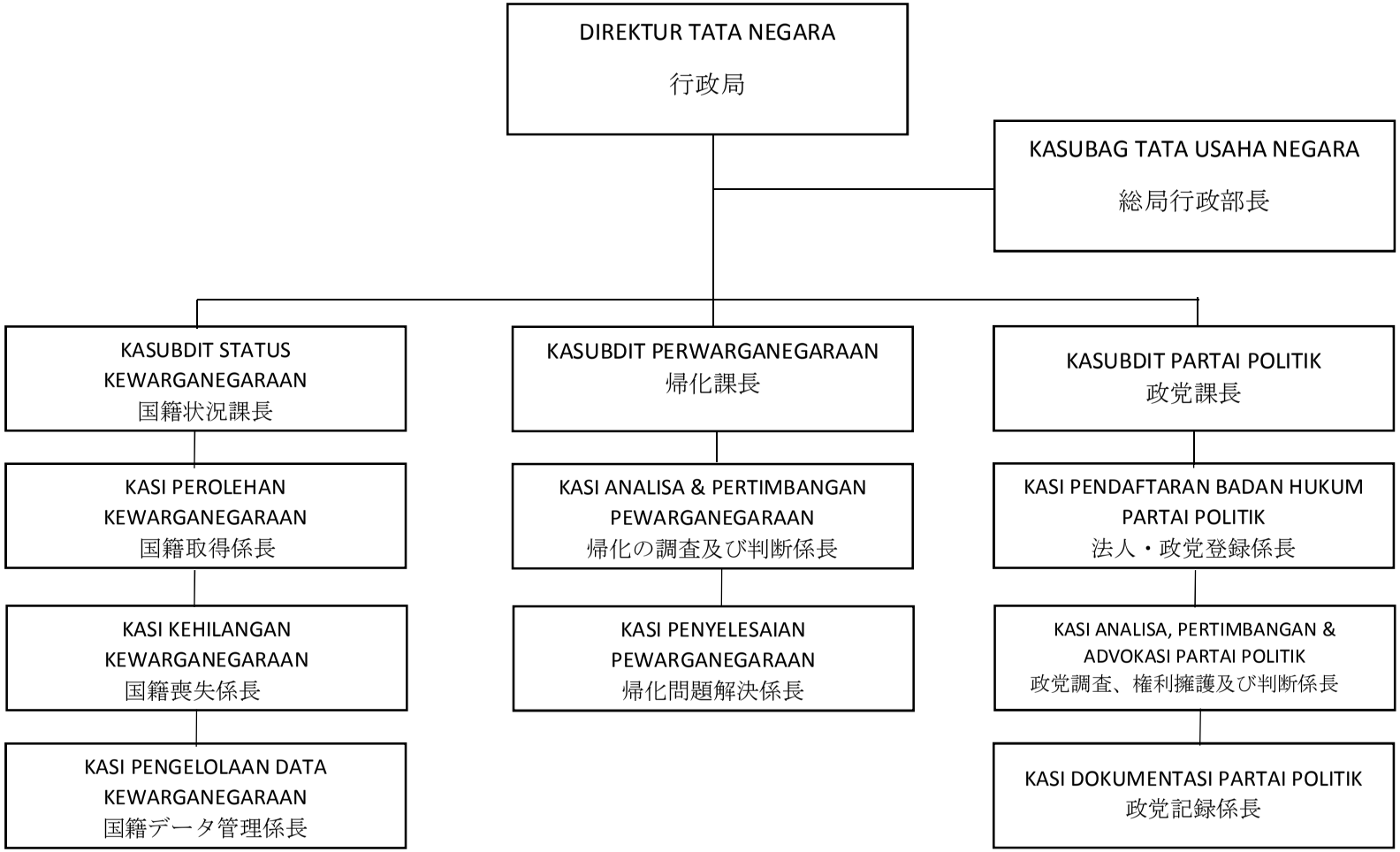
国籍関係

所轄機関：KEMENTERIAN HUKUM DAN HAM REPUBLIK INDONESIA （法務人権省）

担当部署：Direktorat Tata Negara（行政局）

住所：Gedung Sentra Mulia、Jl. HR. Rasuna Said Kav x-6/8 Lantai 3 dan 6, Jakarta Selatan, D.K.I Jakarta 12940

電話　：(021) 5253004, (021) 2902323



※なお、国籍に関しては、法務人権省と内務省の両機関が管轄しており、
・法務人権省：「国籍変更（外国籍⇒インドネシア国籍）」などを管轄し、同下部組織として、実際に市民の国籍変更登録業務を行う「住民・民事登録局」がある。
・内務省：「国籍変更に関わる記録」などを管轄している。

内務省（Kementerian Dalam Negeri）
住所：Jl. Medan Merdeka Utara No. 7, Jakarta Pusat
電話　：（021）3450038, Fax（021）3851193, 34830261,3846430

・身分登録　（住民登録番号、住民登録証、戸籍謄本、出生証明書等）

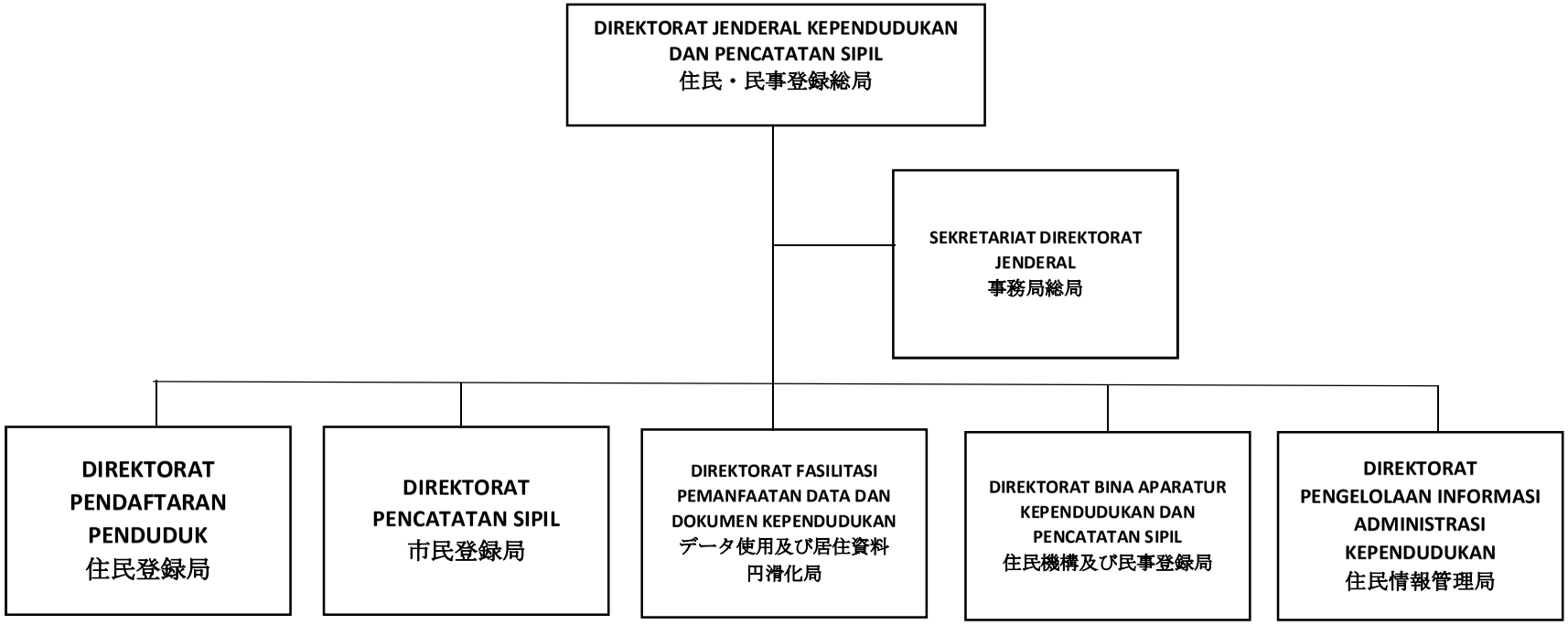
・婚姻関係　（非イスラム教徒）　、実親子関係、子ども［児童］の地位

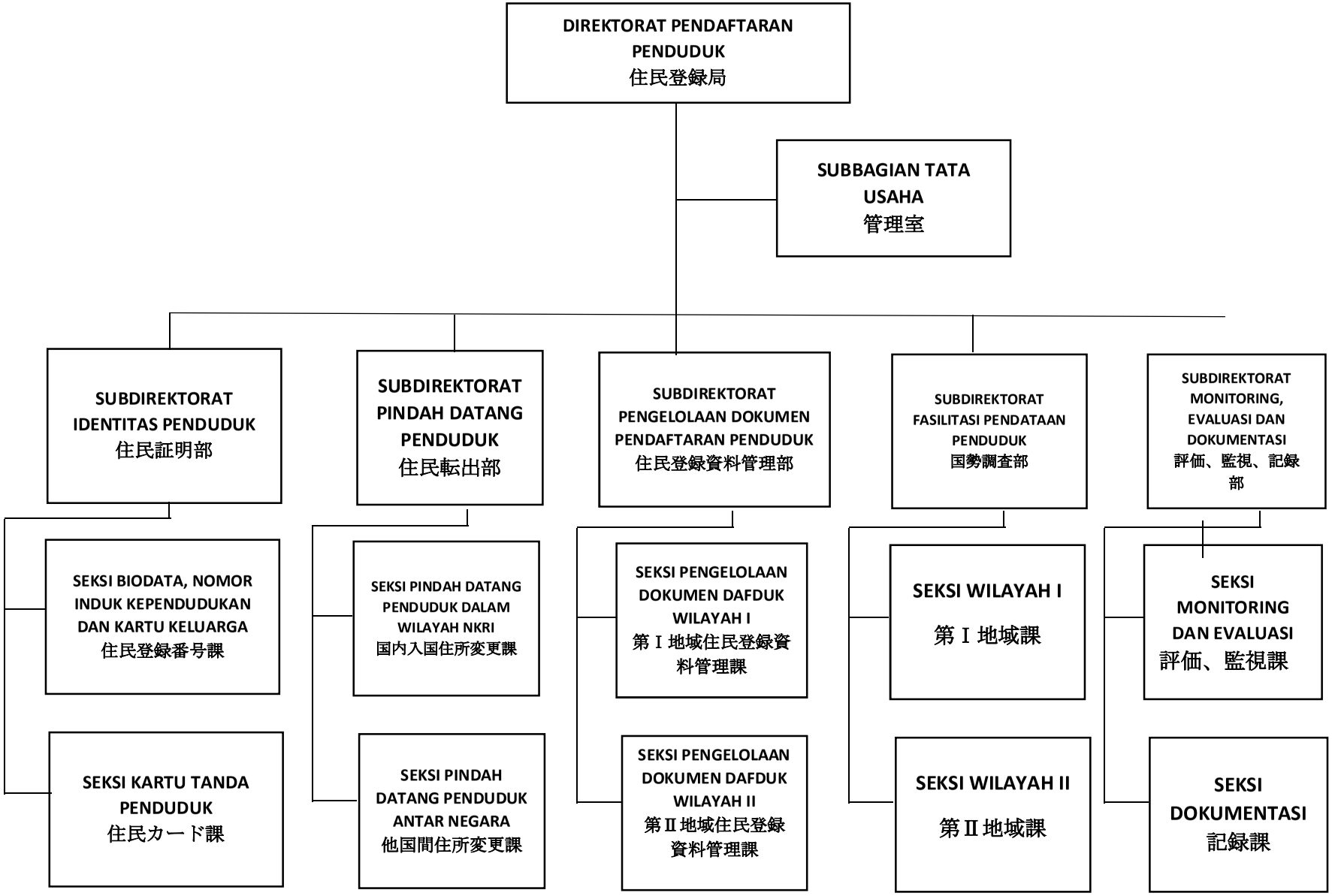
所轄機関：KEMENTERIAN DALAM NEGERI（内務省）

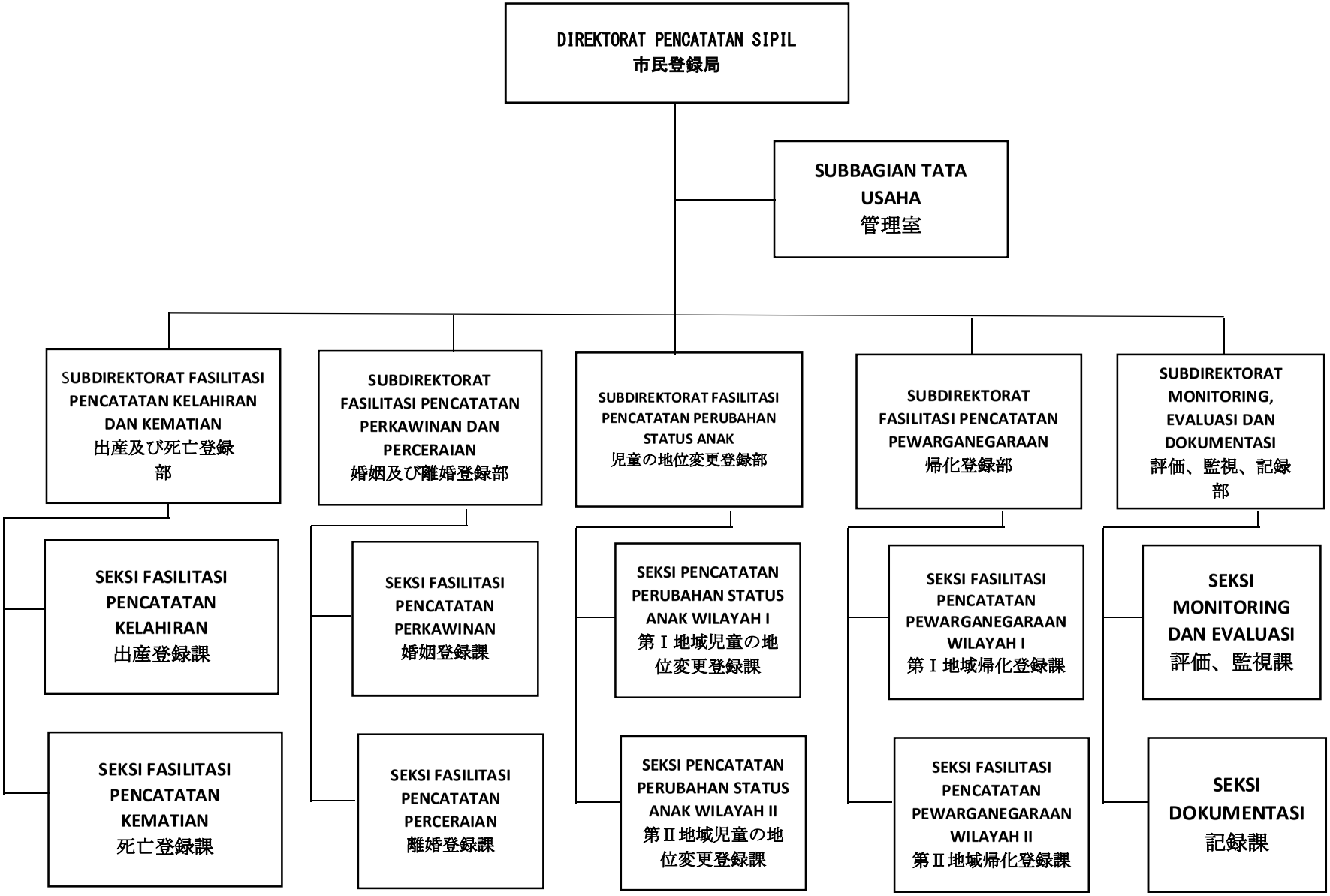
担当部署：Direktorat Jenderal Kependudukan dan Pencatatan Sipil（ 住民・民事登録総局）

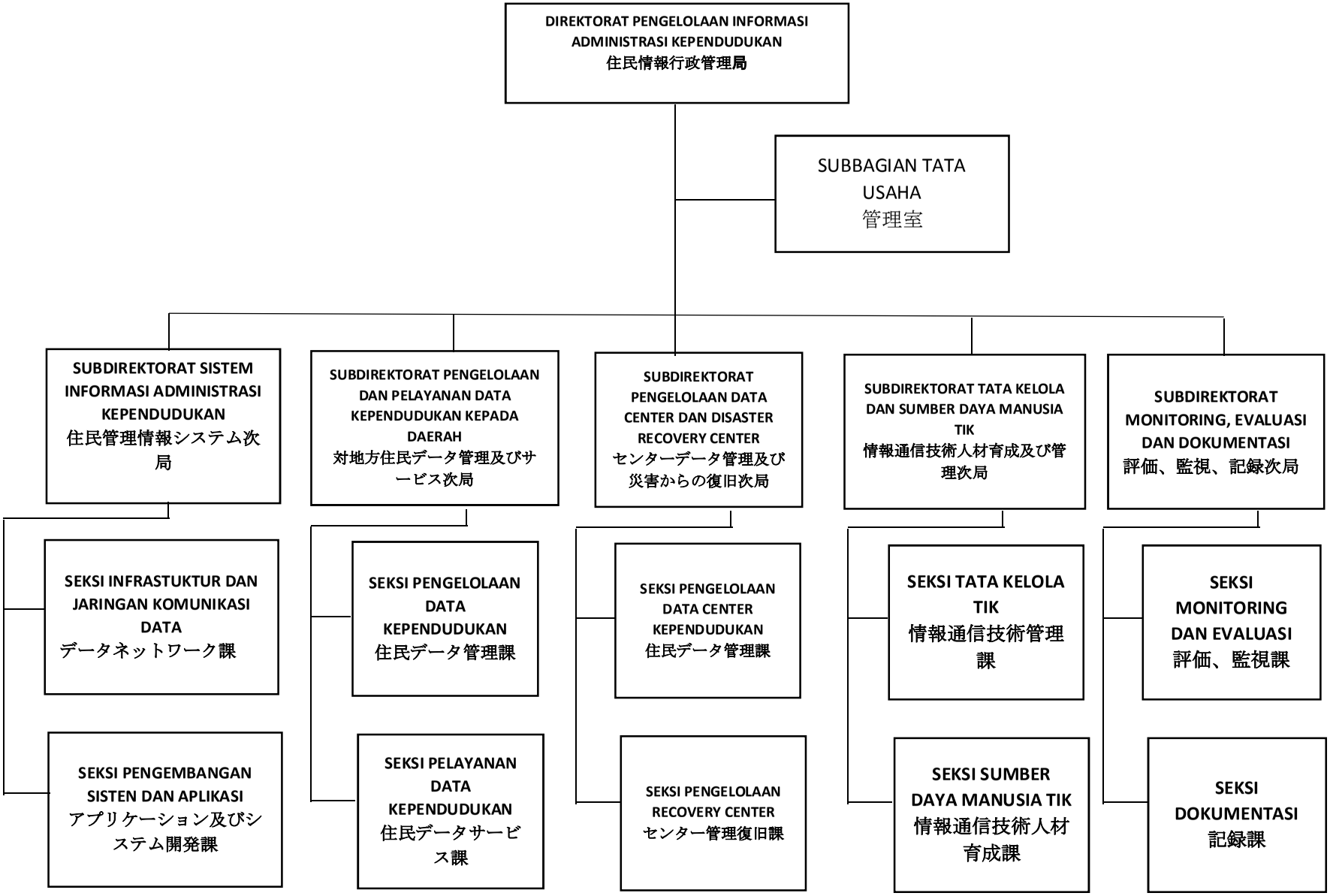
住所：Jl. Merdeka Utara No. 7, Kota Jakarta Pusat, Daerah Khusus Ibukota Jakarta 10110

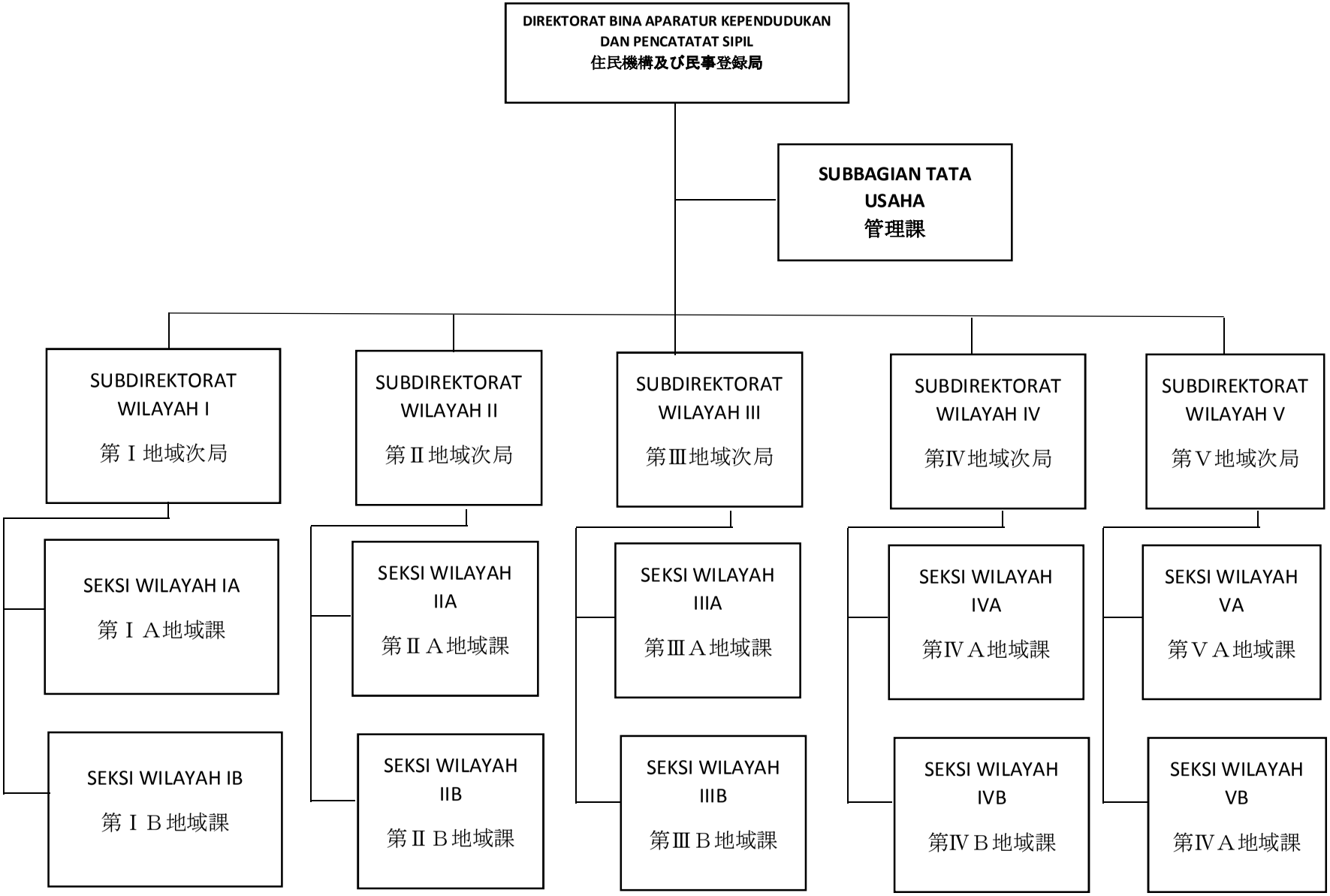
電話：（021）3450038

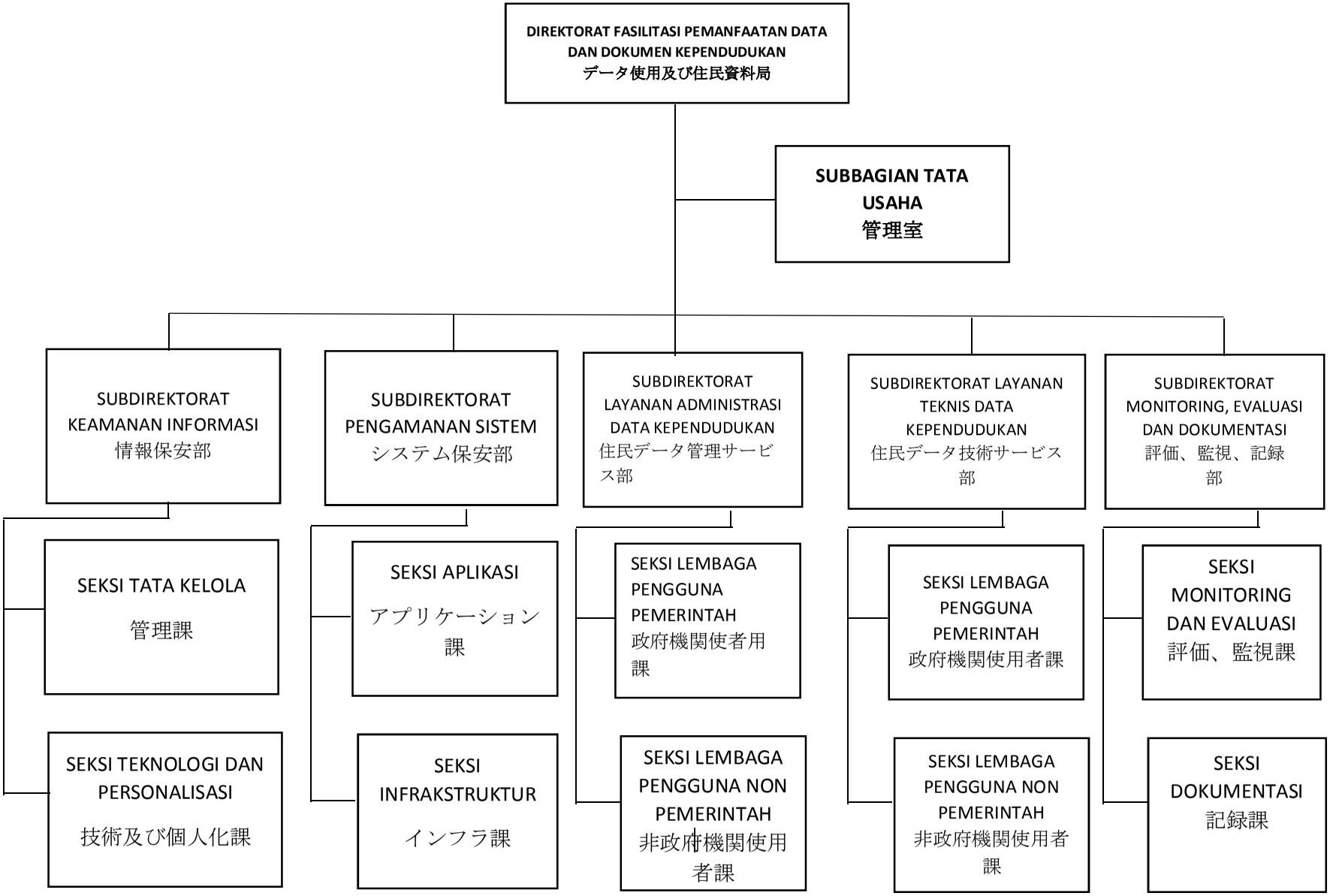



DIREKTORAT PENDAFTARAN PENDUDUK
住民登録局
SUBBAGIAN TATA USAHA
管理室
SUBDIREKTORAT IDENTITAS PENDUDUK
住民証明部
SUBDIREKTORAT PINDAH DATANG PENDUDUK
住民転出部
SUBDIREKTORAT PENGELOLAAN DOKUMEN PENDAFTARAN PENDUDUK
住民登録資料管理部
SUBDIREKTORAT FASILITASI PENDATAAN PENDUDUK
国勢調査部
SUBDIREKTORAT MONITORING, EVALUASI DAN DOKUMENTASI
評価、監視、記録部
SEKSI BIODATA, NOMOR INDUK KEPENDUDUKAN DAN KARTU KELUARGA
住民登録番号課
SEKSI KARTU TANDA PENDUDUK
住民カード課
SEKSI PINDAH DATANG PENDUDUK DALAM WILAYAH NKRI
国内入国住所変更課
SEKSI PINDAH DATANG PENDUDUK ANTAR NEGARA
他国間住所変更課
SEKSI PENGELOLAAN DOKUMEN DAFDUK WILAYAH I
第Ⅰ地域住民登録資料管理課
SEKSI PENGELOLAAN DOKUMEN DAFDUK WILAYAH II
第Ⅱ地域住民登録資料管理課
SEKSI WILAYAH I
第Ⅰ地域課
SEKSI WILAYAH II
第Ⅱ地域課
SEKSI MONITORING DAN EVALUASI
評価、監視課
SEKSI DOKUMENTASI
記録課


DIREKTORAT PENCATATAN SIPIL
市民登録局
SUBBAGIAN TATA USAHA
管理室
SUBDIREKTORAT FASILITASI PENCATATAN KELAHIRAN DAN KEMATIAN
出産及び死亡登録部
SUBDIREKTORAT FASILITASI PENCATATAN PERKAWINAN DAN PERCERAIAN
婚姻及び離婚登録部
SUBDIREKTORAT FASILITASI PENCATATAN PERUBAHAN STATUS ANAK
児童の地位変更登録部
SUBDIREKTORAT FASILITASI PENCATATAN PEWARGANEGARAAN
帰化登録部
SUBDIREKTORAT MONITORING, EVALUASI DAN DOKUMENTASI
評価、監視、記録部
SEKSI FASILITASI PENCATATAN KELAHIRAN
出産登録課
SEKSI FASILITASI PENCATATAN KEMATIAN
死亡登録課
SEKSI FASILITASI PENCATATAN PERKAWINAN
婚姻登録課
SEKSI FASILITASI PENCATATAN PERCERAIAN
離婚登録課
SEKSI PENCATATAN PERUBAHAN STATUS ANAK WILAYAH I
第Ⅰ地域児童の地位変更登録課
SEKSI PENCATATAN PERUBAHAN STATUS ANAK WILAYAH II
第Ⅱ地域児童の地位変更登録課
SEKSI FASILITASI PENCATATAN PEWARGANEGARAAN WILAYAH I
第Ⅰ地域帰化登録課
SEKSI FASILITASI PENCATATAN PEWARGANEGARAAN WILAYAH II
第Ⅱ地域帰化登録課
SEKSI MONITORING DAN EVALUASI
評価、監視課
SEKSI DOKUMENTASI
記録課


DIREKTORAT PENGELOLAAN INFORMASI ADMINISTRASI KEPENDUDUKAN
住民情報行政管理局
SUBBAGIAN TATA USAHA
管理室
SUBDIREKTORAT SISTEM INFORMASI ADMINISTRASI KEPENDUDUKAN
住民管理情報システム次局
SUBDIREKTORAT PENGELOLAAN DAN PELAYANAN DATA KEPENDUDUKAN KEPADA DAERAH
対地方住民データ管理及びサービス次局
SUBDIREKTORAT PENGELOLAAN DATA CENTER DAN DISASTER RECOVERY CENTER
センターデータ管理及び災害からの復旧次局
SUBDIREKTORAT TATA KELOLA DAN SUMBER DAYA MANUSIA TIK
情報通信技術人材育成及び管理次局
SUBDIREKTORAT MONITORING, EVALUASI DAN DOKUMENTASI
評価、監視、記録次局
SEKSI INFRASTUKTUR DAN JARINGAN KOMUNIKASI DATA
データネットワーク課
SEKSI PENGEMBANGAN SISTEN DAN APLIKASI
アプリケーション及びシステム開発課
SEKSI PENGELOLAAN DATA KEPENDUDUKAN
住民データ管理課
SEKSI PELAYANAN DATA KEPENDUDUKAN
住民データサービス課
SEKSI PENGELOLAAN DATA CENTER KEPENDUDUKAN
住民データ管理課
SEKSI PENGELOLAAN RECOVERY CENTER
センター管理復旧課
SEKSI TATA KELOLA TIK
情報通信技術管理課
SEKSI SUMBER DAYA MANUSIA TIK
情報通信技術人材育成課
SEKSI MONITORING DAN EVALUASI
評価、監視課
SEKSI DOKUMENTASI
記録課


DIREKTORAT BINA APARATUR KEPENDUDUKAN DAN PENCATATAT SIPIL
住民機構及び民事登録局
SUBBAGIAN TATA USAHA
管理課
SUBDIREKTORAT WILAYAH I
第Ⅰ地域次局
SUBDIREKTORAT WILAYAH II
第Ⅱ地域次局
SUBDIREKTORAT WILAYAH III
第Ⅲ地域次局
SUBDIREKTORAT WILAYAH IV
第Ⅳ地域次局
SUBDIREKTORAT WILAYAH V
第Ⅴ地域次局
SEKSI WILAYAH IA
第ⅠA地域課
SEKSI WILAYAH IB
第ⅠB地域課
SEKSI WILAYAH IIA
第ⅡA地域課
SEKSI WILAYAH IIB
第ⅡB地域課
SEKSI WILAYAH IIIA
第ⅢA地域課
SEKSI WILAYAH IIIB
第ⅢB地域課
SEKSI WILAYAH IVA
第ⅣA地域課
SEKSI WILAYAH IVB
第ⅣB地域課
SEKSI WILAYAH VA
第ⅤA地域課
SEKSI WILAYAH VB
第ⅣA地域課


DIREKTORAT FASILITASI PEMANFAATAN DATA DAN DOKUMEN KEPENDUDUKAN
データ使用及び住民資料局
SUBBAGIAN TATA USAHA
管理室
SUBDIREKTORAT KEAMANAN INFORMASI
情報保安部
SEKSI TATA KELOLA
管理課
SEKSI TEKNOLOGI DAN PERSONALISASI
技術及び個人化課
SUBDIREKTORAT PENGAMANAN SISTEM
システム保安部
SEKSI APLIKASI
アプリケーション課
SEKSI INFRAKSTRUKTUR
インフラ課
SUBDIREKTORAT LAYANAN ADMINISTRASI DATA KEPENDUDUKAN
住民データ管理サービス部
SEKSI LEMBAGA PENGGUNA PEMERINTAH
政府機関使者用課
SEKSI LEMBAGA PENGGUNA NON PEMERINTAH
非政府機関使用者課
SUBDIREKTORAT LAYANAN TEKNIS DATA KEPENDUDUKAN
住民データ技術サービス部
SEKSI LEMBAGA PENGGUNA PEMERINTAH
政府機関使用者課
SEKSI LEMBAGA PENGGUNA NON PEMERINTAH
非政府機関使用者課
SUBDIREKTORAT MONITORING, EVALUASI DAN DOKUMENTASI
評価、監視、記録部
SEKSI MONITORING DAN EVALUASI
評価、監視課
SEKSI DOKUMENTASI
記録課

婚姻関係（イスラム教徒）

所轄機関：KEMENTERIAN AGAMA（宗教省）

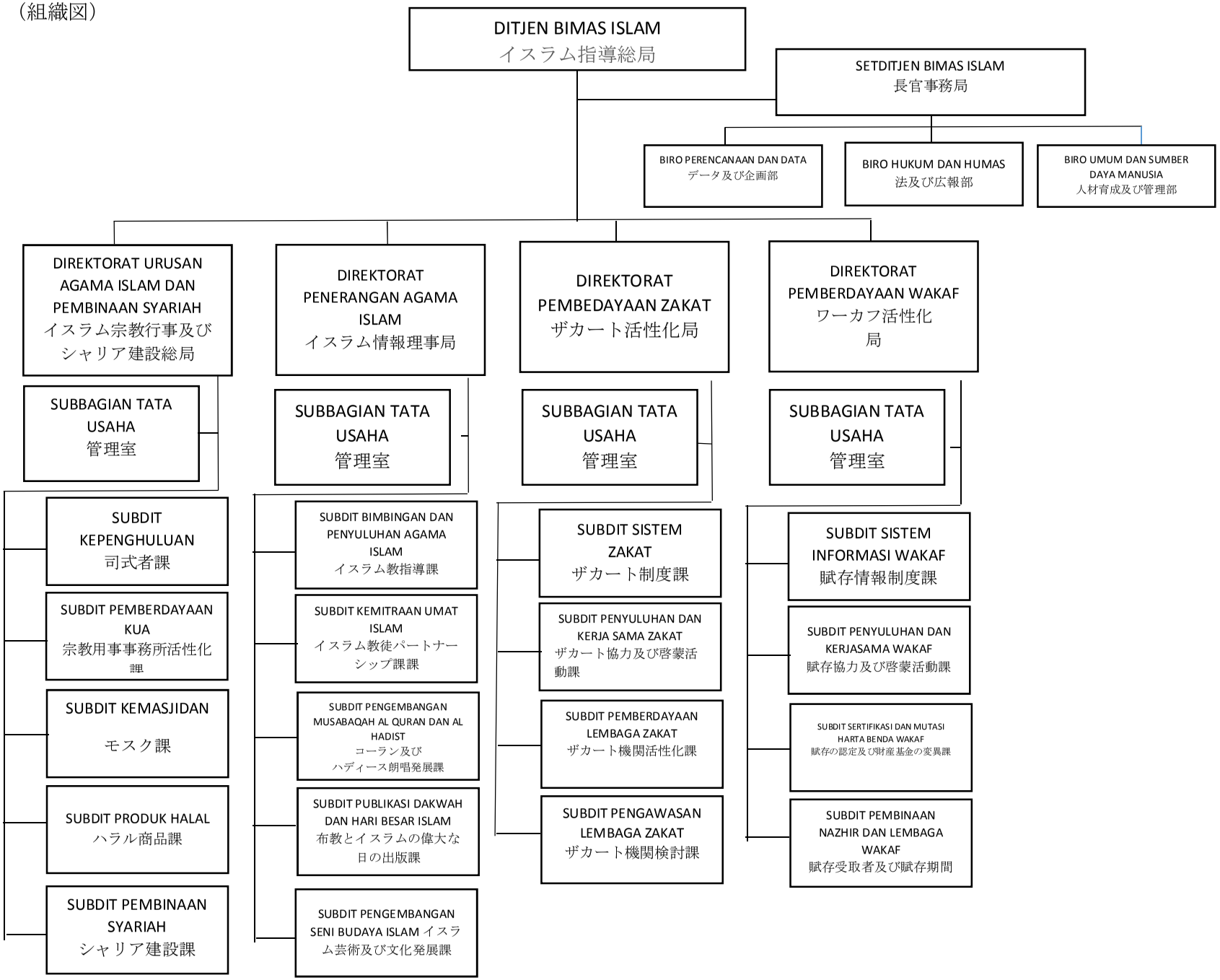
担当部署：Ditjen Bimas Islam　イスラム指導総局

住所　　：Jalan M.H. Thamrin No.6, Menteng, Daerah Khusus Ibukota Jakarta 10340

電話　　：(+6221) 31924509 - 3193056 - 3920774

※イスラム教徒は最寄りの宗教事務所（KUA）、非イスラム教徒はKantor Catatan Sipil（市民登録局　日本の市役所に相当）にて手続を行う。婚姻証明書として、イスラム教徒はBUKU NIKAH を、非イスラム教徒はAKTA PERKAWINANを取得。根拠法：婚姻法（Undang-undang Republik Indonesia Nomor 1 Tahun 1974 Tentang Perkawinan）

（組織図）


DITJEN BIMAS ISLAM
イスラム指導総局
SETDITJEN BIMAS ISLAM
長官事務局
BIRO PERENCANAAN DAN DATA
データ及び企画部
BIRO HUKUM DAN HUMAS
法及び広報部
BIRO UMUM DAN SUMBER DAYA MANUSIA
人材育成及び管理部
DIREKTORAT URUSAN AGAMA ISLAM DAN PEMBINAAN SYARIAH
イスラム宗教行事及びシャリア建設総局
DIREKTORAT PENERANGAN AGAMA ISLAM
イスラム情報理事局
DIREKTORAT PEMBEDAYAAN ZAKAT
ザカート活性化局
DIREKTORAT PEMBERDAYAAN WAKAF
ワーカフ活性化局
SUBBAGIAN TATA USAHA
管理室
SUBBAGIAN TATA USAHA
管理室
SUBBAGIAN TATA USAHA
管理室
SUBBAGIAN TATA USAHA
管理室
SUBDIT KEPENGHULUAN
司式者課
SUBDIT PEMBERDAYAAN KUA
宗教用事事務所活性化課
SUBDIT KEMASJIDAN
モスク課
SUBDIT PRODUK HALAL
ハラル商品課
SUBDIT PEMBINAAN SYARIAH
シャリア建設課
SUBDIT BIMBINGAN DAN PENYULUHAN AGAMA ISLAM
イスラム教指導課
SUBDIT KEMITRAAN UMAT ISLAM
イスラム教徒パートナーシップ課課
SUBDIT PENGEMBANGAN MUSABAQAH AL QURAN DAN AL HADIST
コーラン及びハディース朗唱発展課
SUBDIT PUBLIKASI DAKWAH DAN HARI BESAR ISLAM
布教とイスラムの偉大な日の出版課
SUBDIT PENGEMBANGAN SENI BUDAYA ISLAM イスラム芸術及び文化発展課
SUBDIT SISTEM ZAKAT
ザカート制度課
SUBDIT PENYULUHAN DAN KERJA SAMA ZAKAT
ザカート協力及び啓蒙活動課
SUBDIT PEMBERDAYAAN LEMBAGA ZAKAT
ザカート機関活性化課
SUBDIT PENGAWASAN LEMBAGA ZAKAT
ザカート機関検討課
SUBDIT SISTEM INFORMASI WAKAF
賦存情報制度課
SUBDIT PENYULUHAN DAN KERJASAMA WAKAF
賦存協力及び啓蒙活動課
SUBDIT SERTIFIKASI DAN MUTASI HARTA BENDA WAKAF
賦存の認定及び財産基金の変異課
SUBDIT PEMBINAAN NAZHIR DAN LEMBAGA WAKAF
賦存受取者及び賦存期間

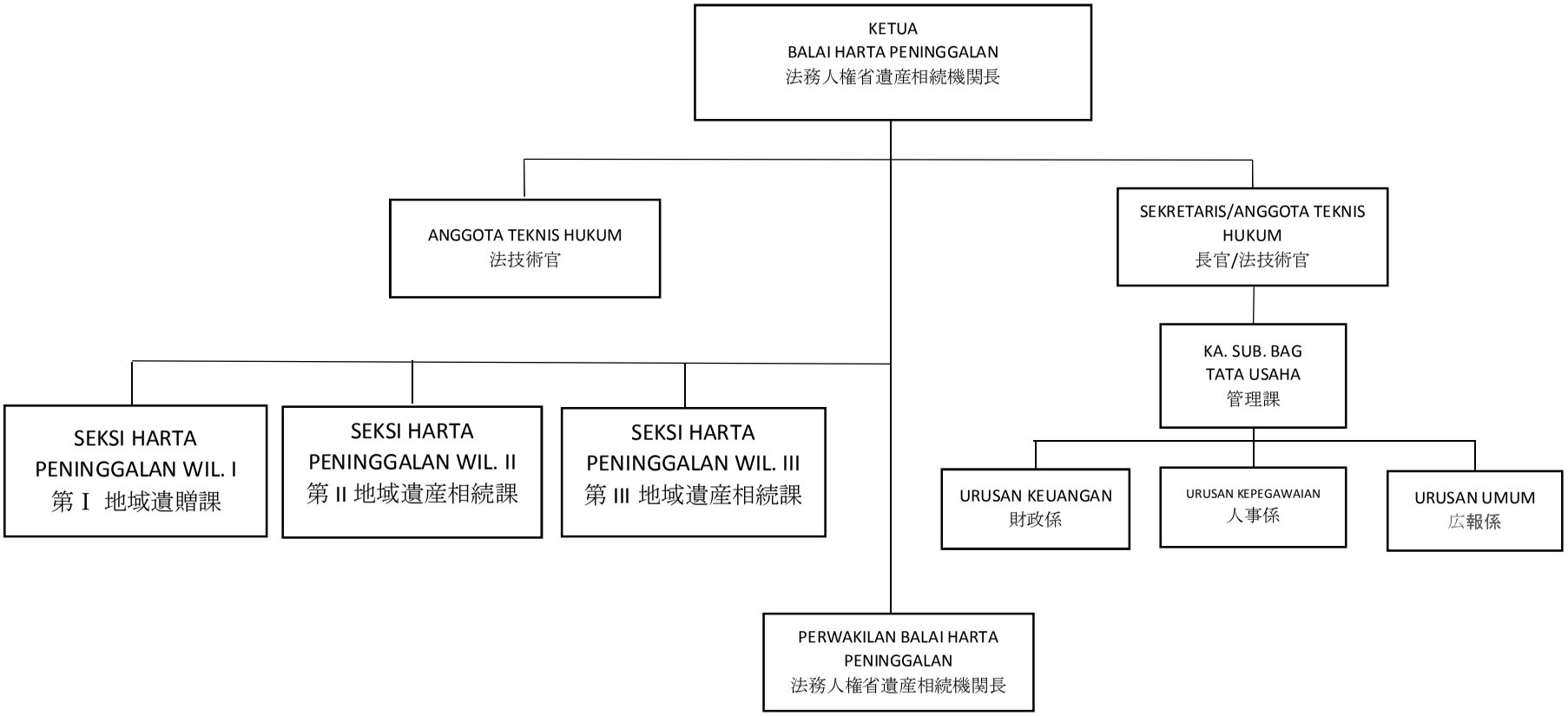
財産、相続関連

所轄機関：KEMENTERIAN HUKUM DAN HAM （法務人権省）

担当部署：Kantor Penyelenggara Negara Balai Harta Peninggalan（遺産相続管理事務所）

住所：　Jl. MT Haryono, No. 24A, Cawang, Kramat Jati, Daerah Khusus Ibukota Jakart a 13630

電話：　(021) 8090019

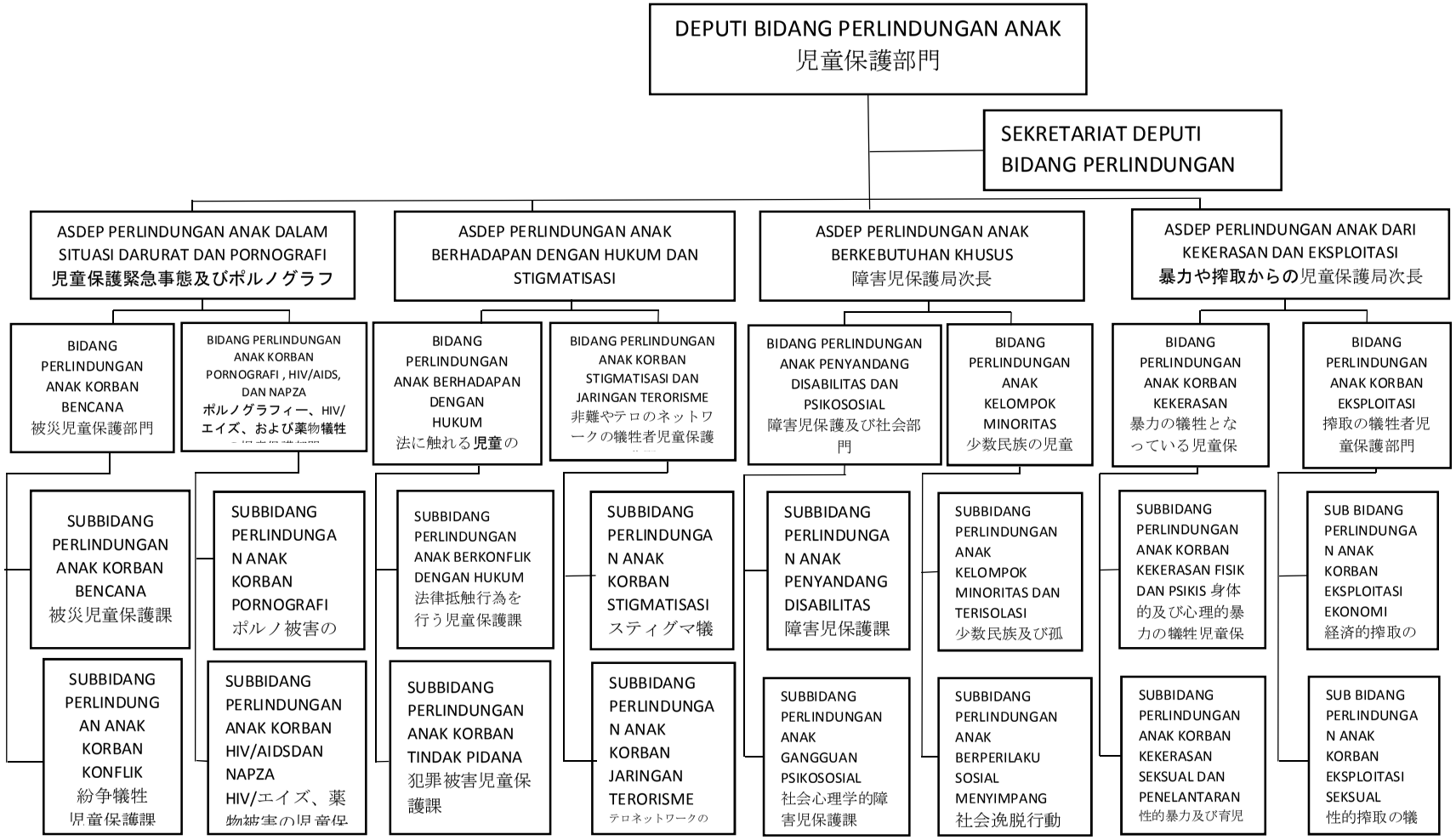


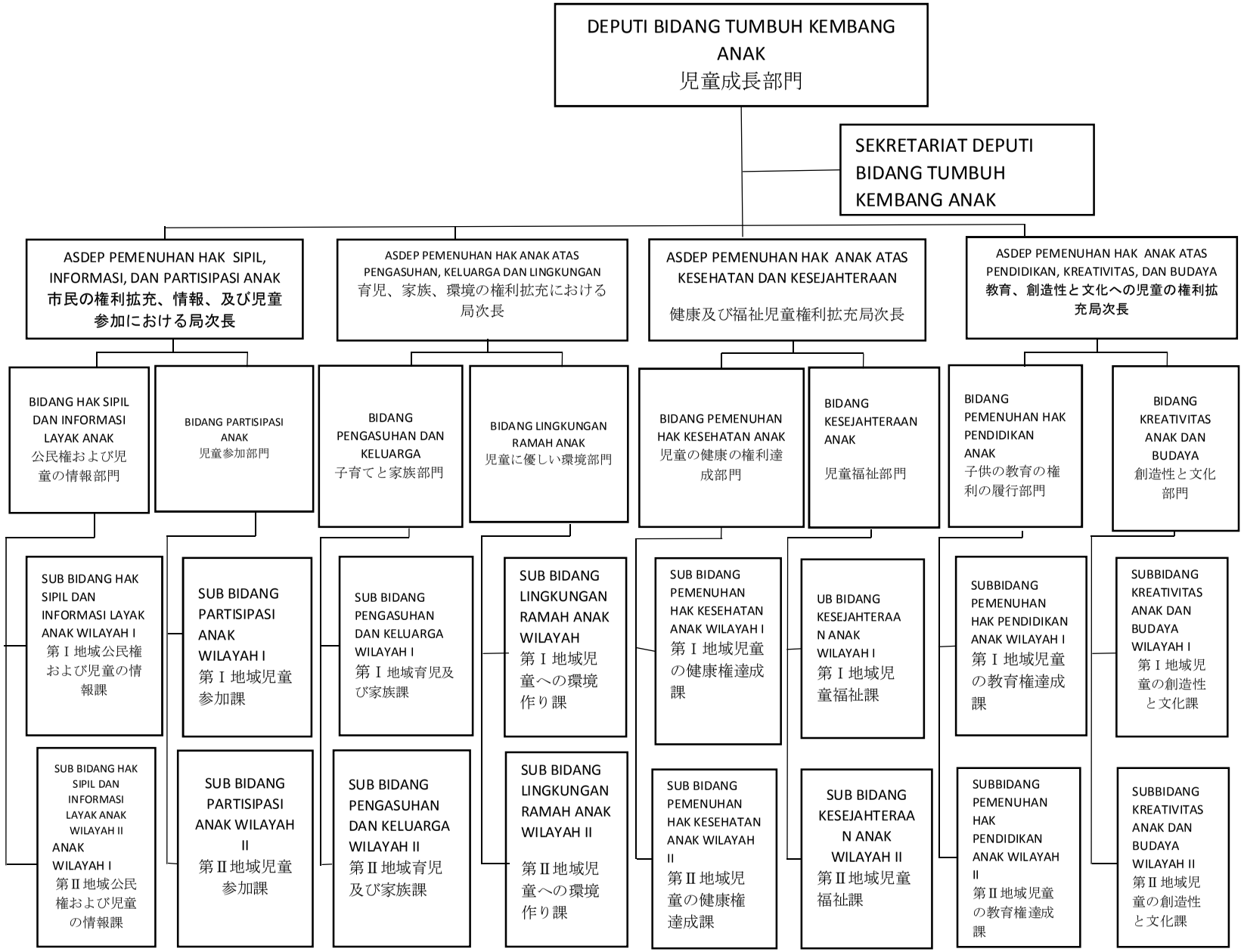
その他　児童保護に関する管轄機関

所轄機関：KEMENTERIAN PEMBERDAYAAN PEREMPUAN DAN PERLINDUNGAN ANAK（女性活性化・児童保護省）

担当部署： BIDANG PERLINDUNGAN ANAK（児童保護部門）／BIDANG TUMBUH KEMBANG ANAK（児童成長部門）

住所：Jl. Medan Merdeka Barat No 15, Jakarta 10110　電話：(021) 3842638




DEPUTI BIDANG TUMBUH KEMBANG ANAK
児童成長部門
SEKRETARIAT DEPUTI BIDANG TUMBUH KEMBANG ANAK
ASDEP PEMENUHAN HAK SIPIL, INFORMASI, DAN PARTISIPASI ANAK
市民の権利拡充、情報、及び児童参加における局次長
ASDEP PEMENUHAN HAK ANAK ATAS PENGASUHAN, KELUARGA DAN LINGKUNGAN
育児、家族、環境の権利拡充における局次長
ASDEP PEMENUHAN HAK ANAK ATAS KESEHATAN DAN KESEJAHTERAAN
健康及び福祉児童権利拡充局次長
ASDEP PEMENUHAN HAK ANAK ATAS PENDIDIKAN, KREATIVITAS, DAN BUDAYA
教育、創造性と文化への児童の権利拡充局次長
BIDANG HAK SIPIL DAN INFORMASI LAYAK ANAK
公民権および児童の情報部門
BIDANG PARTISIPASI ANAK
児童参加部門
BIDANG PENGASUHAN DAN KELUARGA
子育てと家族部門
BIDANG LINGKUNGAN RAMAH ANAK
児童に優しい環境部門
BIDANG PEMENUHAN HAK KESEHATAN ANAK
児童の健康の権利達成部門
BIDANG KESEJAHTERAAN ANAK
児童福祉部門
BIDANG PEMENUHAN HAK PENDIDIKAN ANAK
子供の教育の権利の履行部門
BIDANG KREATIVITAS ANAK DAN BUDAYA
創造性と文化部門
SUB BIDANG HAK SIPIL DAN INFORMASI LAYAK ANAK WILAYAH I
第Ⅰ地域公民権および児童の情報課
SUB BIDANG HAK SIPIL DAN INFORMASI LAYAK ANAK WILAYAH II
ANAK WILAYAH I
第Ⅱ地域公民権および児童の情報課
SUB BIDANG PARTISIPASI ANAK WILAYAH I
第Ⅰ地域児童参加課
SUB BIDANG PARTISIPASI ANAK WILAYAH II
第Ⅱ地域児童参加課
SUB BIDANG PENGASUHAN DAN KELUARGA WILAYAH I
第Ⅰ地域育児及び家族課
SUB BIDANG PENGASUHAN DAN KELUARGA WILAYAH II
第Ⅱ地域育児及び家族課
SUB BIDANG LINGKUNGAN RAMAH ANAK WILAYAH
第Ⅰ地域児童への環境作り課
SUB BIDANG LINGKUNGAN RAMAH ANAK WILAYAH II
第Ⅱ地域児童への環境作り課
SUB BIDANG PEMENUHAN HAK KESEHATAN ANAK WILAYAH I
第Ⅰ地域児童の健康権達成課
SUB BIDANG PEMENUHAN HAK KESEHATAN ANAK WILAYAH II
第Ⅱ地域児童の健康権達成課
UB BIDANG KESEJAHTERAAN ANAK WILAYAH I
第Ⅰ地域児童福祉課
SUB BIDANG KESEJAHTERAAN ANAK WILAYAH II
第Ⅱ地域児童福祉課
SUBBIDANG PEMENUHAN HAK PENDIDIKAN ANAK WILAYAH I
第Ⅰ地域児童の教育権達成課
SUBBIDANG PEMENUHAN HAK PENDIDIKAN ANAK WILAYAH II
第Ⅱ地域児童の教育権達成課
SUBBIDANG KREATIVITAS ANAK DAN BUDAYA WILAYAH I
第Ⅰ地域児童の創造性と文化課
SUBBIDANG KREATIVITAS ANAK DAN BUDAYA WILAYAH II
第Ⅱ地域児童の創造性と文化課

Lampiran 13 KMA No.298 Tahun 2003
- Pasal 6 ayat (2)

Model N7

Lampiran : Lembar …….. 20 …..
Perihal : Pemberitahuan
Kehendak Nikah

Kepada Yth.
Pegawai Pencatat Nikah pada
KUA Kecamatan/Pembantu PPN

di ……

Assalamu'alaikum wr.wb.
/ . . . . . .

Dengan ini kami memberitahukan bahwa kami bermaksud akan melangsungkan pernikahan antara …… dengan …… pada hari …… tanggal …… jam …… dengan mas kawin…… dibayar tunai/hutang *) bertempat di ……...

Bersama ini kami lampirkan surat-surat yang diperlukan untuk diperiksa sebagai berikut :
1. Surat Keterangan Untuk Nikah , Model N1
2. Surat Keterangan Asal-Usul , Model N2
3. Suirat Keterangan Mempelai , Model N3
4. Surat Keterangan Tentang Orang Tua, Model N4
5. ……..
6. ……..
7. ……..
8. ……..

Kiranya dapat dihadiri dan dicatat pelaksanaannya sesuai dengan ketentuan perundang-undangan yang berlaku.

Wassalam
Yang memberitahukan
Calon mempelai/wali/wakil wali

Diterima tanggal……

Yang menerima,
PPN/Pembantu PPN*)

……..**) ……..**)

*) coret yang tidak perlu
**) nama terang.

Lampiran 13 KMA No.298 Tahun 2003
- Pasal 6 ayat (2)

Model N7

Lampiran : Lembar …….. 20 …..
Perihal : Pemberitahuan
Kehendak Nikah

Kepada Yth.
Pegawai Pencatat Nikah pada
KUA Kecamatan/Pembantu PPN

di ……

Assalamu'alaikum wr.wb.
. . . . . .

Dengan ini kami memberitahukan bahwa kami bermaksud akan melangsungkan pernikahan antara …… dengan …… pada hari …… tanggal …… jam …… dengan mas kawin…… dibayar tunai/hutang *) bertempat di ……...

Bersama ini kami lampirkan surat-surat yang diperlukan untuk diperiksa sebagai berikut :
1. Surat Keterangan Untuk Nikah , Model N1
2. Surat Keterangan Asal-Usul , Model N2
3. Suirat Keterangan Mempelai , Model N3
4. Surat Keterangan Tentang Orang Tua, Model N4
5. ……
6. ……
7. ……
8. ……

Kiranya dapat dihadiri dan dicatat pelaksanaannya sesuai dengan ketentuan perundang-undangan yang berlaku.

Wassalam
Yang memberitahukan
Calon mempelai/wali/wakil wali

Diterima tanggal…….

Yang menerima,
PPN/Pembantu PPN*)

……..**) ……..**)

*) coret yang tidak perlu
**) nama terang.

Lampiran 7 KMA No.298 Tahun 2003
- Pasal 5 ayat (1)

Model N1

KANTOR DESA/KELURAHAN : ……/……
KECAMATAN : ……
KABUPATEN/KOTA : ……/……

. . .

SURAT KETERANGAN UNTUK NIKAH

Nomor : .....

Yang bertanda tangan di bawah ini menerangkan dengan sesungguhnya bahwa :

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Jenis Kelamin : ……..
3. Tempat dan tanggal lahir : ……..
4. Warga Negara : ……..
5. Agama : ……..
6. Pekerjaan : ……..
7. Tempat tinggal : ……..
8. Bin/Binti : ……..
9. Status perkawinan
   a. Jika Pria, terangkan jejaka, duda atau beristri dan berapa isterinya. : ……..
   b. Jika wanita, terangkan perawan atau janda : ……..
10. Nama isteri/suami terdahulu : ……..

Demikianlah, surat keterangan ini dibuat dengan mengingat sumpah jabatan dan untuk digunakan seperlunya.

…… , …….. 20 ….

Kepala Desa/Lurah ……

.....……*)

*) nama lengkap

Lampiran 7 KMA No.298 Tahun 2003
- Pasal 5 ayat (1)

Model N1

KANTOR DESA/KELURAHAN : ……
KECAMATAN : ……
KABUPATEN/KOTA : ……

SURAT KETERANGAN UNTUK NIKAH

Nomor : .....

Yang bertanda tangan di bawah ini menerangkan dengan sesungguhnya bahwa :

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Jenis Kelamin : ……..
3. Tempat dan tanggal lahir : ……..
4. Warga Negara : ……..
5. Agama : ……..
6. Pekerjaan : ……..
7. Tempat tinggal : ……..
8. Bin/Binti : ……..
9. Status perkawinan
   c. Jika Pria, terangkan jejaka, duda atau beristri dan berapa isterinya. : ……..
   d. Jika wanita, terangkan perawan atau janda : ……..
10. Nama isteri/suami terdahulu : ……..

Demikianlah, surat keterangan ini dibuat dengan mengingat sumpah jabatan dan untuk digunakan seperlunya.

…….. , …… 20 ….

Kepala Desa/Lurah ……

.....……*)

*) nama lengkap

Model N2

KANTOR DESA/KELURAHAN : ……/……
KECAMATAN : ……
KABUPATEN/KOTA : ……/……

. . .

SURAT KETERANGAN ASAL USUL

Nomor : .....

Yang bertanda tangan di bawah ini menerangkan dengan sesungguhnya bahwa :

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Tempat dan tanggal lahir : ……..
3. Warga Negara : ……..
4. Agama : ……..
5. Pekerjaan : ……..
6. Tempat tinggal : ……..

Adalah benar anak kandung dari pernikahan seorang pria :

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Tempat dan tanggal lahir : ……..
3. Warga Negara : ……..
4. Agama : ……..
5. Pekerjaan : ……..
6. Tempat tinggal : ……..

Dengan seorang wanita :

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Tempat dan tanggal lahir : ……..
3. Warga Negara : ……..
4. Agama : ……..
5. Pekerjaan : ……..
6. Tempat tinggal : ……..

Demikian surat keterangan ini dibuat dengan mengingat sumpah jabatan dan untuk digunakan seperlunya

…… , …….. 20 ….

Kepala Desa/Lurah ……

.....……*)

*) nama lengkap

Lampiran 8 KMA No.298 Tahun 2003
- Pasal 8 ayat (1) huruf b -

Model N2

KANTOR DESA/KELURAHAN : ……
KECAMATAN : ……
KABUPATEN/KOTA : ……

SURAT KETERANGAN ASAL USUL

Nomor : .....

Yang bertanda tangan di bawah ini menerangkan dengan sesungguhnya bahwa :

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Tempat dan tanggal lahir : ……..
3. Warga Negara : ……..
4. Agama : ……..
5. Pekerjaan : ……..
6. Tempat tinggal : ……..

Adalah benar anak kandung dari pernikahan seorang pria :

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Tempat dan tanggal lahir : ……..
3. Warga Negara : ……..
4. Agama : ……..
5. Pekerjaan : ……..
6. Tempat tinggal : ……..

Dengan seorang wanita :

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Tempat dan tanggal lahir : ……..
3. Warga Negara : ……..
4. Agama : ……..
5. Pekerjaan : ……..
6. Tempat tinggal : ……..

Demikian surat keterangan ini dibuat dengan mengingat sumpah jabatan dan untuk digunakan seperlunya

…… , …… 20 ….

Kepala Desa/Lurah ……

.....……*)

*) nama lengkap

Lampiran 9 KMA No.298 Tahun 2003
- Pasal 8 ayat (1) huruf c -

Model N3

SURAT PERSETUJUAN MEMPELAI

Yang bertanda tangan di bawah ini

I. Calon Suami

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Bin : ……..
3. Tempat dan tanggal lahir : ……..
4. Warga Negara : ……..
5. Agama : ……..
6. Pekerjaan : ……..
7. Tempat tinggal : ……..

II. Calon Isteri

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Binti : ……..
3. Tempat dan tanggal lahir : ……..
4. Warga Negara : ……..
5. Agama : ……..
6. Pekerjaan : ……..
7. Tempat tinggal : ……..

Menyatakan dengan sesungguhnya bahwa atas dasar suka rela, dengan kesadaran sendiri, tanpa paksaan dari siapapun juga, setuju untuk melangsungkan pernikahan.

Demikian surat persetujuan ini di buat untuk digunakan seperlunya.

…… , …….. 20 ….

I. Calon Suami II. Calon Isteri

(.....) (.....)

Lampiran 9 KMA No.298 Tahun 2003
- Pasal 8 ayat (1) huruf c -

Model N3

SURAT PERSETUJUAN MEMPELAI

Yang bertanda tangan di bawah ini

I. Calon Suami

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Bin : ……..
3. Tempat dan tanggal lahir : ……..
4. Warga Negara : ……..
5. Agama : ……..
6. Pekerjaan : ……..
7. Tempat tinggal : ……..

II. Calon Isteri

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Binti : ……..
3. Tempat dan tanggal lahir : ……..
4. Warga Negara : ……..
5. Agama : ……..
6. Pekerjaan : ……..
7. Tempat tinggal : ……..

Menyatakan dengan sesungguhnya bahwa atas dasar suka rela, dengan kesadaran sendiri, tanpa paksaan dari siapapun juga, setuju untuk melangsungkan pernikahan.

Demikian surat persetujuan ini di buat untuk digunakan seperlunya.

…… , …… 20 ….

I. Calon Suami II. Calon Isteri

(.....) (.....)

Lampiran 10 KMA No.298 Tahun 2003
- Pasal 8 ayat (1) huruf d -

Model N4

KANTOR DESA/KELURAHAN : ……../……
KECAMATAN : ……
KABUPATEN/KOTA : ……/……

. . .

SURAT KETERANGAN TENTANG ORANG TUA

Nomor : .....

Yang bertanda tangan di bawah ini menerangkan dengan sesungguhnya bahwa :

I. 1.Nama lengkap dan alias : ……..
1.Tempat dan tanggal lahir : ……..
2.Warga Negara : ……..
3.Agama : ……..
4.Pekerjaan : ……..
5.Tempat tinggal : ……..

II. 1. Nama lengkap dan alias : ……..
2.Tempat dan tanggal lahir : ……..
3.Warga Negara : ……..
4.Agama : ……..
5.Pekerjaan : ……..
6.Tempat tinggal : ……..

Adalah benar ayah kandung dan ibu kandung dari seorang :

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Jenis Kelamin : ……..
3. Tempat dan tanggal lahir : ……..
4. Warga Negara : ……..
5. Agama : ……..
6. Pekerjaan : ……..
7. Tempat tinggal : ……..

Demikian surat keterangan ini dibuat dengan mengingat sumpah jabatan dan untuk digunakan seperlunya

…… , ……. 20 ….

Kepala Desa/Lurah ……

.....……*)

*) nama lengkap

KMA

Lampiran 10 KMA No.298 Tahun 2003
- Pasal 8 ayat (1) huruf d -

Model N4

KANTOR DESA/KELURAHAN : ……
KECAMATAN : ……
KABUPATEN/KOTA : ……

SURAT KETERANGAN TENTANG ORANG TUA

Nomor : .....

Yang bertanda tangan di bawah ini menerangkan dengan sesungguhnya bahwa :

I. 1.Nama lengkap dan alias : ……..
2.Tempat dan tanggal lahir : ……..
3.Warga Negara : ……..
4.Agama : ……..
5.Pekerjaan : ……..
6.Tempat tinggal : ……..

II. 1. Nama lengkap dan alias : ……..
2.Tempat dan tanggal lahir : ……..
3.Warga Negara : ……..
4.Agama : ……..
5.Pekerjaan : ……..
6.Tempat tinggal : ……..

Adalah benar ayah kandung dan ibu kandung dari seorang :

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Jenis Kelamin : ……..
3. Tempat dan tanggal lahir : ……..
4. Warga Negara : ……..
5. Agama : ……..
6. Pekerjaan : ……..
7. Tempat tinggal : ……..

Demikian surat keterangan ini dibuat dengan mengingat sumpah jabatan dan untuk digunakan seperlunya

…… , ……. 20 ….

Kepala Desa/Lurah ……

.....……*)

*) nama lengkap

Lampiran 11 KMA No.298 Tahun 2003
- Pasal 8 ayat (1) huruf e -

Model N5

SURAT IZIN ORANG TUA

Yang bertanda tangan di bawah ini menerangkan dengan sesungguhnya bahwa :

I. 1.Nama lengkap dan alias : ……..
2.Tempat dan tanggal lahir : ……..
3.Warga Negara : ……..
4.Agama : ……..
5.Pekerjaan : ……..
6.Tempat tinggal : ……..

II. 1. Nama lengkap dan alias : ……..
2.Tempat dan tanggal lahir : ……..
3.Warga Negara : ……..
4.Agama : ……..
5.Pekerjaan : ……..
6.Tempat tinggal : ……..

Adalah benar ayah kandung dan ibu kandung dari seorang :

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Jenis Kelamin : ……..
3. Tempat dan tanggal lahir : ……..
4. Warga Negara : ……..
5. Agama : ……..
6. Pekerjaan : ……..
7. Tempat tinggal : ……..

Memberikan izin kepadanya untuk melakukan pernikahan dengan :

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Bin : ……..
3. Tempat dan tanggal lahir : ……..
4. Warga Negara : ……..
5. Agama : ……..
6. Pekerjaan : ……..
7. Tempat tinggal : ……..

Demikian surat keterangan ini dibuat dengan kesadaran tanpa ada paksaan dari siapapun juga dan untuk dipergunakan seperlunya

…….. , …….. 20 ….

I. Ayah II. Ibu

(.....) (.....)

KMA
e

Lampiran 11 KMA No.298 Tahun 2003
- Pasal 8 ayat (1) huruf e -

Model N5

SURAT IZIN ORANG TUA

Yang bertanda tangan di bawah ini menerangkan dengan sesungguhnya bahwa :

I. 1.Nama lengkap dan alias : ……..
2.Tempat dan tanggal lahir : ……..
3.Warga Negara : ……..
4.Agama : ……..
5.Pekerjaan : ……..
6.Tempat tinggal : ……..

II. 1. Nama lengkap dan alias : ……..
2.Tempat dan tanggal lahir : ……..
3.Warga Negara : ……..
4.Agama : ……..
5.Pekerjaan : ……..
6.Tempat tinggal : ……..

Adalah benar ayah kandung dan ibu kandung dari seorang :

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Jenis Kelamin : ……..
3. Tempat dan tanggal lahir : ……..
4. Warga Negara : ……..
5. Agama : ……..
6. Pekerjaan : ……..
7. Tempat tinggal : ……..

Memberikan izin kepadanya untuk melakukan pernikahan dengan :

1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Bin : ……..
3. Tempat dan tanggal lahir : ……..
4. Warga Negara : ……..
5. Agama : ……..
6. Pekerjaan : ……..
7. Tempat tinggal : ……..

Demikian surat keterangan ini dibuat dengan kesadaran tanpa ada paksaan dari siapapun juga dan untuk dipergunakan seperlunya

…….. , …….. 20 ….

I. Ayah II. Ibu

(.....) (.....)

Model N6

KANTOR DESA/KELURAHAN : ……/……
KECAMATAN : ……
KABUPATEN/KOTA : ……/……

/ . . .

SURAT KETERANGAN KEMATIAN SUAMI/ISTERI

Nomor : .....

Yang bertanda tangan di bawah ini menerangkan dengan sesungguhnya bahwa :

I. 1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Tempat dan tanggal lahir : ……..
3. Warga Negara : ……..
4. Agama : ……..
5. Pekerjaan : ……..
6. Tempat tinggal : ……..

II. 1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Tempat dan tanggal lahir : ……..
3. Warga Negara : ……..
4. Agama : ……..
5. Pekerjaan : ……..
6. Tempat tinggal : ……..

Demikianlah, surat keterangan ini dibuat dengan mengingat sumpah jabatan dan untuk digunakan seperlunya.

…… , …….. 20 ….

Kepala Desa/Lurah ……

.....……*)

*) nama lengkap

Lampiran 12 KMA No.298 Tahun 2003
- Pasal 8 ayat (1) huruf f -

Model N6

KANTOR DESA/KELURAHAN : ……
KECAMATAN : ……
KABUPATEN/KOTA : ……

SURAT KETERANGAN KEMATIAN SUAMI/ISTERI

Nomor : .....

Yang bertanda tangan di bawah ini menerangkan dengan sesungguhnya bahwa :

I. 1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Tempat dan tanggal lahir : ……..
3. Warga Negara : ……..
4. Agama : ……..
5. Pekerjaan : ……..
6. Tempat tinggal : ……..

II. 1. Nama lengkap dan alias : ……..
2. Tempat dan tanggal lahir : ……..
3. Warga Negara : ……..
4. Agama : ……..
5. Pekerjaan : ……..
6. Tempat tinggal : ……..

Demikianlah, surat keterangan ini dibuat dengan mengingat sumpah jabatan dan untuk digunakan seperlunya.

…….. , …… 20 ….

Kepala Desa/Lurah ……

.....……*)

*) nama lengkap

RW / RT : ……/……
KELURAHAN : ……
KECAMATAN : ……

SURAT PERNYATAAN STATUS CATIN

. . . . . .

Yang bertanda tangan di bawah ini Ketua RT..... RW..... Kelurahan.....
Kecamatan ..... Kota Palangka Raya dengan ini menyatakan bahwa :

1. N a m a : ……..
2. Jenis Kelamin : ……..
3. Tempat dan tanggal lahir : ……..
4. Suku / Bangsa : ……..
5. Pendidikan Terakhir : ……..
6. A g a m a : ……..
7. Pekerjaan : ……..
8. Alamat : ……..
9. Kartu Penduduk No. : ……..

Telah menghadap bersama …… dan menerangkan, bahwa …….…… pada saat ini berstatus PERAWAN/JEJAKA/JANDA/DUDA dan yang bersangkutan adalah benar sebagai penduduk yang beralamat sebagaimana yang tersebut di atas.

Demikian Surat Pernyataan ini dibuat dihadapan dua orang saksi yang dapat meyakinkan saya memberikan Surat Pernyataan tersebut dan jika dikemudian hari ternyata tidak benar, maka saya bersama dengan yang terlibat di dalamnya bersedia dituntut di Pengadilan sesuai Peraturan atau Perundang-undangan yang berlaku.

. . . . . [/ / /]

Dibuat di : ……
Pada tanggal : ……

2

Pendamping	Yang dinyatakan	Yang menyatakan Ketua RT. …… RW. ……..
……..		
……..	……..	……..

SAKSI-SAKSI :

No.	N A M A	Nomor KTP	Tanda Tangan
1.	……..	……	……..
2.	……..	……	……..

RW / RT : ……
KELURAHAN : ……
KECAMATAN : ……

SURAT PERNYATAAN STATUS CATIN

Yang bertanda tangan di bawah ini Ketua RT..... RW..... Kelurahan.....
Kecamatan ..... Kota Palangka Raya dengan ini menyatakan bahwa :

1. N a m a : ……..
2. Jenis Kelamin : ……..
3. Tempat dan tanggal lahir : ……..
4. Suku / Bangsa : ……..
5. Pendidikan Terakhir : ……..
6. A g a m a : ……..
7. Pekerjaan : ……..
8. Alamat : ……..
9. Kartu Penduduk No. : ……..

Telah menghadap bersama …… dan menerangkan, bahwa …….…… pada saat ini berstatus PERAWAN/JEJAKA/JANDA/DUDA dan yang bersangkutan adalah benar sebagai penduduk yang beralamat sebagaimana yang tersebut di atas.

Demikian Surat Pernyataan ini dibuat dihadapan dua orang saksi yang dapat meyakinkan saya memberikan Surat Pernyataan tersebut dan jika dikemudian hari ternyata tidak benar, maka saya bersama dengan yang terlibat di dalamnya bersedia dituntut di Pengadilan sesuai Peraturan atau Perundang-undangan yang berlaku.

Dibuat di : ……
Pada tanggal : ……

Pendamping	Yang dinyatakan	Yang menyatakan Ketua RT. …… RW. ……..
……		
……	……..	……..

SAKSI-SAKSI :

No.	N A M A	Nomor KTP	Tanda Tangan
1.	……..	……	……
2.	……	……	……

参考資料２　婚姻届（一般）

Kode. F-2.12

PEMERINTAH KABUPATEN/KOTA : . . . . /. . . . . .

DINAS/KANTOR : . . . . /. . . . . .

Kode Wilayah : | | | | |

FORMULIR PENCATATAN PERKAWINAN

I. DATA SUAMI

1. Nomor Induk Kependudukan (NIK) | | | | | | | | | | | | | | | | |
2. Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK) | | | | | | | | | | | | | | | | |
3. Nomor Paspor | | | | | | | | | | | | | | | | |
4. Nama Lengkap
5. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl | | Bln | | Thn | | | | |
6. Alamat RT | | | RW | | |
   Kode Pos | | | | | | Telepon | | | | | | | | | | |
   a. Desa/Kelurahan c. Kab./Kota
   b. Kecamatan d. Propinsi
7. Pendidikan Terakhir | | . ≠ . . . . / . . .
8. Agama/Penghayat Kepercayaan | | ŏ.ψϟŸS Ŭ.ϒϪϟϭ ŭ.ϐϭϪƧŸ Ű.ÞИϟC ű. Ű ű. Ŭ.ɔΓ
9. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan
10. Pekerjaan | | Lihat tata cara pengisian formulir X JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88
11. Anak ke | | . . . . . .
12. Status Perkawinan Sebelum Nikah | | 1. Belum kawin 2. Kawin 3. Cerai Hidup 4. Cerai Mati
13. Perkawinan Yang Ke | | . . .
14. Istri Yang Ke (bagi yang poligami) | | . . .
15. Kewarganegaraan | | 1. WNI 2. WNA 1. 2.
16. Kebangsaan (bagi WNA)

II. DATA AYAH DARI SUAMI

17. Nomor Induk Kependudukan (NIK) | | | | | | | | | | | | | | | | |
18. Nama Lengkap
19. Agama/Penghayat Kepercayaan | | ŏ.ψϟŸS Ŭ.ϒϪϟϭ ŭ.ϐϭϪƧŸ Ű.ÞИϟC ű. Ű ű. Ŭ.ɔΓ
20. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan
21. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl | | Bln | | Thn | | | | |
22. Alamat RT | | | RW | | |
   Kode Pos | | | | | | Telepon | | | | | | | | | | |
   a. Desa/Kelurahan c. Kab./Kota
   b. Kecamatan d. Propinsi
23. Pekerjaan | | Lihat tata cara pengisian formulir X JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

III. DATA IBU DARI SUAMI

24. Nomor Induk Kependudukan (NIK) | | | | | | | | | | | | | | | | |
25. Nama Lengkap
26. Agama/Penghayat Kepercayaan | | ŏ.ψϟŸS Ŭ.ϒϪϟϭ ŭ.ϐϭϪƧŸ Ű.ÞИϟC ű. Ű ű. Ŭ.ɔΓ
27. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan
28. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl | | Bln | | Thn | | | | |
29. Alamat RT | | | RW | | |
   Kode Pos | | | | | | Telepon | | | | | | | | | | |
   a. Desa/Kelurahan c. Kab./Kota
   b. Kecamatan d. Propinsi

30	Pekerjaan			Lihat tata cara pengisian formulir X JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

IV. DATA ISTRI

31.	Nomor Induk Kependudukan (NIK)	
32.	Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK)	
33.	Nomor Paspor	
34.	Nama Lengkap	
35.	Tempat/Tanggal Lahir	/ Tgl Bln Thn
36.	Alamat	RT RW
	Kode Pos	Telepon
	a. Desa/Kelurahan	c. Kab./Kota
	b. Kecamatan	d. Propinsi
37	Pendidikan Terakhir	. ≠ . . . . / . .

9. Strata II 10. Strata III

38.	Agama/Penghayat Kepercayaan	ŏ.ψ ϟ Ў S Ŭ.ϒ Ц ϟ ϭ ŭ.ϭ ϭ Ц Ƨ Ÿ Ū.Þ И ϟ C ū. Ū ū. Ū.ɔ Γ
39.	Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan	
40.	Pekerjaan	Lihat tata cara pengisian formulir X JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88
41.	Anak ke	...
42.	Status Perkawinan Sebelum Nikah	1. Blm Kawin 2. Kawin 3. Cerai Hidup 4. Cerai Mati . . . . .
43.	Perkawinan Yang Ke	...
44.	Kewarganegaraan	1. WNI 2. WNA .
45.	Kebangsaan (bagi WNA)	

V. DATA AYAH DARI ISTRI

46.	Nomor Induk Kependudukan (NIK)	
47.	Nama Lengkap	
48.	Agama/Penghayat Kepercayaan	ŏ.ψ ϟ Ў S Ŭ.ϒ Ц ϟ ϭ ŭ.ϭ ϭ Ц Ƨ Ÿ Ū.Þ И ϟ C ū. Ū ū. Ū.ɔ Γ
49.	Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan	
50.	Tempat/Tanggal Lahir	/ Tgl Bln Thn
51.	Alamat	RT RW
	Kode Pos	Telepon
	a. Desa/Kelurahan	c. Kab./Kota
	b. Kecamatan	d. Propinsi
52.	Pekerjaan	Lihat tata cara pengisian formulir X JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

VI. DATA IBU DARI ISTRI

53.	Nomor Induk Kependudukan (NIK)	
54.	Nama Lengkap	
55.	Agama/Penghayat Kepercayaan	ŏ.ψ ϟ Ў S Ŭ.ϒ Ц ϟ ϭ ŭ.ϭ ϭ Ц Ƨ Ÿ Ū.Þ И ϟ C ū. Ū ū. Ū.ɔ Γ
56.	Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan	
57	Tempat/Tanggal Lahir	/ Tgl Bln Thn
58.	Alamat	RT RW
	Kode Pos	Telepon
	a. Desa/Kelurahan	c. Kab./Kota
	b. Kecamatan	d. Propinsi
59.	Pekerjaan	Lihat tata cara pengisian formulir X JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

VII. DATA SAKSI

DATA SAKSI I

60. Nomor Induk Kependudukan (NIK)
61. Nama Lengkap
62. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl Bln Thn
63. Agama/Penghayat Kepercayaan
64. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan
65. Alamat RT RW
Kode Pos Telepon
a. Desa/Kelurahan c. Kab./Kota
b. Kecamatan d. Propinsi
66. Pekerjaan Lihat tata cara pengisian formulir X JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

DATA SAKSI II

67. Nomor Induk Kependudukan (NIK)
68. Nama Lengkap
69. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl Bln Thn
70. Agama/Penghayat Kepercayaan
71. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan
72. Alamat RT RW
Kode Pos Telepon
a. Desa/Kelurahan c. Kab./Kota
b. Kecamatan d. Propinsi
73 Pekerjaan Lihat tata cara pengisian formulir X JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

VIII. DATA PERKAWINAN

74. Tanggal Pemberkatan Perkawinan Tgl Bln Thn
75. Hari, Tanggal, Bulan dan Tahun Melapor Tgl Bln Thn
76. Pukul
77. Agama/Penghayat Kepercayaan
78. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan
79. Nama Badan Peradilan
80. Nomor Putusan Penetapan Pengadilan
81. Tanggal Putusan Penetapan Pengadilan Tgl Bln Thn
82. Nama Pemuka Agama/Pghyt Kepercayaan
83. Ijin Perwakilan bagi WNA / Nomor
84. Jumlah Anak Yang Telah Diakui dan Disahkan
85. Nama Anak
1.
2
3.
4.
5.
6.
86. No, Tgl. Akta Kelahiran
1. No. Tgl.
2. No. Tgl.
3. No. Tgl.
4 No. Tgl.
5 No. Tgl.
6 No. Tgl.

DATA ADMINISTRASI

Hanya Diisi oleh petugas

87.	Persyaratan

- [ ] Surat Keterangan Perkawinan dari Pemuka Agama / Penghayat Kepercayaan / Salinan Penetapan Pengadilan
- [ ] Fotocopy Kutipan Akta Kelahiran
- [ ] Surat Keterangan dari Desa/Kelurahan
- [ ] Fotocopy KTP/KK yang Dilegalisir Pejabat yang Berwenang
- [ ] Pas Photo Berdampingan ukuran 4x6 cm sebanyak 3 (tiga) lembar
- [ ] 2 (dua) orang saksi yang telah berusia 21 tahun keatas
- [ ] Fotocopy Kutipan Akta Kelahiran Anak yang akan diakui / disyahkan.
- [ ] Fotocopy Akta Perceraian/Kematian jika yang bersangkutan telah pernah kawin
- [ ] Ijin dari Komandan bagi anggota TNI/POLRI
- [ ] Perjanjian Perkawinan
- [ ] STMD dari Kepolisian
- [ ] Surat ijin dari Isteri bagi yang berpoligami.
- [ ] Surat ijin dari Pengadilan Negeri bagi yang berpoligami.
- [ ] Surat ijin dari Perwakilan Negara Asing yang bersangkutan
- [ ] Paspor / dokumen Keimigrasian
- [ ] SKTT dari Dinas Kependudukan dan Catatan Sipil

88.	Nomor Akta Perkawinan												
89.	Tanggal Akta Perkawinan	Tgl			Bln			Thn					
90.	Tanggal Cetak Kutipan Akta	Tgl			Bln			Thn					
91.	Nama Petugas Entri Data								NIP				
92.	Tanggal Entri Data	Tgl			Bln			Thn					

93. ....., ...

Mengetahui, Kepala	Petugas Pencatat	Pelapor
94.....		
95	96	97
(Nama Jelas/NIP)	(Nama Jelas/NIP)	(Nama Jelas)

参考資料３　外国用婚姻申請書

Kode. F-2.15

KEDUBES R.I. : . . . . . .

: . . . . . .

Kode Negara : | | | |

FORMULIR PENCATATAN PERKAWINAN LUAR NEGERI

I. DATA SUAMI

1. Nomor Induk Kependudukan (NIK) | | | | | | | | | | | | | | | |
2. Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK) | | | | | | | | | | | | | | | |
3. Nomor Paspor | | | | | | | | | | | | | | | |
4. Nama Lengkap
5. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl | | Bln | | Thn | | | |
6. Alamat
   Kode Pos | | | | | | Telepon | | | | | | | | | | | |
   Negara
7. Pendidikan Terakhir | | ŏ. t Ŭ. ŭ. Ů. ū. Ú. lj ŏ /Ŭ NJ ú. Ů. ŭ Ĭ lj NJ ŏ Ŏ. lj NJ
8. Agama/Penghayat Kepercayaan | | ŏ.ψ ϟ Ŷ S Ŭ.ϒ Ц ϟ ϭ ŭ.ϐ ϭ Ц Ƨ Ÿ Ů.Þ И ϟ C ū. Ů ú. Ů.ɔ Γ
9. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan
10. Pekerjaan | | Lihat tata cara pengisian formulir X JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88
11. Anak ke | | . . .
12. Status Perkawinan Sebelum Nikah | | 1. Belum kawin 2. Kawin 3. Cerai Hidup 4. Cerai Mati
13. Perkawinan Yang Ke | | . . .
14. Istri Yang Ke (bagi yang poligami) | | . . .
15. Kewarganegaraan | | 1. WNI 2. WNA
16. Kebangsaan (bagi WNA)

II. DATA AYAH DARI SUAMI

17. Nomor Induk Kependudukan (NIK) | | | | | | | | | | | | | | | |
18. Nama Lengkap
19. Agama/Penghayat Kepercayaan | | ŏ.ψ ϟ Ŷ S Ŭ.ϒ Ц ϟ ϭ ŭ.ϐ ϭ Ц Ƨ Ÿ Ů.Þ И ϟ C ū. Ů ú. Ů.ɔ Γ
20. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan
21. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl | | Bln | | Thn | | | |
22. Alamat
    Kode Pos | | | | | | Telepon | | | | | | | | | | | |
    Negara
23. Pekerjaan | | Lihat tata cara pengisian formulir X JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

III. DATA IBU DARI SUAMI

24. Nomor Induk Kependudukan (NIK) | | | | | | | | | | | | | | | |
25. Nama Lengkap
26. Agama/Penghayat Kepercayaan | | ŏ.ψ ϟ Ŷ S Ŭ.ϒ Ц ϟ ϭ ŭ.ϐ ϭ Ц Ƨ Ÿ Ů.Þ И ϟ C ū. Ů ú. Ů.ɔ Γ
27. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan
28. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl | | Bln | | Thn | | | |

29. Alamat

Kode Pos | Telepon

Negara

30. Pekerjaan — Lihat tata cara pengisian formulir X JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

IV. DATA ISTRI

31. Nomor Induk Kependudukan (NIK)

32. Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK)

33. Nomor Paspor

34. Nama Lengkap

35. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl Bln Thn

36. Alamat

Kode Pos | Telepon

Negara

37. Pendidikan Terakhir

ŏ. t Ŭ. ŭ.
Ű. ū. Ů. lj ŏ /Ŭ NJ
ů. Ů. ŭ Ĭ lj NJ
ŏ Ŏ. lj NJ

38. Agama/Penghayat Kepercayaan

ŏ.ψ ϟ Ў S Ŭ.ϒ Ц ϟ ϭ ŭ.ϐ ϭ Ц Ϛ Ÿ Ű.Þ И ϟ C ū.
Ů ů. Ů.ɔ Г

39. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan

40. Pekerjaan — Lihat tata cara pengisian formulir X JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

41. Anak ke . . .

42. Status Perkawinan Sebelum Nikah — 1. Blm Kawin 2. Kawin 3. Cerai Hidup 4. Cerai Mati

43. Perkawinan Yang Ke . . .

44. Kewarganegaraan — 1. WNI 2. WNA

45. Kebangsaan (bagi WNA)

V. DATA AYAH DARI ISTRI

46. Nomor Induk Kependudukan (NIK)

47. Nama Lengkap

48. Agama/Penghayat Kepercayaan

ŏ.ψ ϟ Ў S Ŭ.ϒ Ц ϟ ϭ ŭ.ϐ ϭ Ц Ϛ Ÿ Ű. Þ И Б ω ū.
Ů ů. Ů.ɔ Г

49. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan

50. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl Bln Thn

51. Alamat

Kode Pos | Telepon

Negara

52. Pekerjaan — Lihat tata cara pengisian formulir X JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

VI. DATA IBU DARI ISTRI

53. Nomor Induk Kependudukan (NIK)

54. Nama Lengkap

55. Agama/Penghayat Kepercayaan

ŏ.ψ ϟ Ў S Ŭ.ϒ Ц ϟ ϭ ŭ.ϐ ϭ Ц Ϛ Ÿ Ű.Þ И ϟ C ū.
Ů ů. Ů.ɔ Г

56. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan

57. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl Bln Thn

58. Alamat

Kode Pos | Telepon

Negara

59. Pekerjaan — Lihat tata cara pengisian formulir X JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

VII. DATA SAKSI

DATA SAKSI I

60. Nomor Induk Kependudukan (NIK)

61. Nama Lengkap

62. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl Bln Thn

63. Agama/Penghayat Kepercayaan

ŏ.ψϟŸS Ŭ.ϒЦϟϩ ŭ.ϐϭЦƧŸ Ů.ÞИϟC ů. Ů ů. Ů.ɔГ

64. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan

65. Alamat

Kode Pos | Telepon

Negara

66. Pekerjaan — Lihat tata cara pengisian formulir X JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

DATA SAKSI II

67. Nomor Induk Kependudukan (NIK)

68. Nama Lengkap

69. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl Bln Thn

70. Agama/Penghayat Kepercayaan

ŏ.ψϟŸS Ŭ.ϒЦϟϩ ŭ.ϐϭЦƧŸ Ů.ÞИϟC ů. Ů ů. Ů.ɔГ

71. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan

72. Alamat

Kode Pos | Telepon

Negara

73. Pekerjaan — Lihat tata cara pengisian formulir X JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

VIII. DATA PERKAWINAN

74. Tanggal Pemberkatan Perkawinan — Tgl Bln Thn

75. Hari, Tanggal, Bulan dan Tahun Melapor — Tgl Bln Thn

76. Pukul

77. Agama/Penghayat Kepercayaan

ŏ.ψϟŸS Ŭ.ϒЦϟϩ ŭ.ϐϭЦƧŸ Ů.ÞИϟC ů. Ů ů. Ů.ɔГ

78. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan

79. Nama Pengadilan

80. Nomor Putusan Penetapan Pengadilan

81. Tanggal Putusan Penetapan Pengadilan — Tgl Bln Thn

82. Nama Pemuka Agama / Penghayat Kepercayaan

83. Ijin Kedutaan bagi WNA / Nomor

84. Jumlah Anak Yang Telah Diakui dan Disahkan

85. Nama Anak
1.
2
3.
4.
5.
6.

86.	No, Tgl. Akta Kelahiran	1. No.									Tgl.								
		2. No.									Tgl.								
		3. No.									Tgl.								
		4 No.									Tgl.								
		5 No.									Tgl.								
		6 No.									Tgl.								

IX. DATA ADMINISTRASI

Hanya Diisi oleh petugas

87.	Persyaratan

- [ ] Surat Keterangan tentang terjadinya perkawinan di negara setempat
- [ ] Akta Kelahiran
- [ ] Copy KTP/KK suami dan isteri bagi penduduk Indonesia
- [ ] Pas Foto Berdampingan ukuran 4x6 cm sebanyak 3 (tiga) lembar
- [ ] 2 (dua) orang saksi yang telah berusia 21 tahun keatas
- [ ] Akta Kelahiran Anak yang akan diakui / disyahkan.
- [ ] Akta Perceraian/Kematian jika yang bersangkutan telah pernah kawin
- [ ] Ijin dari Komandan bagi anggota TNI/POLRI
- [ ] Perjanjian Perkawinan
- [ ] STMD dari Kepolisian
- [ ] Surat ijin dari Isteri bagi yang berpoligami.
- [ ] Surat ijin dari Pengadilan Negeri bagi yang berpoligami.
- [ ] Surat ijin dari Perwakilan Negara Asing yang bersangkutan
- [ ] Paspor / dokumen Keimigrasian

88.	Nomor Akta Perkawinan														
89.	Tanggal Akta Perkawinan	Tgl			Bln			Thn							
90.	Tanggal Cetak Kutipan Akta	Tgl			Bln			Thn							
91.	Nama Petugas Entri Data										NIP				
92.	Tanggal Entri Data	Tgl			Bln			Thn							

93. ....., ...

Mengetahui, Pejabat Konsuler 94.....	Petugas Pencatat	Pelapor
95	96	97
(Nama Jelas/NIP)	(Nama Jelas/NIP)	(Nama Jelas)

参考資料４　外国用婚姻証明書

Kode. F-2.13

KEDUBES R.I. : . . . . . .

: . . . . . .

Kode Negara : | | | |

FORMULIR PELAPORAN PERKAWINAN LUAR NEGERI

I. DATA SUAMI

1.	Nomor Induk Kependudukan (NIK)	
2.	Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK)	
3.	Nomor Paspor	
4.	Nama Lengkap	
5.	Tempat/Tanggal Lahir	/ Tgl Bln Thn
6.	Alamat	
	Kode Pos	Telepon
	Negara	
7.	Pendidikan Terakhir	ŏ. t Ŭ. ŭ. Ŭ̄. ū̄. Ŭ. lj ŏ /Ŭ NJ ŭ́. Ŭ. ŭ Ĭ lj NJ ŏ Ŏ. lj NJ
8.	Agama/Penghayat Kepercayaan	1 ŏ.ψ ϰ Ў S Ŭ.ϒ Ц ϰ ϭ ŭ.ϱ ϭ Ц Ƨ Ÿ Ū̄.Þ И ϟ C ū̄. 6 Ŭ ŭ́. Ŭ.ɔ Γ
9.	Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan	
10.	Pekerjaan	Lihat tata cara pengisian formulir IX JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88
11.	Anak ke	. . .
12.	Status Perkawinan Sebelum Nikah	1. Belum kawin 2. Kawin 3. Cerai Hidup 4. Cerai Mati
13.	Perkawinan Yang Ke	. . .
14.	Istri Yang Ke (bagi yang poligami)	. . .
15.	Kewarganegaraan	1. WNI 2. WNA . .
16.	Kebangsaan (bagi WNA)	

II. DATA AYAH DARI SUAMI

17.	Nomor Induk Kependudukan (NIK)	
18.	Nama Lengkap	
19.	Agama/Penghayat Kepercayaan	ŏ.ψ ϰ Ў S Ŭ.ϒ Ц ϰ ϭ ŭ.ϱ ϭ Ц Ƨ Ÿ Ū̄.Þ И ϟ C ū̄. Ŭ ŭ́. Ŭ.ɔ Γ
20.	Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan	
21.	Tempat/Tanggal Lahir	/ Tgl Bln Thn
22.	Alamat	
	Kode Pos	Telepon
	Negara	
23.	Pekerjaan	Lihat tata cara pengisian formulir IX JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

III. DATA IBU DARI SUAMI

24.	Nomor Induk Kependudukan (NIK)	
25.	Nama Lengkap	
26.	Agama/Penghayat Kepercayaan	ŏ.ψ ϰ Ў S Ŭ.ϒ Ц ϰ ϭ ŭ.ϱ ϭ Ц Ƨ Ÿ Ū̄.Þ И ϟ C ū̄. Ŭ ŭ́. Ŭ.ɔ Γ
27.	Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan	
28.	Tempat/Tanggal Lahir	/ Tgl Bln Thn

29. Alamat | RT | RW

Kode Pos | Telepon

a. Desa/Kelurahan | c. Kab./Kota

b. Kecamatan | d. Propinsi

30. Pekerjaan | Lihat tata cara pengisian formulir IX JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

IV. DATA ISTRI

31. Nomor Induk Kependudukan (NIK)

32. Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK)

33. Nomor Paspor

34. Nama Lengkap

35. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl Bln Thn

36. Alamat

Kode Pos | Telepon

Negara

37. Pendidikan Terakhir

ŏ. t Ŭ. ŭ.
Ů. ū. Ú. lj ŏ /Ŭ NJ
ű. Ů. ŭ Ĭ lj NJ
ŏ Ŏ. lj NJ

38. Agama/Penghayat Kepercayaan

ŏ.ψ ϟ Ў S Ŭ.ϒ Ц ϟ ϭ ŭ.ϐ ϭ Ц Ƨ Ÿ Ů.Þ И ϟ C ū.
Ů ű. Ů.ɔ Г

39. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan

40. Pekerjaan | Lihat tata cara pengisian formulir IX JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

41. Anak ke ...

42. Status Perkawinan Sebelum Nikah 1. Blm Kawin 2. Kawin 3. Cerai Hidup 4. Cerai Mati

43. Perkawinan Yang Ke ...

44. Kewarganegaraan 1. WNI 2. WNA 1. 2.

45. Kebangsaan (bagi WNA)

V. DATA AYAH DARI ISTRI

46. Nomor Induk Kependudukan (NIK)

47. Nama Lengkap

48. Agama/Penghayat Kepercayaan

ŏ.ψ ϟ Ў S Ŭ.ϒ Ц ϟ ϭ ŭ.ϐ ϭ Ц Ƨ Ÿ Ů.Þ И ϟ C ū.
Ů ű. Ů.ɔ Г

49. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan

50. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl Bln Thn

51. Alamat

Kode Pos | Telepon

Negara

52. Pekerjaan | Lihat tata cara pengisian formulir IX JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

VI. DATA IBU DARI ISTRI

53. Nomor Induk Kependudukan (NIK)

54. Nama Lengkap

55. Agama/Penghayat Kepercayaan

ŏ.ψ ϟ Ў S Ŭ.ϒ Ц ϟ ϭ ŭ.ϐ ϭ Ц Ƨ Ÿ Ů.Þ И ϟ C ū.
Ů ű. Ů.ɔ Г

56. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan

57. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl Bln Thn

58.	Alamat	
	Kode Pos	Telepon
	Negara	
59.	Pekerjaan	Lihat tata cara pengisian formulir IX JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

VII. DATA PERKAWINAN

60.	Tanggal, bulan, tahun akta perkawinan dan nomor	Tgl Bln Thn
61.	Negara / Lembaga Penerbit Akta	
62.	Hari, Tanggal, Bulan dan Tahun Melapor	Tgl Bln Thn
63.	Pukul	
64.	Agama/Penghayat Kepercayaan	ŏ.ψ ϟ Ŷ S Ŭ.ϒ Ц ϟ ϭ ŭ.ϭ ϭ Ц Ƨ Ÿ Ů.Þ И ϟ C ů. Ů ů. Ů.ɔ Γ
65.	Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan	
66.	Jumlah Anak Yang Telah Diakui dan Disahkan	
67.	Nama Anak	1.
		2
		3.
		4.
		5.
		6.

68.	No, Tgl. Akta Kelahiran	1. No.	Tgl.
		2. No.	Tgl.
		3. No.	Tgl.
		4 No.	Tgl.
		5 No.	Tgl.
		6 No.	Tgl.

VIII. DATA ADMINISTRASI

Hanya Diisi oleh petugas

69. Persyaratan

- [ ] Bukti Pencatatan Perkawinan/Akta Perkawinan dari negara setempat.
- [ ] Akta Kelahiran
- [ ] Copy KTP/KK suami dan isteri bagi penduduk Indonesia /
- [ ] Pas Foto Berdampingan ukuran 4x6 cm sebanyak 3 (tiga) lembar ×
- [ ] Paspor / dokumen Keimigrasian 3

70.	Nama Petugas Entri Data		NIP
71.	Tanggal Entri Data	Tgl Bln Thn	

72. ....., ...

Mengetahui, Pejabat Konsuler	Petugas Pencatat	Pelapor
73.....		
74	75	76
(Nama Jelas/NIP)	(Nama Jelas/NIP)	(Nama Jelas)

参考資料５　婚姻取消申請書

Kode . F-2.17

PEMERINTAH KABUPATEN/KOTA : ...../.....

DINAS/KANTOR : ...../.....

Kode Wilayah : | | | | |

FORMULIR PENCATATAN PEMBATALAN PERKAWINAN

I. DATA SUAMI

1. Nomor Induk Kependudukan (NIK) | | | | | | | | | | | | | | | |
2. Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK) | | | | | | | | | | | | | | | |
3. Nama Lengkap
4. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl | | Bln | | Thn | | | | |
5. Alamat RT | | | RW | | |
   Kode Pos | | | | | | Telepon | | | | | | | | | | | |
   a. Desa/Kelurahan c. Kab./Kota
   b. Kecamatan d. Propinsi
6. Pendidikan Terakhir | | ŏ. t Ŭ. ŭ. Ů. ū. Ú. Ij ŏ /Ŭ NJ ú. Ů. ŭ Ĭ Ij NJ ŏ Ŏ. Ij NJ
7. Agama/Penghayat Kepercayaan | | ŏ.ψ ϟ Ў S Ŭ.ϒ Ц ϟ ϭ ŭ.ϐ ϭ Ц Ϛ Ÿ Ů.Þ И ϟ C ū. Ú ú. Ů.ɔ Г
8. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan
9. Pekerjaan | | Lihat tata cara pengisian formulir VIII JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88
10. Perkawinan Yang Ke | | ...
11. Istri Yang Ke (bagi yang poligami) | | ...
12. Kewarganegaraan | | 1. WNI 2. WNA .
13. Kebangsaan (bagi WNA)

II. DATA AYAH DARI SUAMI

14. Nomor Induk Kependudukan (NIK) | | | | | | | | | | | | | | | |
15. Nama Lengkap
16. Agama/Penghayat Kepercayaan | | ŏ.ψ ϟ Ў S Ŭ.ϒ Ц ϟ ϭ ŭ.ϐ ϭ Ц Ϛ Ÿ Ů.Þ И ϟ C ū. Ú ú. Ů.ɔ Г
17. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan
18. Tempat/Tanggal Lahir Tgl | | Bln | | Thn | | | | |
19. Alamat RT | | | RW | | |
    Kode Pos | | | | | | Telepon | | | | | | | | | | | |
    a. Desa/Kelurahan c. Kab./Kota
    b. Kecamatan d. Propinsi
20. Pekerjaan | | Lihat tata cara pengisian formulir VIII JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

III. DATA IBU DARI SUAMI

21. Nomor Induk Kependudukan (NIK) | | | | | | | | | | | | | | | |
22. Nama Lengkap
23. Agama/Penghayat Kepercayaan | | ŏ.ψ ϟ Ў S Ŭ.ϒ Ц ϟ ϭ ŭ.ϐ ϭ Ц Ϛ Ÿ Ů.Þ И ϟ C ū. Ú ú. Ů.ɔ Г
24. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan
25. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl | | Bln | | Thn | | | | |
26. Alamat RT | | | RW | | |
    Kode Pos | | | | | | Telepon | | | | | | | | | | | |
    a. Desa/Kelurahan c. Kab./Kota
    b. Kecamatan d. Propinsi
27. Pekerjaan | | Lihat tata cara pengisian formulir VIII JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

IV. DATA ISTRI

28. Nomor Induk Kependudukan (NIK)

29. Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK)

30. Nama Lengkap

31. Tempat/Tanggal Lahir / Tg Bln Thn

32. Alamat RT RW

Kode Pos Telepon

a. Desa/Kelurahan c. Kab./Kota

b. Kecamatan d. Propinsi

33. Pendidikan Terakhir

4. SLTP/Sederajat 5. SL

8. Diploma IV/Strata I

34. Agama/Penghayat Kepercayaan

1

6

35. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan

36. Pekerjaan Lihat tata cara pengisian formulir VIII JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

37. Perkawinan Yang Ke ...

38. Kewarganegaraan 1. WNI 2. WNA

39. Kebangsaan (bagi WNA)

V. DATA AYAH DARI ISTRI

40. Nomor Induk Kependudukan (NIK)

41. Nama Lengkap

42. Agama/Penghayat Kepercayaan

43. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan

44. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl Bln Thn

45. Alamat RT RW

Kode Pos Telepon

a. Desa/Kelurahan c. Kab./Kota

b. Kecamatan d. Propinsi

46. Pekerjaan Lihat tata cara pengisian formulir VIII JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

VI. DATA IBU DARI ISTRI

47. Nomor Induk Kependudukan (NIK)

48. Nama Lengkap

49. Agama/Penghayat Kepercayaan

50. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan

51. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl Bln Thn

52. Alamat RT RW

Kode Pos Telepon

a. Desa/Kelurahan c. Kab./Kota

b. Kecamatan d. Propinsi

53. Pekerjaan Lihat tata cara pengisian formulir VIII JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88

VII. DATA PERKAWINAN YANG DIBATALKAN

54.	Tgl Perkawinan (Pemberkatan / Penghayat Kpcy/PN)	Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐
55.	Nomor Akta dan tanggal	
.		Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐
56.	Keputusan Pengadilan	☐ 1. PA 2. PN 3. P T A 4. PTN 5. M A
57.	Nomor, tanggal, bulan dan tahun	Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐
58.	Alasan pembatalan	

59....., ...

Mengetahui, Kepala Dinas/Kantor 60.....	Petugas Pencatat	Pelapor
61 (Nama Jelas/NIP)	62 (Nama Jelas/NIP)	63 (Nama Jelas)

ū Ú. Γ Ù ŏ Ĭ Ŭ Ĭ ŭ. Ů. ū.

Model : F-2.18

. . .

SURAT KETERANGAN PEMBATALAN PERKAWINAN

Nomor :.....

. . . .

Pada hari ini .....tanggal.....bulan.....tahun.....telah tercatat dalam register akta perkawinan nomor.....
tentang pembatalan perkawinan antara :

Nama Suami :
NIK. :
Nomor Paspor :
Tempat tanggal lahir :
Pekerjaan :
Agama/Penghayat Kepercayaan : /
Alamat :
Kewarganegaraan :
Nama Ayah :
Nama Ibu

Dengan

Nama Isteri :
NIK. :
Nomor Paspor :
Tempat tanggal lahir :
Pekerjaan :
Agama/Penghayat Kepercayaan : /
Alamat :
Kewarganegaraan :
Nama Ayah :
Nama Ibu

Pembatalan perkawinan ini berdasarkan penetapan putusan pengadilan (PN / PTN / MA) ..... nomor.....tanggal.....bulan .....tahun.....yang menetapkan pembatalan perkawinan dari pasangan tersebut dan mengembalikan status dari masing-masing pasangan tersebut pada status semula yakni sebagai..... . . .

Surat Keterangan pembatalan perkawinan ini bukan merupakan akta pembatalan perkawinan.

....., ... 20 .....

KEPALA DINAS KEPENDUDUKAN
DAN CATATAN SIPIL

.....

参考資料７　離婚届

Kode . F-2.19

PEMERINTAH KABUPATEN/KOTA : . . . . / . . . . . .

DINAS/KANTOR : . . . . / . . . . . .

Kode Wilayah : | | | | |

FORMULIR PENCATATAN PERCERAIAN

I. DATA SUAMI

1. Nomor Induk Kependudukan (NIK) | | | | | | | | | | | | | | | |
2. Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK) | | | | | | | | | | | | | | | |
3. Nomor Paspor | | | | | | | | | | | | | | | |
4. Nama Lengkap
5. Tempat/Tanggal Lahir Tgl Bln Thn
6. Alamat RT RW
   Kode Pos Telepon
   a. Desa/Kelurahan c. Kab./Kota
   b. Kecamatan d. Propinsi
7. Pendidikan Terakhir ≠ /
   9. Strata II 10. Strata III
8. Agama/Penghayat Kepercayaan ♠ ☻ ♀ ◕ ! ☥ ☥ ☥

III. DATA PERCERAIAN

26.	Yang Mengajukan Perceraian	☐ 1. Suami 2. Istri
27.	Nomor Akta Perkawinan	
28.	Tanggal Akta Perkawinan	Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐
29.	Tempat Pencatatan Perkawinan	
30.	Nomor Putusan Pengadilan	
31.	Tanggal, Bulan, Tahun Keputusan Pengadilan	Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐
32.	Nama & Tgkt Peradilan yg memutus perkara	☐ 1. Pengadilan Negeri 2. Pengadilan Agama 3. Pengadilan Tinggi Negeri 4. Pengadilan Tinggi Agama 5. Mahkamah Agung
33.	Tempat kedudukan/lembaga Peradilan	
34.	Nama lembaga Peradilan yang Menerbitkan Putusan Perceraian	
35.	Sebab Perceraian	☐ 1. [illegible] 4. [illegible] 5. [illegible] 6. [illegible] 8. Perselisihan/pertengkaran terus menerus
36.	Hari, Tanggal, Bulan dan Tahun Melapor	Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐

IV. DATA ADMINISTRASI

Hanya Diisi oleh petugas

37	Nomor Akta Perceraian	
38	Tanggal Akta Perceraian	Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐
39	Tanggal Cetak Kutipan Akta Perceraian	Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐
40	Nama Petugas Entri Data	NIP
41	Tanggal Entri Data	Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐

42....., ...

Mengetahui, Kepala	Petugas Pencatat	Pelapor
43.....		
44	45	46
(Nama Jelas/NIP)	(Nama Jelas/NIP)	(Nama Jelas)

参考資料８　外国用離婚届証明書

Kode. F-2.22

KEDUBES R.I. : . . . . . .

: . . . . . .

Kode Negara : | | | |

FORMULIR PENCATATAN PERCERAIAN LUAR NEGERI

I. DATA SUAMI

1. Nomor Induk Kependudukan (NIK) | | | | | | | | | | | | | | | |
2. Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK) | | | | | | | | | | | | | | | |
3. Nomor Paspor | | | | | | | | | | | | | | | |
4. Nama Lengkap
5. Tempat/Tanggal Lahir Tgl | | Bln | | Thn | | | |
6. Alamat
   Kode Pos | | | | | | Telepon | | | | | | | | | | | |
   Negara
7. Pendidikan Terakhir | |

   9. Strata II 10. Strata III
8. Agama/Kepercayaan | |
9. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan
10. Pekerjaan | | Lihat tata cara pengisian formulir V JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88
11. Perceraian Yang Ke | | . . .
12. Kewarganegaraan | | 1. WNI 2. WNA
13. Kebangsaan (bagi WNA)

II. DATA ISTRI

14. Nomor Induk Kependudukan (NIK) | | | | | | | | | | | | | | | |
15. Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK) | | | | | | | | | | | | | | | |
16. Nomor Paspor | | | | | | | | | | | | | | | |
17. Nama Lengkap
18. Tempat/Tanggal Lahir Tgl | | Bln | | Thn | | | |
19. Alamat
    Kode Pos | | | | | | Telepon | | | | | | | | | | | |
    Negara
20. Pendidikan Terakhir | |

    9. Strata II 10. Strata III
21. Agama | |
22. Nama Organisasi Penghayat Kepercayaan
23. Pekerjaan | | Lihat tata cara pengisian formulir V JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 88
24. Jumlah Anak | | Orang . . .
25. Yang Bertanggung jawab dalam Pemeliharaan Anak | | 1. Suami 2. Istri 3. Kesepakatan Suami/Istri
26. Kewarganegaraan | | 1. WNI 2. WNA
27. Kebangsaan (bagi WNA)

III. DATA PERCERAIAN

28.	Yang Mengajukan Perceraian	☐ 1. Suami 2. Istri . .
29.	Nomor Akta Perkawinan	
30.	Tanggal Akta Perkawinan	Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐
31.	Tempat Pencatatan Perkawinan	
32.	Nomor Surat Keterangan terjadinya - perceraian di negara setempat	
33.	Tanggal, Bulan,Tahun Surat Keterangan terjadinya perceraian di negara setempat	Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐
34.	Tempat Lembaga Peradilan negara yang menerbitkan surat keterangan terjadinya perceraian	
35.	Nomor Akta Perceraian	
36.	Nama Pengadilan	
37.	Sebab Perceraian	☐ . . . √ . ┼ / 2 ╥ . ╥ . . . ╥
38.	Hari, Tanggal, Bulan dan Tahun Melapor	Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐

IV. DATA ADMINISTRASI

Hanya Diisi oleh petugas

39.	Nomor Akta Perceraian	
40.	Tanggal Akta Perceraian	Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐
41.	Tanggal Cetak Kutipan Akta	Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐
42.	Nama Petugas Entri Data	NIP
43.	Tanggal Entri Data	Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐

44....., ...

Mengetahui, Pejabat Konsuler	Petugas Pencatat	Pelapor
45.....		
46	47	48
(Nama Jelas/NIP)	(Nama Jelas/NIP)	(Nama Jelas)

Kode. F-2.06

参考資料９　出生届証明書

.....

...

SURAT BUKTI PENCATATAN KELAHIRAN WARGA NEGARA INDONESIA

NOMOR. .....

Pada hari ini ,..... tanggal .....

telah tercatat dalam Daftar Kelahiran Warga Negara Indonesia di ..

di .....

Berdasarkan Akta .....

nomor ..... tanggal .....

bahwa di .....

pada hari ..... tanggal ..... jam .....

telah lahir seorang anak bernama :.....

anak ke ....., laki-laki/perempuan dari suami isteri / luar nikah : .....

..... nama ayah .....

Penduduk ..... Bukti diri : KTP dengan NIK .....

Alamat : .....

.....

dan

..... nama ibu .....

Penduduk ..... Bukti diri : KTP dengan NIK .....

Alamat : .....

.....

an. Kepala Perwakilan Republik Indonesia

.....

Konsul Protokol dan Konsuler

参考資料１０　出生届（インドネシア国籍用）

Kode. F-2.02

Pemerintah Kabupaten/Kota : /
Provinsi :

Ket : Lembar 1 : Instansi Pelaksana.
Lembar 2 : Untuk yang bersangkutan.

Kode Wilayah :

SURAT KETERANGAN KELAHIRAN
(WARGA NEGARA INDONESIA)

Nama Kepala Keluarga :
Nomor Kartu Keluarga :

BAYI / ANAK

1. Nama :
2. Jenis kelamin : 1. Laki-Laki 2. Perempuan
3. Tempat dilahirkan : 1. RS/RB 2. Puskesmas 3. Polind ρ M υ Ɔ Rumal 5. Lainnya
4. Tempat kelahiran :
5. Hari dan Tanggal lahir : Hari . . Tgl Bln Thn
6. Pukul :
7. Jenis kelahiran : 1. Tunggal 2. Kembar 2 3. Kembar 3 4. Kembar 4 5. Lainnya
8. Kelahiran ke . . . : 1. 2. 3. 4. .....
9. Penolong kelahiran : 1. Dokter 2. Bidan/Perawat 3. Dukun 4. Lainnya
10. Berat bayi : Kg
11. Panjang bayi : Cm

I B U

1. NIK :
2. Nama lengkap :
3. Tanggal Lahir / Umur : / Tgl Bln Thn Umur
4. Pekerjaan :
5. Alamat :
   a. Desa/Kelurahan c. Kab/Kota
   b. Kecamatan d. Provinsi
6. Kewarganegaraan : 1. WNI 2. WNA
7. Kebangsaan :
8. Tgl Pencatatan Perkawinan : Tgl Bln Thn

A Y A H

1. NIK :
2. Nama lengkap :
3. Tanggal Lahir / Umur : / Tgl Bln Thn Umur
4. Pekerjaan :
5. Alamat :
   a. Desa/Kelurahan c. Kab/Kota
   b. Kecamatan d. Provinsi
6. Kewarganegaraan : 1. WNI 2. WNA
7. Kebangsaan :

PELAPOR

1. NIK :
2. Nama lengkap :
3. Umur : Tahun
4. Jenis Kelamin : 1. Laki-laki 2. Perempuan
5. Pekerjaan :
6. Alamat :
   a. Desa/Kelurahan c. Kab/Kota
   b. Kecamatan d. Provinsi

SAKSI I

1. NIK :
2. Nama lengkap :
3. Umur : Tahun
4. Pekerjaan :
5. Alamat :
   a. Desa/Kelurahan / c. Kab/Kota /
   b. Kecamatan d. Provinsi

SAKSI II

1. NIK :
2. Nama lengkap :
3. Umur : Tahun
4. Pekerjaan :
5. Alamat :
   a. Desa/Kelurahan c. Kab/Kota
   b. Kecamatan d. Provinsi

....., ... 20.....

Mengetahui :
Kepala Dinas Kependudukan dan
Pencatatan Sipil Kab/Kota

(.....)

Pelapor

(.....)

Kode . F-2.03

参考資料１１　出生証明書（身元不明子用）

Pemerintah Kabupaten/Kota : /
Provinsi :

Ket : Lembar 1 : Instansi Pelaksana.
Lembar 2 : Untuk yang bersangkutan.

Kode Wilayah : ☐☐☐☐☐☐☐☐☐

SURAT KETERANGAN KELAHIRAN
(ANAK YANG TIDAK DIKETAHUI ASAL-USULNYA)

BAYI / ANAK

1. Nama : ☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐
2. Jenis kelamin : ☐ 1. Laki-Laki . 2. Perempuan .
3. Tempat kelahiran : ☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐
4. Hari dan Tanggal lahir : Hari ... ☐☐☐☐ Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐
5. Pukul : ☐☐☐☐
6. Berat bayi : ☐☐☐ Kg
7. Panjang bayi : ☐☐ Cm

PELAPOR

1. NIK : ☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐
2. Nama lengkap : ☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐
3. Umur : ☐☐ Tahun
4. Jenis Kelamin : ☐ 1. Laki-laki . 2. Perempuan .
5. Pekerjaan : ☐☐
6. Alamat : ☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐
   a. Desa/Kelurahan ☐☐☐☐☐☐☐☐ c. Kab/Kota ☐☐☐☐☐☐☐☐
   b. Kecamatan ☐☐☐☐☐☐☐☐ d. Provinsi ☐☐☐☐☐☐☐☐

SAKSI I

1. NIK : ☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐
2. Nama lengkap : ☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐
3. Umur : ☐☐ Tahun
4. Pekerjaan : ☐☐
5. Alamat : ☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐
   a. Desa/Kelurahan ☐☐☐☐☐☐☐☐ c. Kab/Kota ☐☐☐☐☐☐☐☐
   b. Kecamatan ☐☐☐☐☐☐☐☐ d. Provinsi ☐☐☐☐☐☐☐☐

SAKSI II

1. NIK : ☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐
2. Nama lengkap : ☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐
3. Umur : ☐☐ Tahun
4. Pekerjaan : ☐☐
5. Alamat : ☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐
   a. Desa/Kelurahan ☐☐☐☐☐☐☐☐ c. Kab/Kota ☐☐☐☐☐☐☐☐
   b. Kecamatan ☐☐☐☐☐☐☐☐ d. Provinsi ☐☐☐☐☐☐☐☐

....., ... 20.....

Mengetahui :
Kepala Dinas Kependudukan dan
Pencatatan Sipil Kab/Kota

(.....)

Pelapor

(.....)

Kode . F-2.11

参考資料１２　死産証明書（外国人用）

Pemerintah Kab / Kota : /
Provinsi :

Ket : Lembar 1 : Untuk yang bersangkutan
Lembar 2 : Instansi Pelaksana

Kode Wilayah : ☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐

SURAT KETERANGAN LAHIR MATI
(ORANG ASING)
No. : .....

Nama Kepala Keluarga :
Nomor Kartu Keluarga :

YANG LAHIR MATI

1. Lamanya dalam kandungan : ☐☐ Bulan . ...
2. Jenis kelamin : ☐ 1. Laki-Laki 2. Perempuan . .
3. Tanggal lahir : Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐ ... ...
4. Jenis kelahiran : ☐ 1. Tunggal 2. embar 2 3. Kembar 3 4. Kembar 4 5. Lainnya
5. Anak ini lahir yang ke ... : ☐ 1. Kesatu 2. Kedua 3. Ketiga 4.
6. Tempat dilahirkan : ☐ 1. RS/RB 2. Puskes Эичс Polind 4. Rumah 5. Lainnya
7. Penolong kelahiran : ☐ 1. Dokter 2. Bidang/Perawat 3. Dukun 4. Lainnya 5. Lainnya
8. Sebab lahir mati :
9. Yang menentukan : ☐ 1. Dokter 2. Bidang/Perawat 3. Tenaga Kes. 4. Kepolisian 5. Lainnya
10 Tempat kelahiran :

I B U

1. NIK :
2. Nama lengkap :
3. Tanggal Lahir / Umur / : Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐ Umur ☐☐☐
4. Pekerjaan :
5. Alamat :
   a. Desa/Kelurahan c. Kab/Kota
   b. Kecamatan d. Provinsi
6. Kewarganegaraan :
7. Tgl Pencatatan Perkawinan : Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐ . ...

A Y A H

1. NIK :
2. Nama lengkap :
3. Tanggal Lahir / Umur / : Tgl ☐☐ Bln ☐☐ Thn ☐☐☐☐ Umur ☐☐☐
4. Pekerjaan :
5. Alamat :
   a. Desa/Kelurahan c. Kab/Kota
   b. Kecamatan d. Provinsi
6. Kewarganegaraan :

PELAPOR

1. NIK :
2. Nama lengkap :
3. Umur : ☐☐ Tahun
4. Jenis Kelamin : ☐ 1. Laki-laki 2. Perempuan .
5. Pekerjaan :
6. Alamat :
   a. Desa/Kelurahan c. Kab/Kota
   b. Kecamatan d. Provinsi

(....., ... 20....

Kepala Dinas kependudukan
dan Pencatatan Sipil Kab/Kota

(.....)

参考資料１３　死亡届（郡庁・市役所用）

Kode . F-2.30

Pemerintah Kabupaten/Kota : /

FORMULIR PELAPORAN KEMATIAN

Yang bertanda tangan dibawah ini :

Nama lengkap : .....
NIK : .....
Umur : .....
Pekerjaan : .....
Alamat : .....

Hubungan dengan yang mati : .....

Melaporkan bahwa :

Nama lengkap : .....
NIK : .....
Jenis kelamin : .....
Tanggal lahir/umur : ...../.....
Agama : .....
Alamat : .....
Kewarganegaraan : .....

Telah meninggal dunia pada : ... ...

Hari : .....
Tanggal kematian : .....
Pukul : .....
Bertempat di : .....
Penyebab kematian : .....
Bukti kematian : .....

....., ... 20...
Pelapor,

(.....)

参考資料１４　死亡届（広域用）

Kode . F-2.28

Pemerintah Desa / Kelurahan : /
Kecamatan :
Kabupaten / Kota : /

FORMULIR PELAPORAN KEMATIAN

Yang bertanda tangan dibawah ini :

Nama lengkap : .....
NIK : .....
Umur : .....
Pekerjaan : .....
Alamat : .....

Hubungan dengan yang mati : .....

Melaporkan bahwa :

Nama lengkap : .....
NIK : .....
Jenis kelamin : .....
Tanggal lahir/umur : ...../.....
Agama : .....
Alamat : .....

Telah meninggal dunia pada : ... ...

Hari : .....
Tanggal Kematian : .....
Pukul : .....
Bertempat di : .....
Penyebab kematian : .....
Bukti kematian : .....

....., ... 20...
Pelapor,

(.....)

参考資料１５　死亡証明書

Kode. F-2.31

Pemerintah Kabupaten/Kota : /

Ket : Lembar 1 Untuk Yang Bersangkutan
Lembar 2 Untuk UPTD/Instansi Pelaksana

Kode Wilayah :

SURAT KETERANGAN KEMATIAN

No. : .....

Nama Kepala Keluarga :
Nomor Kepala Keluarga :

JENAZAH

1. NIK
2. Nama lengkap :
3. Jenis kelamin : 1. Laki-Laki 2. Perempuan
4. Tanggal lahir / umur : Tgl Bln Thn Umur
5. Tempat lahir : Kode Prov. Kode Kab.
6. Agama : 1. Islam 2. Kristen 3. Katolik 4. Hindu 5. Budha 6. Lainnya
7. Pekerjaan :
8. Alamat :
   a. Desa/Kelurahan c. Kab/Kota
   b. Kecamatan d. Provinsi
9. Kewarganegaraan :
10. Anak ke ... 1. 2. 3. 4. .....
11. Tanggal kematian : Tgl Bln Thn
12 Pukul :
13 Sebab Kematian : 1. Sakit biasa / tua 2. Wabah Penyakit 3. Kecelakaan / 4. Kriminalitas 5. Bunuh Diri 6. Lainnya
14 Tempat kematian :
15. Yang menerangkan : 1. Dokter 2. Tenaga Kesehatan 3. Kepolisian 4. Lainnya

AYAH

1. NIK :
2. Nama lengkap :
3. Tanggal Lahir / Umur : Tgl Bln Thn Umur
4. Pekerjaan :
5. Alamat :
   a. Desa/Kelurahan c. Kab/Kota
   b. Kecamatan d. Provinsi
6. Kewarganegaraan 1. WNI 2. WNA

IBU

1. NIK :
2. Nama lengkap :
3. Tanggal Lahir / Umur : Tgl Bln Thn Umur
4. Pekerjaan :
5. Alamat :
   a. Desa/Kelurahan c. Kab/Kota
   b. Kecamatan d. Provinsi
6. Kewarganegaraan 1. WNI 2. WNA

PELAPOR

1. NIK :
2. Nama lengkap :
3. Tanggal Lahir / Umur : Tgl Bln Thn Umur
4. Pekerjaan :
5. Alamat :
   a. Desa/Kelurahan c. Kab/Kota
   b. Kecamatan d. Provinsi

SAKSI I

1. NIK :
2. Nama lengkap :
3. Tanggal Lahir / Umur : Tgl Bln Thn Umur
4. Pekerjaan :
5. Alamat :
   a. Desa/Kelurahan c. Kab/Kota
   b. Kecamatan d. Provinsi

SAKSI II

1. NIK :
2. Nama lengkap :
3. Tanggal Lahir / Umur : Tgl Bln Thn Umur
4. Pekerjaan :
5. Alamat :
   a. Desa/Kelurahan c. Kab/Kota
   b. Kecamatan d. Provinsi

....., ... 20
Kepala Dinas Kependudukan dan
Pencatatan Sipil Kab/Kota .....

(.....)

Kode. F-2.10

参考資料１６　死産届（外国人用）

Pemerintah Kabupaten/Kota : /
Provinsi :

Kode Wilayah : | | | | | | | | | |

FORMULIR PELAPORAN LAHIR MATI
(ORANG ASING)

Yang bertanda tangan dibawah ini :

Nama lengkap : .....
NIK : .....
Umur : .....
Pekerjaan : .....
Alamat : .....

Hubungan dengan si bayi : .....

Melaporkan bahwa pada :
Hari : .....
Tanggal : .....
Pukul : .....
Bertempat di : .....

Telah lahir bayi : laki-laki/perempuan*) tunggal/kembar*) ..... dalam keadaan mati setelah dikandungnya selama .... bulan disebabkan karena : .....
... ...

Dari seorang Ibu :
Nama lengkap : .....
NIK : .....
Tanggal lahir/umur : ...../.....
Kewarganegaraan : .....
Pekerjaan : .....
Alamat : .....

Istri dari :
Nama lengkap : .....
NIK : .....
Tanggal lahir/umur : ...../.....
Kewarganegaraan : .....
Pekerjaan : .....
Alamat : .....

....., ... 20

Pelapor,

(.....)

KODE : CP-2.11

参考資料１７　認知された子の出産証明書

CATATAN PINGGIR PENGESAHAN ANAK
PADA REGISTER DAN KUTIPAN AKTA KELAHIRAN

Berdasarkan Akta Perkawinan Nomor…. tanggal…… bulan……. tahun……. yang diterbitkan oleh Dinas Kependudukan dan Pencatatan Sipil Kab/Kota…….. telah diikuti pula dengan pengesahan anak laki-laki/ perempuan bernama …… Nomor Akta Kelahiran…… tanggal ……. bulan … tahun …. sehingga menjadi anak sah pasangan suami istri bernama …….. dengan ……

……., ……. 200
Kepala Dinas Kependudukan
dan Pencatatan Sipil
Kab/Kota……

NIP…….

KODE : CP-2.12

CATATAN PINGGIR PENGESAHAN ANAK PADA
REGISTER AKTA PEKAWINAN JIKA PENCATATAN PENGESAHAN
DILAKSANAKAN SETELAH PENCATATAN PERKAWINAN ORANG TUA

Berdasarkan Pelaporan Pengesahan Anak tanggal …….. bulan …… tahun ……. dari pemohon bernama ……. bahwa anak laki-laki/perempuan bernama …… Nomor Akta Kelahiran…… tanggal ……. bulan …… tahun …. telah menjadi anak sah pasangan suami istri bernama …….. dengan……

……., …… 200
Kepala Dinas Kependudukan
dan Pencatatan Sipil
Kab/Kota……

NIP…….

Kode. F-2.35

Kode: F-2.35

PEMERINTAH KABUPATEN/KOTA : ...../.....

DINAS/KANTOR/BADAN : ...../...../.....

Kode Wilayah : | | | | |

FORMULIR PELAPORAN PENGANGKATAN ANAK

I. DATA ANAK

1. Nomor Induk Kependudukan (NIK)
2. Nama Lengkap
3. Tempat/Tanggal Lahir Tgl Bln Thn
4. Jenis kelamin 1. Laki-laki 2. Perempuan
5. Alamat RT RW
   Kode Pos Telepon
   a. Desa/Kelurahan c. Kab./Kota
   b. Kecamatan d. Propinsi
6. Agama/Kepercayaan 1. Islam 2. Kristen 3. Katolik 4. Hindu 5. Budha
7. Nomor Akta Kelahiran
8. Tanggal/Bulan/Tahun Penerbitan Akta Kelahiran Tgl Bln Thn
9. Dinas Kab/Kota yg menerbitkan Akta Kelahiran

II. DATA IBU (Kandung)

10. Nomor Induk Kependudukan (NIK)
11. Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK)
12. Nomor Akta Perkawinan
13. Nama Lengkap
14. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl Bln Thn
15. Alamat RT RW
    Kode Pos Telepon
    a. Desa/Kelurahan c. Kab./Kota
    b. Kecamatan d. Propinsi
16. Agama/Kepercayaan 1. Islam 2. Kristen 3. Katolik 4. Hindu 5. Budha
17. Pekerjaan Lihat tata cara pengisian formulir VII JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 84
18. Kewarganegaraan 1. WNI 2. WNA
19. Kebangsaan (bagi WNA)

III. DATA AYAH (Kandung)

20. Nomor Induk Kependudukan (NIK)
21. Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK)
22. Nomor Akta Perkawinan
23. Nama Lengkap
24. Tempat/Tanggal Lahir / Tgl Bln Thn
25. Alamat RT RW
    Kode Pos Telepon
    a. Desa/Kelurahan c. Kab./Kota
    b. Kecamatan d. Propinsi
26. Agama/Kepercayaan 1. Islam 2. Kristen 3. Katolik 4. Hindu 5. Budha
27. Pekerjaan Lihat tata cara pengisian formulir VII JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 84

28.	Kewarganegaraan		1.	WNI	2.	WNA
29.	Kebangsaan (bagi WNA)					

IV. DATA IBU (orang yang mengangkat)

30.	Nomor Induk Kependudukan (NIK)	
31.	Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK)	
32.	Nomor Akta Perkawinan	
33.	Nama Lengkap	
34.	Tempat/Tanggal Lahir	/ Tgl Bln Thn
35.	Alamat	RT RW

Kode Pos Telepon

a.	Desa/Kelurahan		c.	Kab./Kota	
b.	Kecamatan		d.	Propinsi	

36.	Agama/Kepercayaan		1.	[illegible]	2.	[illegible]
			4.	[illegible]		

37.	Pekerjaan		Lihat tata cara pengisian formulir VII JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 84

38.	Kewarganegaraan		1.	WNI	2.	WNA
39.	Kebangsaan (bagi WNA)					

V. DATA AYAH (orang yang mengangkat)

40.	Nomor Induk Kependudukan (NIK)	
41.	Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK)	
42.	Nomor Akta Perkawinan	
43.	Nama Lengkap	
44.	Tempat/Tanggal Lahir	/ Tgl Bln Thn
45.	Alamat	RT RW

Kode Pos Telepon

a.	Desa/Kelurahan		c.	Kab./Kota	
b.	Kecamatan		d.	Propinsi	

46.	Agama/Kepercayaan		1.	Islam	2.	Kristen
			4.	[illegible]		

47.	Pekerjaan		Lihat tata cara pengisian formulir VII JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 84

48.	Kewarganegaraan		1.	WNI	2.	WNA
49.	Kebangsaan (bagi WNA)					

VI. DATA ADMINISTRASI

Hanya Diisi oleh petugas

50	Nomor Putusan/Penetapan Pengadilan					
51.	Tanggal Putusan/Penetapan Pengadilan	Tgl	Bln	Thn		
52.	Nama Lembaga Pengadilan yang memutuskan/menetapkan					
53.	Tempat Lembaga Peradilan					
54.	Nama Petugas Entri Data		NIP			
55.	Tanggal Entri Data	Tgl	Bln	Thn		

56....., ...

Mengetahui, Kepala Dinas/Kantor	Petugas Pencatat	Pelapor
57.		
58	59	60
(Nama Jelas/NIP)	(Nama Jelas/NIP)	(Nama Jelas)

参考資料１９　インドネシア人による外国人養子縁組届

Kode. F-2.36

KEDUTAAN BESAR RI
KONJEN RI
KONSULAT RI
NAMA NEGARA

Kode Negara :

FORMULIR PELAPORAN PENGANGKATAN ANAK WNA OLEH WNI DI LUAR NEGERI

I. DATA ANAK

1.	Nama Lengkap	
2.	Tempat/Tanggal Lahir	Tgl ... Bln ... Thn ...
3.	Jenis kelamin	1. Laki-laki 2. Perempuan
4.	Alamat Negara Asal	
5.	Agama/Kepercayaan	1. Islam 2. Kristen 3. Katholik 4. Hindu 5. Budha 6. Khonghucu 7.
6.	Anak ke	...
7.	Nomor Akta Kelahiran	
8.	Tanggal/Bulan/Tahun Penerbitan Akta Kelahiran	... ... Thn
9.	Dinas Kab/Kota yg menerbitkan Akta Kelahiran	

II. DATA IBU (Kandung)

10.	Nama Lengkap	
11.	Tempat/Tanggal Lahir	Tgl ... Bln ... Thn ...
12.	Nomor Akta Perkawinan	
13.	Alamat	:
14.	Agama/Kepercayaan	1. Islam 2. Kristen 3. Katholik 4. Hindu 5. Budha 6. Khonghucu 7.
15.	Pekerjaan	: Lihat tata cara pengisian formulir VII JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 84
16.	Kewarganegaraan	:
17.	Kebangsaan	:

III. DATA AYAH (Kandung)

18.	Nama Lengkap	
19.	Tempat/Tanggal Lahir	Tgl ... Bln ... Thn ...
20.	Alamat	
21	Agama/Kepercayaan	1. Islam 2. Kristen 3. Katholik 4. Hindu 5. Budha 6. Khonghucu 7.
22.	Pekerjaan	: Lihat tata cara pengisian formulir VII JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 84
23.	Kewarganegaraan	:
24.	Kebangsaan	:

IV. DATA IBU (orang tua angkat)

25.	Nomor Induk Kependudukan (NIK)	
26.	Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK)	
27.	Nomor Paspor	
28.	Nama Lengkap	
29.	Tempat/Tanggal Lahir	/ Tgl ... Bln ... Thn ...
30.	Alamat di Luar Negeri	:

31. Alamat di Indonesia | RT | RW

Kode Pos | Telepon

a. Desa/Kelurahan | c. Kab./Kota

b. Kecamatan | d. Propinsi

32. Agama/Kepercayaan | 1. Islam | 2. Kristen | 3. Katholik | 4. Hindu | 5. Budha | 6. Khonghucu | 7.

33. Pekerjaan | Lihat tata cara pengisian formulir VII JENIS PEKERJAAN No. 1 s/d 84

34. Status Perkawinan | 1. Kawin | 2. Blm Kawin | 3. Janda | 4. Duda

35. Nomor Paspor RI

V. DATA AYAH (orang tua angkat)

36. Nomor Induk Kependudukan (NIK)

37. Nomor Kartu Keluarga (Nomor KK)

38. Nomor Paspor

39. Nama Lengkap

40. Tempat/Tanggal Lahir | Tgl | Bln | Thn

41. Alamat di Luar Negeri

42. Alamat di Indonesia | RT | RW

Kode Pos | Telepon

a. Desa/Kelurahan | c. Kab./Kota

b. Kecamatan | d. Propinsi

43. Agama/Kepercayaan | 1. Islam | 2. Kristen | 3. Katholik | 4. Hindu | 5. Budha | 6. Khonghucu | 7.

44. Pekerjaan | Lihat tata cara pengisian formulir VII JENIS PEKERJAAN

45. Status Perkawinan | 1. Kawin | 2. Blm Kawin | 3. Janda | 4. Duda

46. Nomor Paspor RI

IV. DATA ADMINISTRASI

Hanya Diisi oleh petugas

47 Nomor Putusan/Penetapan Pengadilan

48. Tanggal Putusan/Penetapan Pengadilan | Bln | Thn

49. Nama Lembaga Peradilan

50. Tempat Lembaga Peradilan

51. Nomor Surat Pengangkatan Anak (LN)

52. Tanggal Surat Pengangkatan Anak (LN) | Bln | Thn

53. Lembaga yang mengeluarkan (LN)

54. Nama Petugas Entri Data

55. Tanggal Entri Data | Tgl | Bln | Thn

56....., ...

Mengetahui,
Kepala Perwakilan RI .....

Petugas Pencatat

Pelapor

57. _____
Konsuler

58. _____
(Nama Jelas)

59. _____
(Nama Jelas)